

令和6年度  
狛江市前期基本計画の指標等に係る  
市民アンケート

調査報告書

令和6年7月

狛江市



# 目 次

## 第1章 調査概要

1. 調査目的	1
2. 調査設計	1
3. 調査項目	1
4. 回答結果	2
5. その他	4

## 第2章 回答者属性

5

## 第3章 調査結果

7

狛江市に対する考えについて	10
人権について	18
防災・防犯について	21
商業・農業・消費生活について	31
友好都市について	40
子育てについて	43
地域活動、健康づくりについて	47
生涯学習について	59
芸術文化について	62
スポーツや運動について	65
歴史・伝統について	68
環境について	71
市民参加・協働について	86
狛江市役所について	94
狛江市の取組に対する評価について	113

## 第4章 調査票

116

## 第1章 調査概要

### 1. 調査目的

本調査は、以下の事項の把握を目的とする。

- ① 狛江市前期基本計画に掲げる指標のうち、市民の状況等を対象とするものの現状値
- ② 各課から希望のあった調査
- ③ 市民による狛江市の取組に対する評価

### 2. 調査設計

- (1) 調査対象…満18歳以上の市民（令和6年4月1日現在）
- (2) 調査票数…2,500人
- (3) 抽出方法…狛江市住民基本台帳から、性別・年齢の人口構成に合わせて無作為抽出
- (4) 調査方法…郵送配布、郵送回答・Web回答併用
- (5) 調査期間…令和6年4月12日から令和6年5月2日まで（21日間）

### 3. 調査項目

回答者属性

狛江市に対する考えについて

人権について

防災・防犯について

商業・農業・消費生活について

友好都市について

子育てについて

地域活動、健康づくりについて

生涯学習について

芸術文化について

スポーツや運動について

歴史・伝統について

環境について

市民参加・協働について

狛江市について

狛江市の取組に対する評価について

#### 4. 回答結果

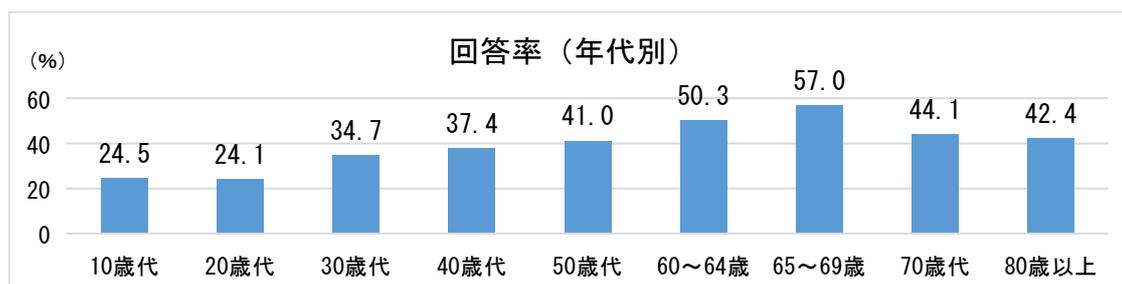
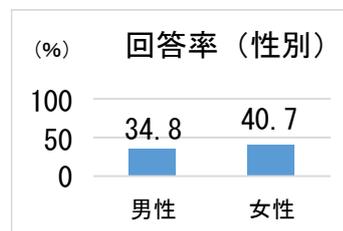
合計…998 通（回答率 39.9%）

・性別・年代ごとの対象者数及び配布・回答結果

属性		対象者数※1		配布数		回答数		
		実数 (人)	構成比 (%)	実数 (人)	構成比 (%)	実数 (人)	構成比 (%)	回答率 (%)
総数（18歳以上）		66,408		2,500		998		39.9%
性別	男性	32,426	48.8%	1,221	48.8%	425	42.6%	34.8%
	女性	33,982	51.2%	1,279	51.2%	521	52.2%	40.7%
	その他	-	-	-	-	2	0.2%	-
	回答したくない	-	-	-	-	18	1.8%	-
	未回答	-	-	-	-	32	3.2%	-
年齢	10歳代	1,297	2.0%	49	2.0%	12	1.2%	24.5%
	20歳代	9,474	14.3%	357	14.3%	86	8.6%	24.1%
	30歳代	9,811	14.8%	369	14.8%	128	12.8%	34.7%
	40歳代	12,264	18.5%	462	18.5%	173	17.3%	37.4%
	50歳代	13,015	19.6%	490	19.6%	201	20.1%	41.0%
	60～64歳	4,743	7.1%	179	7.2%	90	9.0%	50.3%
	65～69歳	3,969	6.0%	149	6.0%	85	8.5%	57.0%
	70歳代	8,319	12.5%	313	12.5%	138	13.8%	44.1%
	80歳以上	3,516	5.3%	132	5.3%	56	5.6%	42.4%
	未回答	-	-	-	-	29	2.9%	-

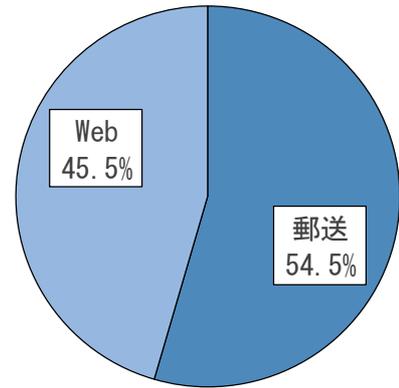
※1 令和6年3月1日現在の18歳以上の住民基本台帳登録者数

**回答率は、性別では男性より女性の方が高い。**  
**年代別では60歳代後半において最も高く、**  
**20歳代で最も低い。**



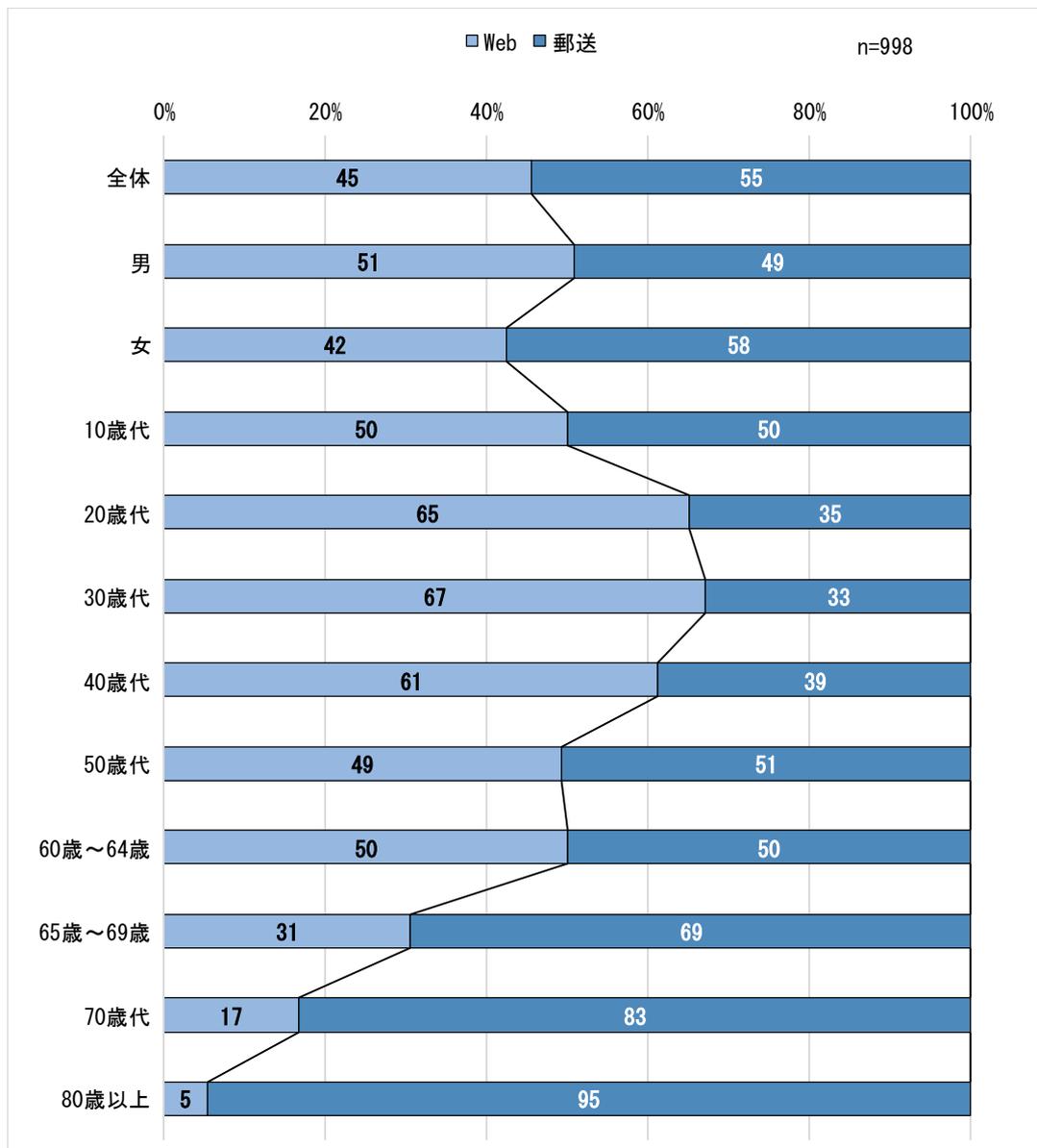
- ・ 回答方法の内訳  
回答はWeb 回答よりも郵送回答の方が多かった。  
年代別に見ると、20～50 歳代ではWeb 回答の割合が半数を超えている。

	回答数	構成比
郵送回答	544	54.5%
Web 回答	454	45.5%
合計	998	



n=998

■クロス集計（性別、年代別）



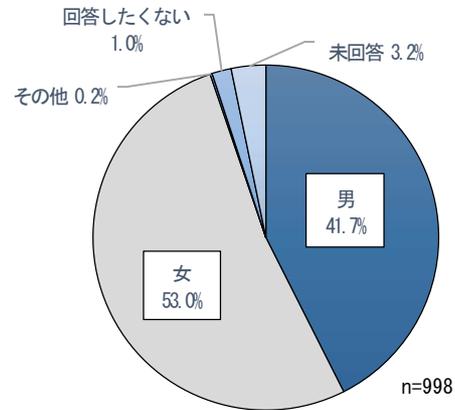
## 5. その他

- ・百分率（％）の計算は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が100%にならない場合がある。
- ・クロス集計においては、百分率（％）の計算は、小数点以下第1位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が100%にならない場合がある。また、回答数及び構成比の割合と異なる場合がある。なお、0及び小数点以下第1位を四捨五入して0になる値は数値を表記していない。

## 第2章 回答者属性

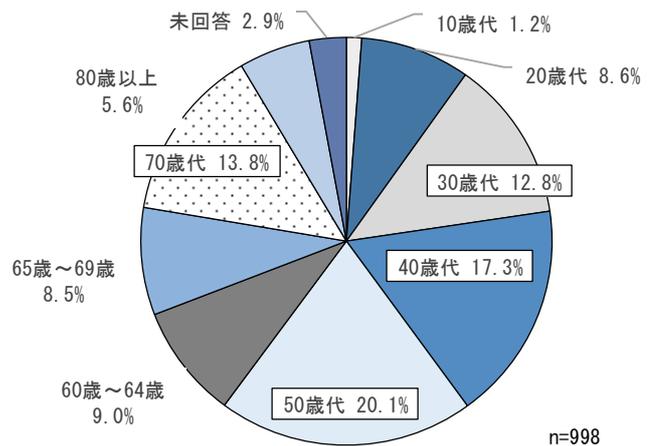
### 1 性別

	回答数	構成比
男	425	42.6%
女	521	52.2%
その他	2	0.2%
回答したくない	18	1.8%
未回答	32	3.2%
合計	998	



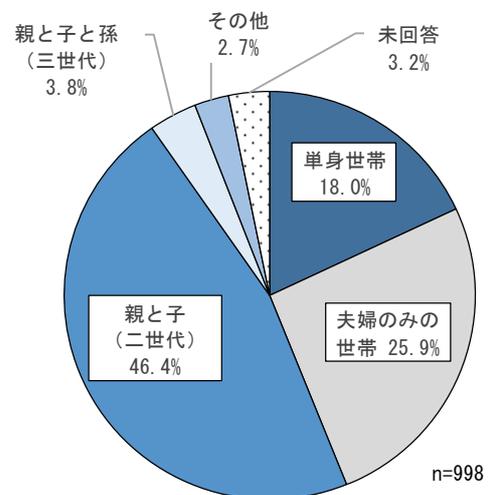
### 2 年齢

	回答数	構成比
10歳代	12	1.2%
20歳代	86	8.6%
30歳代	128	12.8%
40歳代	173	17.3%
50歳代	201	20.1%
60歳～64歳	90	9.0%
65歳～69歳	85	8.5%
70歳代	138	13.8%
80歳以上	56	5.6%
未回答	29	2.9%
合計	998	



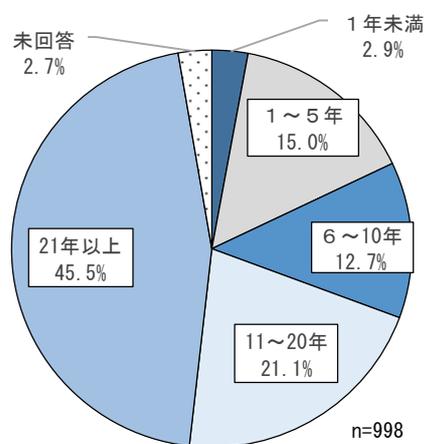
### 3 世帯構成

	回答数	構成比
単身世帯	180	18.0%
夫婦のみの世帯	258	25.9%
親と子（二世帯）	463	46.4%
親と子と孫（三世帯）	38	3.8%
その他	27	2.7%
未回答	32	3.2%
合計	998	



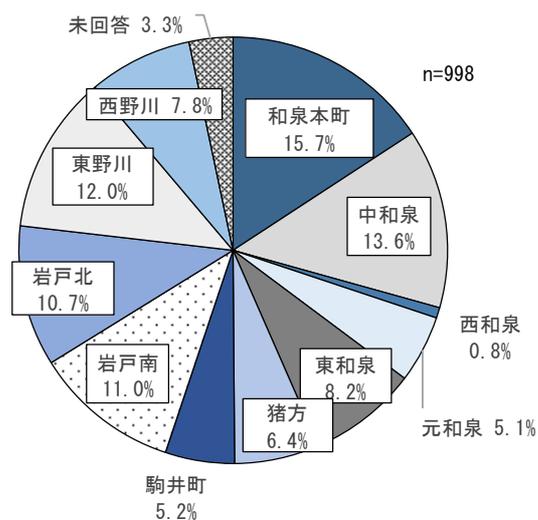
#### 4 居住年数

	回答数	構成比
1年未満	29	2.9%
1～5年	150	15.0%
6～10年	127	12.7%
11～20年	211	21.1%
21年以上	454	45.5%
未回答	27	2.7%
合計	998	



#### 5 居住地域

	回答数	構成比
和泉本町	157	15.7%
中和泉	136	13.6%
西和泉	8	0.8%
元和泉	51	5.1%
東和泉	82	8.2%
猪方	64	6.4%
駒井町	52	5.2%
岩戸南	110	11.0%
岩戸北	107	10.7%
東野川	120	12.0%
西野川	78	7.8%
未回答	33	3.3%
合計	998	



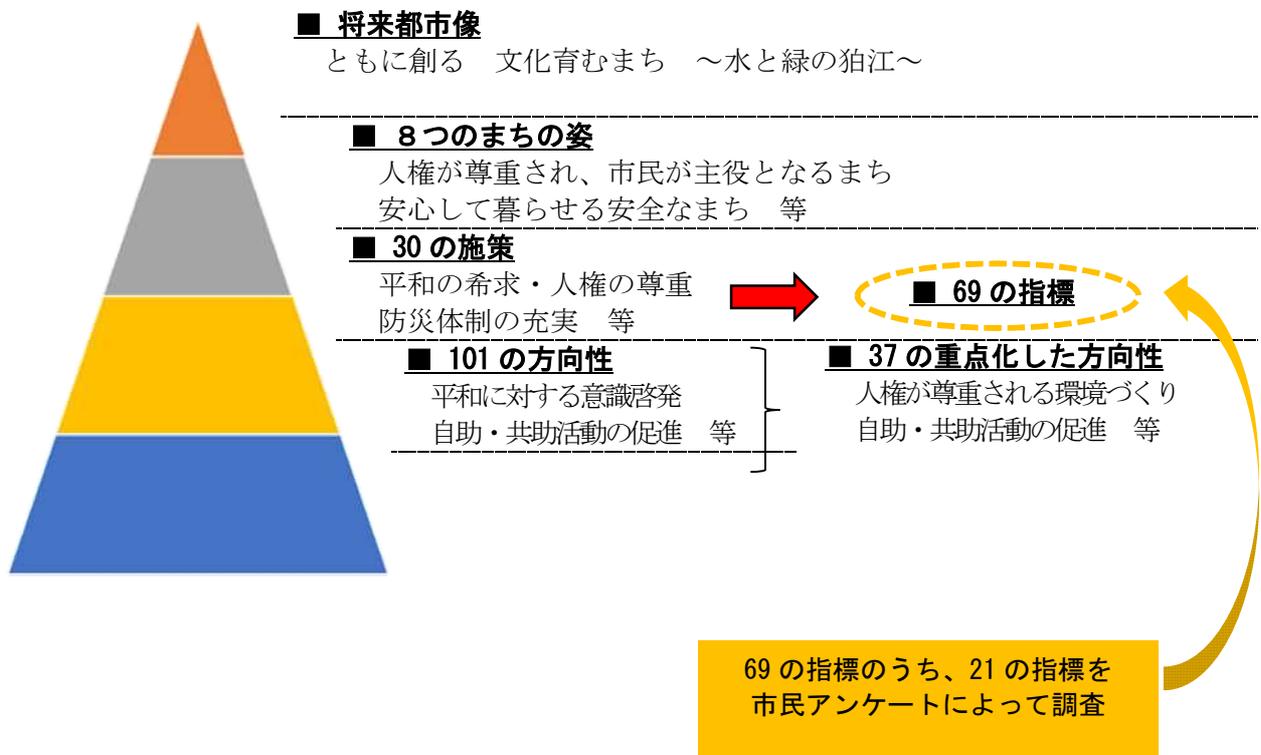
### 第3章 調査結果

狛江市前期基本計画では、取組の進捗状況を測るために指標を設定しており、このうち、市民の状況等を対象とするものの現状値を把握するためのアンケート調査を行った。

ここでは、各設問の調査結果と併せて、関連する施策指標、指標値の推移、回答者属性を交えた集計（クロス集計）を記載している。

なお、施策指標においては、平成30年度末の現状値及び計画最終年度である令和6年度末の目標値を記載している。

#### 参考：狛江市前期基本計画のつくり



## 設問一覧

設問	
問 1	あなたは、これからも狛江市に住み続けたいと思いますか。
問 2 - 1	あなたは、狛江市に対して愛着や誇りを持っていますか。
問 2 - 2 ※ 1	愛着や誇りを持つところを3つまで挙げてください。
問 3	あなたは、性別、国籍、障がいの有無等に関わらず、人権が尊重されていると思いますか。
問 4	あなたは、地震や台風等の自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意、家具の転倒防止器具の設置等、何らかの備えをしていますか。
問 5 ※ 2	令和4年5月に東京都は首都直下地震等による被害想定を発表し、狛江市では地震に伴う火災による被害などが懸念されていますが、あなたは、震災による火災などへの備えをしていますか。
問 6	あなたは、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間に、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会等、防災に関する催しに参加しましたか。
問 7	あなたは、狛江市が治安の良いまちだと感じますか。
問 8	あなたは、狛江市内での飲食や買い物が便利だと感じますか。
問 9	あなたは、日頃から狛江産の野菜や果物を意識して買ったり、食べたりしていますか。
問 10 ※ 2	あなたは、狛江市に消費生活センターが設置されていることを知っていますか。
問 10 - 2 ※ 1 ※ 2	今までに消費生活センターを利用したことがないのはなぜですか。
問 11 ※ 2	狛江市に、友好都市（新潟県長岡市川口地域、山梨県小菅村）があることを知っていますか。
問 12 ※ 2	今後の友好都市との交流事業では、どのような取組が必要だと思えますか。
問 13 ※ 2	あなたは、子育てひろばや子育て応援プログラム、プレーパーク、児童センター・児童館等、狛江市内での子育てに関する取組や活動が活発だと感じますか。
問 14	あなたには、日頃から地域の行事や活動に参加したり、他の人と触れ合ったりする機会がありますか。
問 15	あなたは、日頃から健康づくりに取り組んでいますか。
問 16 - 1 ※ 2	あなたは将来に不安を感じていますか。
問 16 - 2 ※ 1 ※ 2	あなたは何に対して不安を感じていますか。
問 17	あなたは、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間に、図書館で調べ物をしたり、公民館の講座や講演会に参加したり、その他趣味の活動やレクリエーション活動等、学びに関する活動や体験をしましたか。

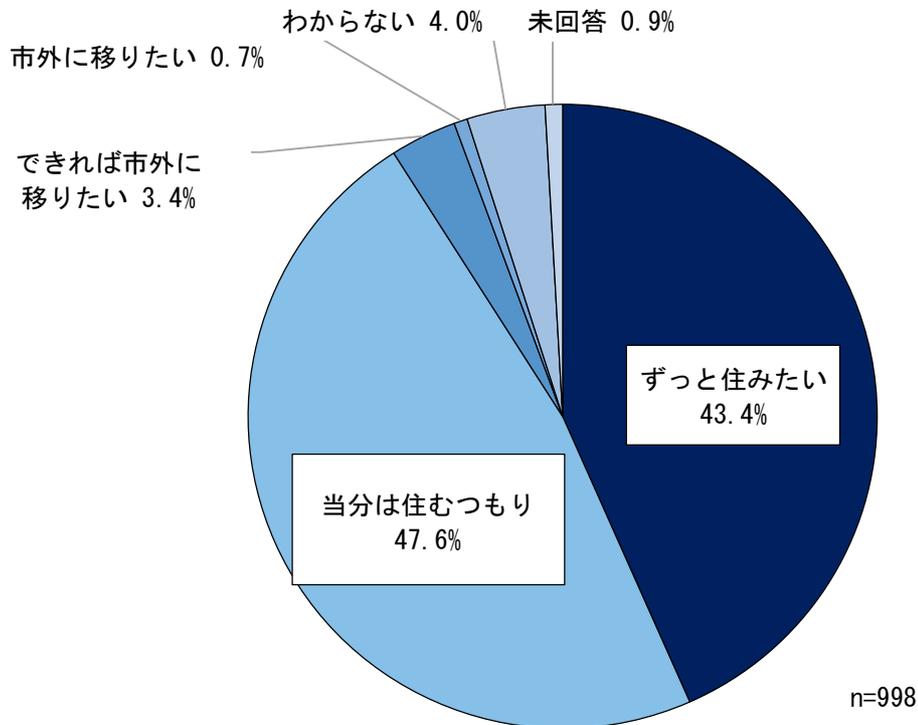
設問	
問 18	あなたは、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間に、コンサートホールや美術館・ギャラリー等で音楽や芸術を鑑賞していたり、自ら芸術文化活動に取り組んだりする機会がありましたか。
問 19	あなたは、ウォーキングや散歩（散策やペットの散歩、意識的な階段の利用等を含む）、体操（ラジオ体操や職場体操、ストレッチ、ヨガ等を含む）、ランニング、野球、サッカー等のスポーツや運動をどれくらいの頻度で行っていますか。
問 20※2	あなたは、狛江市の歴史や伝統について、関心を持ったり、見聞きしたりしたことがありますか。
問 21※2	あなたは、狛江市内の緑が豊かだと感じますか。
問 22※2	あなたは、多摩川統一清掃や野川美化清掃、クリーン大作戦、町会・自治会や団体による狛江市内の美化活動に参加したことがありますか。
問 23※2	「生物多様性」という言葉について知っていますか。
問 24※2	あなたは、多摩川に対して愛着を持っていますか。
問 25※2	あなたは多摩川河川敷の整備や活用などに対して満足していますか。
問 26※2	あなたは、行政活動に市民の意見を反映する場（審議会・委員会・パブリックコメント等）に、より多くの市民が参加するようになるためには何が必要だと思いますか。
問 27※2	あなたは、市民活動支援センター「こまえくぼ1234」を利用したことがありますか。
問 28※2	あなたは、現在市民活動（ボランティアを含む）を行っていますか。
問 29※2	あなたは、より多くの市民が市民活動（ボランティアを含む）に参加するようになるためには何が必要だと思いますか。
問 30-1	あなたは、必要とする市政情報について、広報こまえや市ホームページ、市X（旧ツイッター）等でいつでも得ることができていると感じていますか。
問 30-2※1	主に何で情報を得ますか。
問 30-3※1	情報を得ることができていないと感じる理由を教えてください。
問 31	あなたは、狛江市役所が質の高い行政運営を行っていると感じていますか。
問 32	あなたは、狛江市役所職員の対応（窓口や電話等）に満足していますか。
問 33※2	あなたは、年4回発行されている「GG（旧こまえ市議会だより）」を知っていますか。
問 34	本アンケートに関する御意見、市政に関する御意見等、何でも御記入ください。
問 35-1	市の取組を評価できると思う施策を5個選択してください。
問 35-2	市の取組をもっと進めていくべきと思う施策を5個選択してください。

※1 前問（前々問）に対し、内容を詳細に把握するための設問

※2 前期基本計画の指標とは直接関連はないが、市民の方の状況を把握するための設問

## ● 狛江市に対する考えについて

●問1 あなたは、これからも狛江市に住み続けたいと思いますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



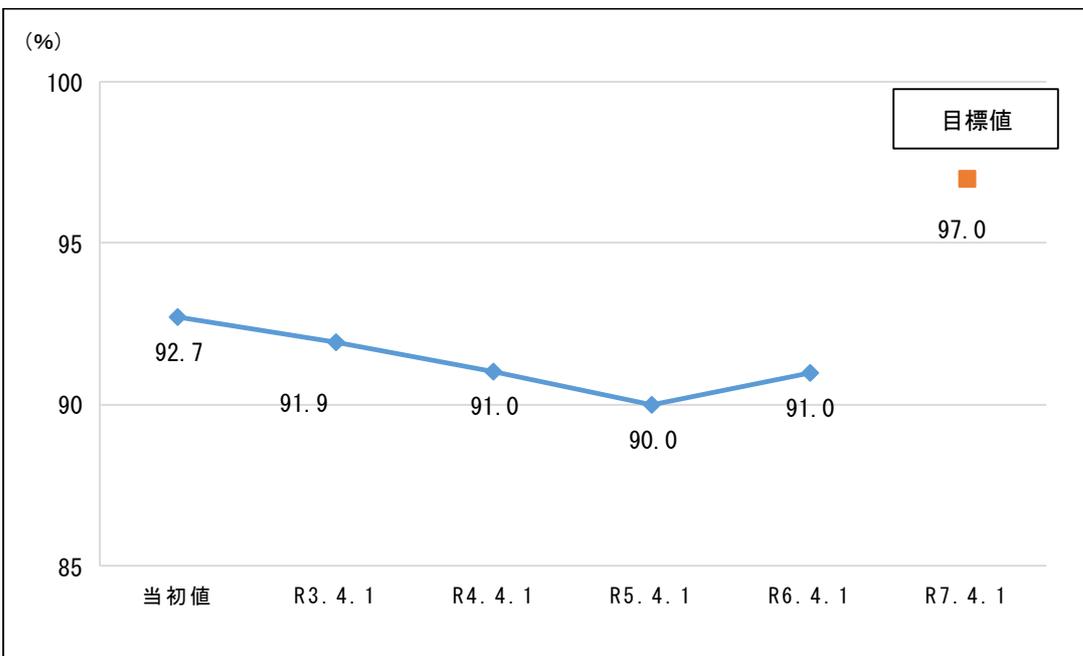
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
ずっと住みたい	433	43.4%
当分は住むつもり	475	47.6%
できれば市外に移りたい	34	3.4%
市外に移りたい	7	0.7%
わからない	40	4.0%
未回答	9	0.9%
合計	998	

■施策指標

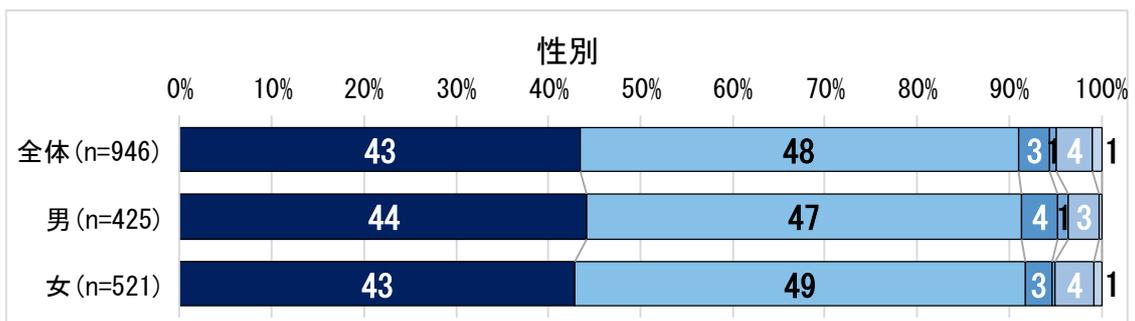
施策	3-①「魅力の創出・向上・発信」
目指す姿	芸術・文化、イベント、地域資源等まちに溢れる様々な魅力を通じて、にぎわいや市民同士の交流が創出され、多くの市民が市に愛着・誇りを持っています。また、その魅力が市外にも広く伝わり、市の認知度が向上しています。
指標	狛江市に住み続けたいと思う市民の割合(%)は、 <b>91.0%</b> (「ずっと住みたい」、「当分は住むつもり」の回答数の合計の割合)

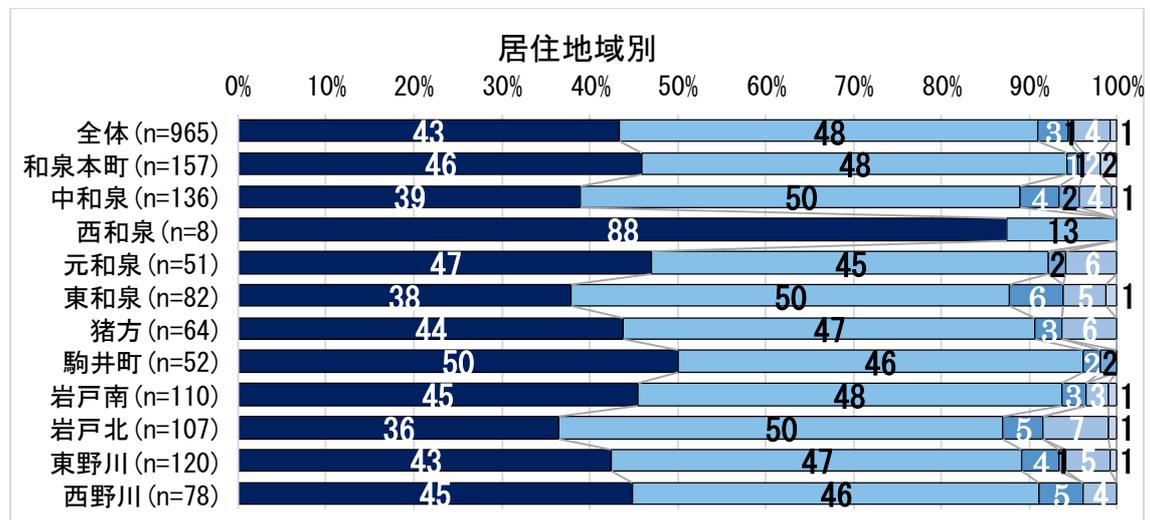
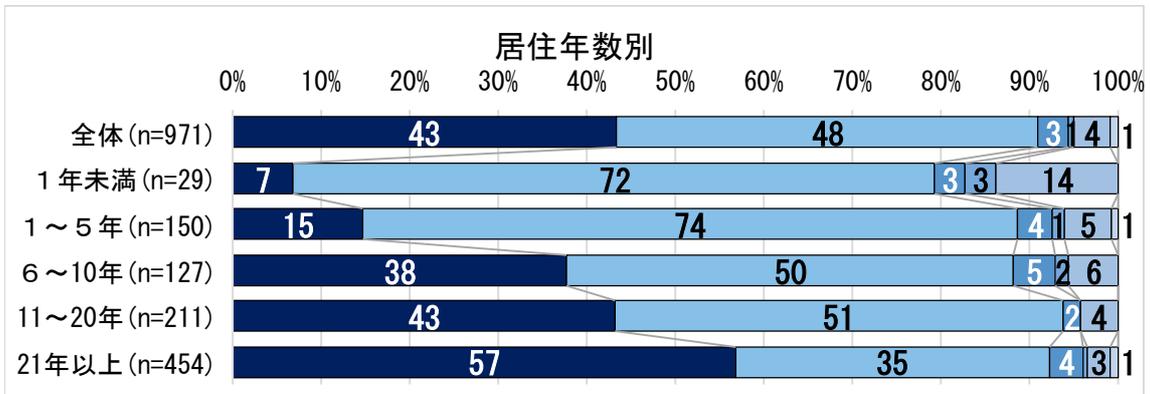
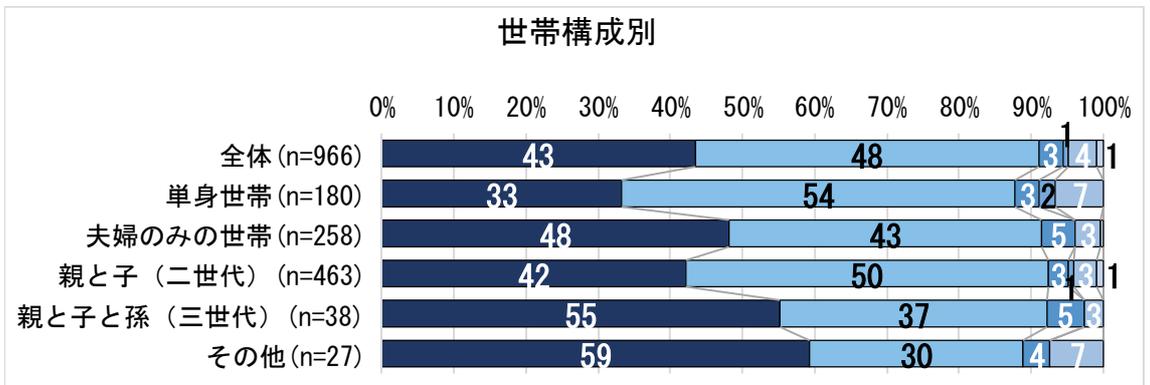
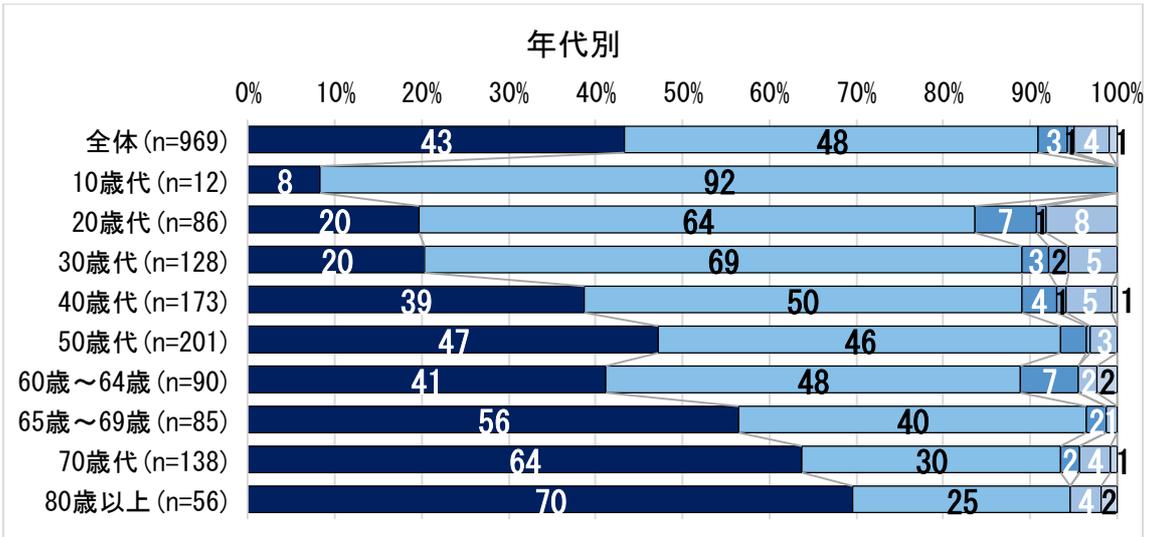
■施策指標の推移



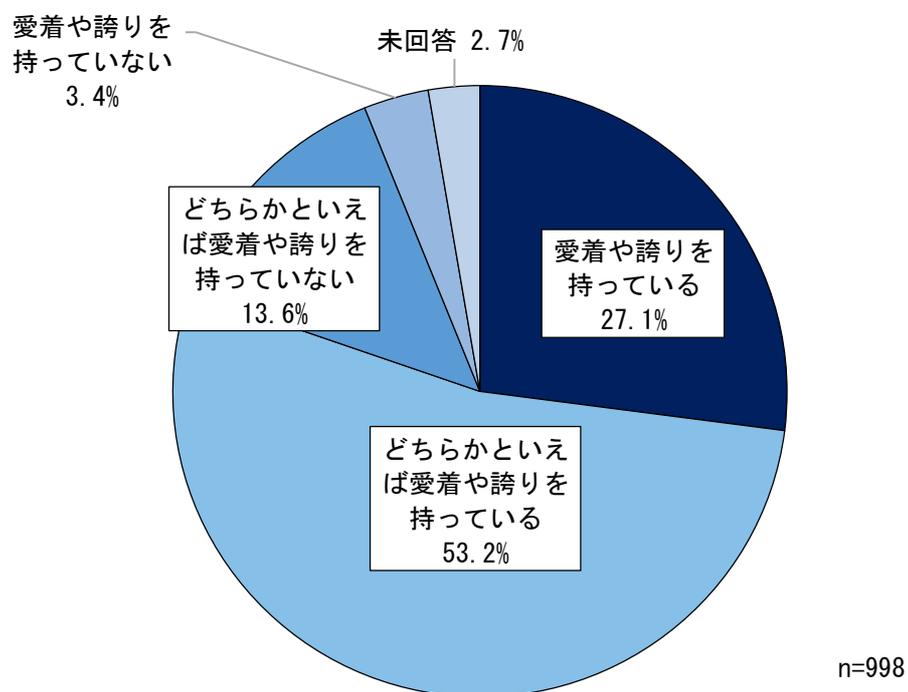
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

- ずっと住みたい
- 当分は住むつもり
- できれば市外に移りたい
- 市外に移りたい
- わからない
- 未回答





●問2-1 あなたは、狛江市に対して愛着や誇りを持っていますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



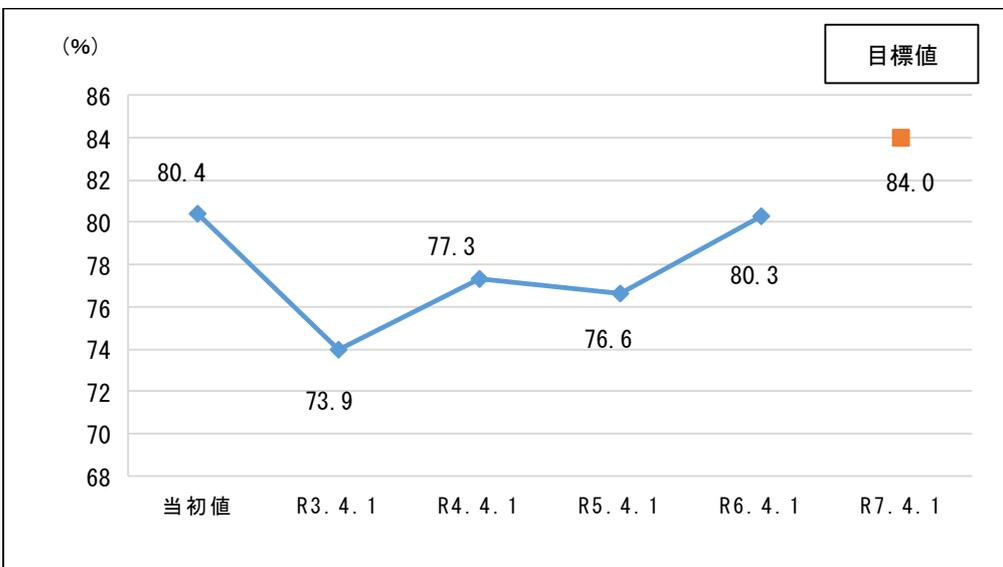
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
愛着や誇りを持っている	270	27.1%
どちらかといえば愛着や誇りを持っている	531	53.2%
どちらかといえば愛着や誇りを持っていない	136	13.6%
愛着や誇りを持っていない	34	3.4%
未回答	27	2.7%
合計	998	

■施策指標

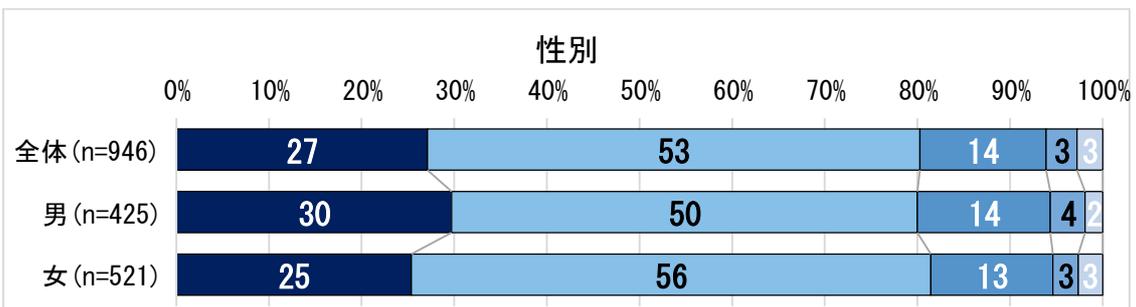
施策	3-①「魅力の創出・向上・発信」
目指す姿	芸術・文化、イベント、地域資源等まちに溢れる様々な魅力を通じて、にぎわいや市民同士の交流が創出され、多くの市民が市に愛着・誇りを持っています。また、その魅力が市外にも広く伝わり、市の認知度が向上しています。
指標	<p>狛江市に愛着や誇りを持っている市民の割合（%）は、<b>80.3%</b></p> <p>（「愛着や誇りを持っている」、「どちらかといえば愛着や誇りを持っている」の回答数の合計の割合）</p>

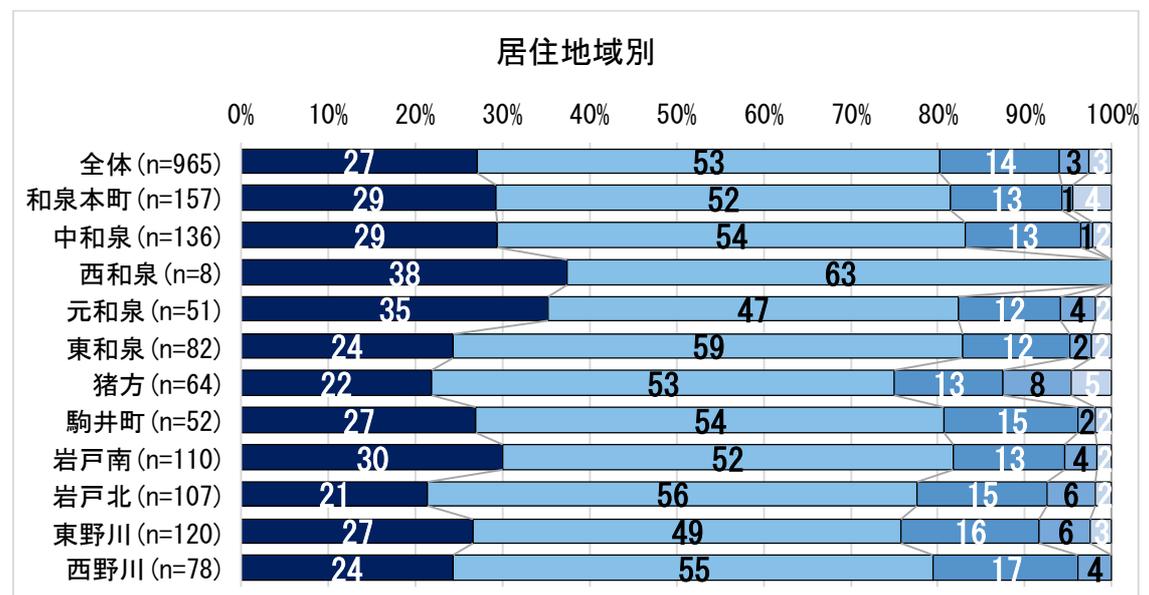
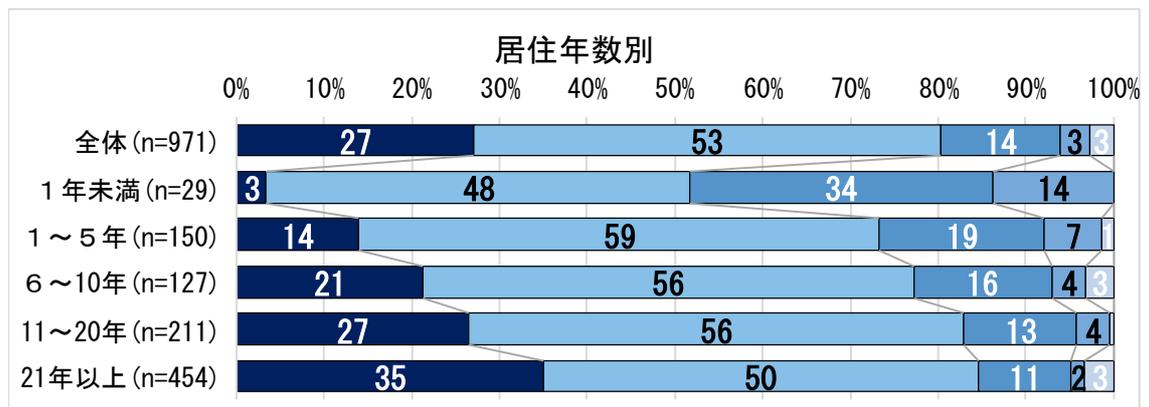
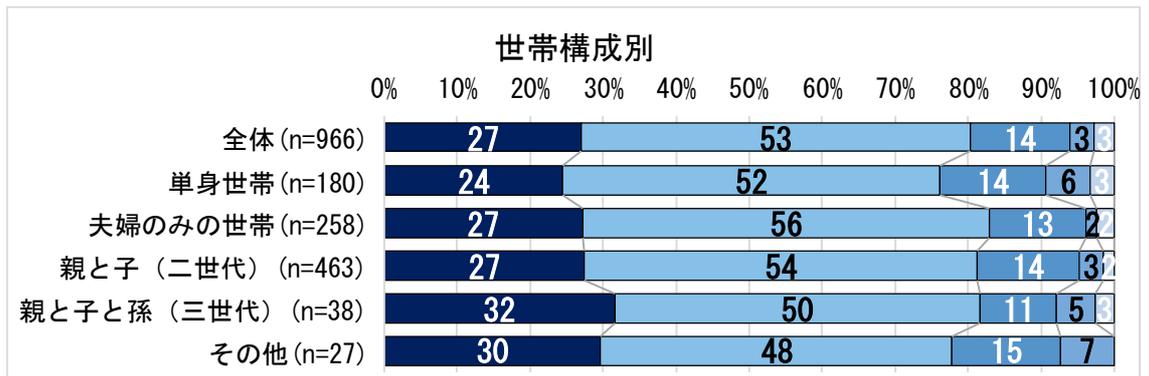
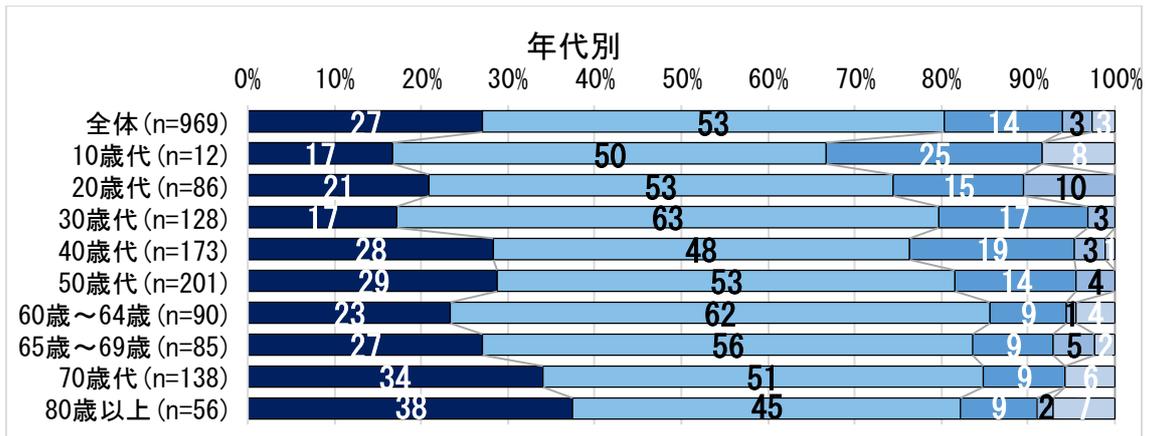
■施策指標の推移



■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

■ 愛着や誇りを持っている
■ どちらかといえば愛着や誇りを持っている
■ どちらかといえば愛着や誇りを持っていない
■ 愛着や誇りを持っていない
■ 未回答





※問2-1で「愛着や誇りを持っている」又は「どちらかといえば愛着や誇りを持っている」を選択した方へお聞きします。

●問2-2 愛着や誇りを持つところを3つまで挙げてください。  
(自由記述)

合計 1,657件

主な意見(原文のとおり)

治安が良い	公衆衛生対策がしっかりしていて安心 (ワクチン接種が迅速であったこと)
高層ビルがない	狛江で生まれ育ったので
都心へのアクセスがいいところ	駅前開発が進んでいる
住みやすさ	ゆとりのある街(歩道)
人と人とのふれあい。アットホームな感じ	狭い分全体把握しやすく、行政も行き届きやすい。
自然が豊か	古墳等、古代からの歴史がある
スーパーなどが多く、買い物に不便しない。	多摩川が近く散歩できるところ
面積が小さいから他のところより地元意識強いし愛着ある。	駅前のイベントなど、地域交流がさかん。
土地が平坦	各家庭にごみ収集車が来る
スケールが小さく自然とのバランスが良く騒々しくないところ	市政との距離が近く、サービス提供を受けやすいので住みやすい
これから発展しそうなところ	とても小さな愛らしい街だから
地元の野菜を食べられる	子育てに向けた住み心地・街並み。
町がきれい	のどかなところ
コンパクトでアットホームな雰囲気	美味しいお店が沢山ある

#### 【テキストマイニングによる分析】

愛着や誇りを持つところについて、テキストマイニングによる分析を行った。

テキストマイニングとは、大量の文章データ(テキストデータ)から、有益な情報を取り出すことの総称である。自然言語解析の手法を使って、文章を単語(名詞、動詞、形容詞等)に分割し、それらの出現頻度や相関関係を分析することで、有益な情報を抽出することができる。とされている。

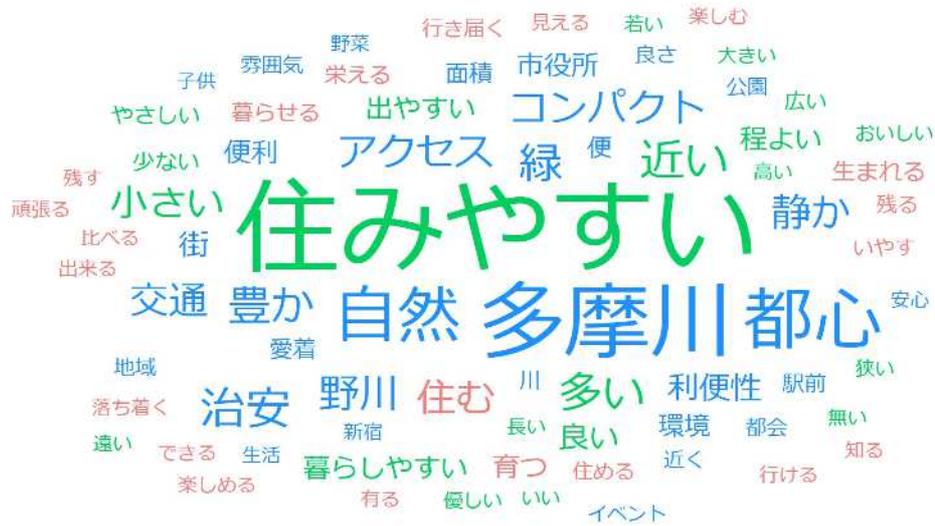
なお、分析に当たっては、出現頻度が高いにもかかわらず有益な情報を抽出する上であまり参考とならない単語については、一部取り除いた上で分析を行っている。

(例: 狛江、市民)

※ユーザーローカルテキストマイニングツール(<https://textmining.userlocal.jp/>)による分析

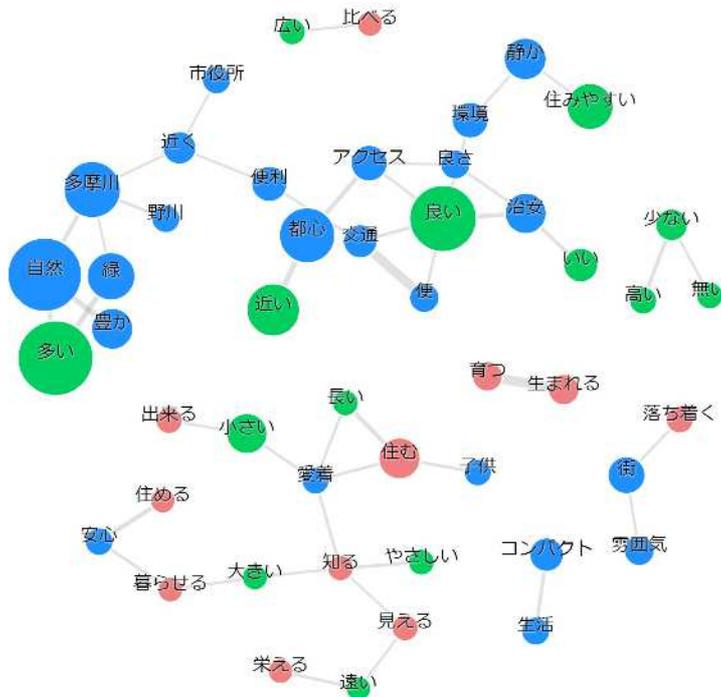
## ■ワードクラウド

文章中出现する単語の中から特徴的な単語を選び出し、図示している。単語の大きさはどれだけ特徴的であるかを表しており、図の中心から外側に向かって、名詞・動詞・形容詞の品詞ごとに区分されている。



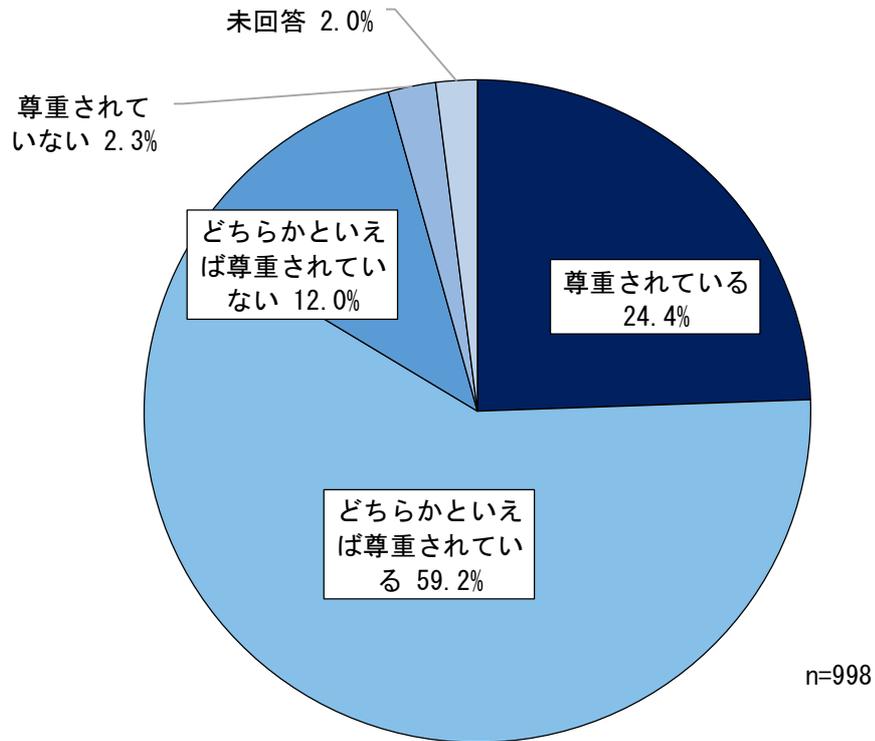
## ■共起キーワード

文章中出现する単語について、その出現パターンが似ている単語を線で結び、図示している。また、出現数が多い単語ほど大きく、共起の程度が強い単語同士ほど太い線で図示している。



## ● 人権について

- 問3 あなたは、性別、国籍、障がいの有無等に関わらず、人権が尊重されていると思いますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



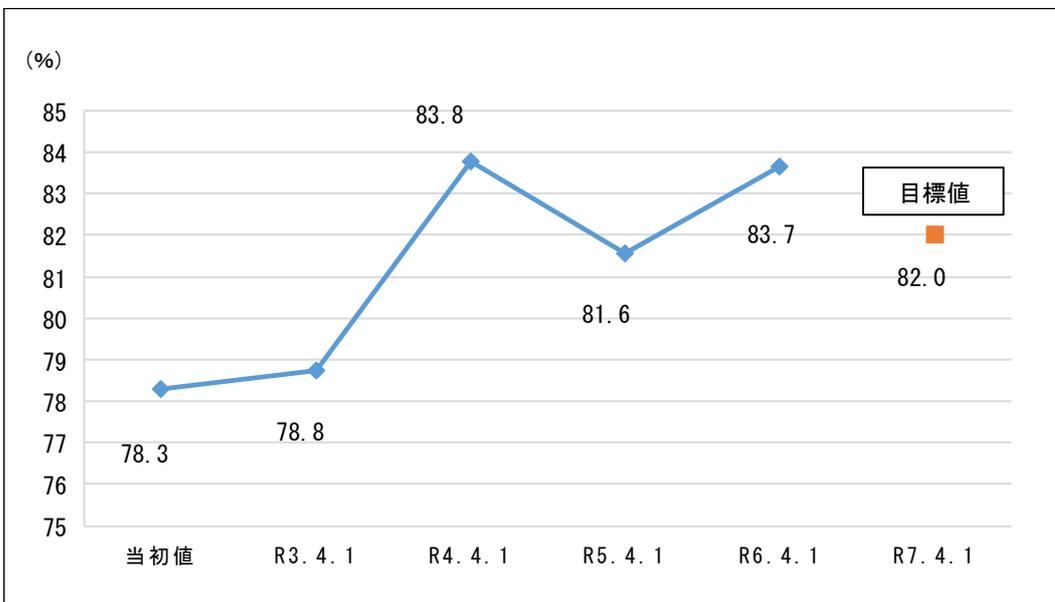
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
尊重されている	244	24.4%
どちらかといえば尊重されている	591	59.2%
どちらかといえば尊重されていない	120	12.0%
尊重されていない	23	2.3%
未回答	20	2.0%
合計	998	

■施策指標

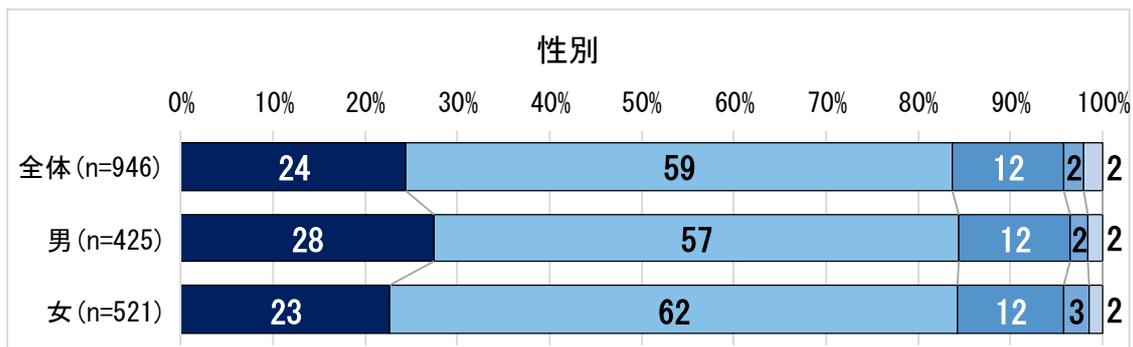
施策	1-①「平和の希求・人権の尊重」
目指す姿	平和の大切さや尊さが継承され、一人ひとりの人権が尊重されるとともに、誰もが地域社会の一員として安心して暮らすことができます。
指標	性別、国籍、障がいの有無等に関わらず、  人権が尊重されていると思う市民の割合（%）は、 <b>83.7%</b>  （「尊重されている」、「どちらかといえば尊重されている」の回答数の合計の割合）

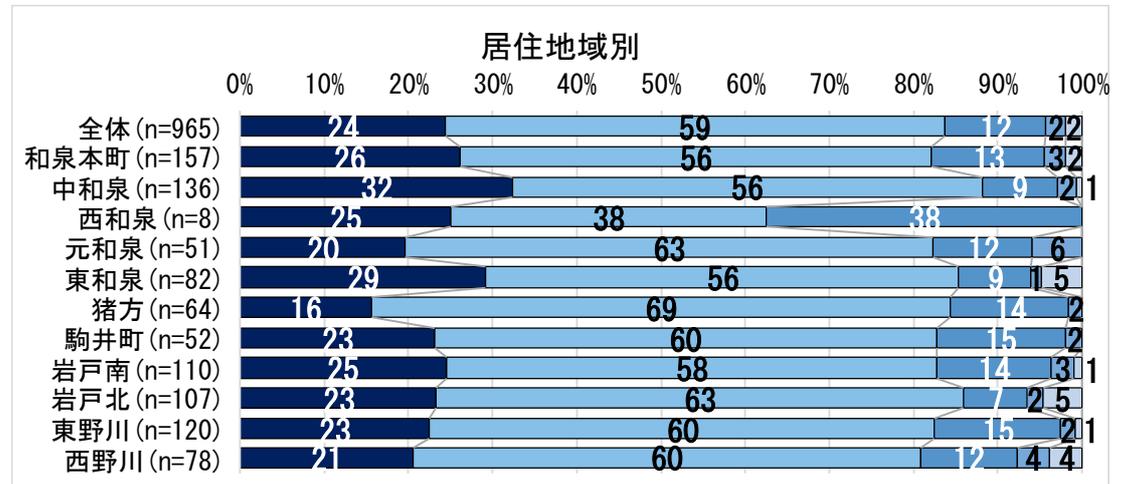
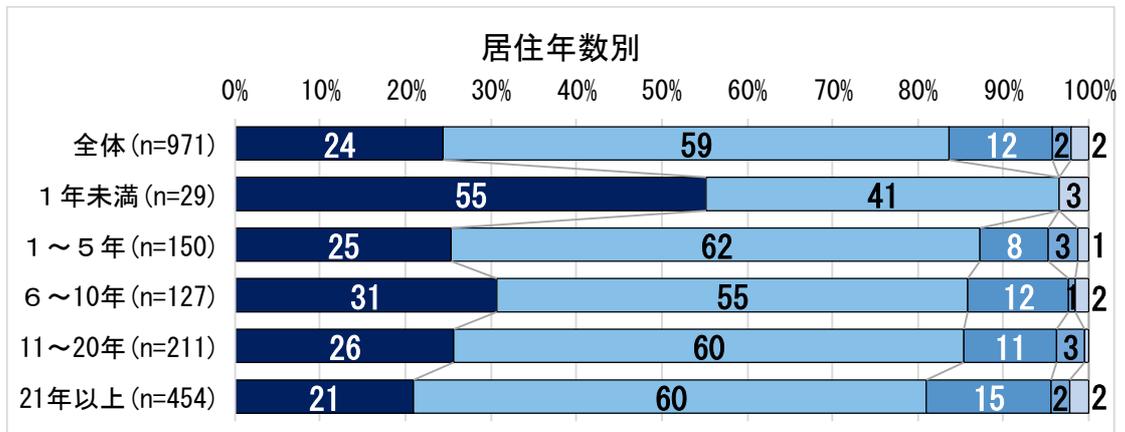
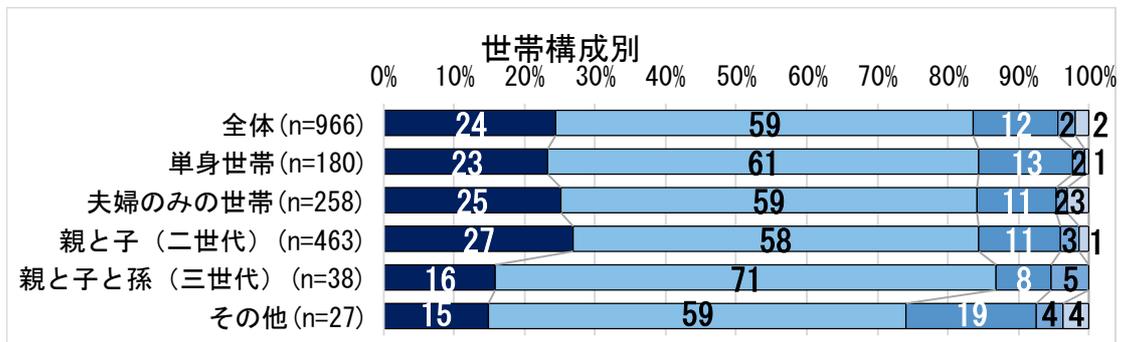
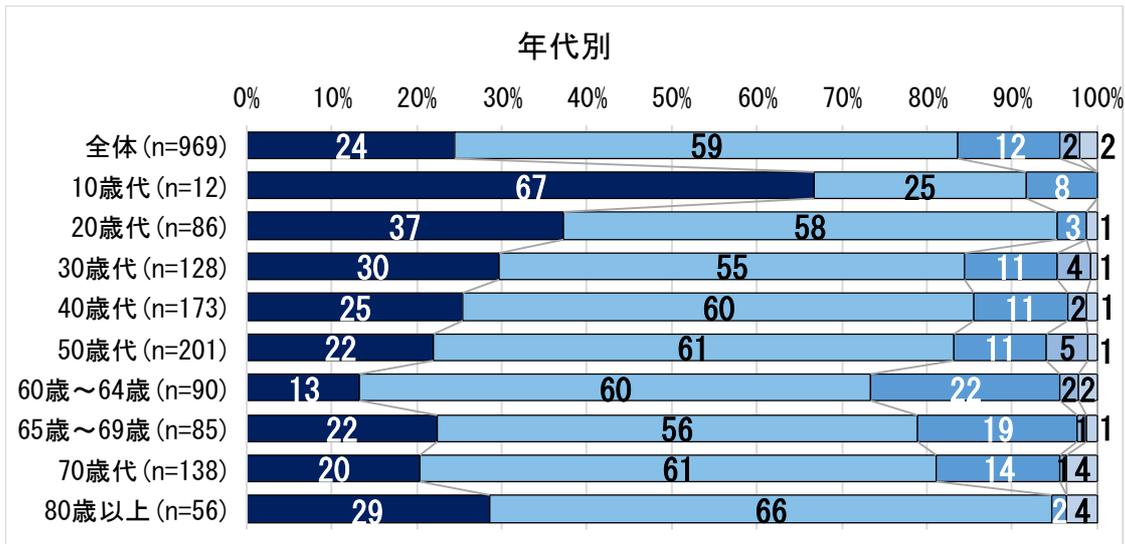
■施策指標の推移



■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

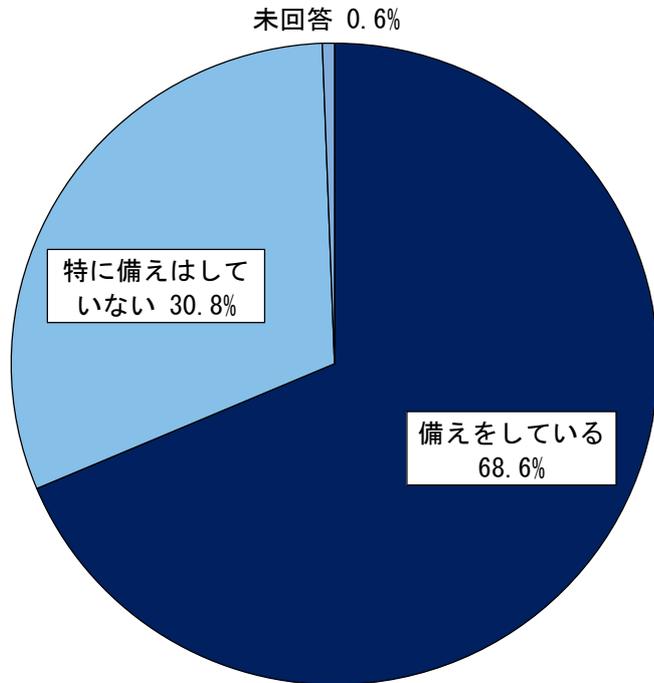
■ 尊重されている	■ どちらかといえば尊重されている
■ どちらかといえば尊重されていない	■ 尊重されていない
■ 未回答	





## ● 防災・防犯について

- 問4 あなたは、地震や台風等の自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意、家具の転倒防止器具の設置等、何らかの備えをしていますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



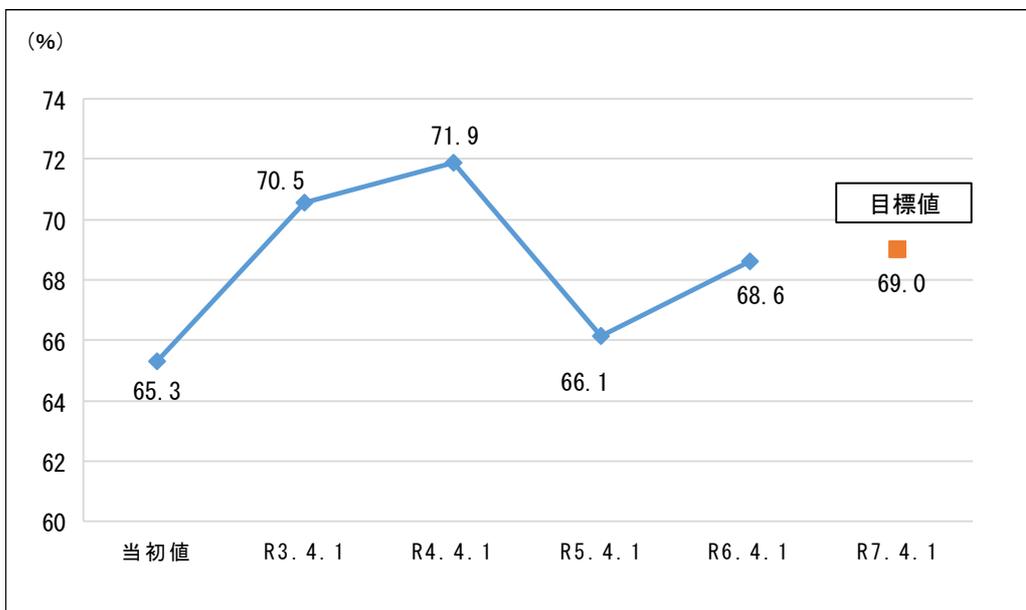
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
備えをしている	685	68.6%
特に備えはしていない	307	30.8%
未回答	6	0.6%
合計	998	

■施策指標

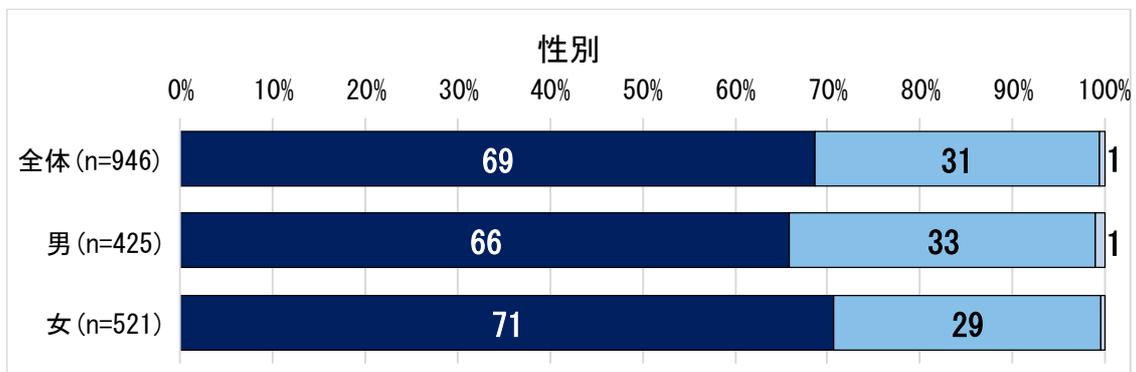
施策	2-①「防災体制の充実」
目指す姿	市民一人ひとりが高い防災意識を持ち、コンパクトである地域特性を活かした防災体制が整っています。また、災害から市民の生命や財産を守ることができる安心・安全なまちになっています。
指 標	自然災害に対して何らかの備えをしている市民の割合(%)は、 <b>68.6%</b> (「備えをしている」の割合)

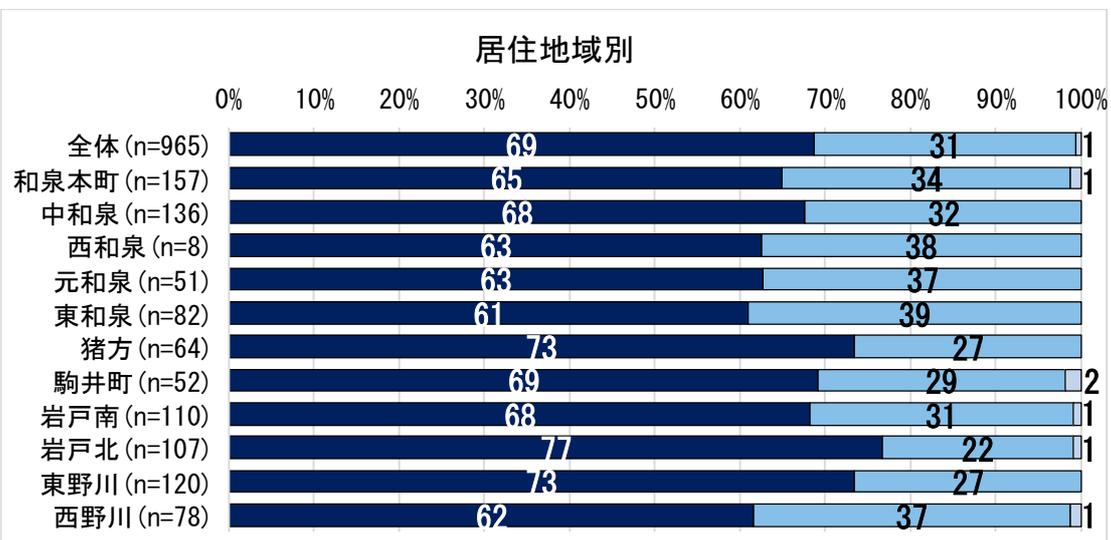
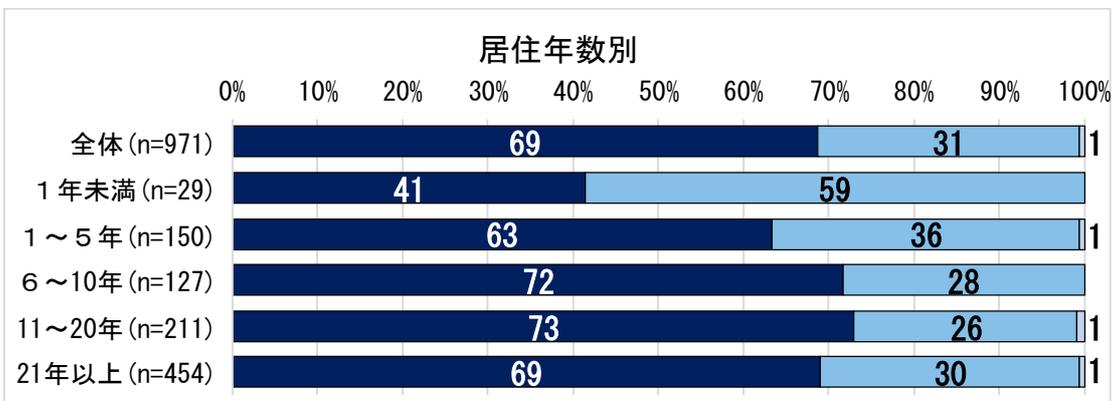
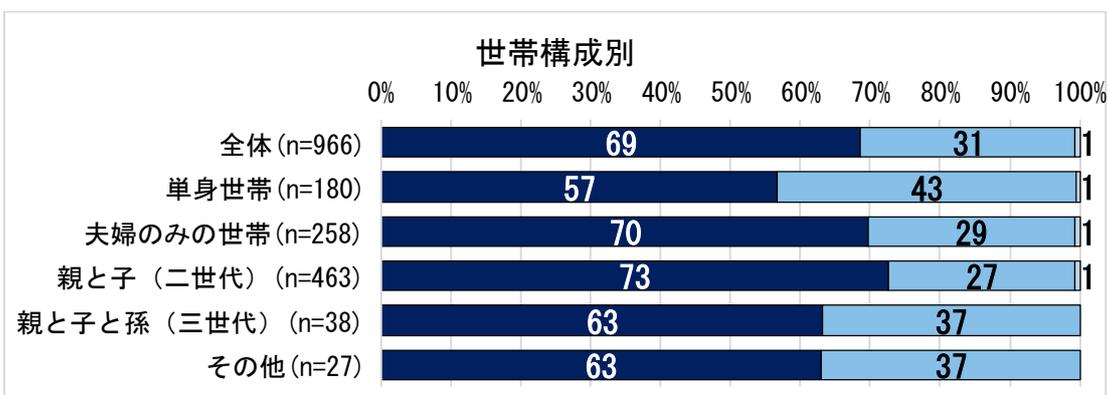
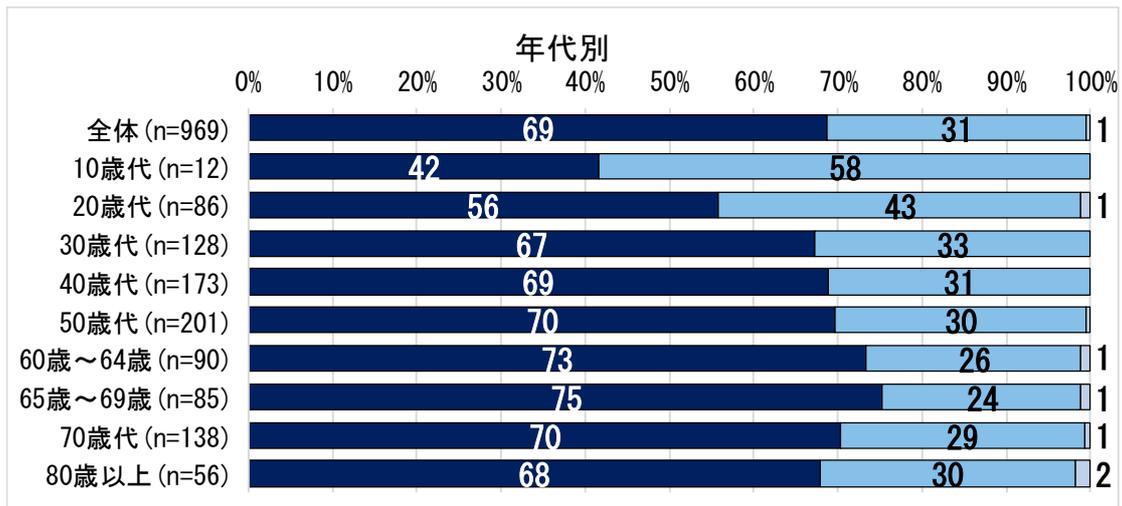
■施策指標の推移



■クロス集計 (性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別)

■ 備えをしている    □ 特に備えはしていない    □ 未回答

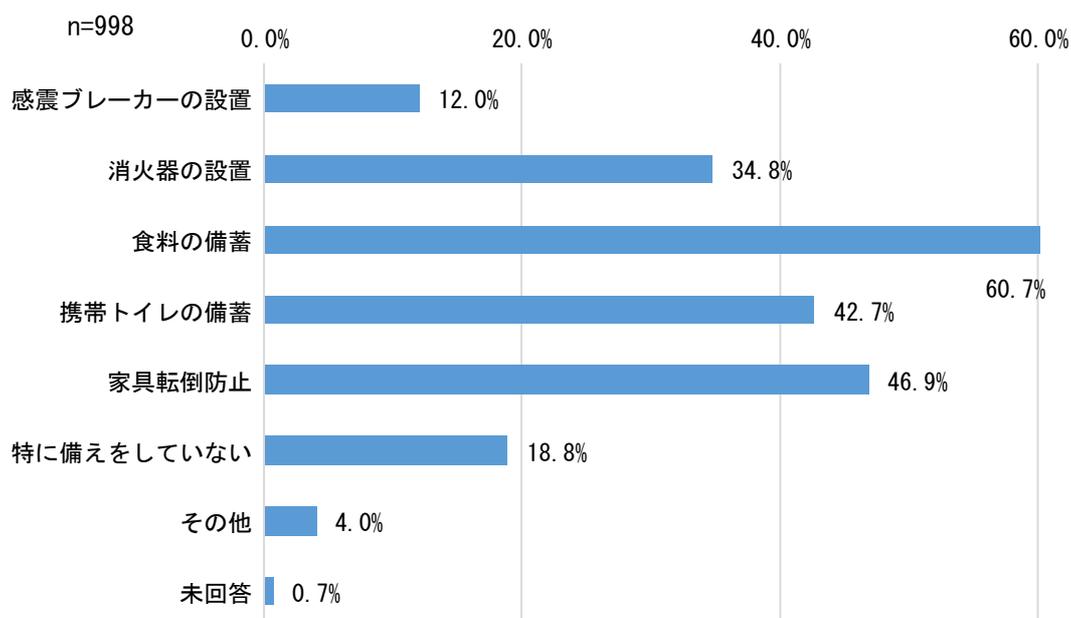




●問5 令和4年5月に東京都は首都直下地震等による被害想定を発表し、狛江市では地震に伴う火災による被害などが懸念されていますが、あなたは、震災による火災などへの備えをしていますか。  
(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

震災による火災への備えとして最も多い回答は、

「食料の備蓄」で、割合は、**60.7%**

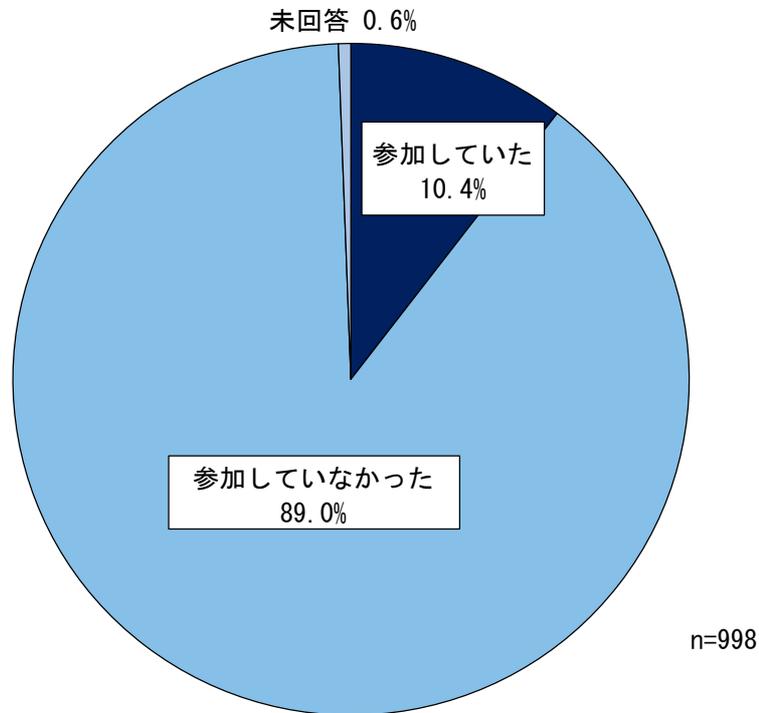


■回答数及び割合

	回答数	割合※
感震ブレーカー	120	12.0%
消火器の設置	347	34.8%
食料の備蓄	606	60.7%
携帯トイレの備蓄	426	42.7%
家具転倒防止	468	46.9%
特に備えをしていない	188	18.8%
その他	40	4.0%
未回答	7	0.7%
合計	2,202	

※回答者合計の998人に対する割合

●問6 あなたは、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間に、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会等、防災に関する催しに参加していましたか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



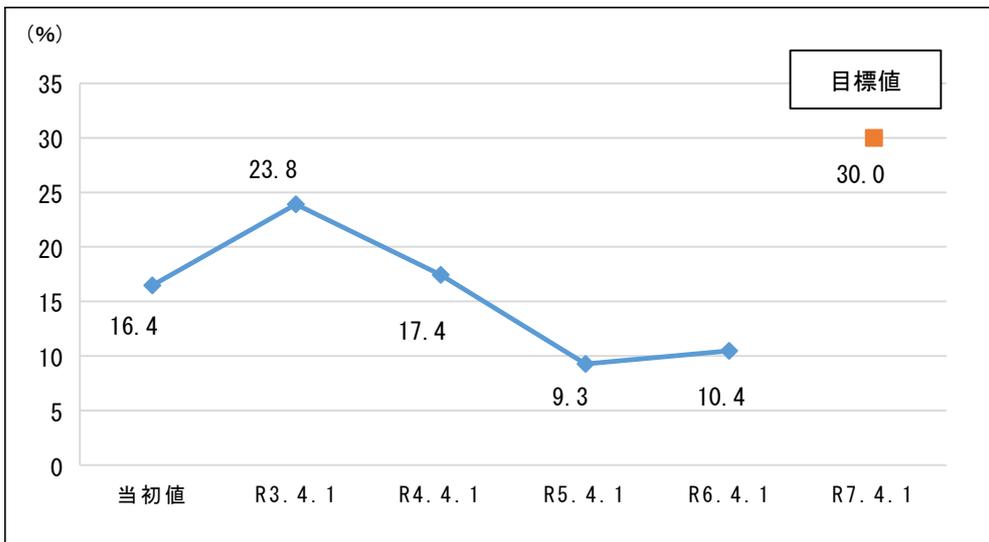
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
参加していた	104	10.4%
参加していなかった	888	89.0%
未回答	6	0.6%
合計	998	

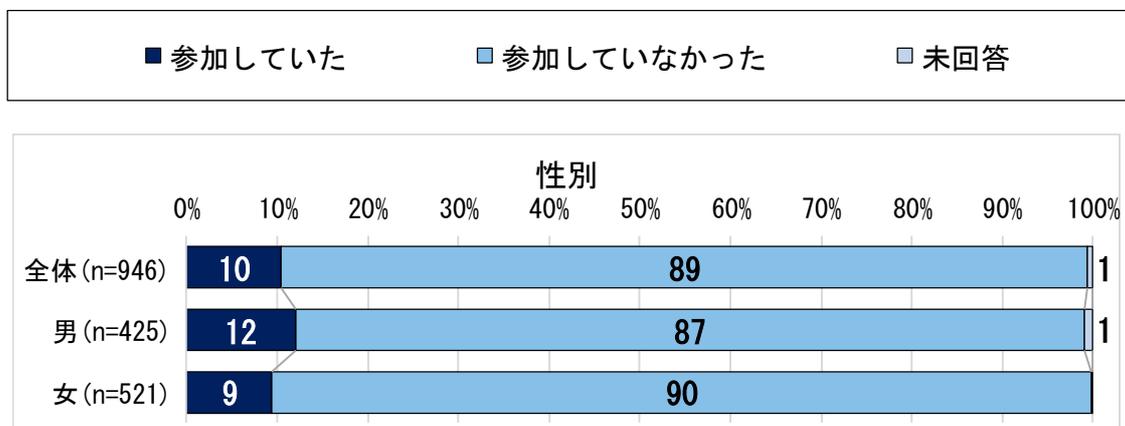
■施策指標

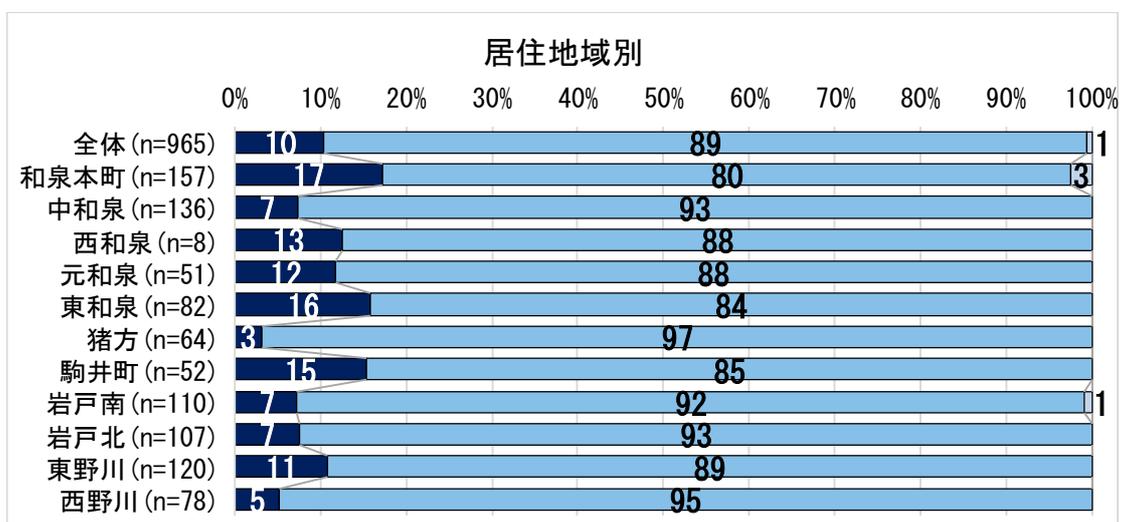
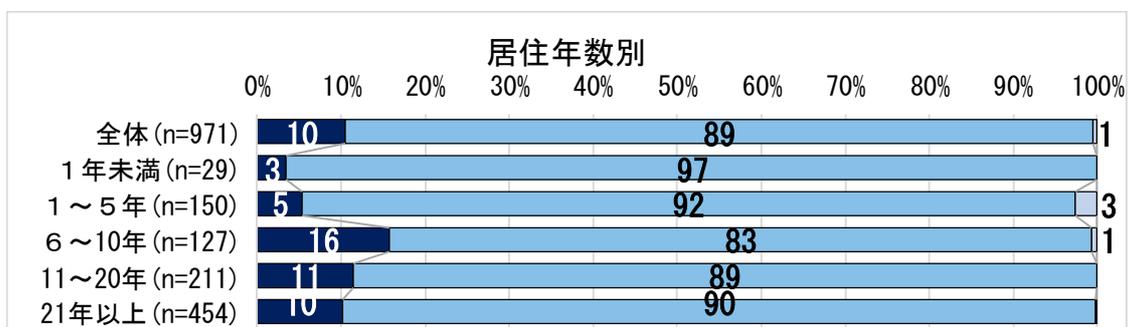
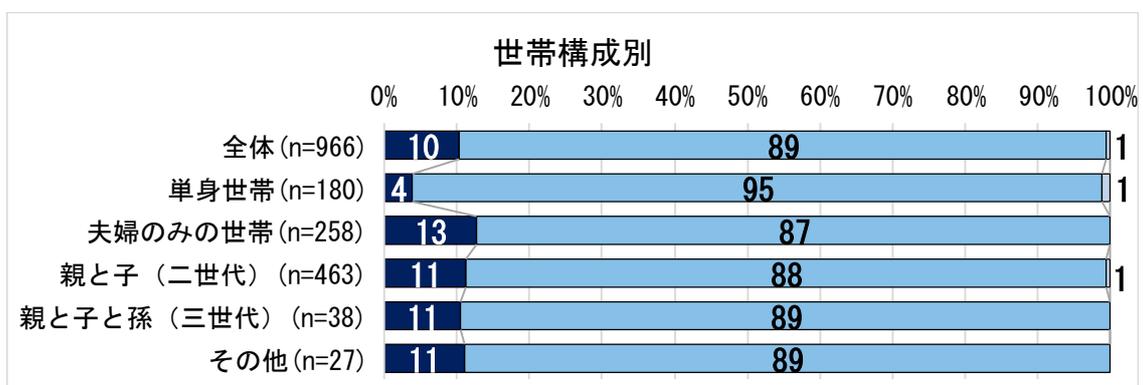
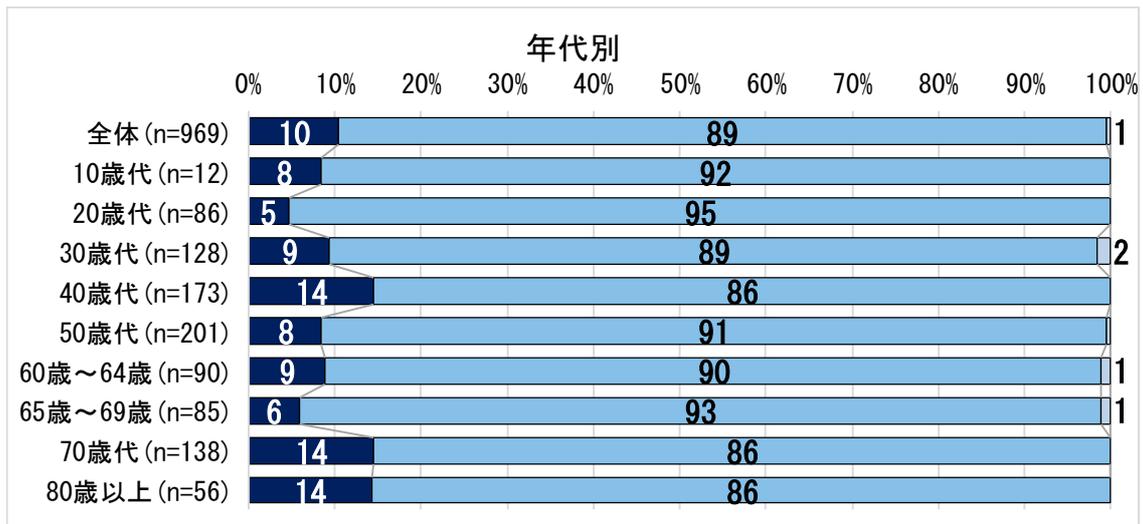
施策	2-①「防災体制の充実」
目指す姿	市民一人ひとりが高い防災意識を持ち、コンパクトである地域特性を活かした防災体制が整っています。また、災害から市民の生命や財産を守ることができる安心・安全なまちになっています。
指 標	<p>昨年1年間に防災に関する催しに参加したことがある</p> <p>市民の割合(%)は、<b>10.4%</b></p> <p>(「参加していた」の割合)</p>

■施策指標の推移

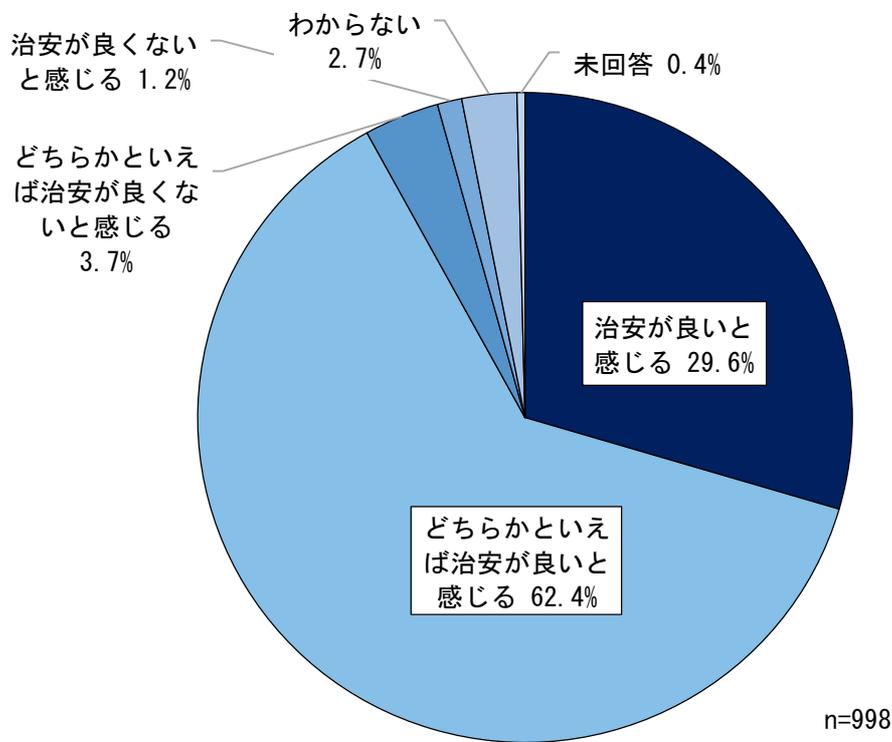


■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）





●問7 あなたは、狛江市が治安の良いまちだと感じますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



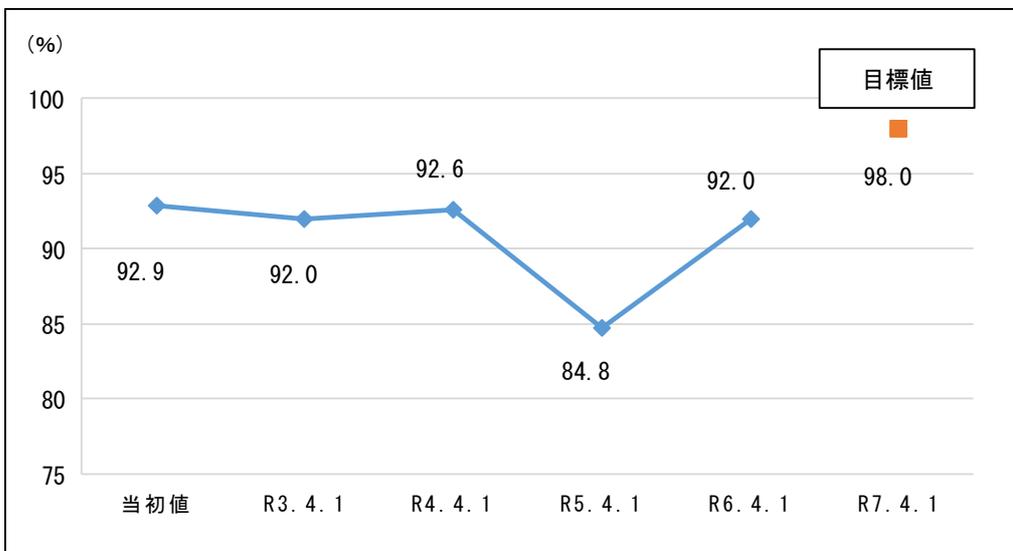
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
治安が良いと感じる	295	29.6%
どちらかといえば治安が良いと感じる	623	62.4%
どちらかといえば治安が悪くないと感じる	37	3.7%
治安が悪くないと感じる	12	1.2%
わからない	27	2.7%
未回答	4	0.4%
合計	998	

■施策指標

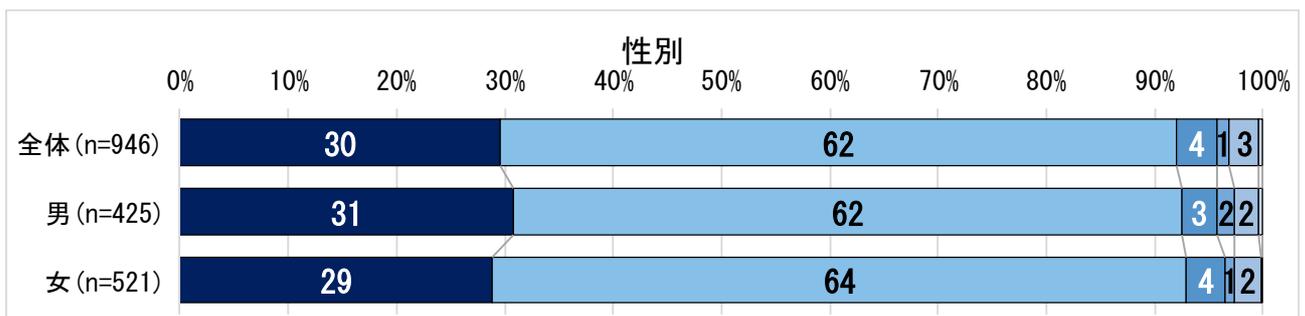
施策	2-②「防犯対策の強化」
目指す姿	市民一人ひとりの防犯意識が高まり、地域の防犯活動により犯罪が未然に防止されていることで、市民が安心して安全な日常を送っています。
指標	狛江市が治安の良いまちだと感じる市民の割合（％）は、 <b>92.0%</b> （「治安が良いと感じる」、「どちらかといえば治安が良いと感じる」の回答数の合計の割合）

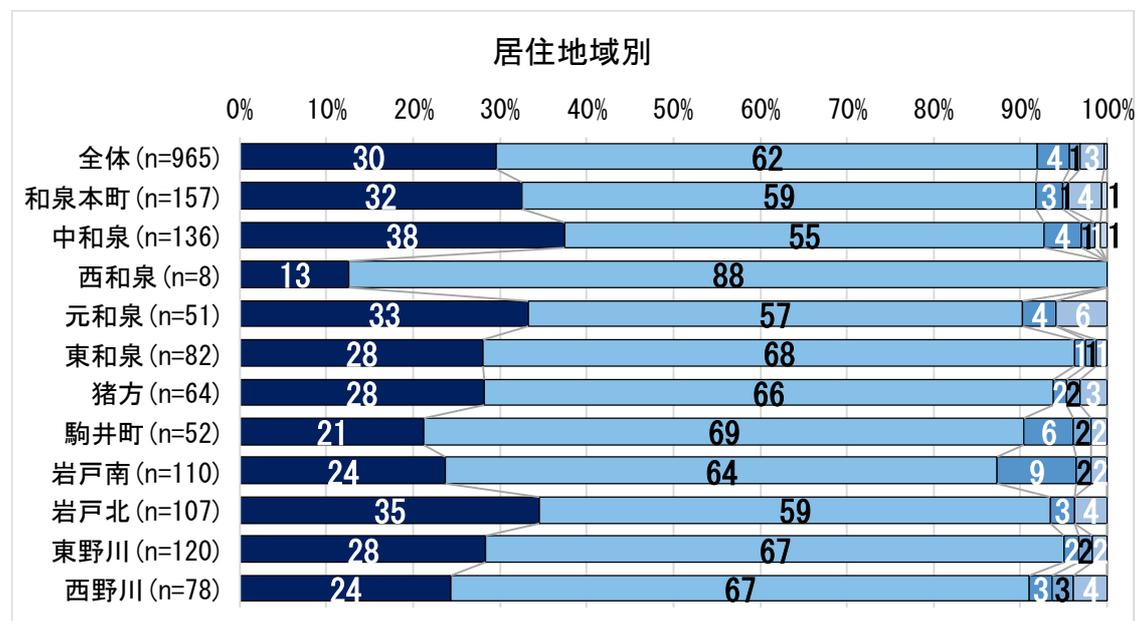
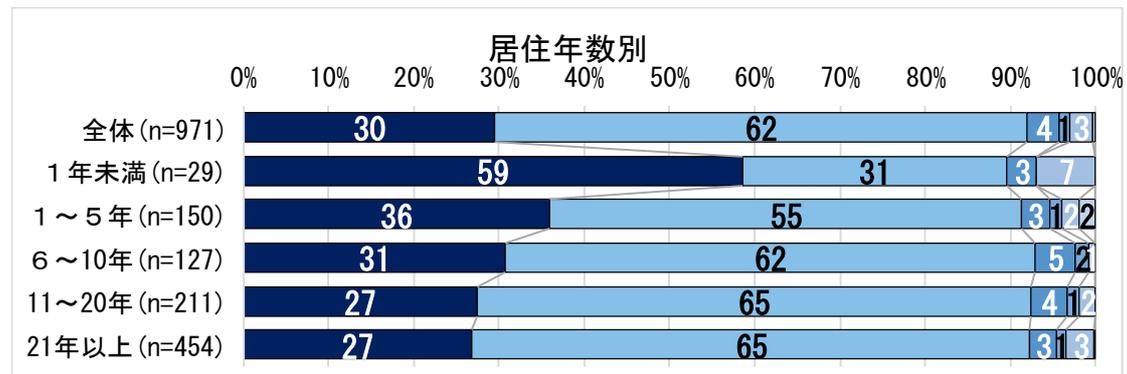
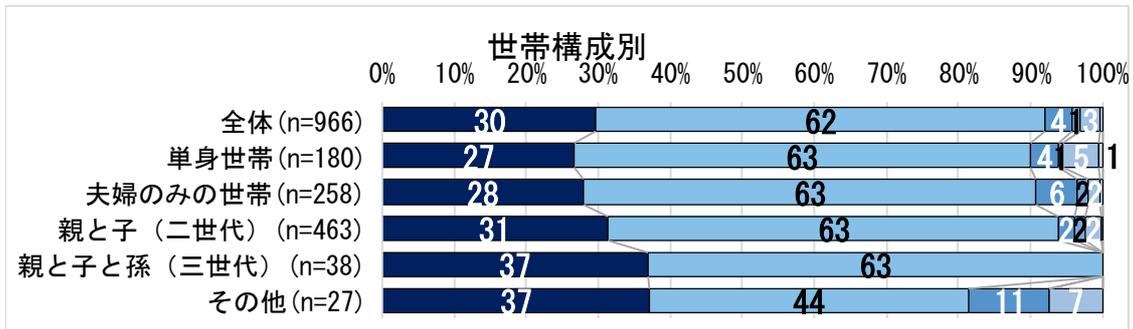
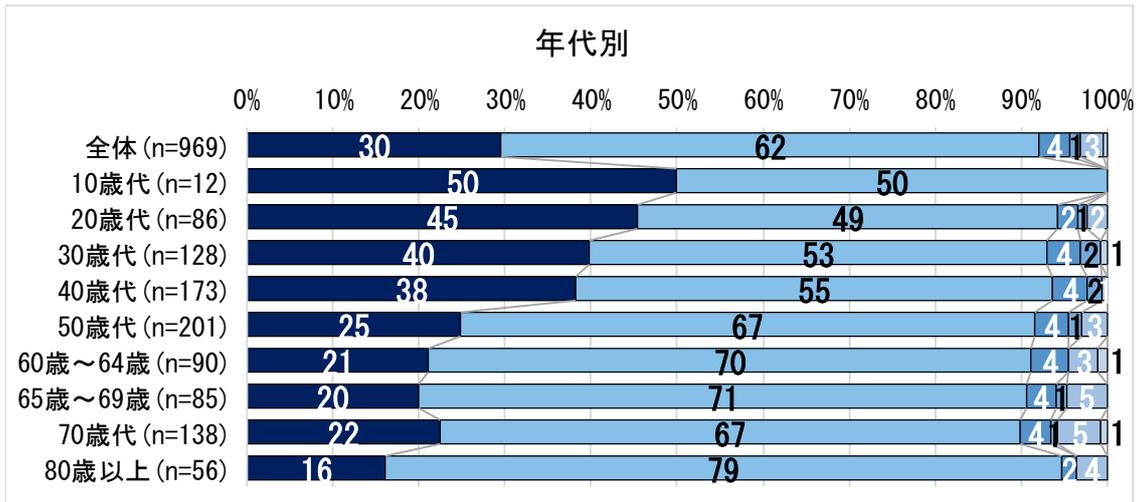
■施策指標の推移



■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

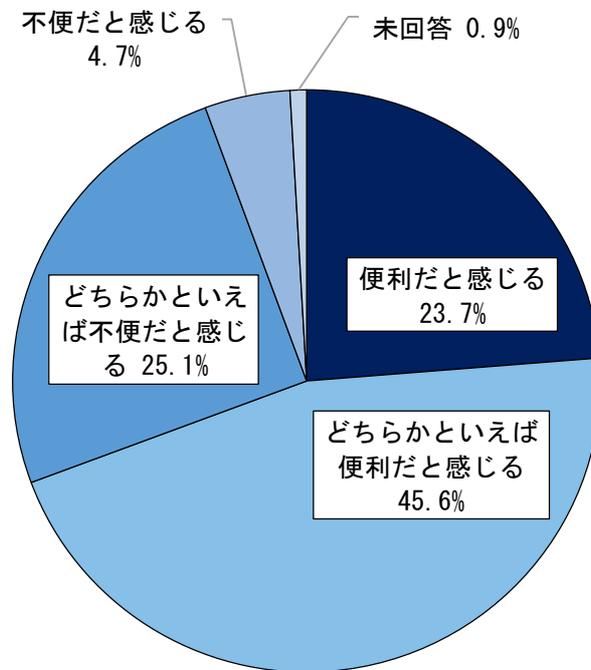
■ 治安が良いと感じる	■ どちらかといえば治安が良いと感じる
■ どちらかといえば治安が良くないと感じる	■ 治安が良くないと感じる
■ わからない	■ 未回答





● 商業・農業・消費生活について

●問8 あなたは、狛江市内での飲食や買い物が便利だと感じますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



n=998

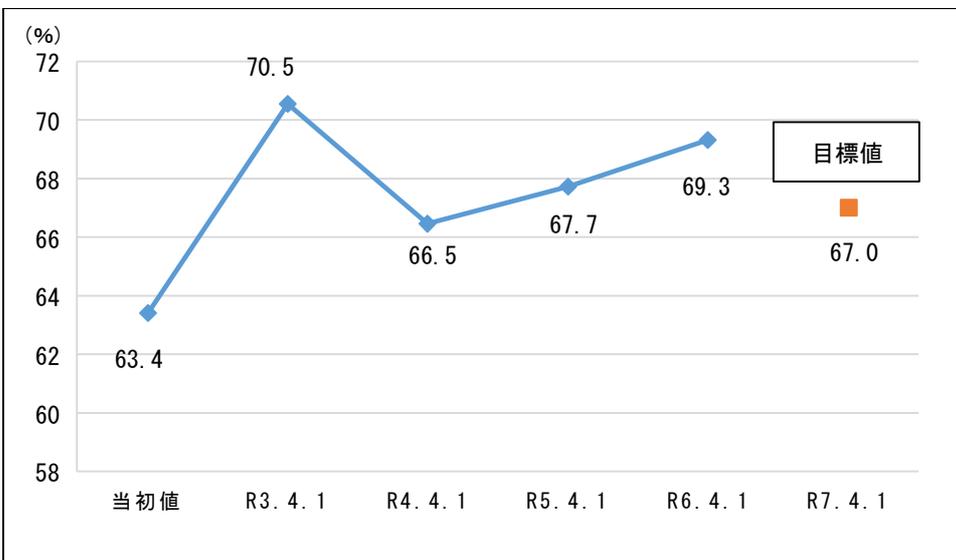
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
便利だと感じる	237	23.7%
どちらかといえば便利だと感じる	455	45.6%
どちらかといえば不便だと感じる	250	25.1%
不便だと感じる	47	4.7%
未回答	9	0.9%
合計	998	

■施策指標

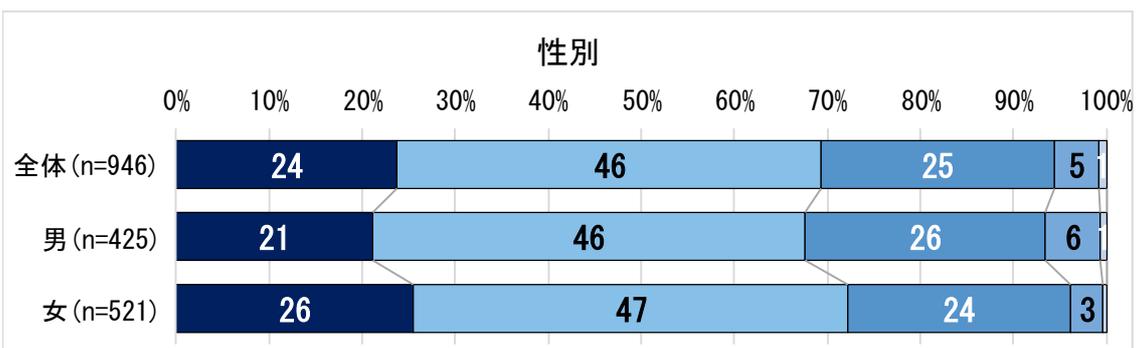
施策	3-③「商工業の振興」
目指す姿	魅力的な商店や商品が溢れ、市民が買い物をしたくなるような環境が整っており、市内消費が拡大しています。また、多くの企業が積極的に事業を展開することで、地域経済が活性化し、まちに活気が溢れています。
指標	日頃の飲食や買い物が便利だと感じている市民の割合(%)は、 <b>69.3%</b> (「便利だと感じる」、「どちらかといえば便利だと感じる」の回答数の合計の割合)

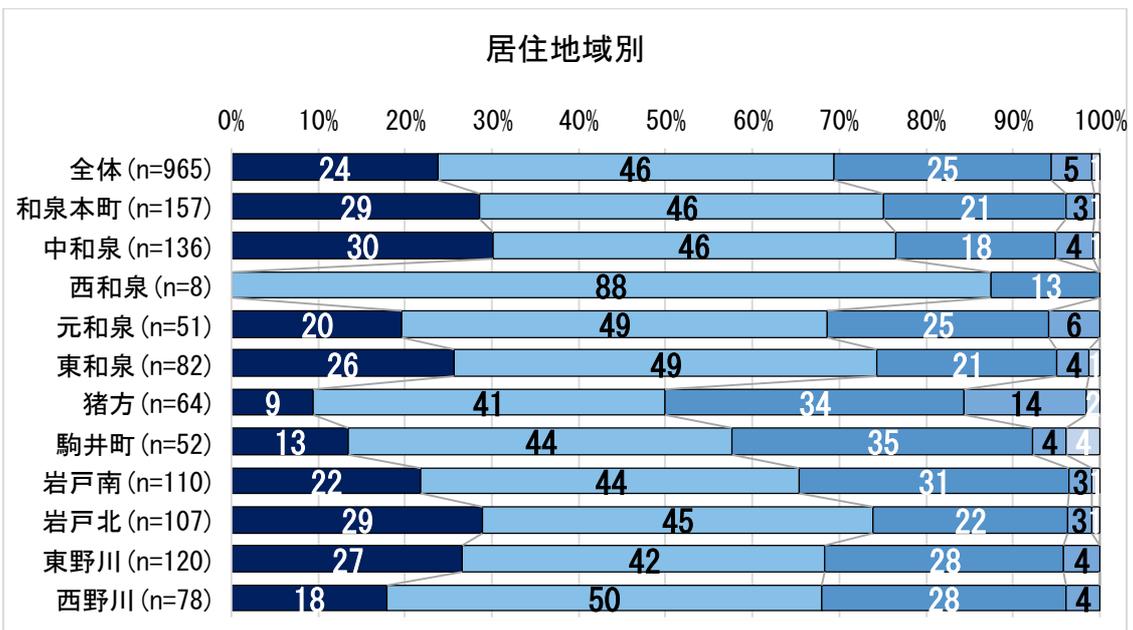
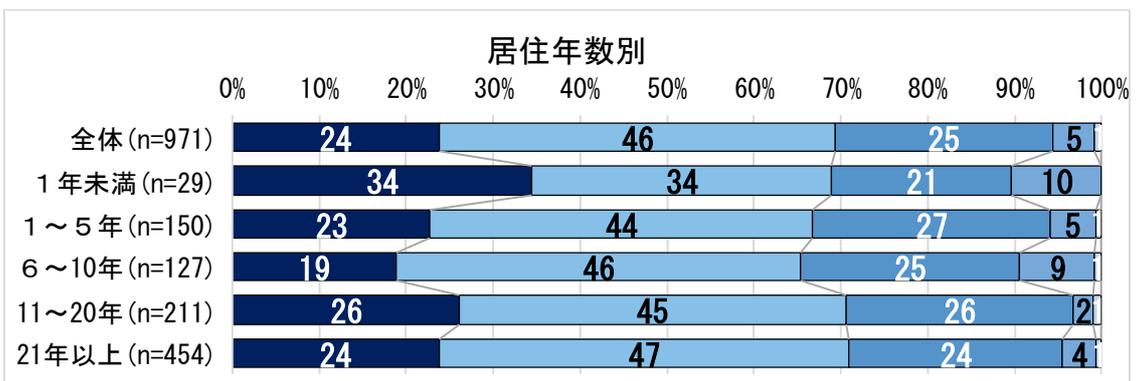
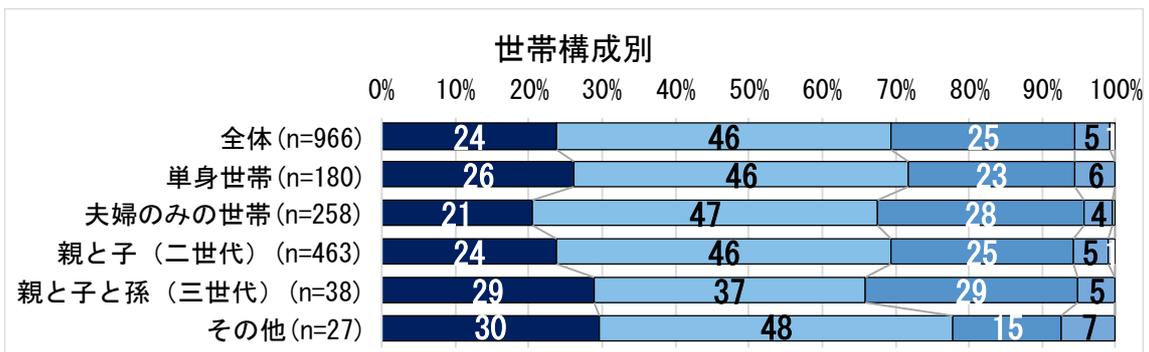
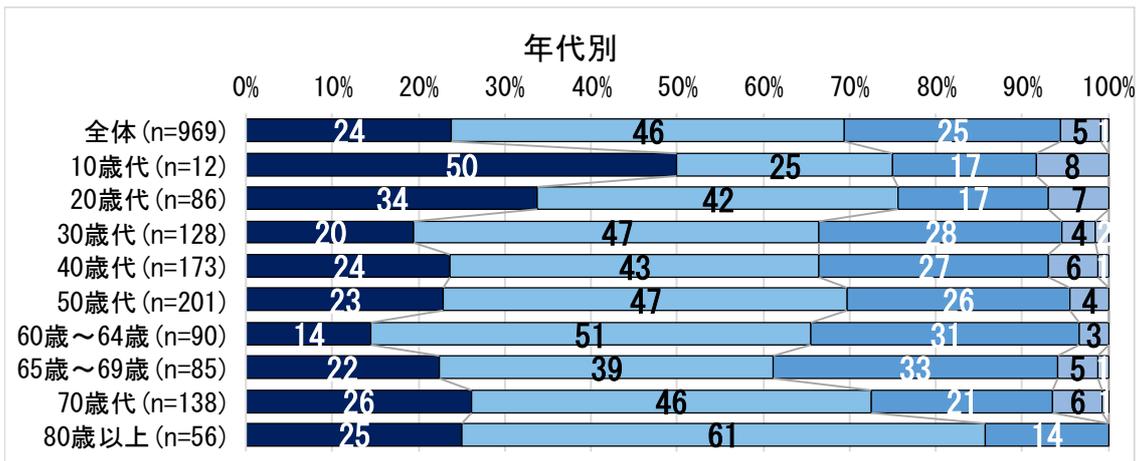
■施策指標の推移



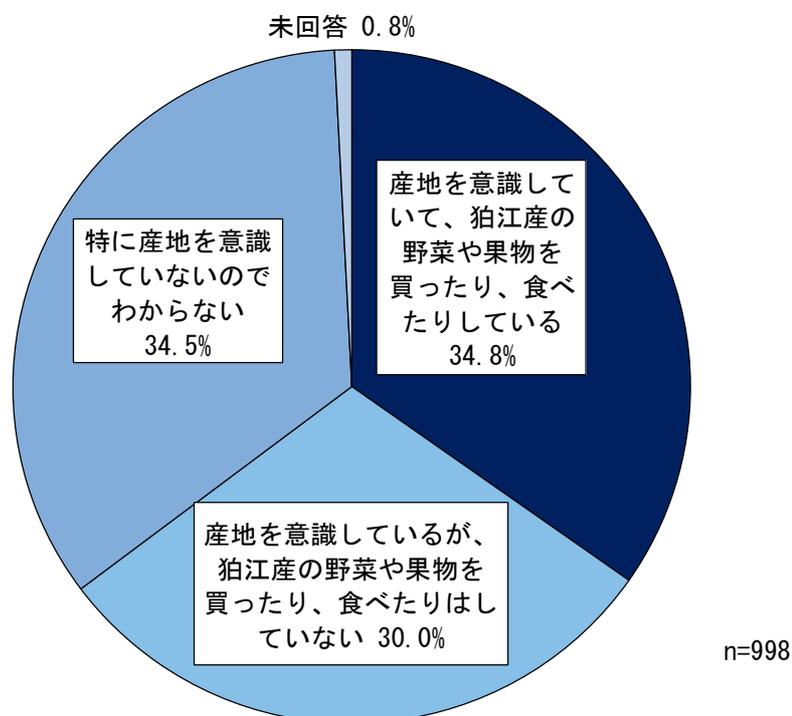
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

■ 便利だと感じる	■ どちらかといえば便利だと感じる
■ どちらかといえば不便だと感じる	■ 不便だと感じる
□ 未回答	





●問9 あなたは、日頃から狛江産の野菜や果物を意識して買ったり、食べたりしていますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



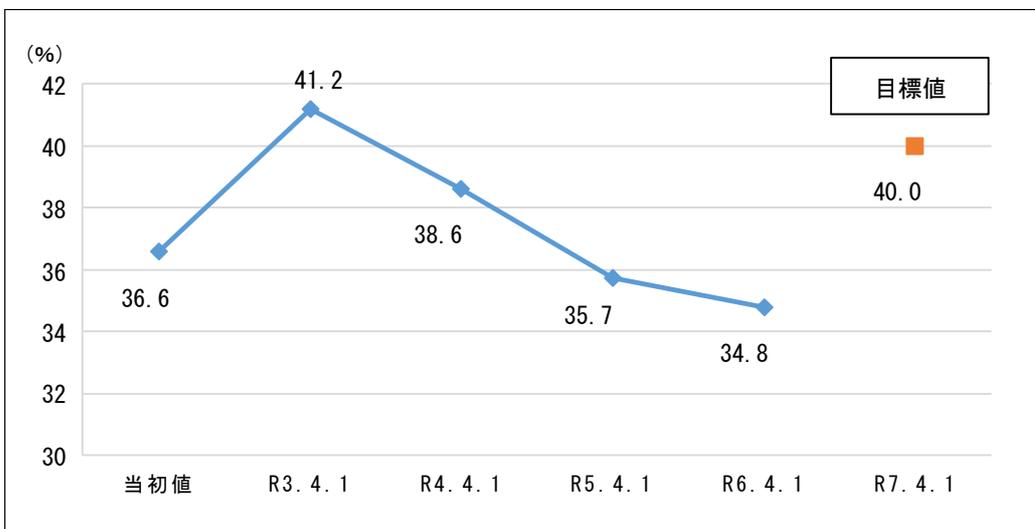
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
産地を認識して、狛江産の野菜や果物を買ったり、食べたりしている	347	34.8%
産地を認識しているが、狛江産の野菜や果物を買ったり、食べたりはしていない	299	30.0%
特に産地を認識していないのでわからない	344	34.5%
未回答	8	0.8%
合計	998	

■施策指標

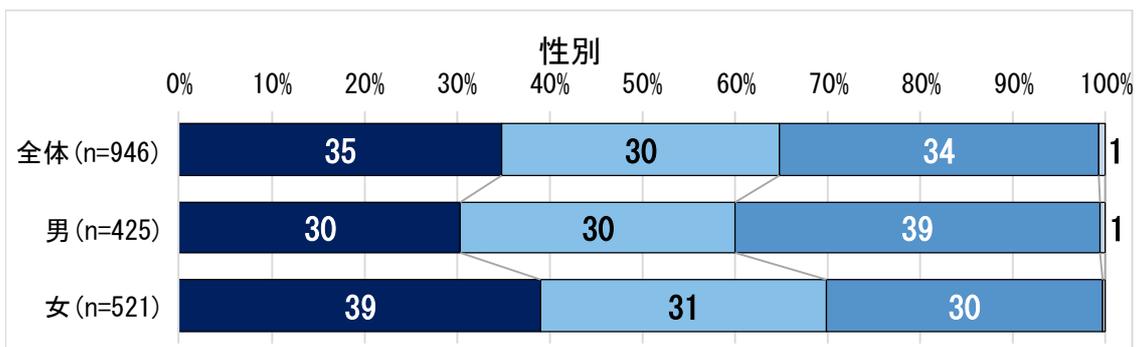
施策	3-④「都市農業の推進」
目指す姿	地産地消のサイクルの確立により、多くの市民がおいしく安全な狛江産農産物を購入・消費しています。また、ブランド力の向上による収益の確保や後継者の育成等により、農業経営基盤が安定し、農地が将来にわたり保全されています。
指 標	日頃から狛江産野菜を食べている市民の割合（％）は、 <b>34.8%</b> （「産地を意識していて、狛江産の野菜や果物を買ったり、食べたりしている」の割合）

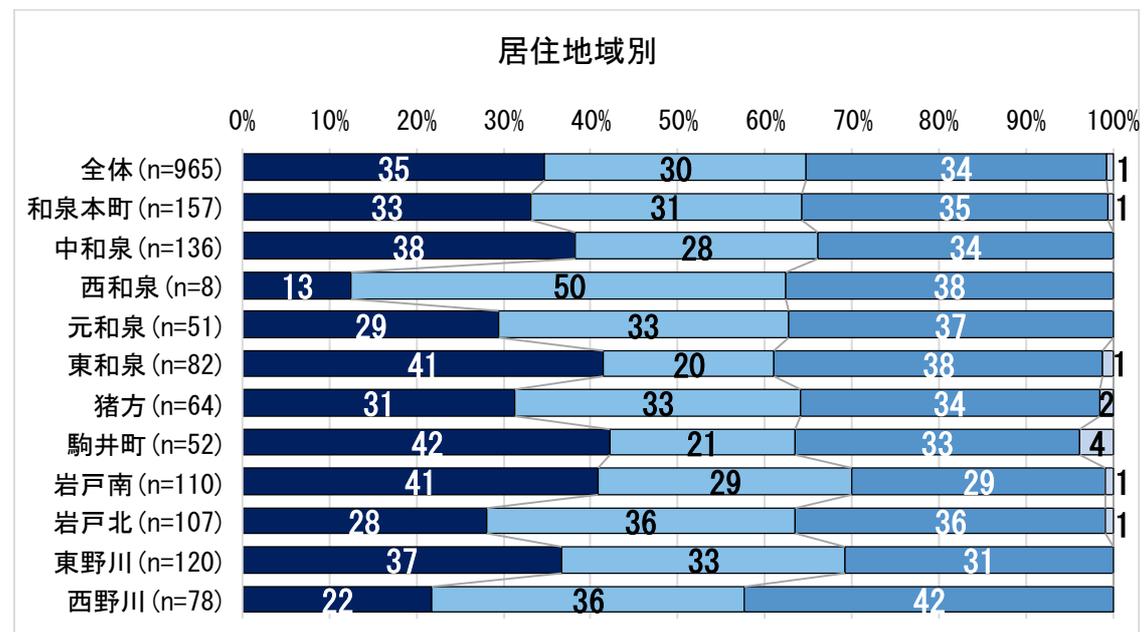
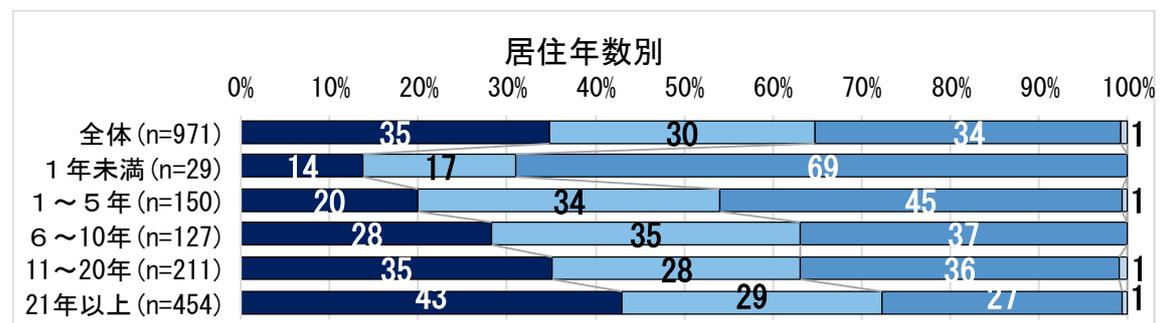
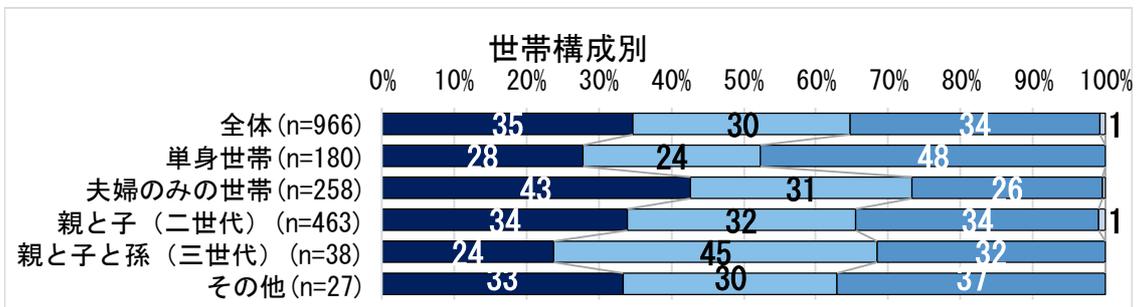
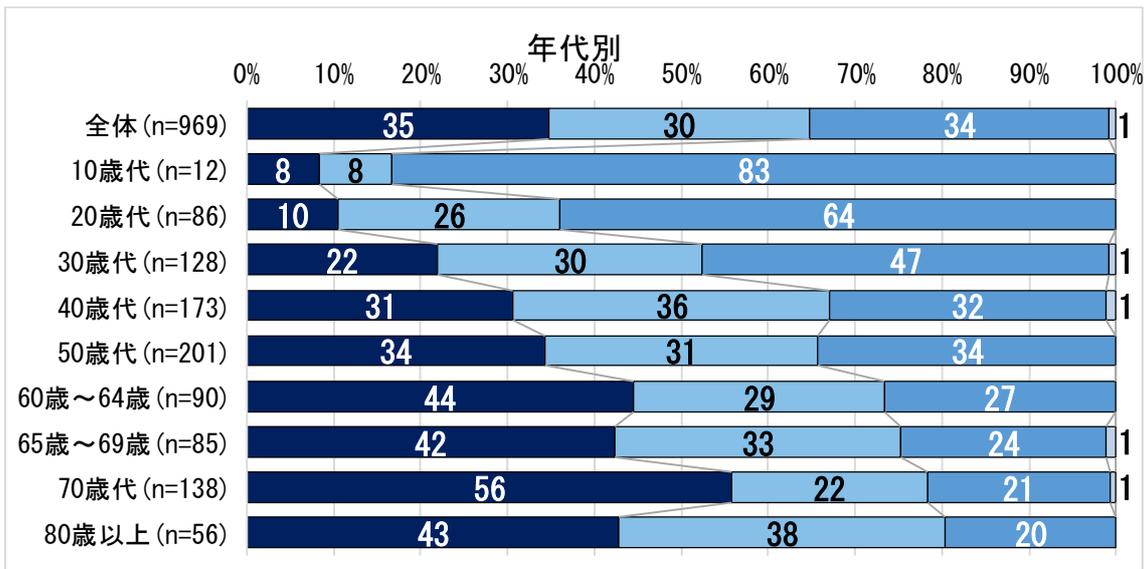
■施策指標の推移



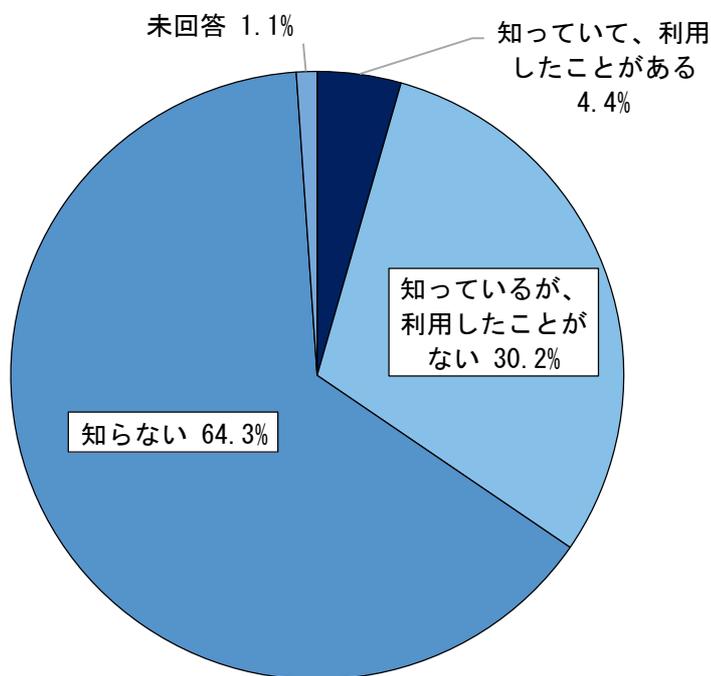
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

- 産地を意識していて、狛江産の野菜や果物を買ったり、食べたりしている
- 産地を意識しているが、狛江産の野菜や果物を買ったり、食べたりはしていない
- 特に産地を意識していないのでわからない
- 未回答





●問 10-1 狛江市に、消費生活センターが設置されていることを知っていますか。(番号を1つ選んで○を付けてください。)



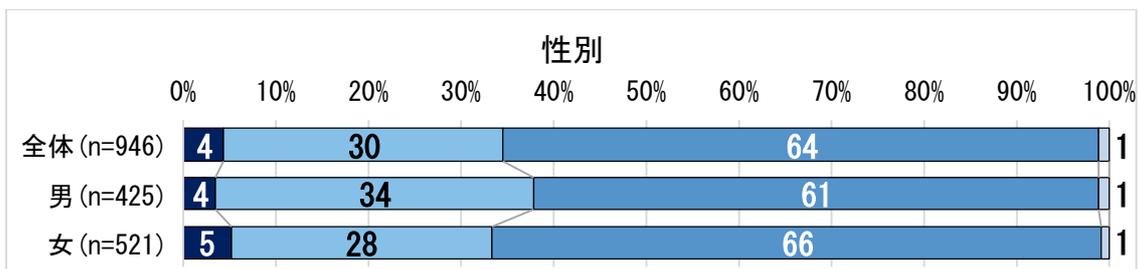
n=998

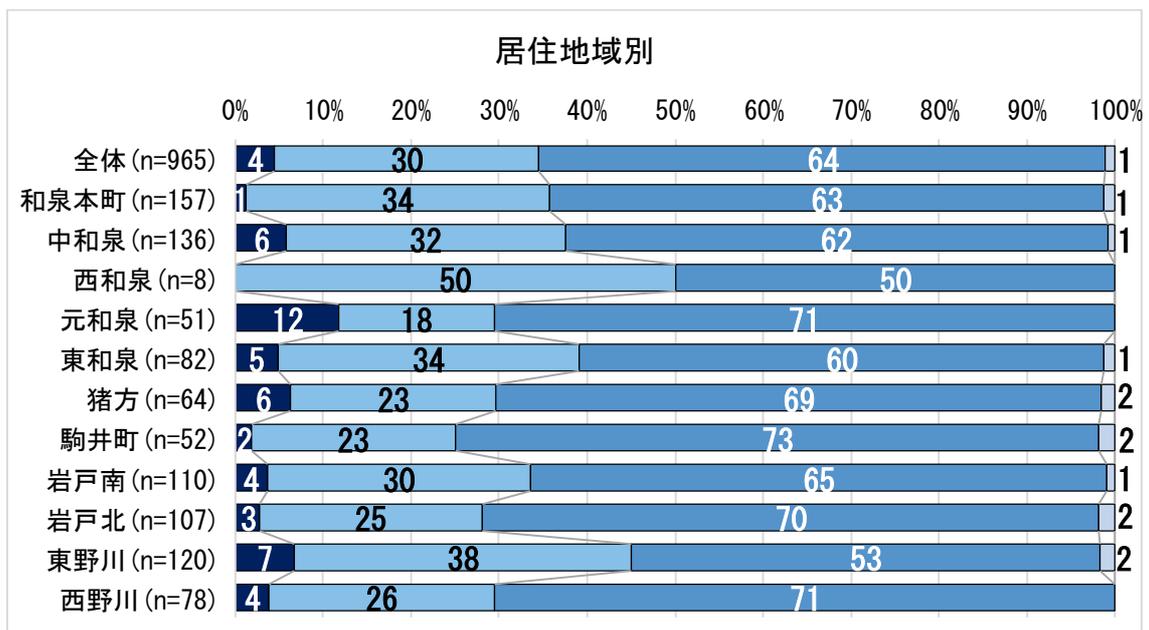
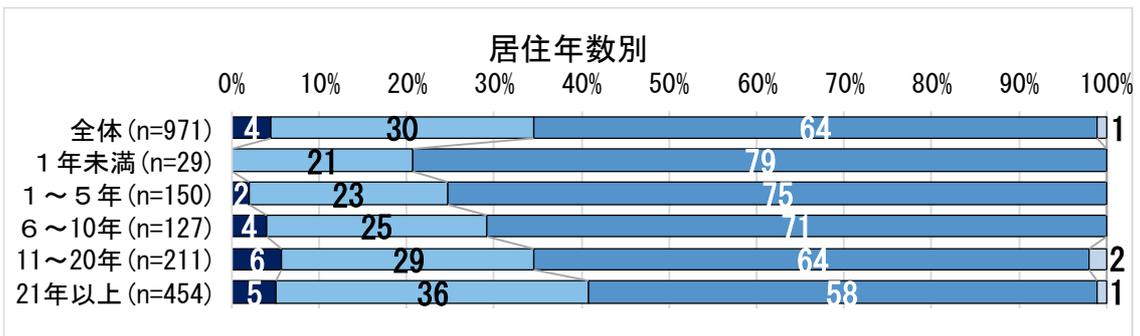
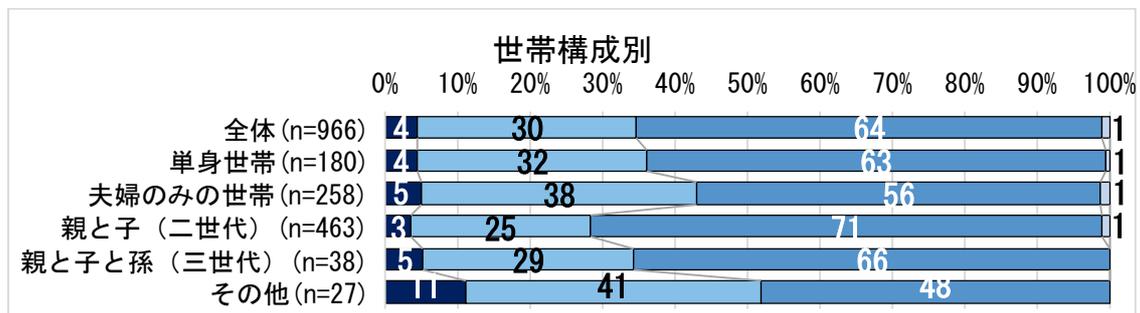
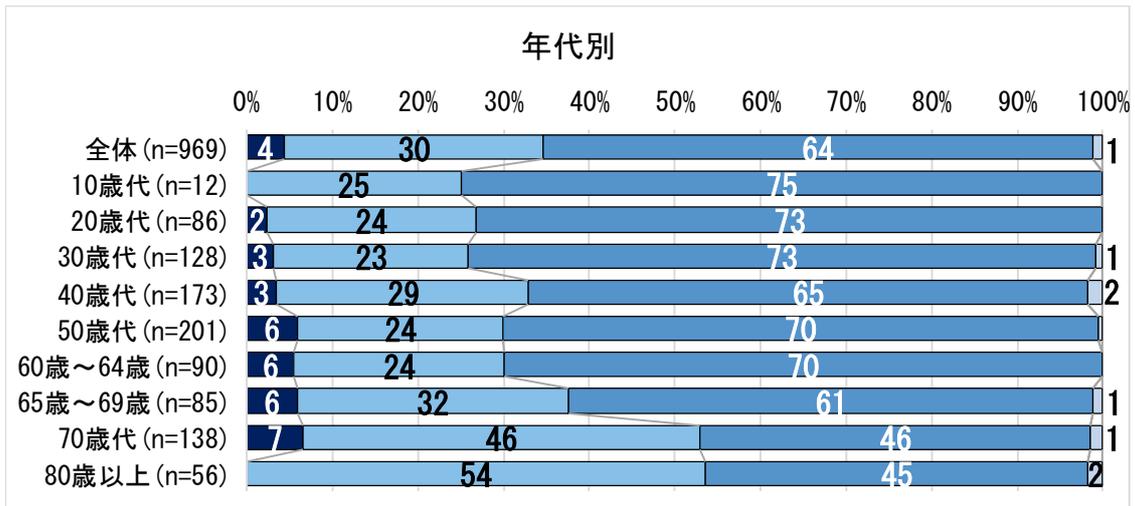
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
知っている、利用したことがある	44	4.4%
知っているが、利用したことがない	301	30.2%
知らない	642	64.3%
未回答	11	1.1%
合計	998	

■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

■ 知っている、利用したことがある    ■ 知っているが、利用したことがない  
■ 知らない    ■ 未回答



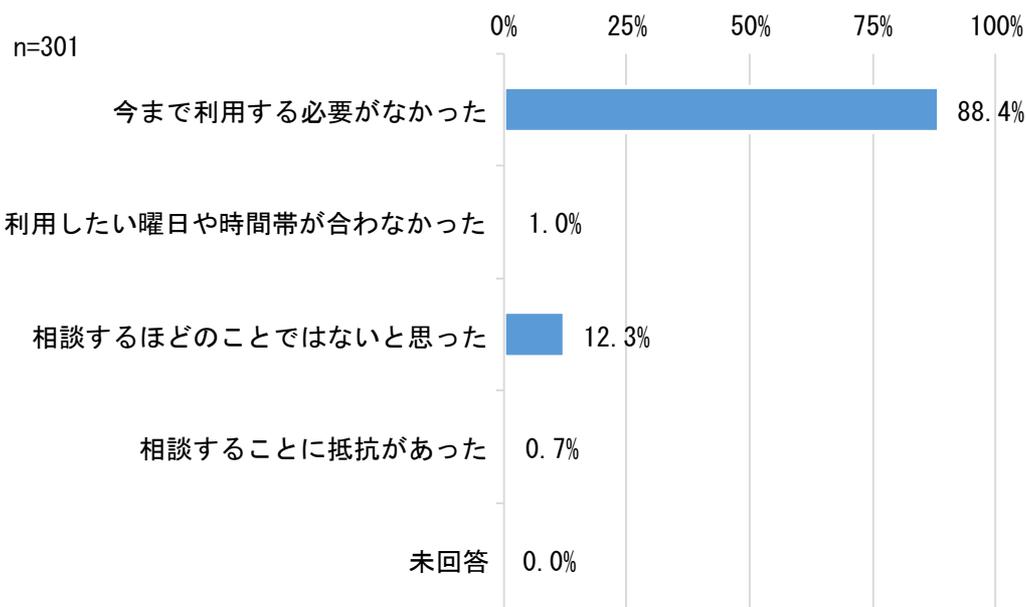


※問10-1で「知っているが利用したことがない」を選択した方へお聞きします。

問10-2 今までに消費生活センターを利用したことがないのはなぜですか。  
(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

消費生活センターを利用したことがない理由として最も多い回答は、

「今まで利用する必要がなかった」で、割合は、**88.4%**



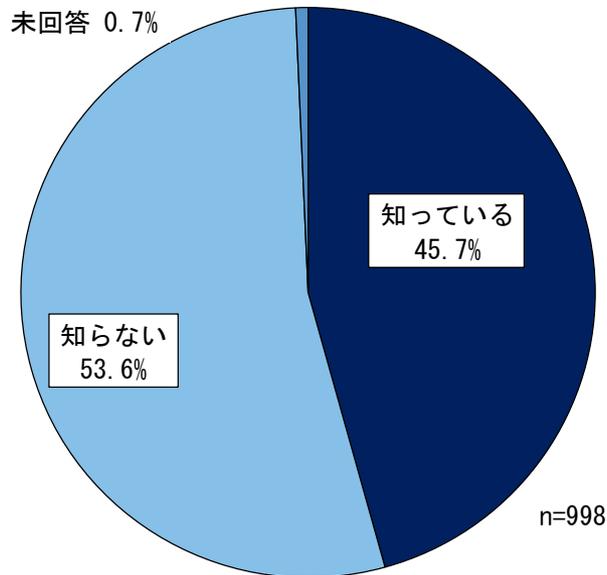
■回答数及び割合

	回答数	割合※
今まで利用する必要がなかった	266	88.4%
利用したい曜日や時間帯が合わなかった	3	1.0%
相談するほどのことではないと思った	37	12.3%
相談することに抵抗があった	2	0.7%
未回答	0	0.0%
合計	308	

※問10-1で「知っているが利用したことがない」を選択した301人に対する割合

## ● 友好都市について

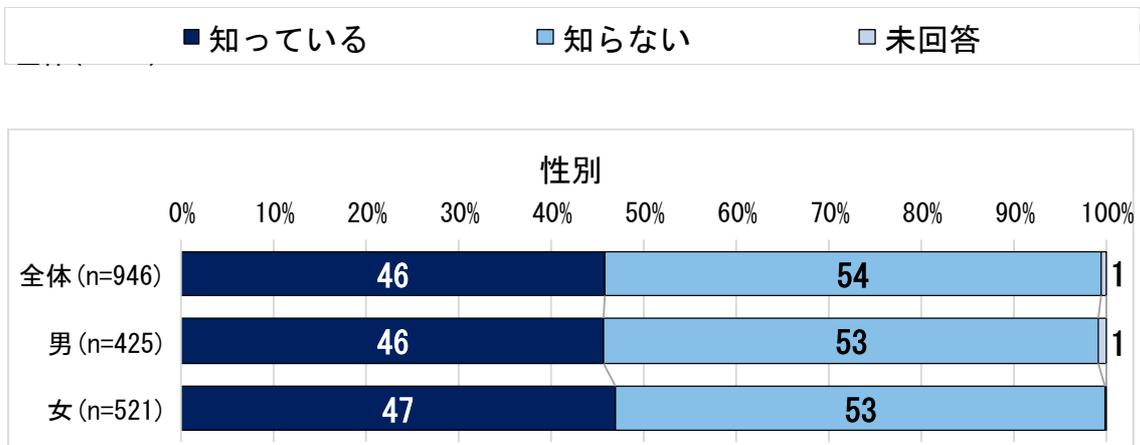
- 問 11 狛江市に、友好都市（新潟県長岡市川口地域、山梨県小菅村）があることを知っていますか。  
（番号を1つ選んで○を付けてください。）

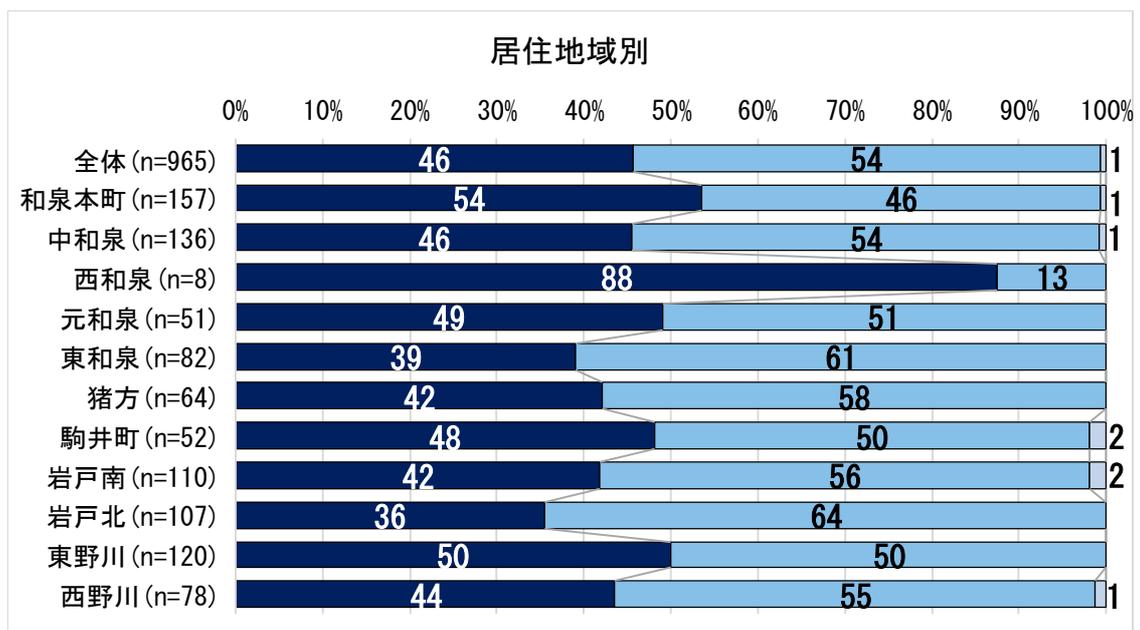
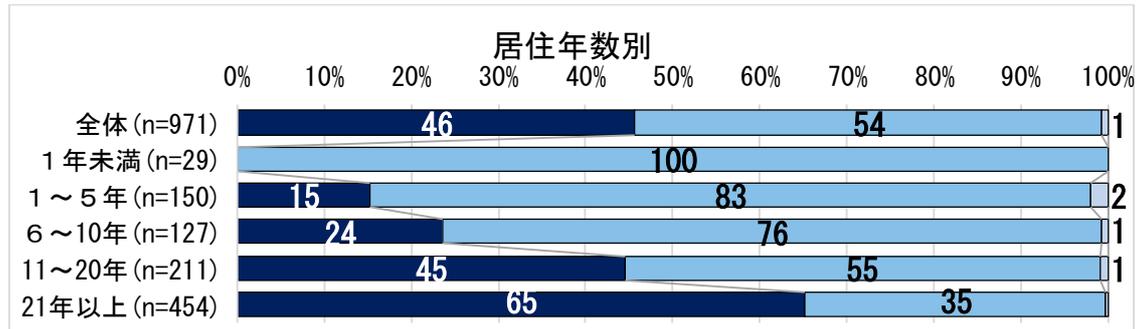
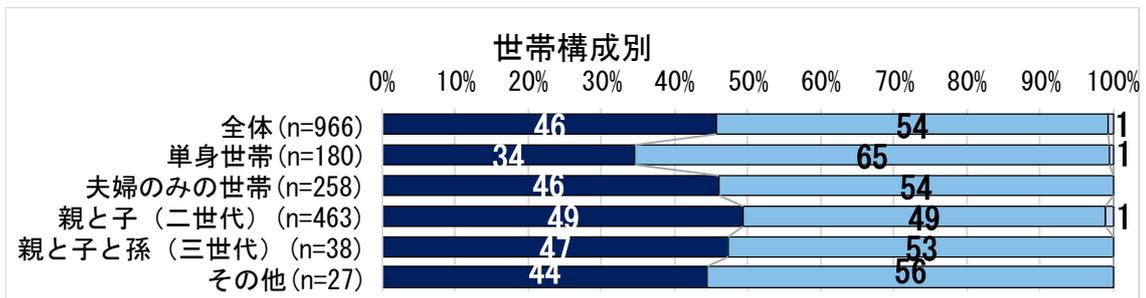
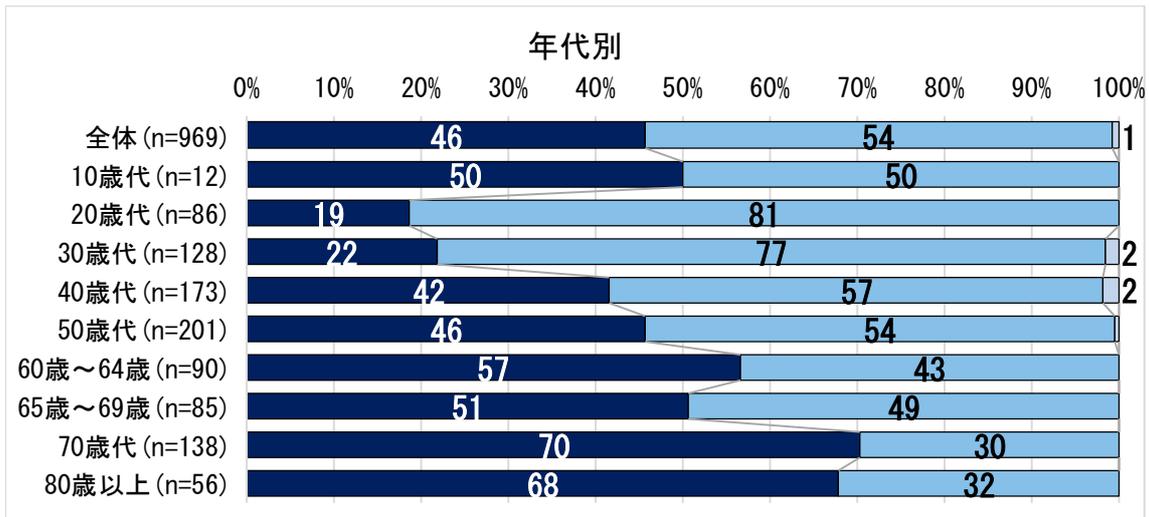


### ■回答数及び構成比

	回答数	割合
知っている	456	45.7%
知らない	535	53.6%
未回答	7	0.7%
合計	998	

### ■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

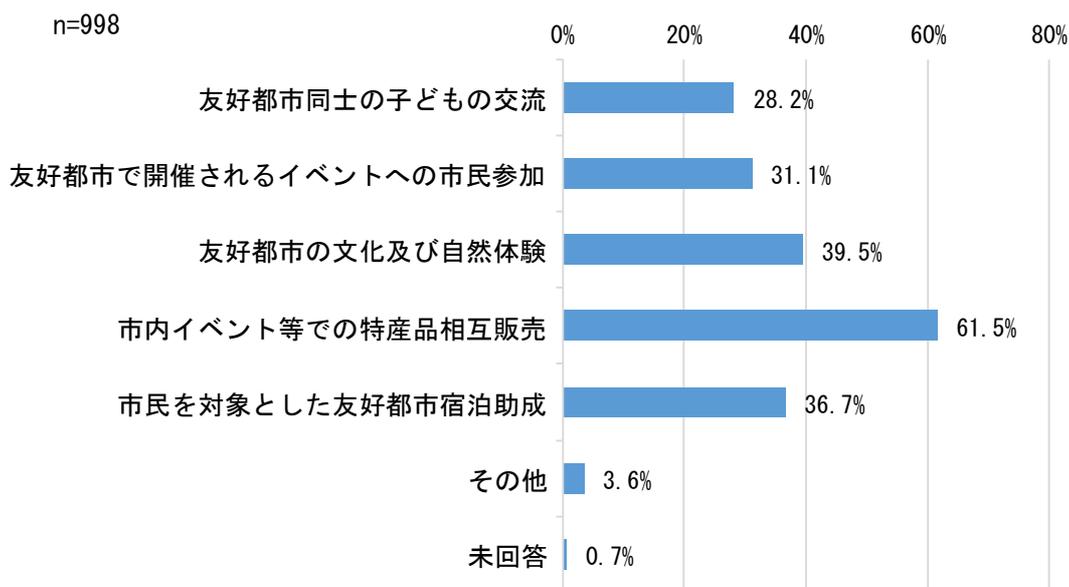




●問 12 今後の友好都市との交流事業では、どのような取組が必要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

今後の友好都市との交流事業で必要な取組として最も多い回答は、

「市内イベント等での特産物相互販売」で、割合は、**61.5%**



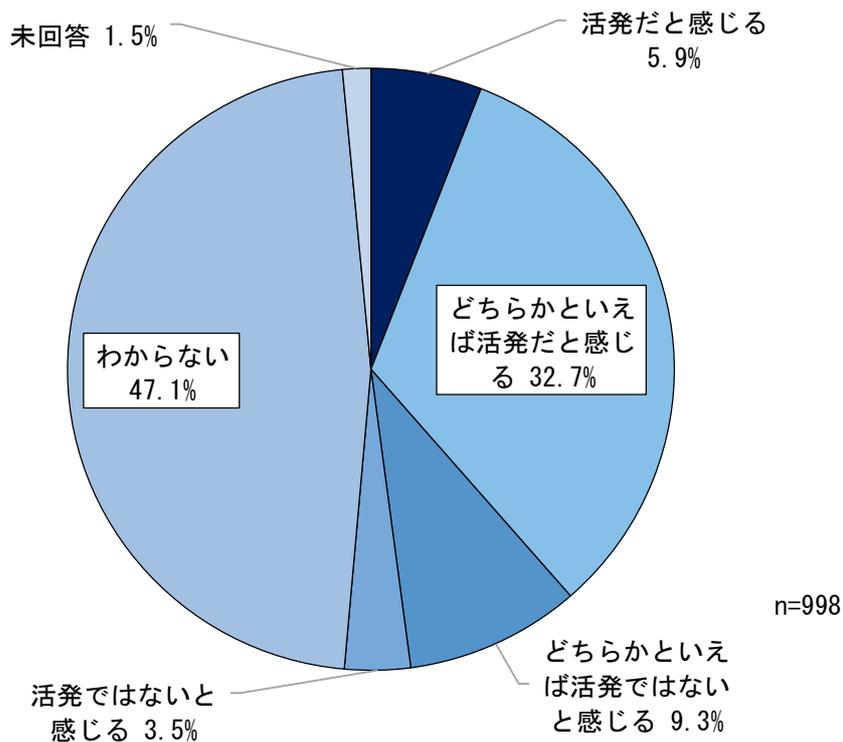
■回答数及び割合

	回答数	割合※
友好都市同士の子どもの交流	281	28.2%
友好都市で開催されるイベントへの市民参加	310	31.1%
友好都市の文化及び自然体験	393	39.5%
市内イベント等での特産物相互販売	614	61.5%
市民を対象とした友好都市宿泊助成	366	36.7%
その他	36	3.6%
未回答	7	0.7%
合計	2,007	

※回答者合計の 998 人に対する割合

## ● 子育てについて

- 問 13 あなたは、子育てひろばや子育て応援プログラム、プレーパーク、児童センター・児童館等、狛江市内での子育てに関する取組や活動が活発だと感じますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



### ■回答数及び構成比

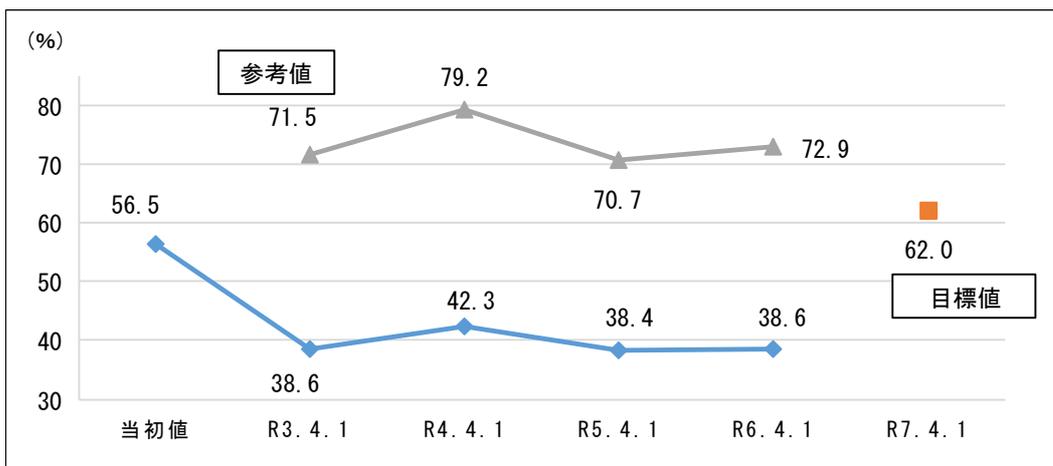
	回答数	構成比
活発だと感じる	59	5.9%
どちらかといえば活発だと感じる	326	32.7%
どちらかといえば活発ではないと感じる	93	9.3%
活発ではないと感じる	35	3.5%
わからない★	470	47.1%
未回答	15	1.5%
合計	998	

★回答者の感じていることをより正確に把握するため、「指標の現状値を把握するための市民アンケート（H30実施）」実施時と比較し、選択肢に「わからない」を追加している。

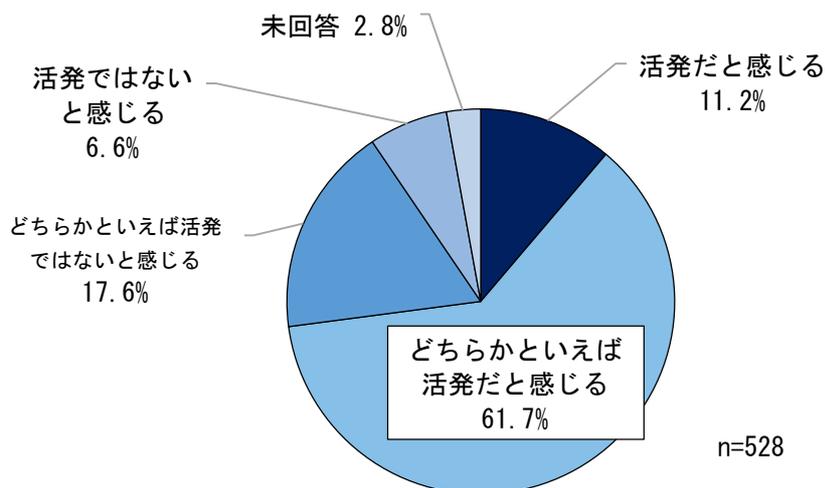
■ 施策指標

施策	4-①「地域社会で支える子育て」
目指す姿	子育てを地域の中で見守る意識が醸成され、子育て家庭が孤立することなく、地域の中で安心して子育てができ、生き生きと子どもが育っています。
指標	地域の中で子どもを育てる取組・活動が活発であると 感じている市民の割合(%)は、 <b>38.6%</b> (「活発だと感じる」、「どちらかといえば活発だと感じる」の回答数の合計の割合)
(参考値) 指標	地域の中で子どもを育てる取組・活動が活発であると 感じている市民の割合(%)は、 <b>72.9%</b> (参考値) (「わからない」を除いた、「活発だと感じる」、「どちらかといえば活発だと感じる」の回答数の合計の割合)

■ 施策指標の推移

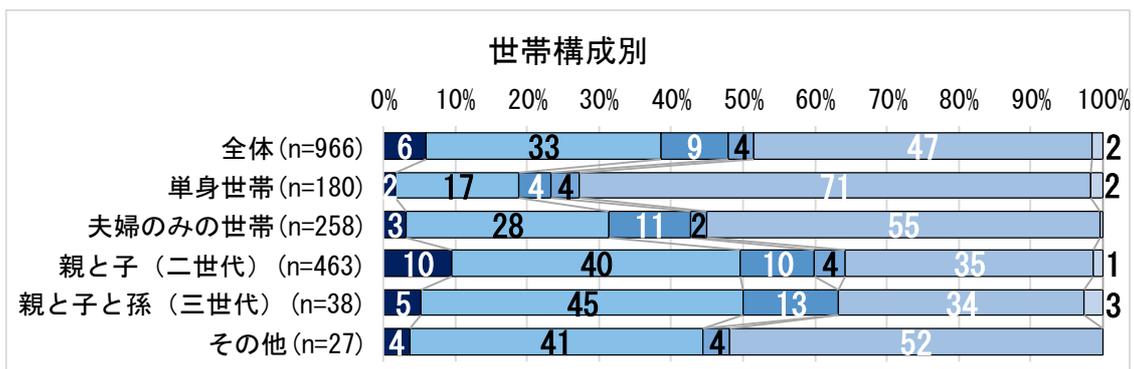
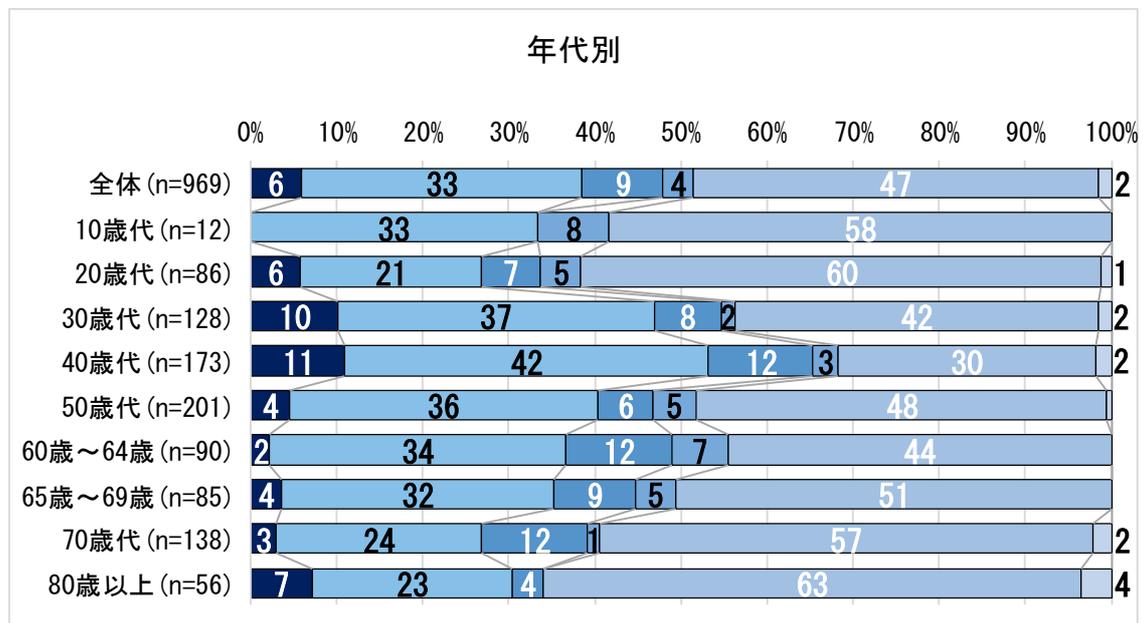
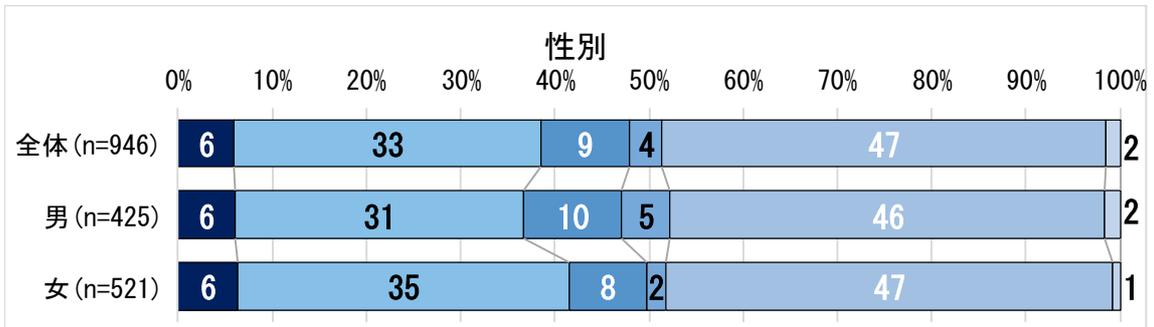


参考値は「わからない」470件を除いた528件を分母として算出した割合を参考値として算出した場合

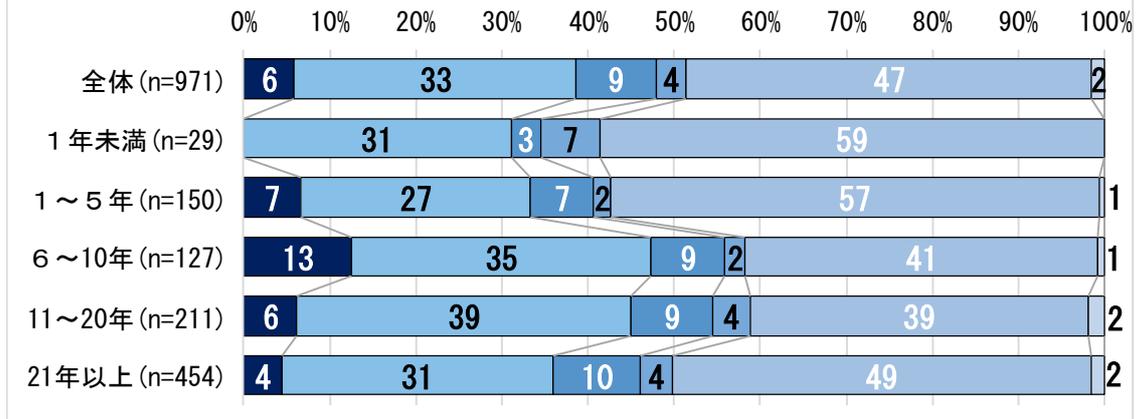


■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

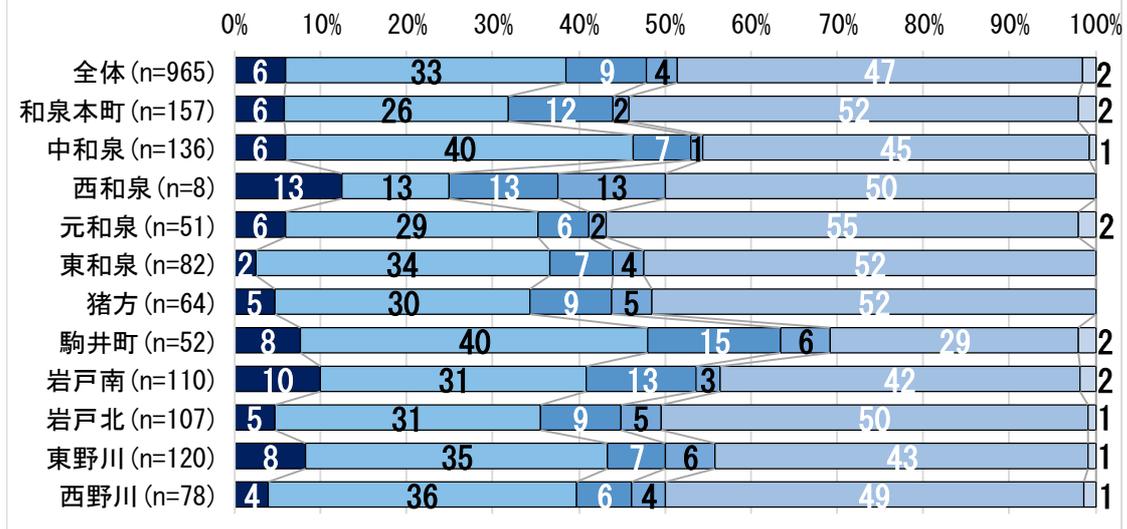
- 活発だと感じる
- どちらかといえば活発ではないと感じる
- わからない
- どちらかといえば活発だと感じる
- 活発ではないと感じる
- 未回答



### 居住年数別

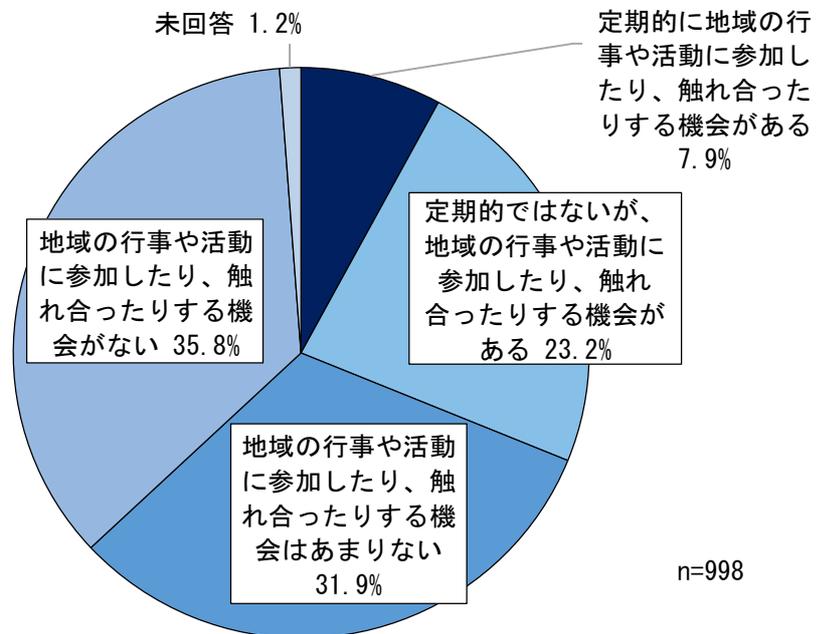


### 居住地域別



## ● 地域活動、健康づくりについて

- 問 14 あなたには、日頃から地域の行事や活動に参加したり、他の人と触れ合ったりする機会がありますか。(全年齢対象)  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
定期的に参加したり、触れ合ったりする機会がある	79	7.9%
定期的ではないが、地域に参加したり、触れ合ったりする機会がある	232	23.2%
地域に参加したり、触れ合ったりする機会はあまりない	318	31.9%
地域に参加したり、触れ合ったりする機会がない	357	35.8%
未回答	12	1.2%
合計	998	

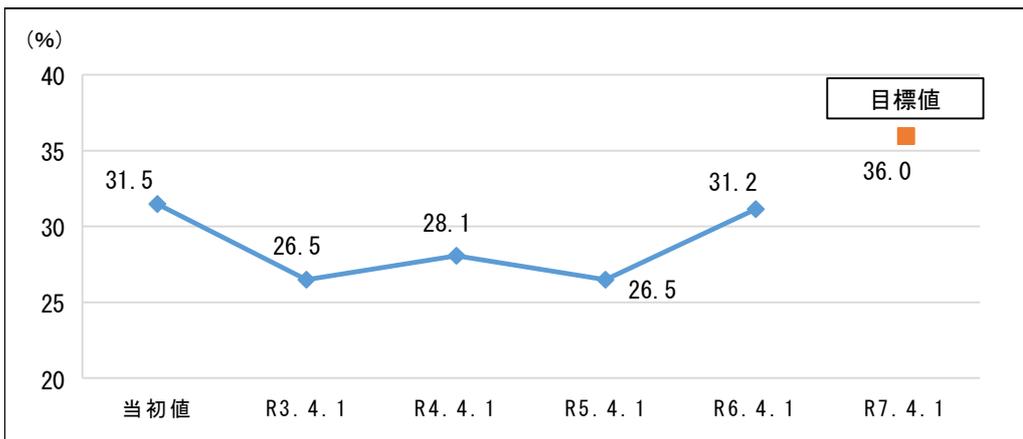
## ■施策指標

施策	5-①「地域共生社会づくりの推進」
目指す姿	ソーシャルインクルージョンの考え方*1に基づき、多様な団体や関係機関等が地域の中で互いに支え合い、地域をともに創っていく地域共生社会*2の構築が進んでいます。
指標	地域活動に参加している市民の割合（%）は、 <b>31.2%</b> （「定期的に地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある」、「定期的ではないが、地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある」の回答数の合計の割合）

\*1 全ての人びとを孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現にかなげるよう、社会の構成員として包み支え合うという理念のこと。

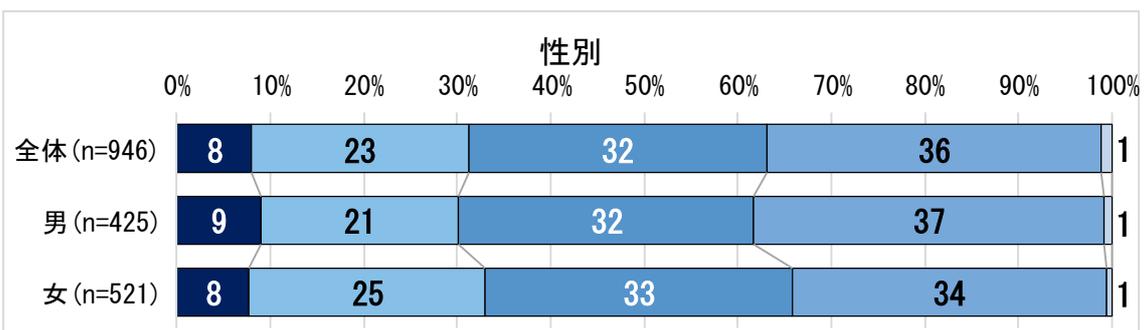
\*2 全ての市民が、生涯にわたり個人として人間性が尊重され、生きがいをもって、ともに生きる豊かな福祉社会のこと。

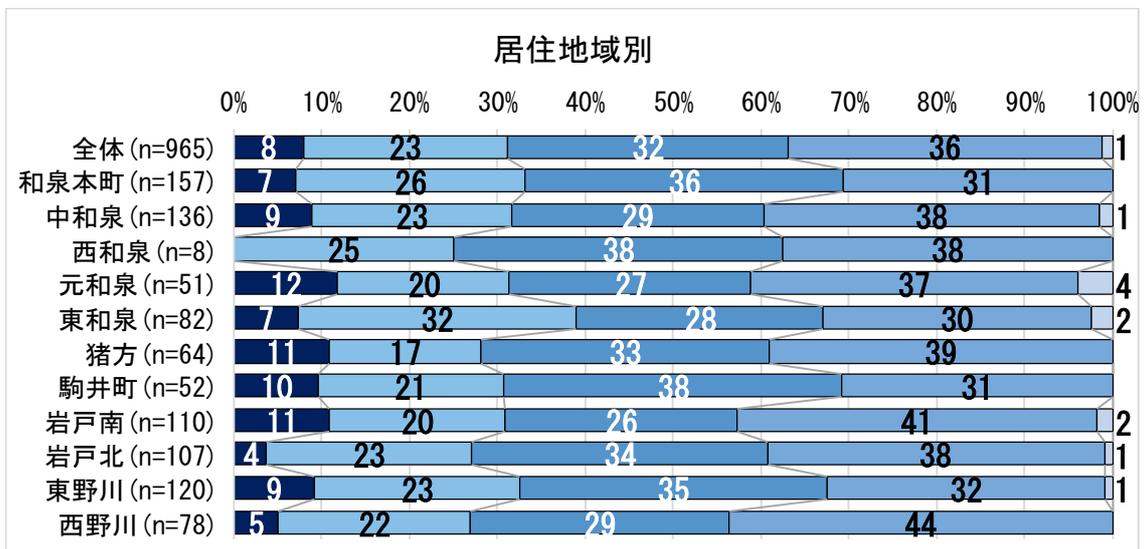
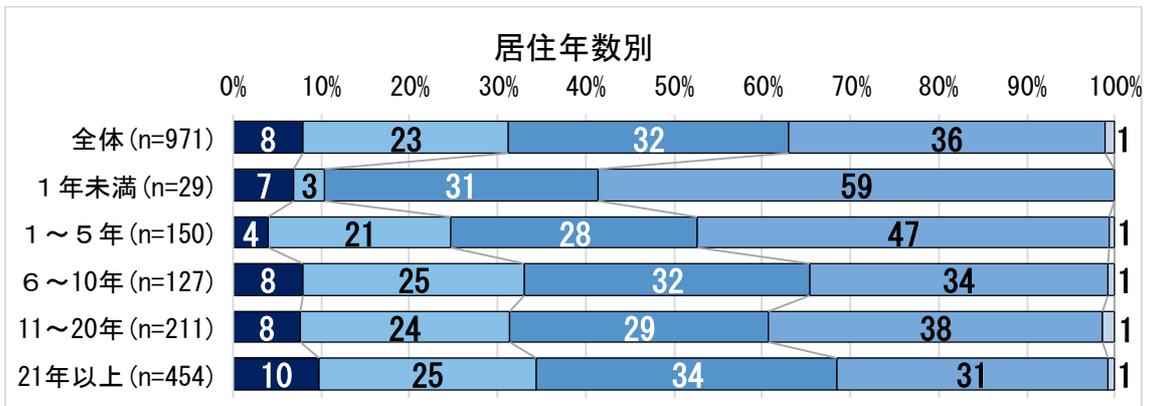
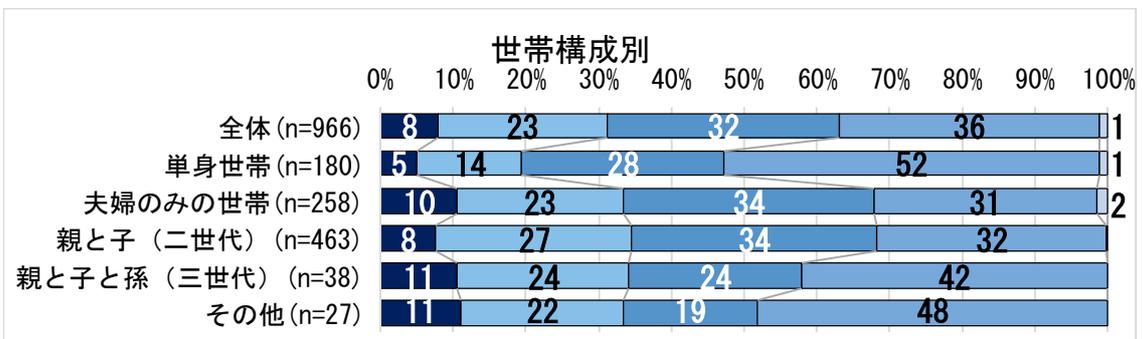
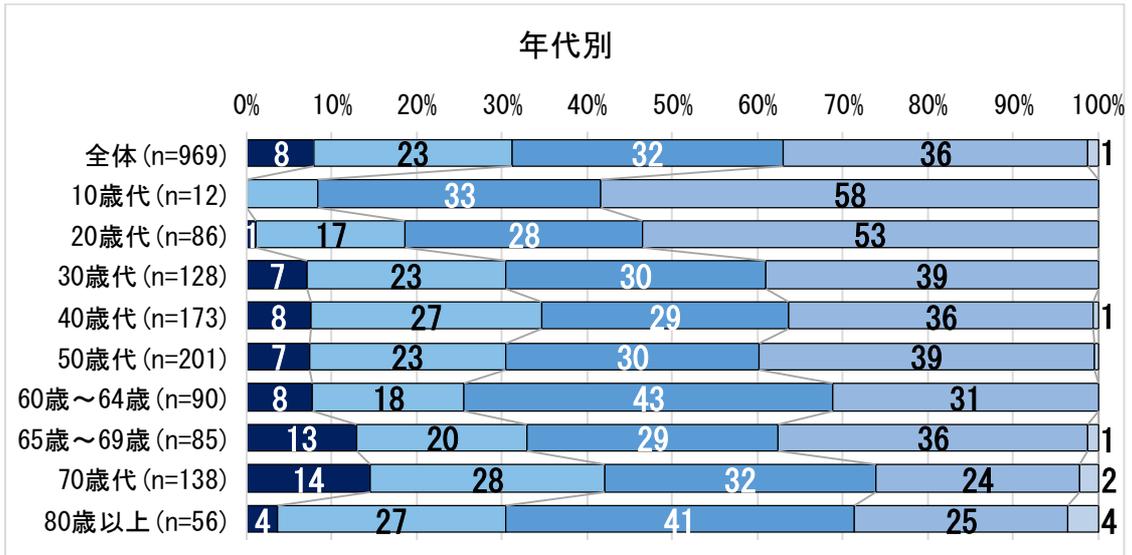
## ■施策指標の推移



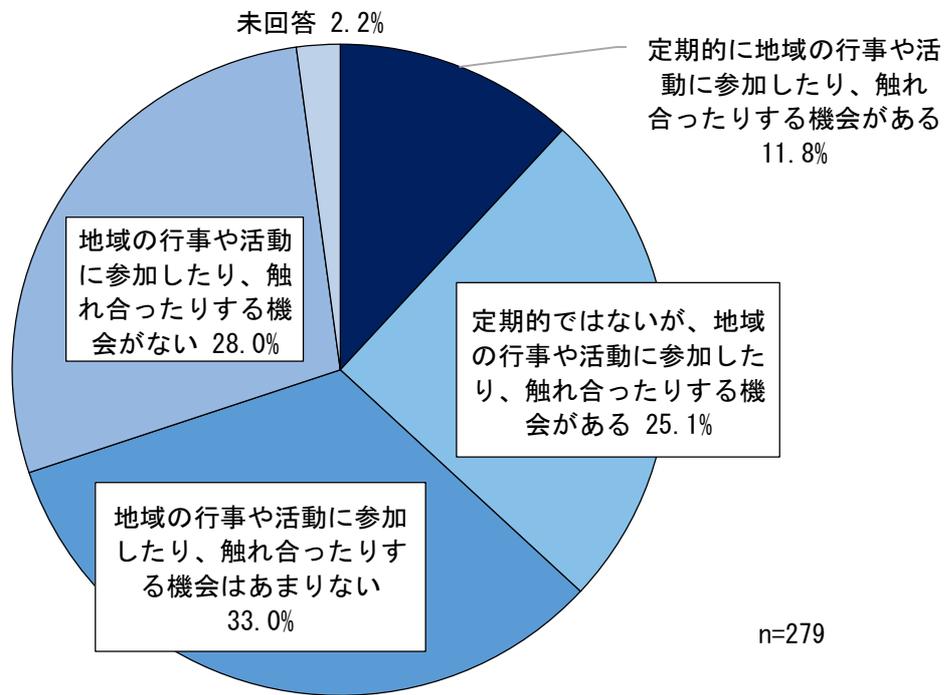
## ■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

- 定期的に地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある
- 定期的ではないが、地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある
- 地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会はあまりない
- 地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がない
- 未回答





●問 14 あなたには、日頃から地域の行事や活動に参加したり、他の人と触れ合ったりする機会がありますか。(65歳以上の方対象)  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



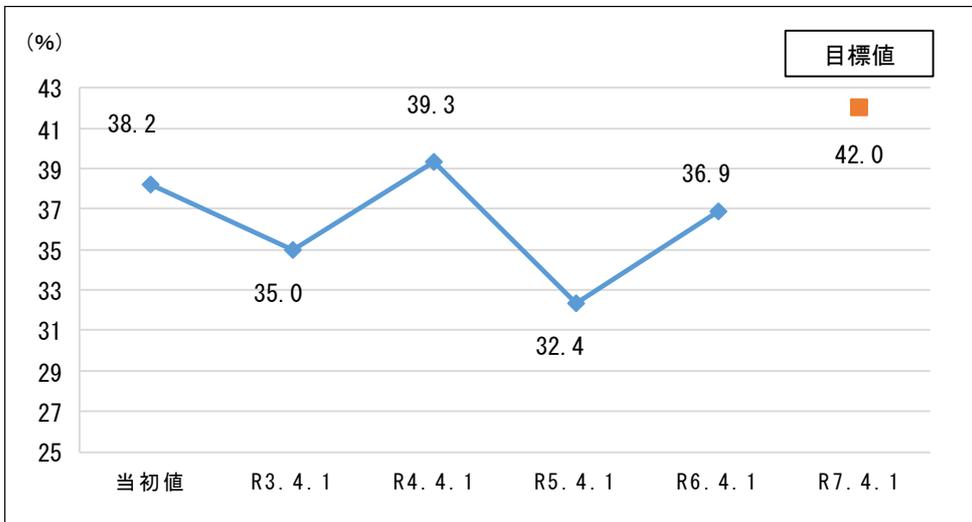
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
定期的に参加したり、触れ合ったりする機会がある	33	11.8%
定期的ではないが、地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある	70	25.1%
地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会はあまりない	92	33.0%
地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がない	78	28.0%
未回答	6	2.2%
合計	279	

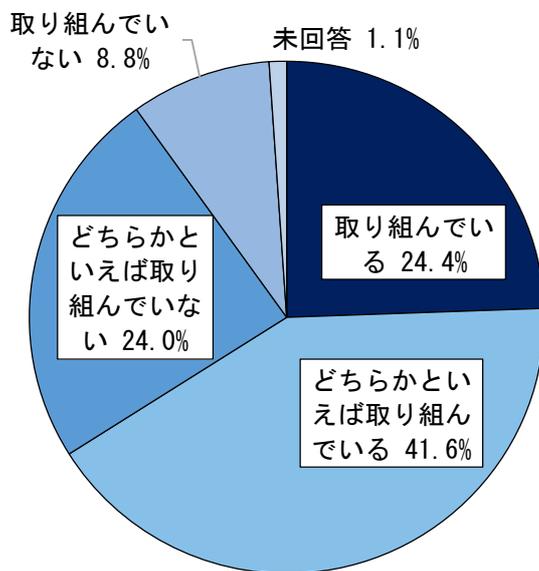
■ 施策指標

施策	5-③「高齢者への支援」
目指す姿	住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が進み、高齢者が自分らしく生きがいをもって暮らすことができています。
指標	地域活動に参加している高齢者の割合（%）は、 <b>36.9%</b> （「定期的に地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある」、「定期的ではないが、地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある」の回答数の合計の割合（65歳以上））

■ 施策指標の推移



●問 15 あなたは、日頃から健康づくりに取り組んでいますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



n=998

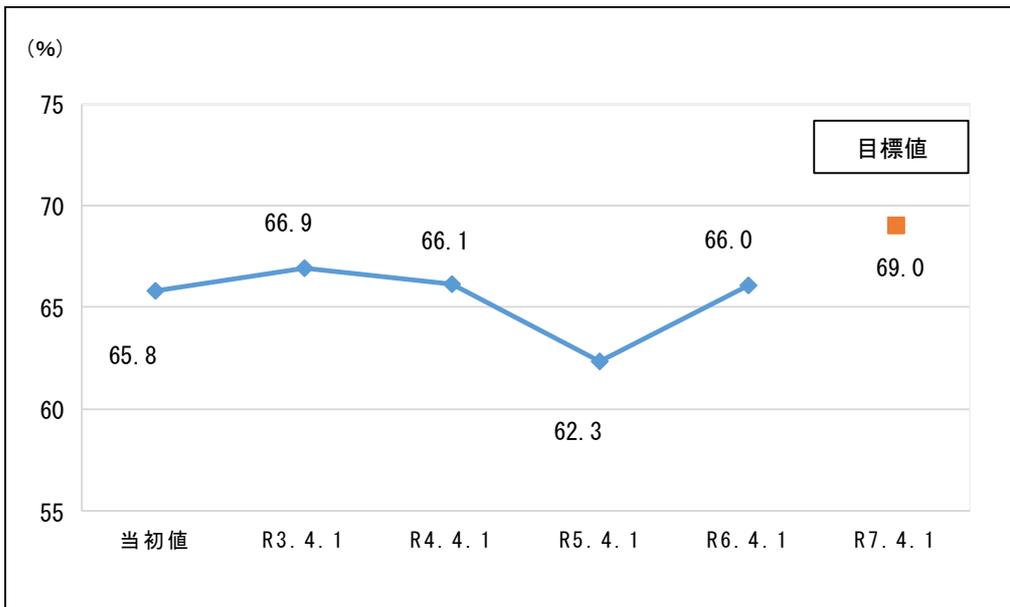
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
取り組んでいる	244	24.4%
どちらかといえば取り組んでいる	415	41.6%
どちらかといえば取り組んでいない	240	24.0%
取り組んでいない	88	8.8%
未回答	11	1.1%
合計	998	

## ■施策指標

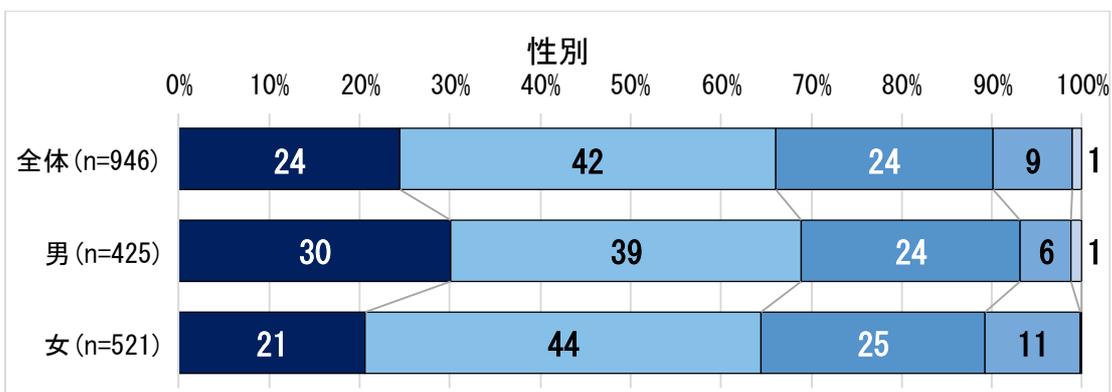
施策	5-②「健康づくりの推進」
目指す姿	人生100年時代を見据え、子どもから高齢者まで全ての人が自分らしくライフステージに応じた健康づくりに取り組み、いきいきと暮らしています。
指標	健康づくりに取り組んでいる市民の割合(%)は、 <b>66.0%</b> (「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」の回答数の合計の割合)

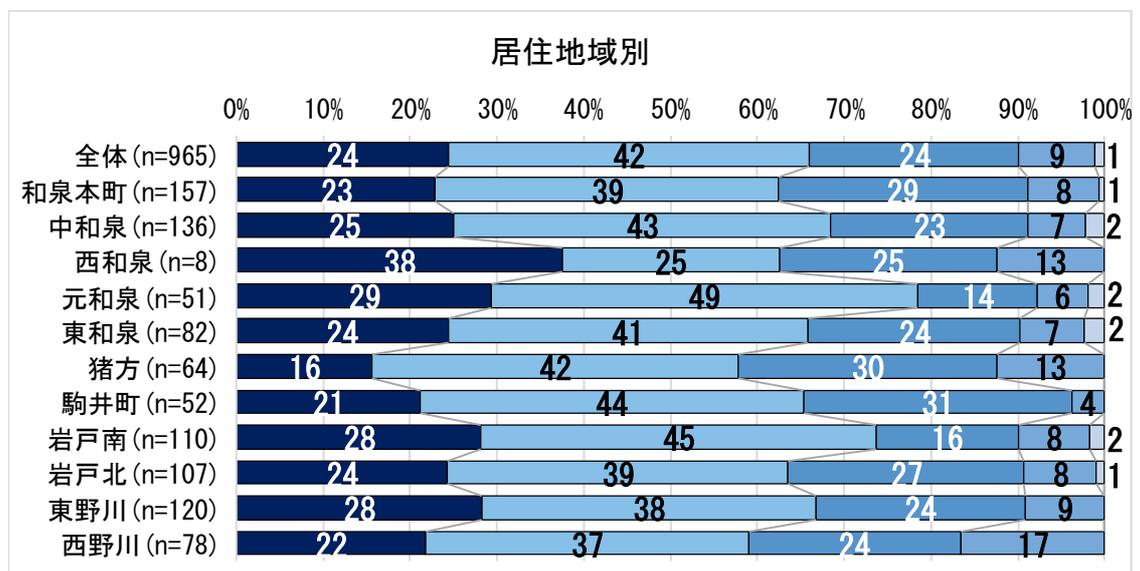
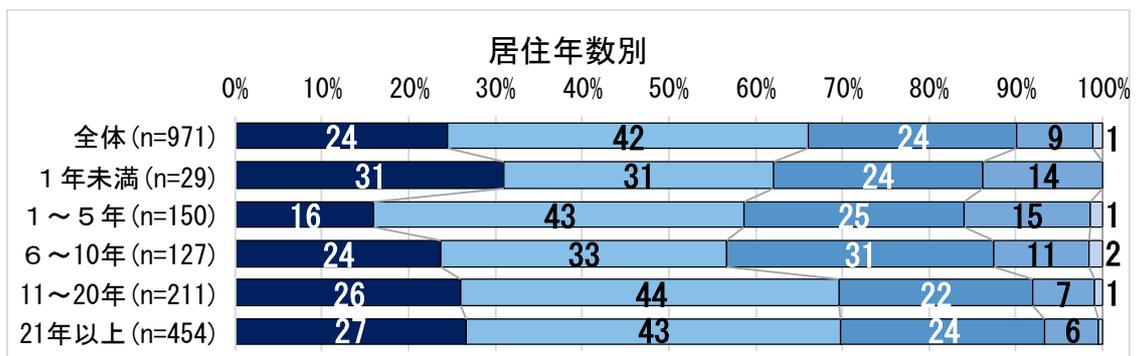
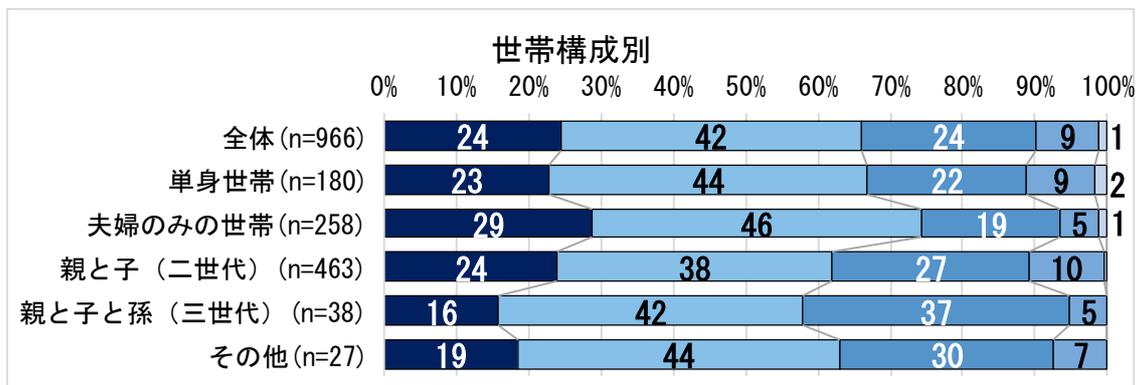
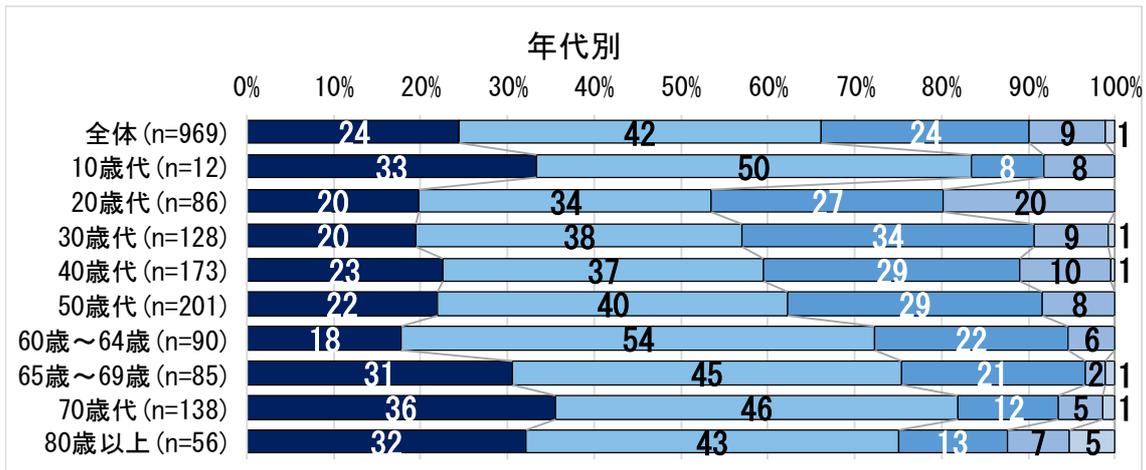
## ■施策指標の推移



## ■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

■ 取り組んでいる	■ どちらかといえば取り組んでいる
■ どちらかといえば取り組んでいない	■ 取り組んでいない
■ 未回答	



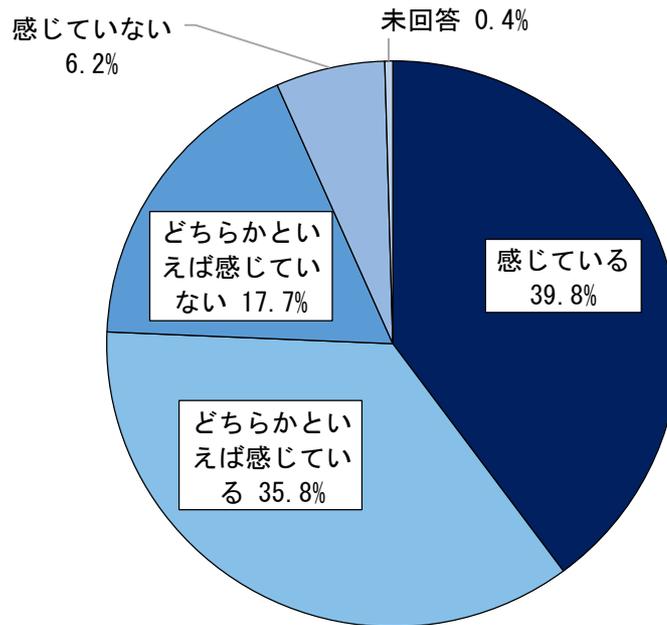


※令和6年4月1日現在、18～39歳の方にお聞きします。

●問 16-1 あなたは将来に不安を感じていますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)

将来に不安を感じている方の割合は、**75.7%** (18歳～39歳対象)

(「感じている」「どちらかといえば感じている」と回答した割合)

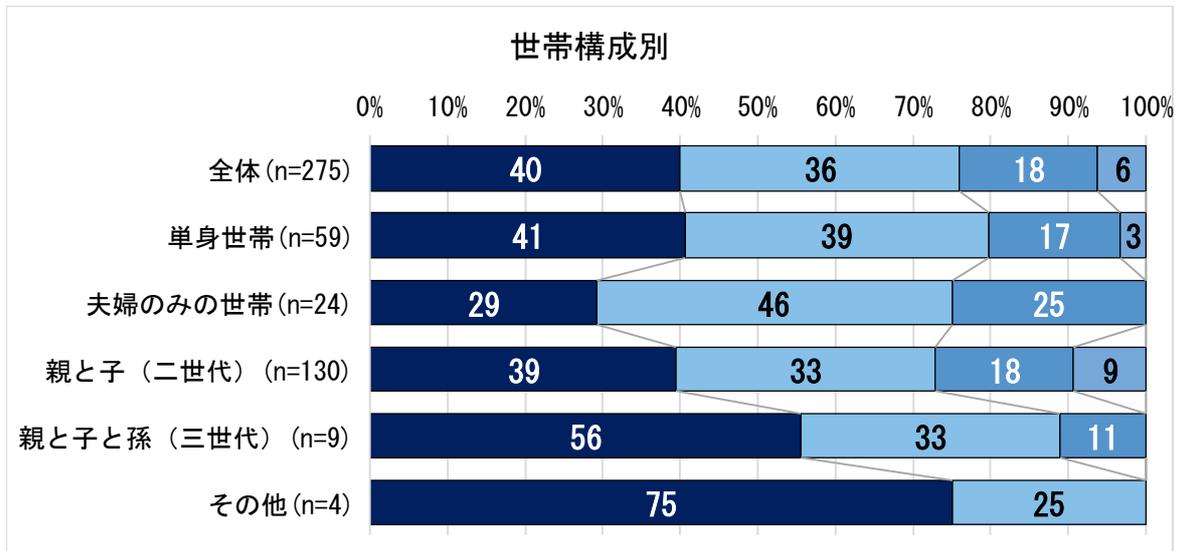
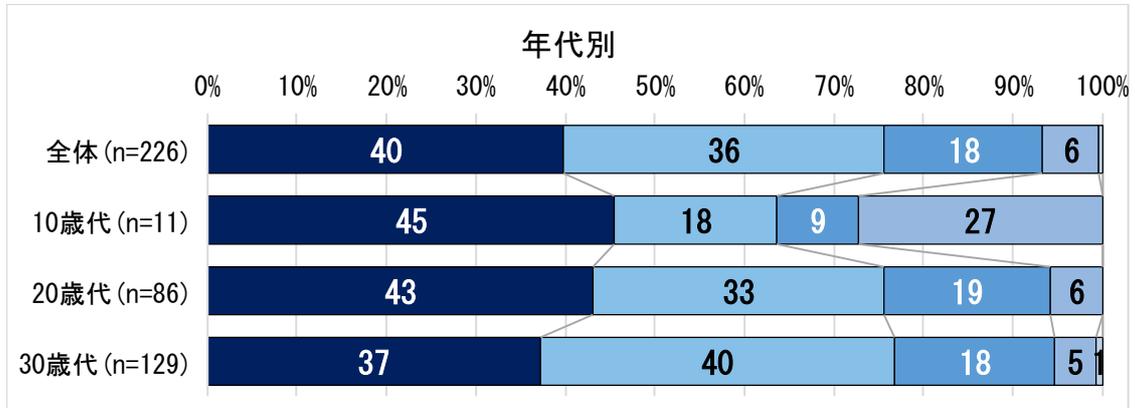
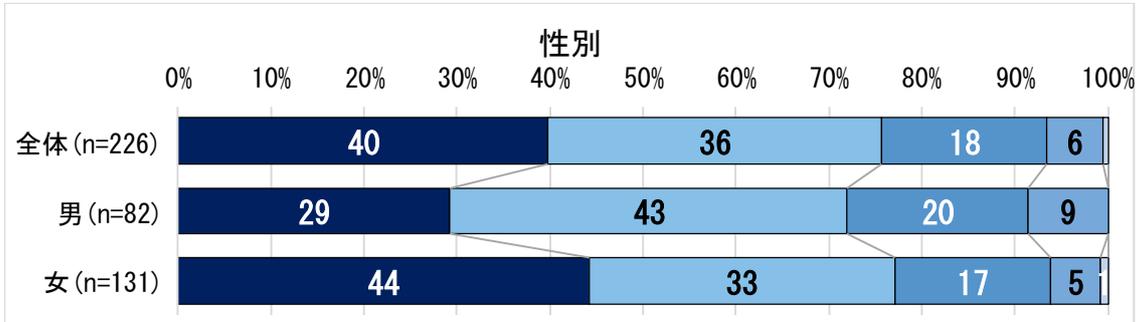


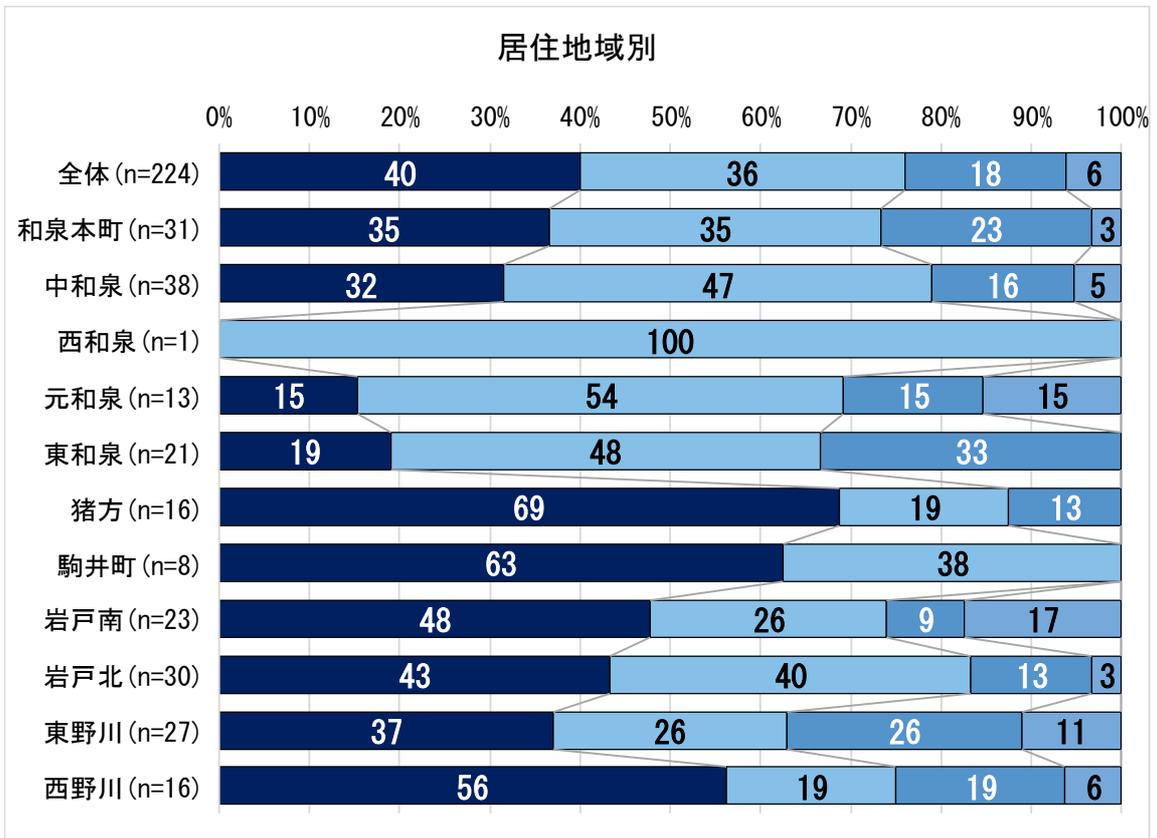
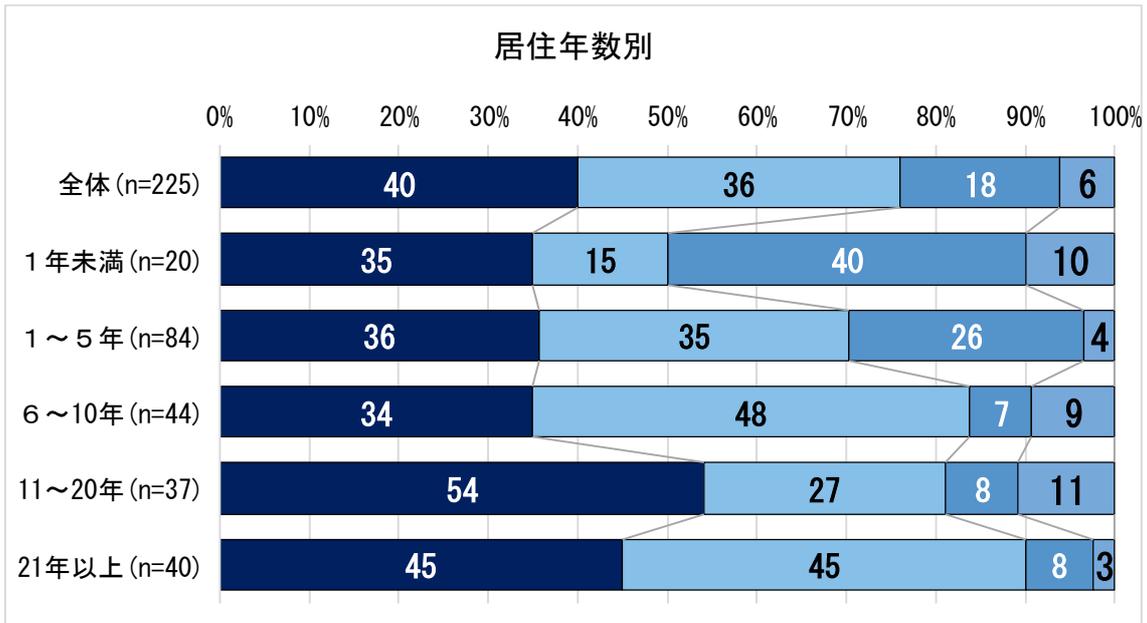
n=226

■回答数及び構成比

	回答数	構成比
感じている	90	39.8%
どちらかといえば感じている	81	35.8%
どちらかといえば感じていない	40	17.7%
感じていない	14	6.2%
未回答	1	0.4%
合計	226	

■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

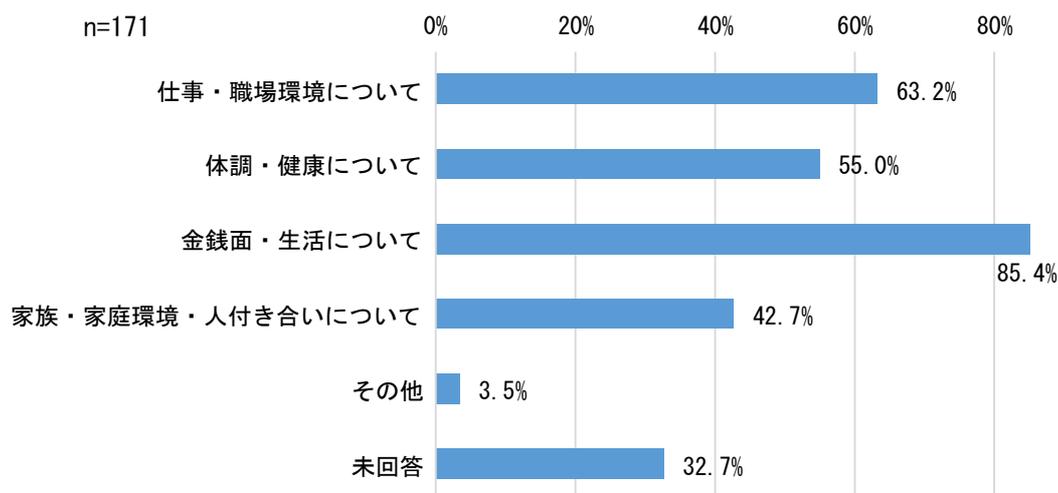




※問 16-1 で「感じている」か「どちらかといえば感じている」を選択した人にお聞きします。

●問 16-2 あなたは何に対して不安を感じていますか。  
(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

不安を感じているものとして最も多い回答は、  
**「金銭面・生活について」で、割合は、85.4%**



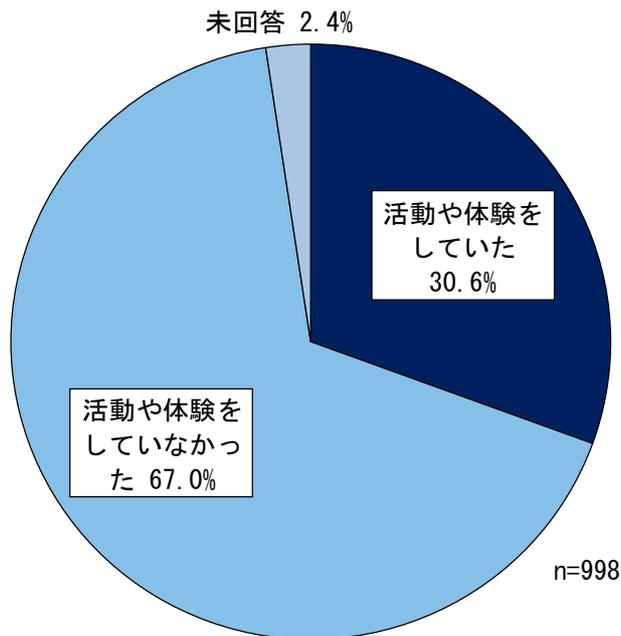
■回答数及び割合

	回答数	割合※
仕事・職場環境について	108	63.2%
体調・健康について	94	55.0%
金銭面・生活について	146	85.4%
家族・家庭環境・人付き合いについて	73	42.7%
その他	6	3.5%
未回答	56	32.7%
合計	483	

※問 16-1 で不安を「感じている」「どちらかといえば感じている」と回答した 39 歳以下合計の 171 人に対する割合

## ● 生涯学習について

- 問 17 あなたは、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間に、図書館で調べ物をしたり、公民館の講座や講演会に参加したり、その他趣味の活動やレクリエーション活動等、学びに関する活動や体験をしていましたか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



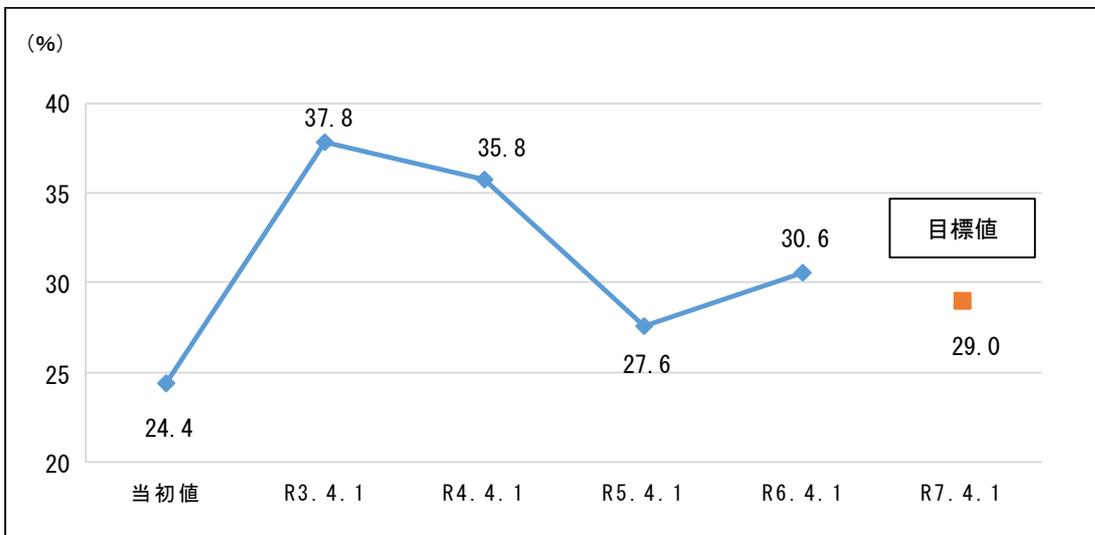
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
活動や体験をしていた	305	30.6%
活動や体験をしていなかった	669	67.0%
未回答	24	2.4%
合計	998	

■ 施策指標

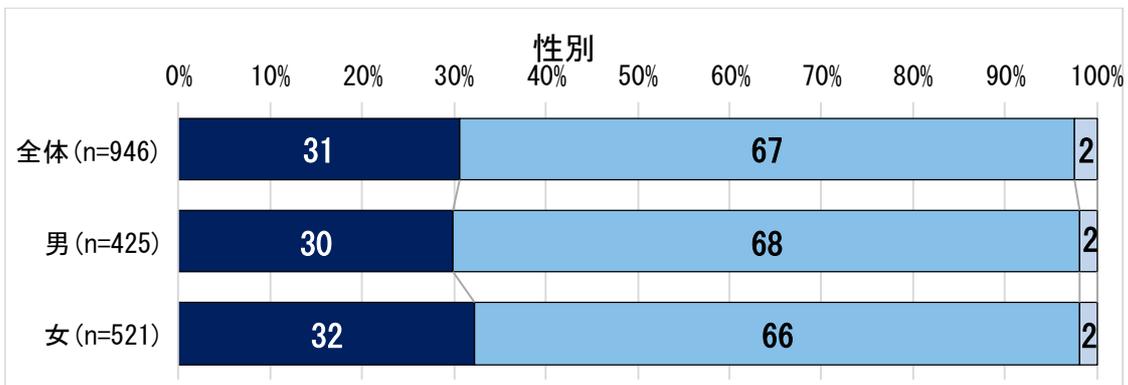
施策	6-①「地域における学びの充実」
目指す姿	誰もが生涯を通じて学ぶことができるよう、自主的な活動の機会や場、情報の充実が図られ、それぞれが豊かな心をもって地域の中で学ぶことができます。
指 標	昨年1年間に学びの活動・体験をした市民の割合(%)は、 <b>30.6%</b> (「活動や体験をしていた」の割合)

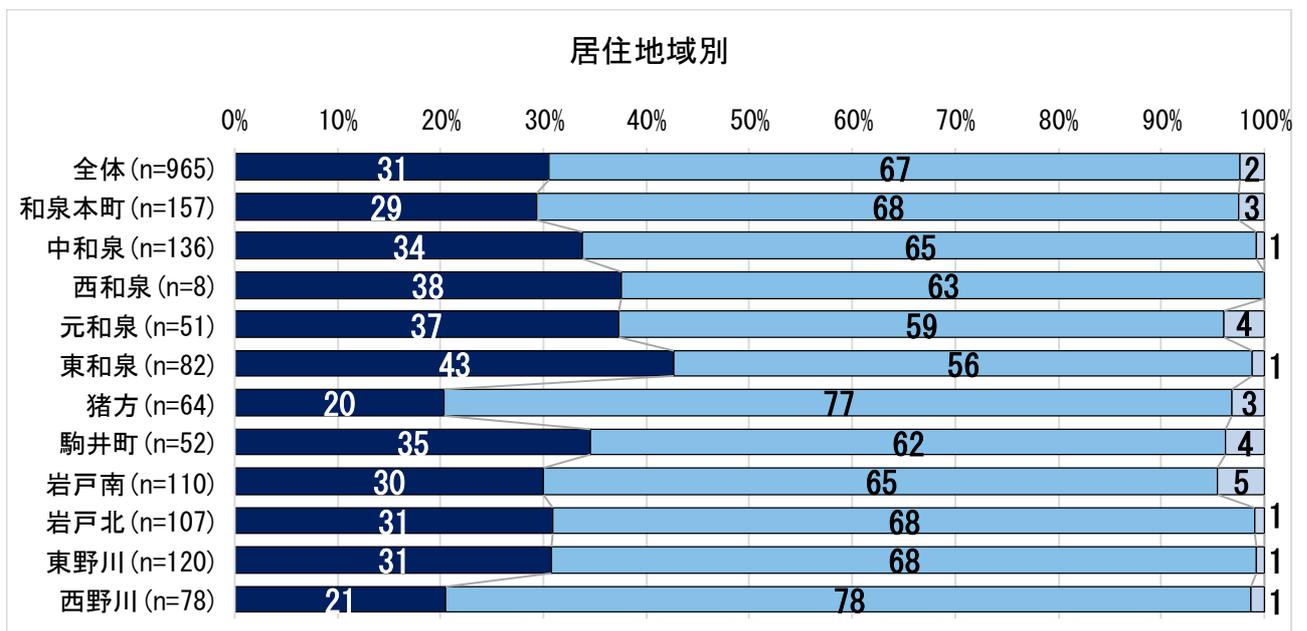
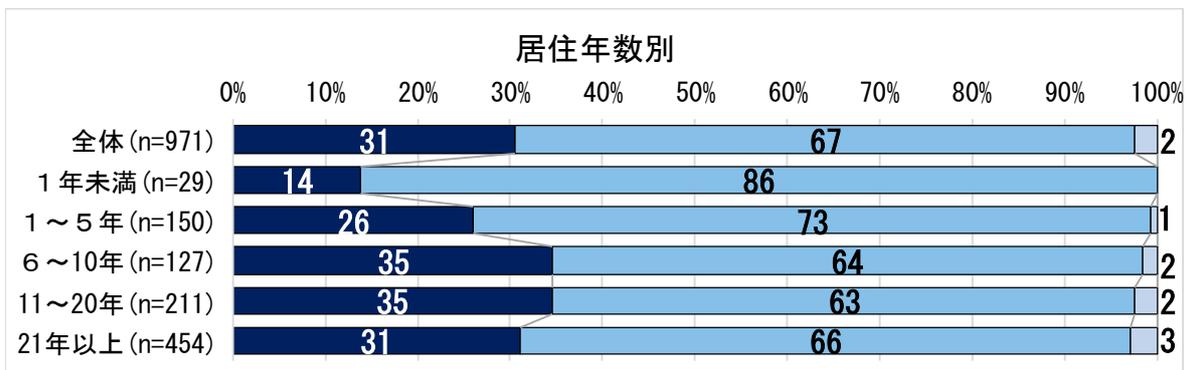
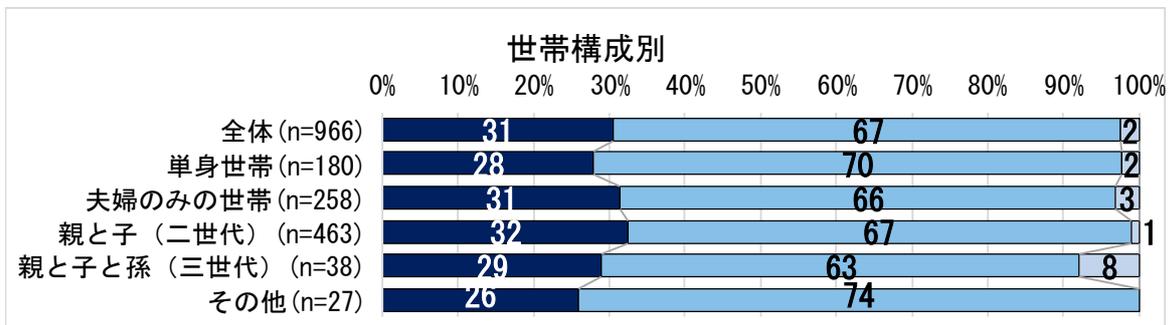
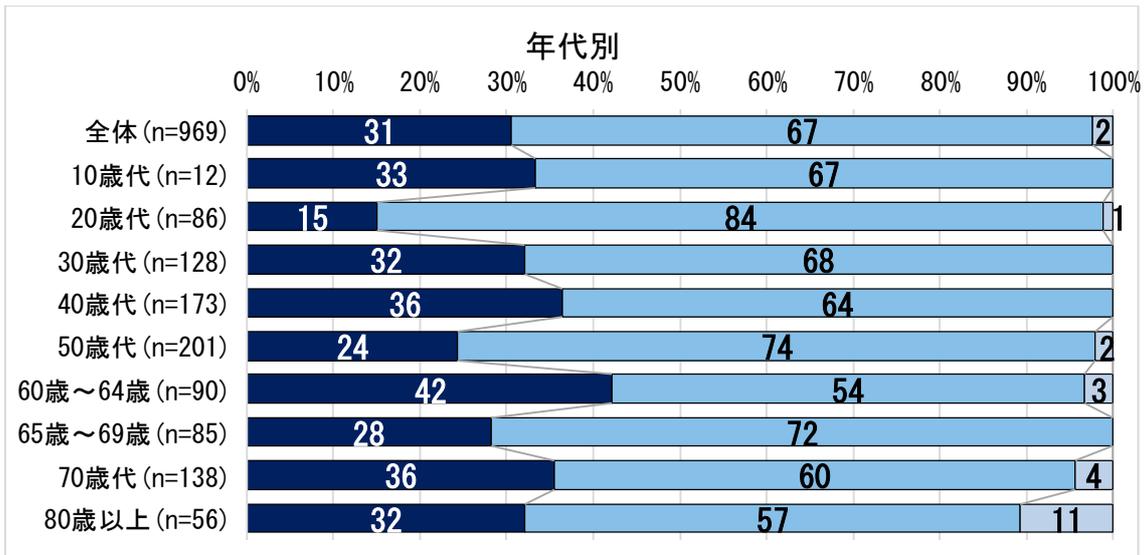
■ 施策指標の推移



■ クロス集計 (性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別)

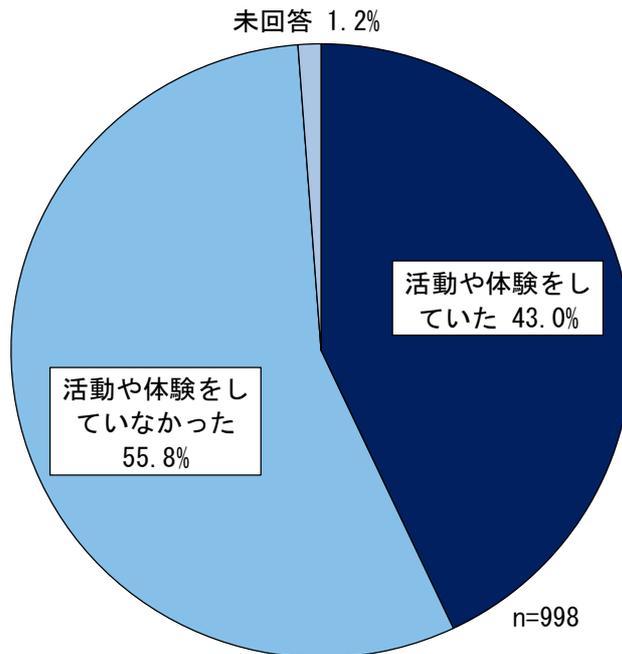
■ 活動や体験をしていた    □ 活動や体験をしていなかった    □ 未回答





## ● 芸術文化について

- 問 18 あなたは、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間に、コンサートホールや美術館・ギャラリー等で音楽や芸術を鑑賞していたり、自ら芸術文化活動に取り組んだりする機会がありましたか。(自宅や通勤・通学途中で音楽を聴くといったことは含まないでください。)  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



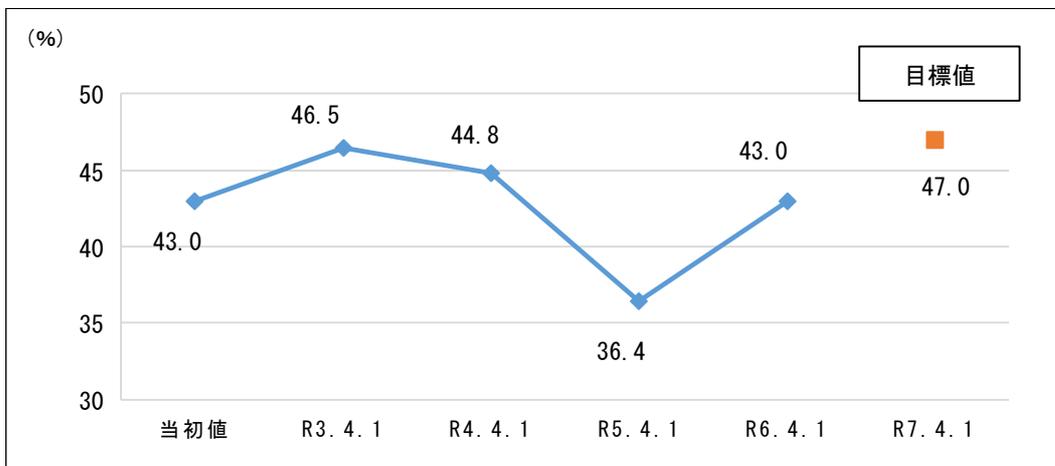
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
活動や体験をしていた	429	43.0%
活動や体験をしていなかった	557	55.8%
未回答	12	1.2%
合計	998	

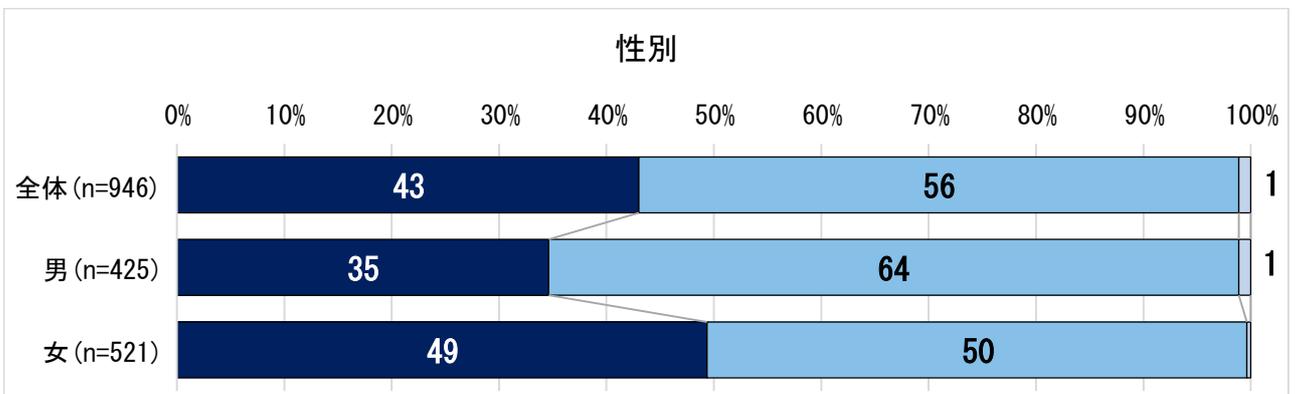
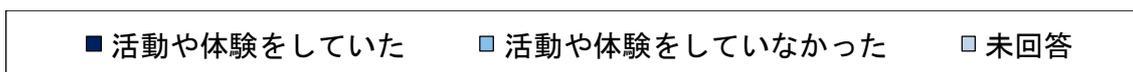
■ 施策指標

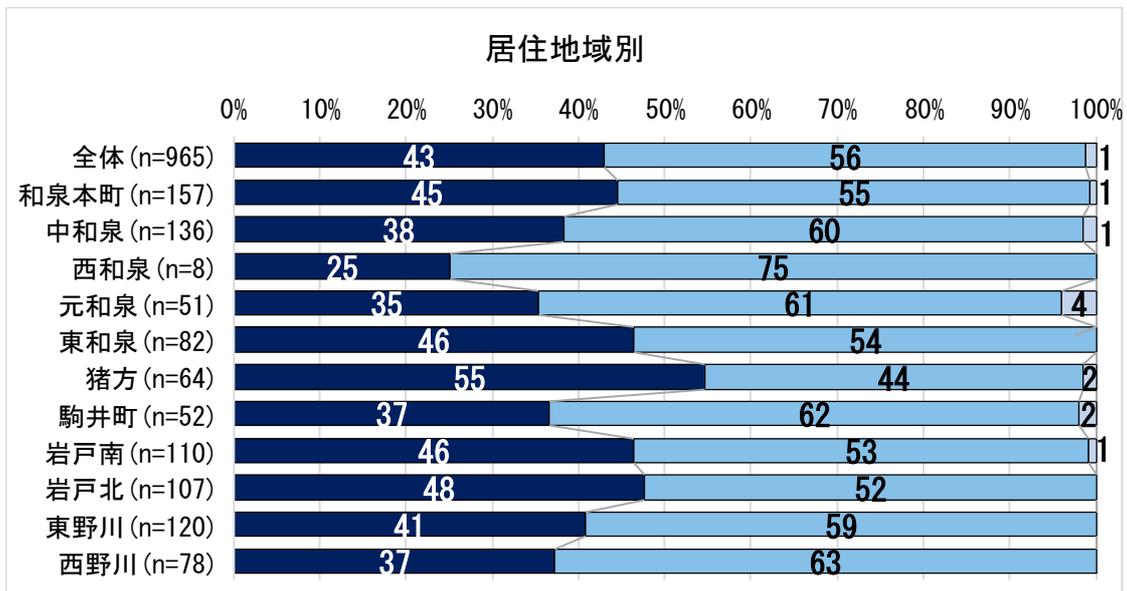
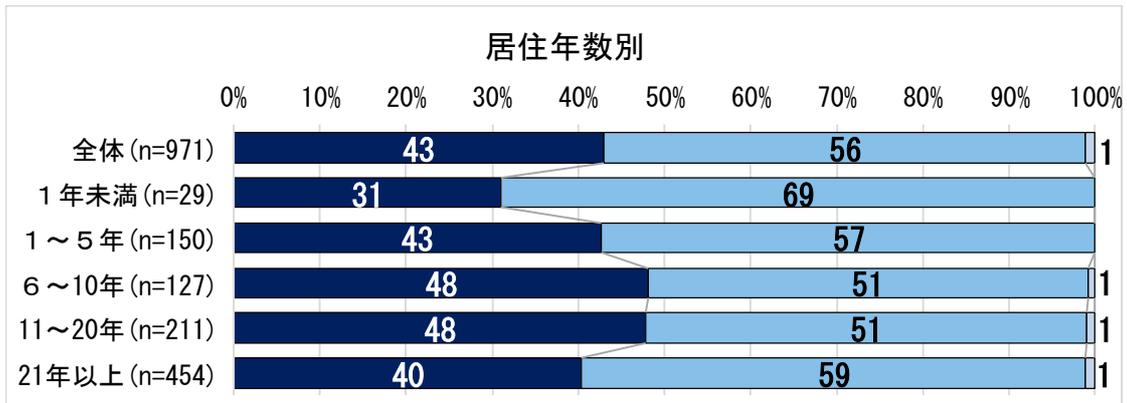
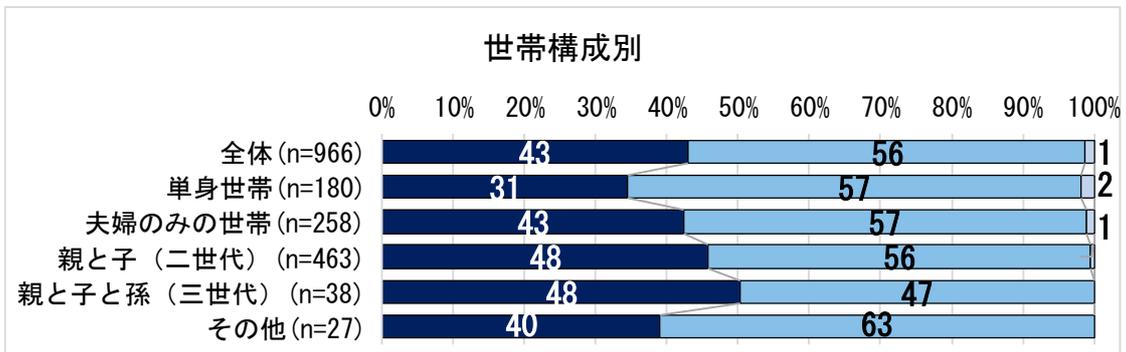
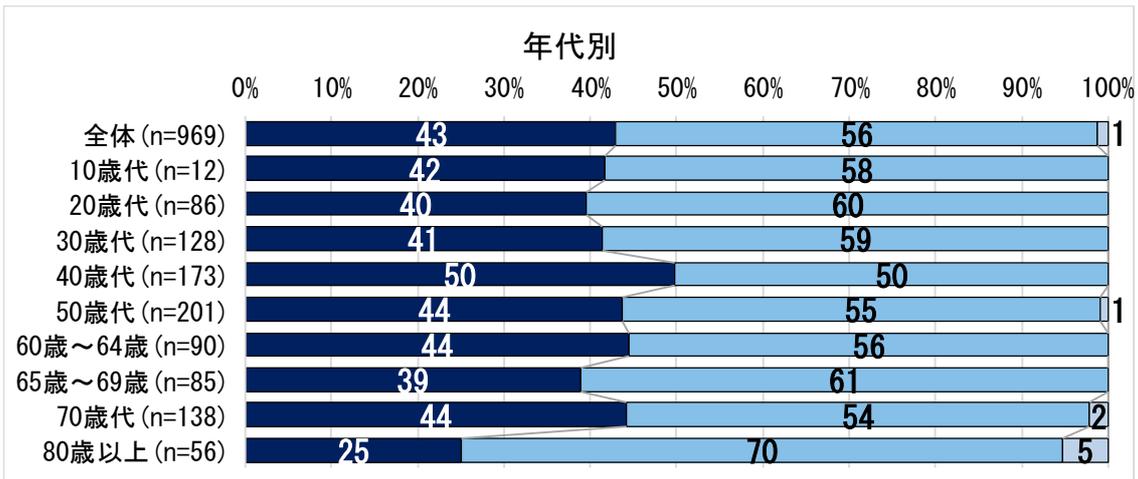
施策	6-②「芸術文化・スポーツの振興」
目指す姿	一人ひとりが自分らしいスタイルで芸術文化・スポーツ等をいつでも気軽に楽しむことができ、心身ともに健やかな生活を送ることができています。
指標	昨年1年間に芸術文化活動を行ったり、鑑賞したりしたことがある市民の割合(%)は、 <b>43.0%</b> (「活動や体験をしていた」の割合)

■ 施策指標



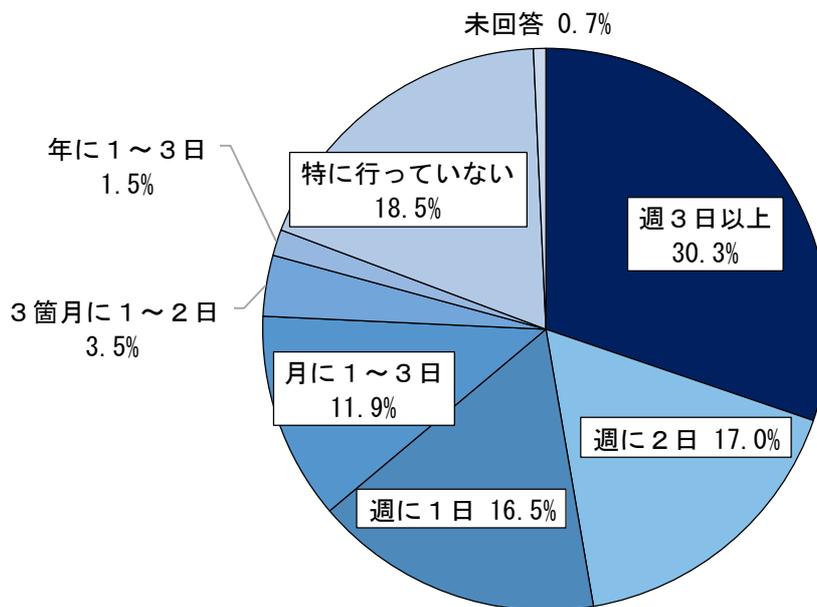
■ クロス集計 (性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別)





## ● スポーツや運動について

- 問 19 あなたは、ウォーキングや散歩（散策やペットの散歩、意識的な階段の利用等を含む）、体操（ラジオ体操や職場体操、ストレッチ、ヨガ等を含む）、ランニング、野球、サッカー等のスポーツや運動をどれくらいの頻度で行っていますか。  
（番号を1つ選んで○を付けてください。）



n=998

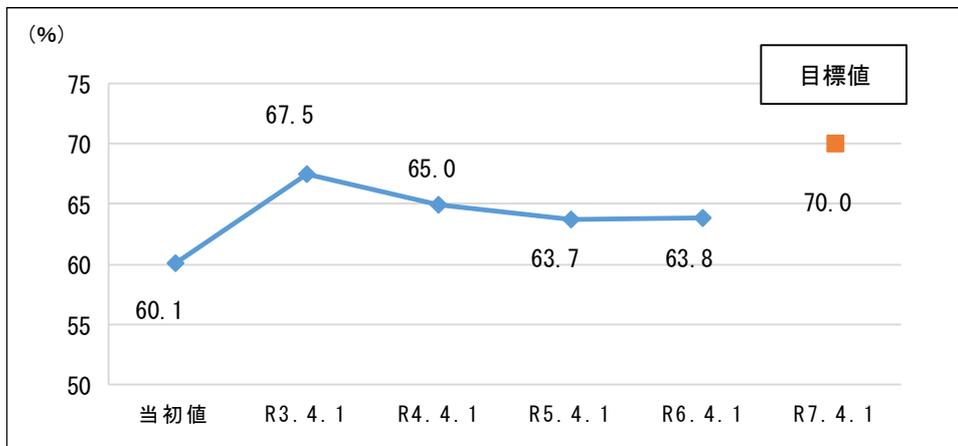
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
週3日以上（年151日以上）	302	30.3%
週に2日（年101日～150日）	170	17.0%
週に1日（年51日～100日）	165	16.5%
月に1～3日（年12日～50日）	119	11.9%
3箇月に1～2日（年4日～11日）	35	3.5%
年に1～3日	15	1.5%
特に行っていない	185	18.5%
未回答	7	0.7%
合計	998	

■施策指標

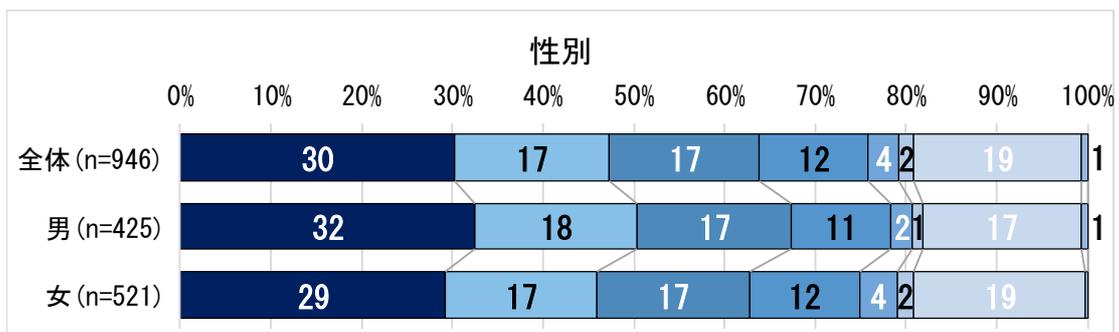
施策	6-②「芸術文化・スポーツの振興」
目指す姿	一人ひとりが自分らしいスタイルで芸術文化・スポーツ等をいつでも気軽に楽しむことができ、心身ともに健やかな生活を送ることができています。
指標	週1回以上、何らかの運動やスポーツをしている 市民の割合(%)は、 <b>63.8%</b> (「週3日以上(年151日以上)」、「週に2日(年101日~150日)」、「週に1日(年51日~100日)」の回答数の合計の割合)

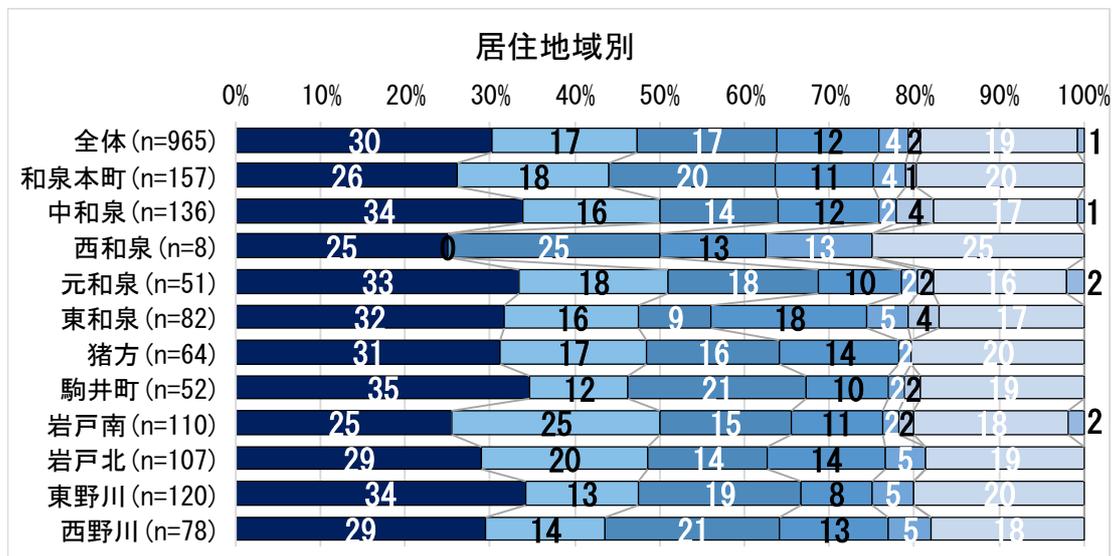
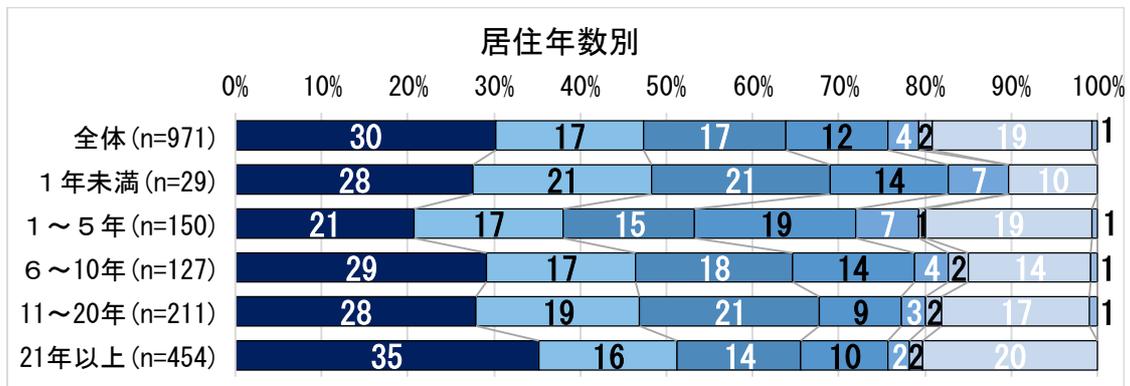
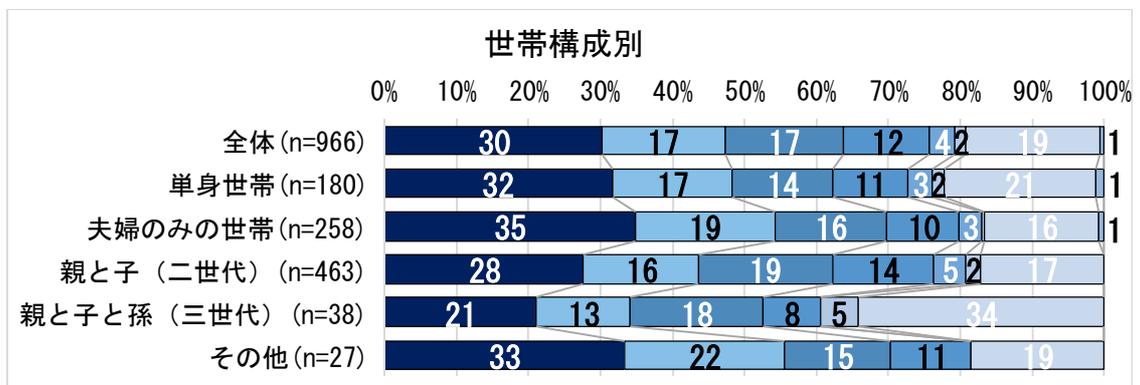
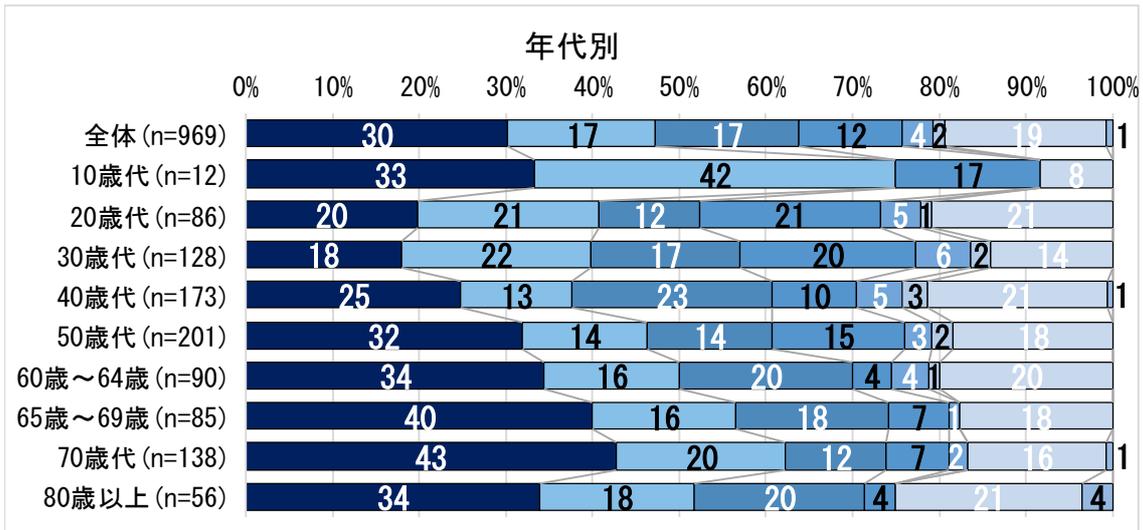
■施策指標の推移



■クロス集計(性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別)

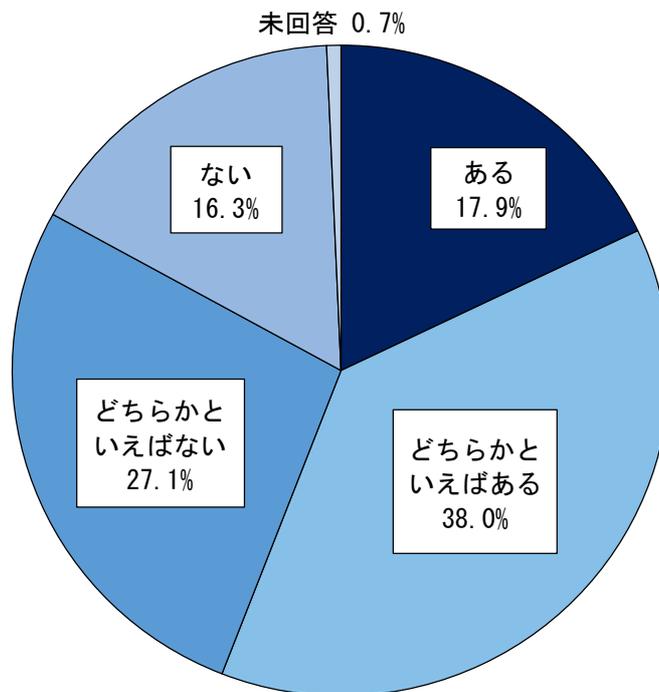
■ 週3日以上(年151日以上)	■ 週に2日(年101日~150日)
■ 週に1日(年51日~100日)	■ 月に1~3日(年12日~50日)
■ 3箇月に1~2日(年4日~11日)	■ 年に1~3日
□ 特に行っていない	■ 未回答





## ● 歴史・伝統について

- 問 20 あなたは、狛江市の歴史や伝統について、関心を持ったり、見聞きしたりしたことがありますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



n=998

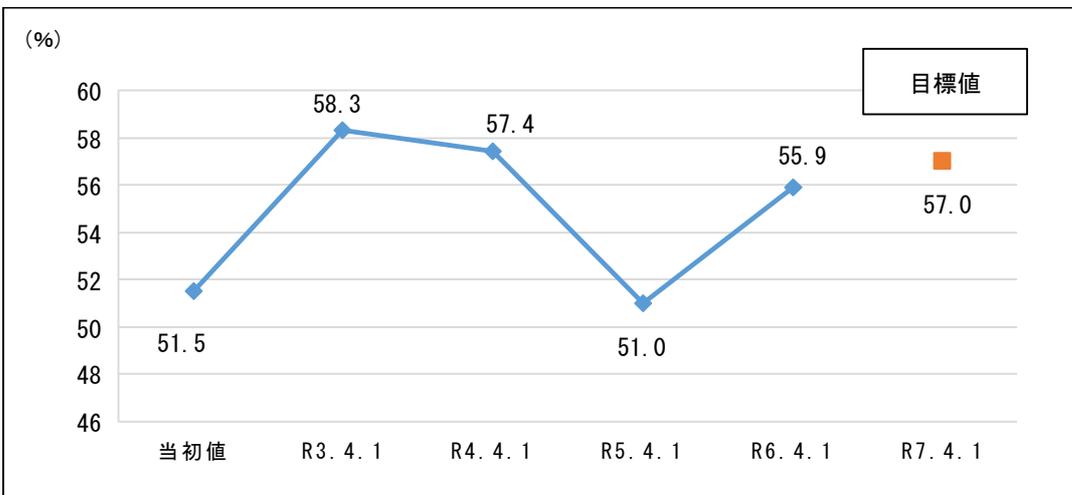
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
ある	179	17.9%
どちらかといえばある	379	38.0%
どちらかといえばない	270	27.1%
ない	163	16.3%
未回答	7	0.7%
合計	998	

■ 施策指標

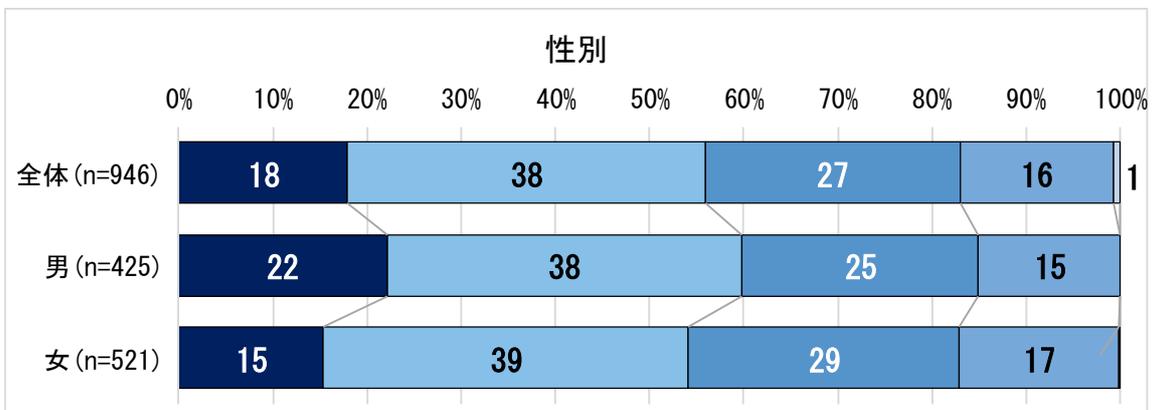
施策	6-③「歴史への理解と継承」
目指す姿	市内に数多くある古墳や史跡等、狛江の歴史の中で育まれ残されてきた様々な文化財に市民が身近に触れ、親しむことで、狛江への関心と愛着が生まれ、狛江の歴史と文化が次世代に継承されています。
指標	市の歴史や伝統に関心のある市民の割合(%)は、 <b>55.9%</b> (「ある」、「どちらかといえばある」の回答数の合計の割合)

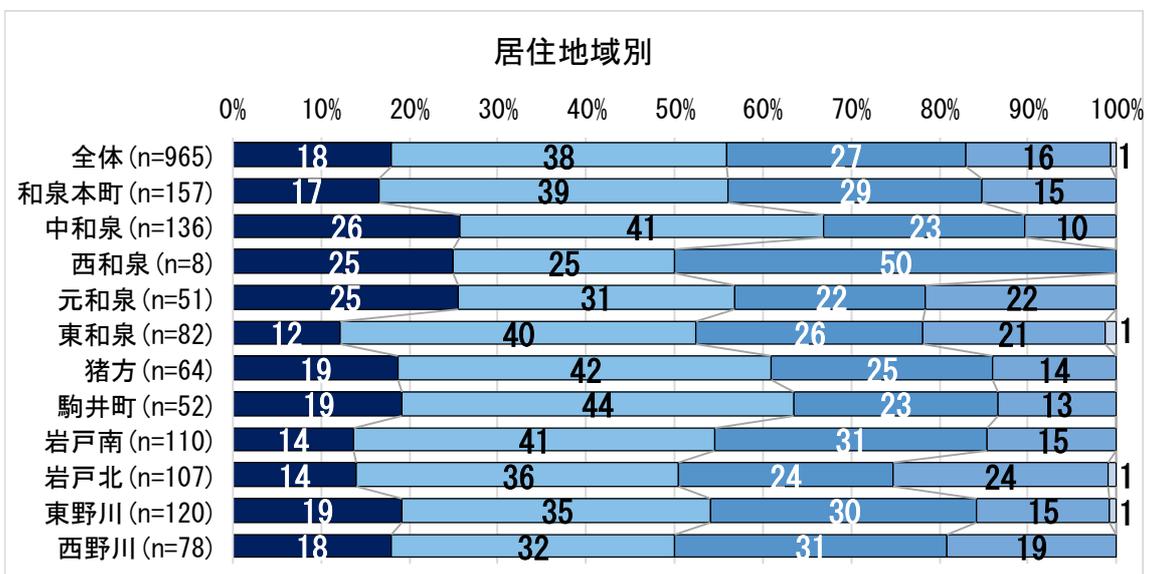
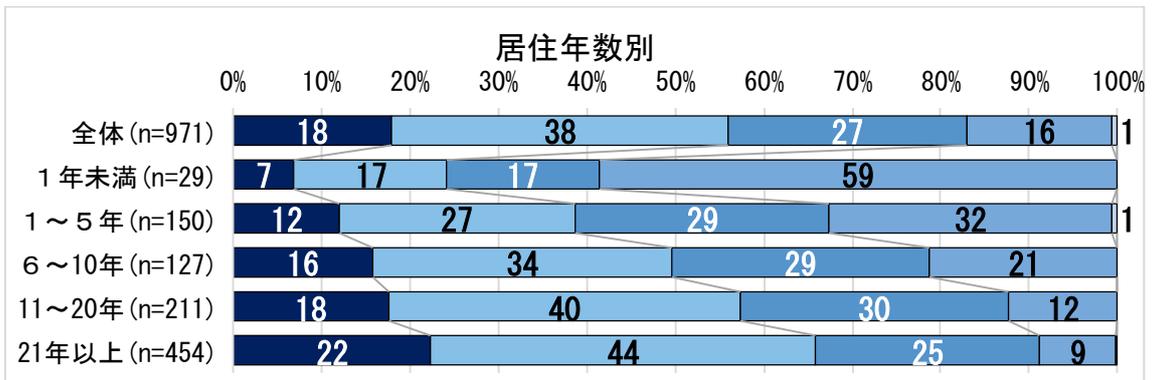
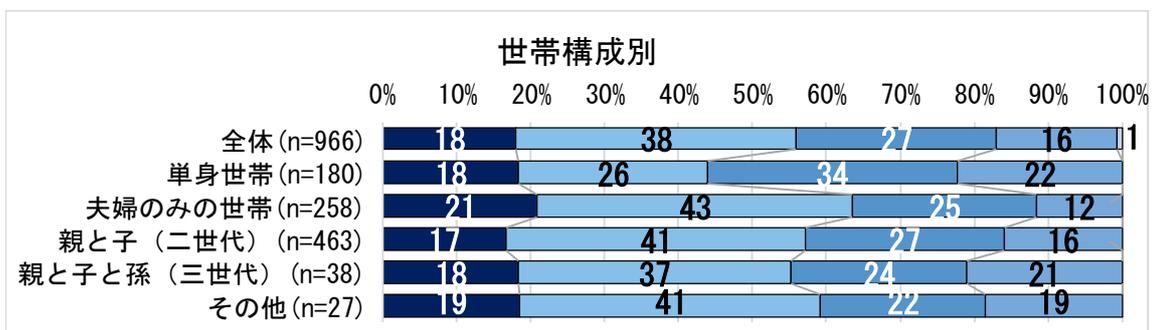
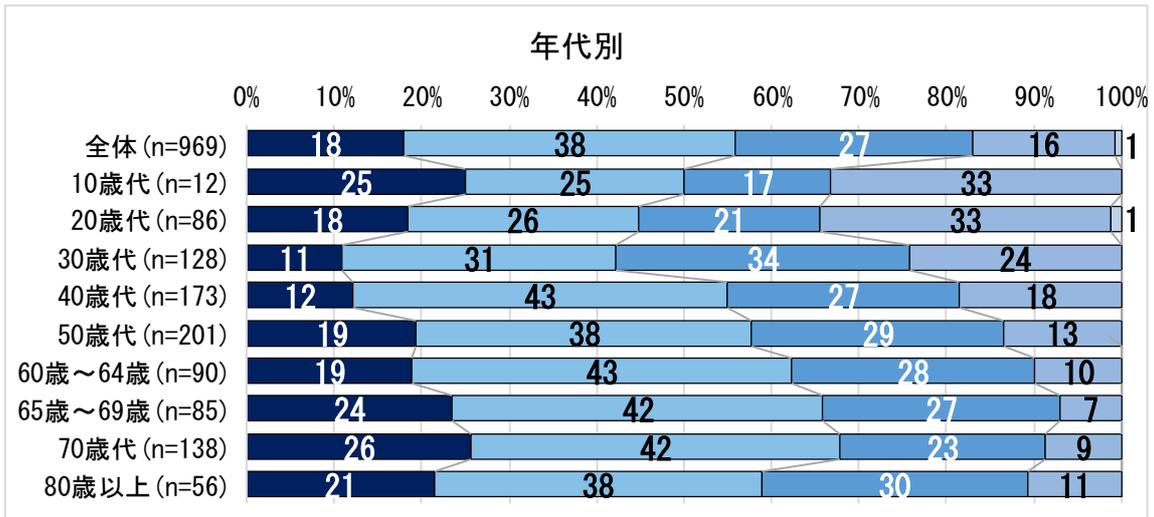
■ 施策指標の推移



■ クロス集計 (性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別)

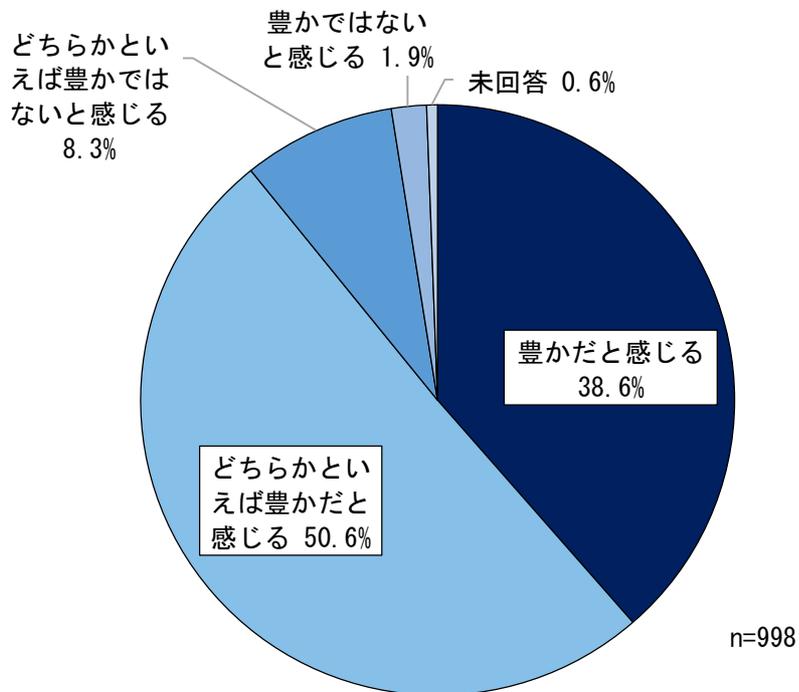
■ ある □ どちらかといえばある ■ どちらかといえはない ■ ない □ 未回答





## ● 環境について

●問 21 あなたは、狛江市内の緑が豊かだと感じますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



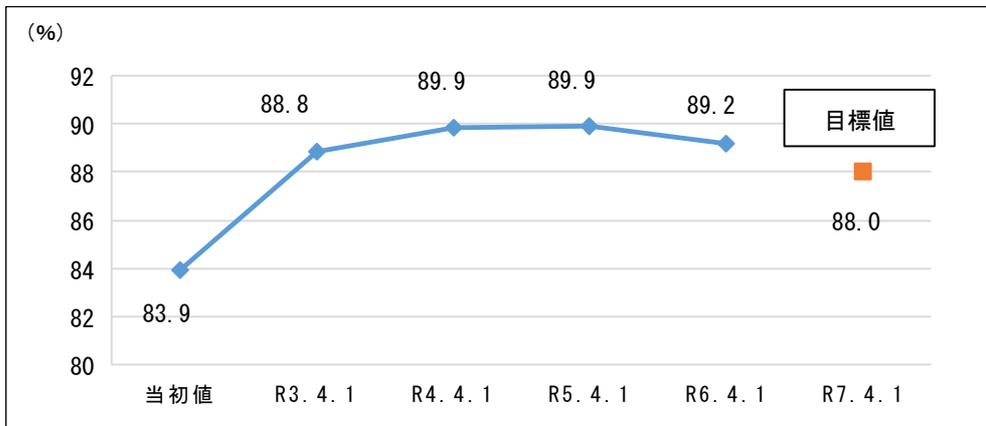
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
豊かだと感じる	385	38.6%
どちらかといえば豊かだと感じる	505	50.6%
どちらかといえば豊かではないと感じる	83	8.3%
豊かではないと感じる	19	1.9%
未回答	6	0.6%
合計	998	

■施策指標

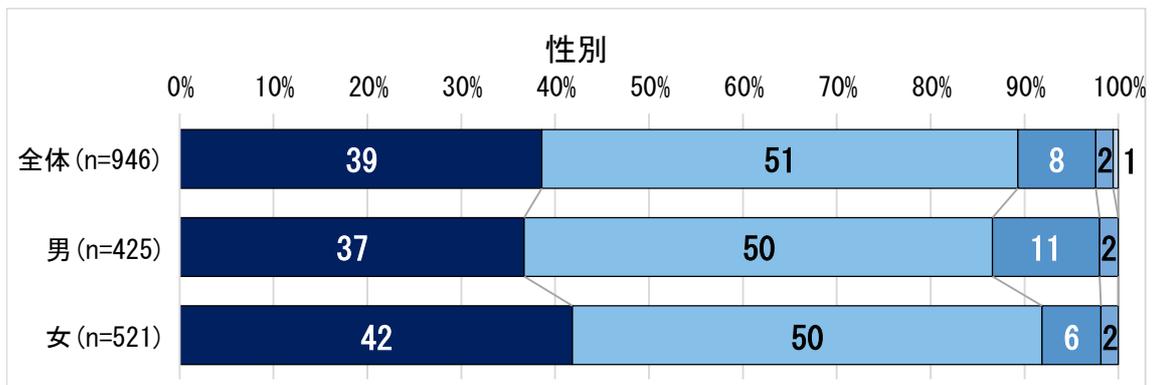
施策	7-①「水と緑の快適空間づくり」
目指す姿	身近な緑や多摩川をはじめとした自然環境が子どもたちに引き継がれ、人と生きものが共生しています。また、憩いや交流、自然鑑賞等様々な目的や地域性を踏まえた公園が整備されており、市民に親しまれています。
指標	市内の緑が豊かだと感じている市民の割合(%)は、 <b>89.2%</b> (「豊かだと感じる」、「どちらかといえば豊かだと感じる」の回答数の合計の割合)

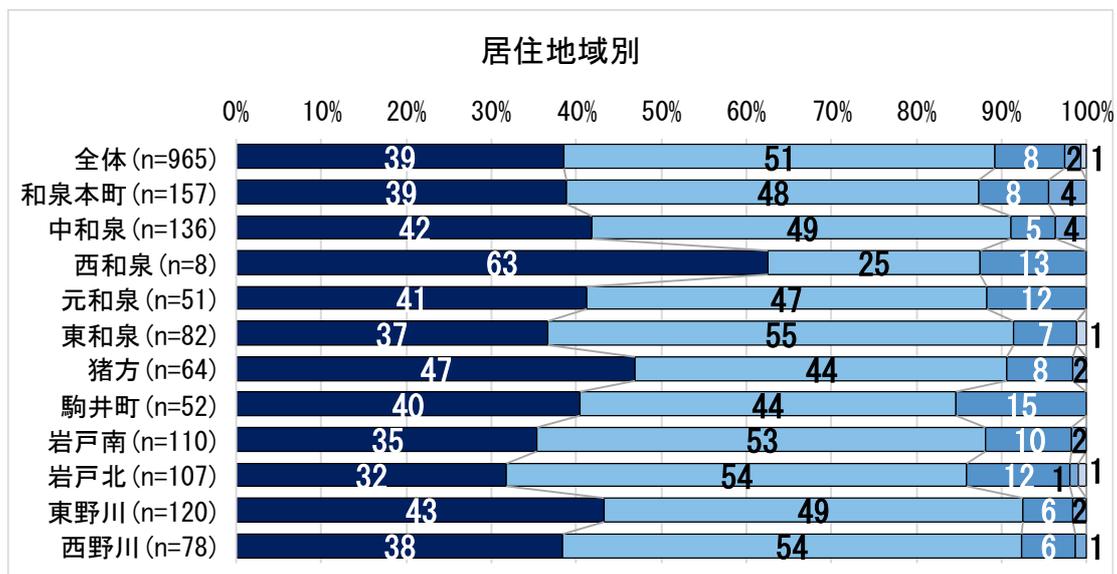
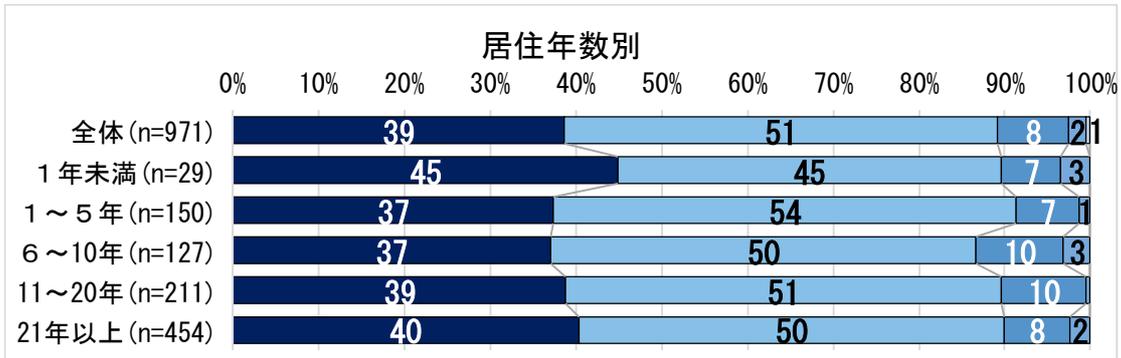
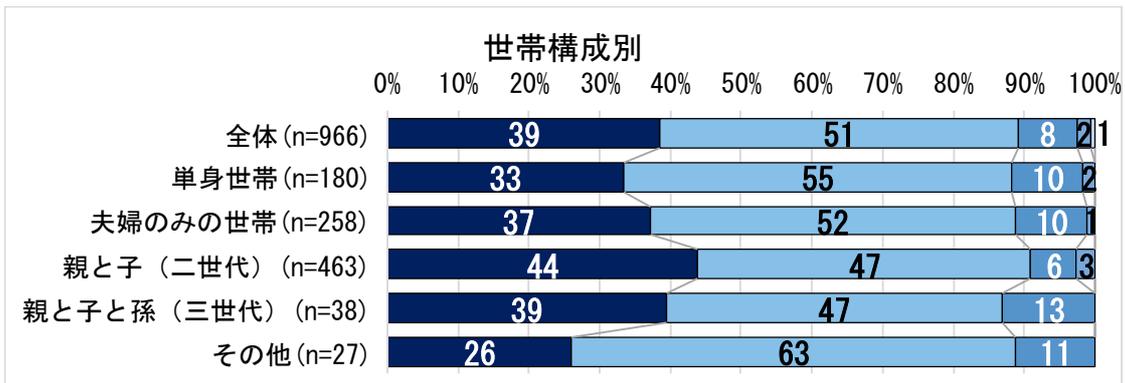
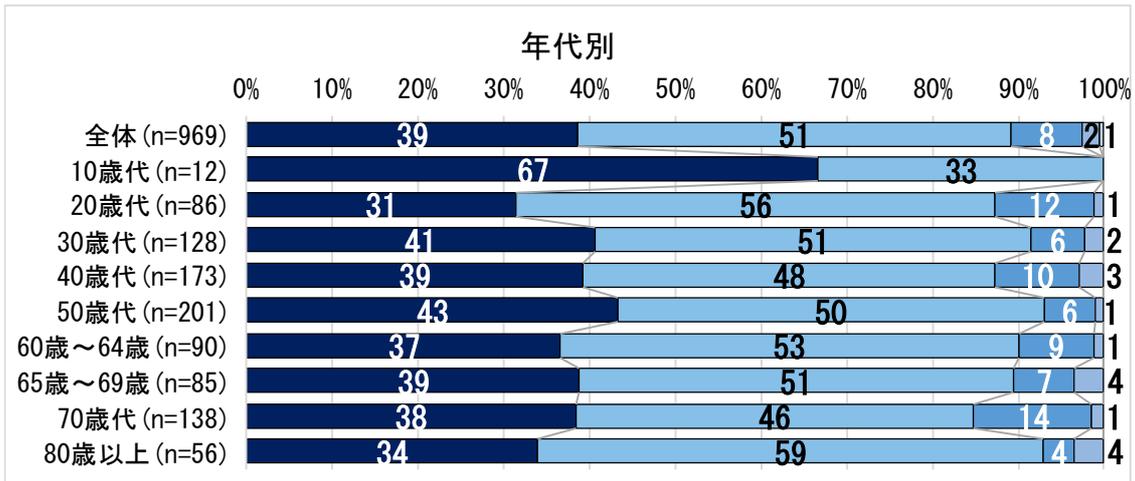
■施策指標の推移



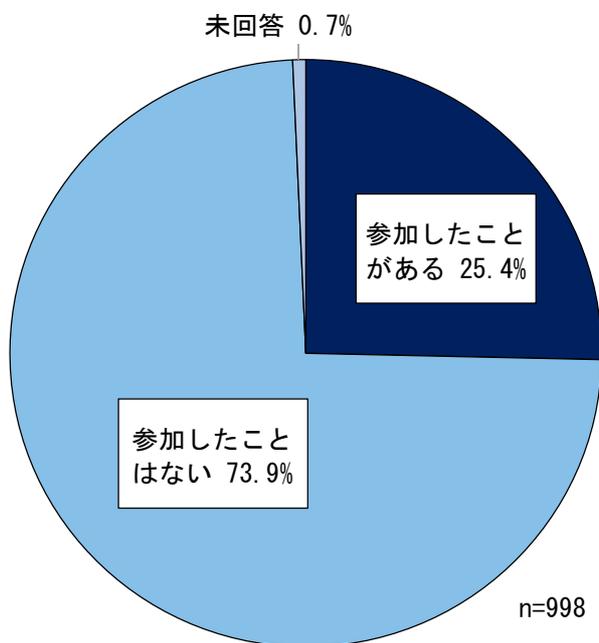
■クロス集計 (性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別)

■ 豊かだと感じる
■ どちらかといえば豊かだと感じる
■ どちらかといえば豊かではないと感じる
■ 豊かではないと感じる
■ 未回答





●問 22 あなたは、多摩川統一清掃や野川美化清掃、クリーン大作戦、町会・自治会や団体による狛江市内の美化活動に参加したことがありますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



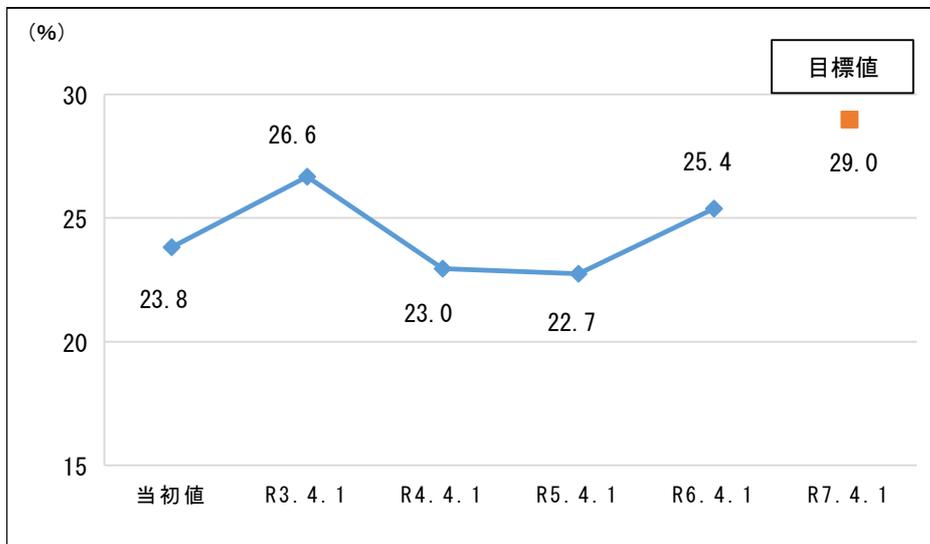
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
参加したことがある	253	25.4%
参加したことはない	738	73.9%
未回答	7	0.7%
合計	998	

■ 施策指標

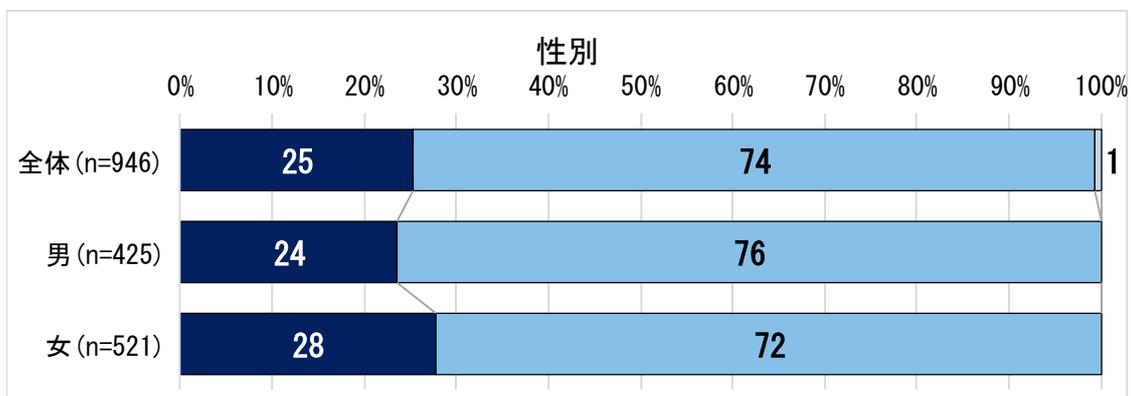
施策	7-②「都市環境の確保」
目指す姿	地球温暖化対策に関する世界的な動向にいち早く反応し、市を挙げて取組に参加することで、地球にやさしいまちになっています。また、集中豪雨や猛暑日を見据えた対策が確立されるとともに、大気汚染や騒音等がない良好な生活環境が確保され、誰もが気持ちよく快適に暮らしています。
指標	市内の美化活動に参加したことがある市民の割合（％）は、 <b>25.4%</b> （「参加したことがある」の割合）

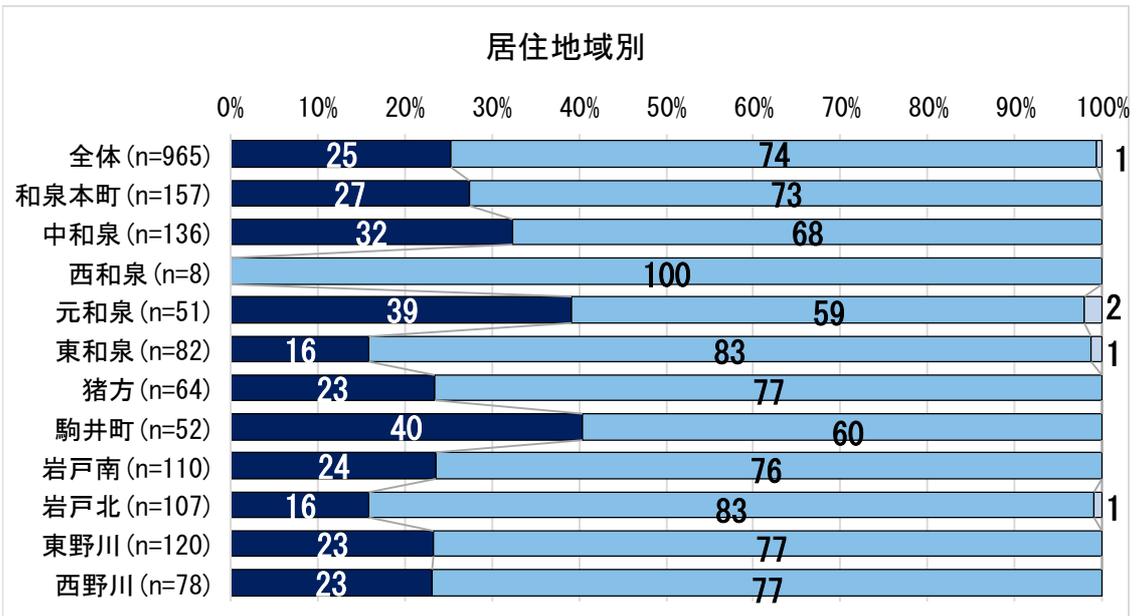
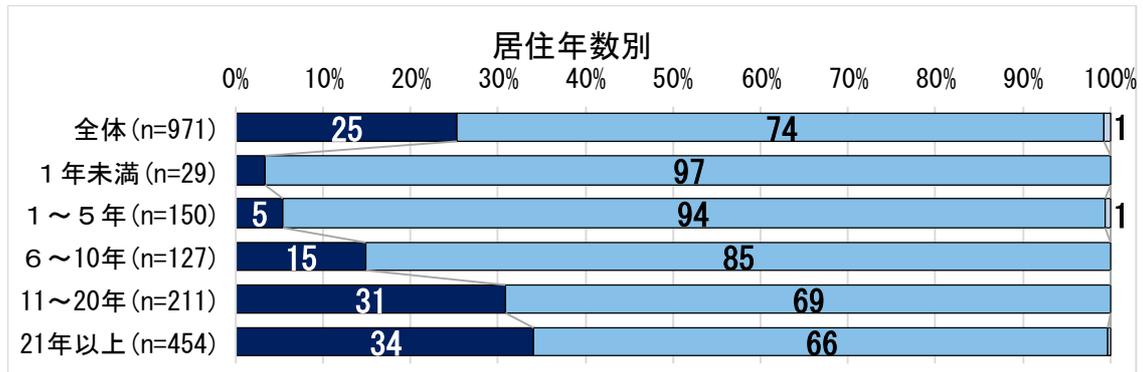
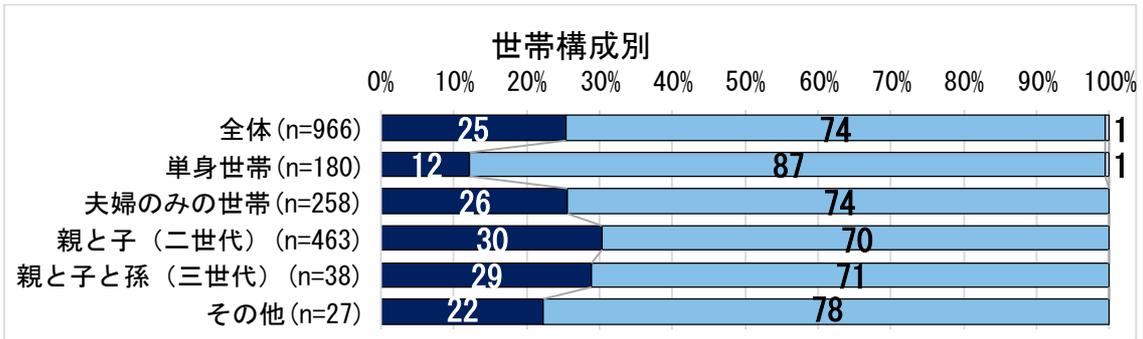
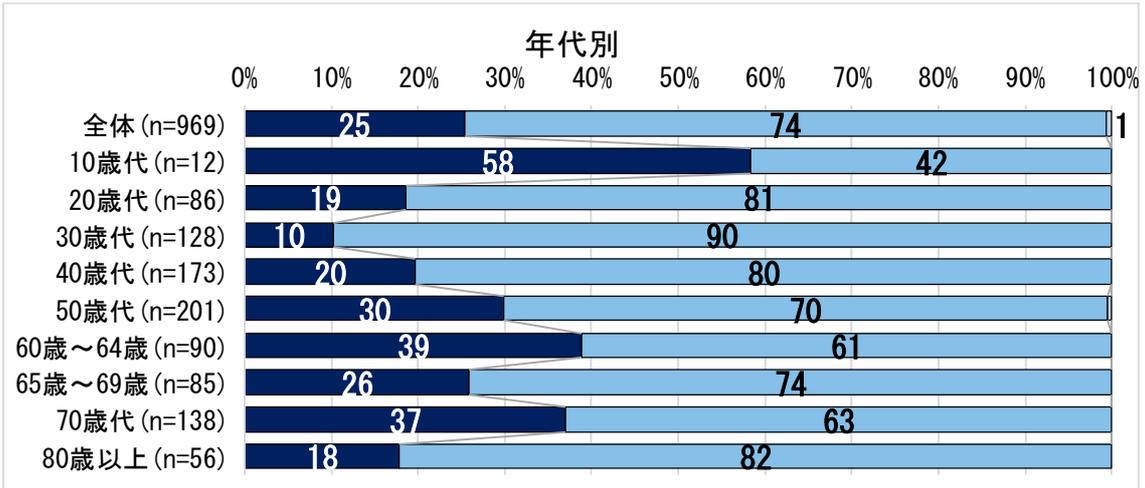
■ 施策指標の推移



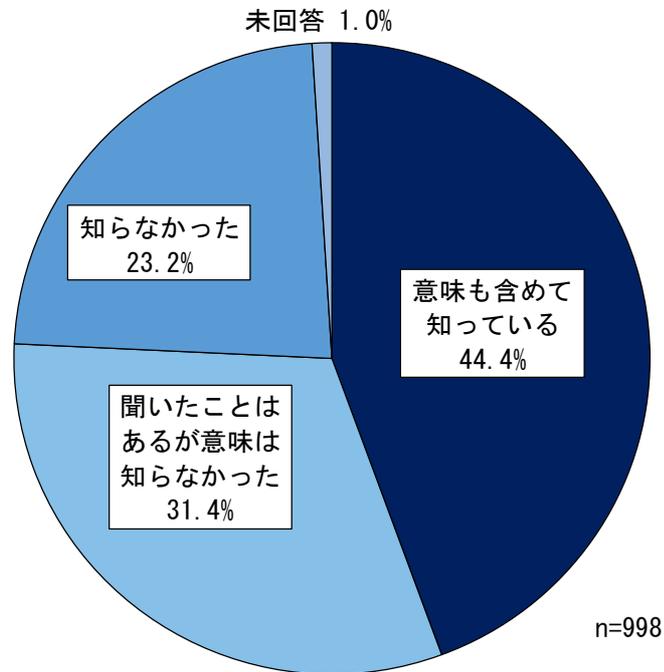
■ クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

■ 参加したことがある    □ 参加したことはない    □ 未回答





●問 23 「生物多様性※」という言葉について知っていますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



※生物多様性とは

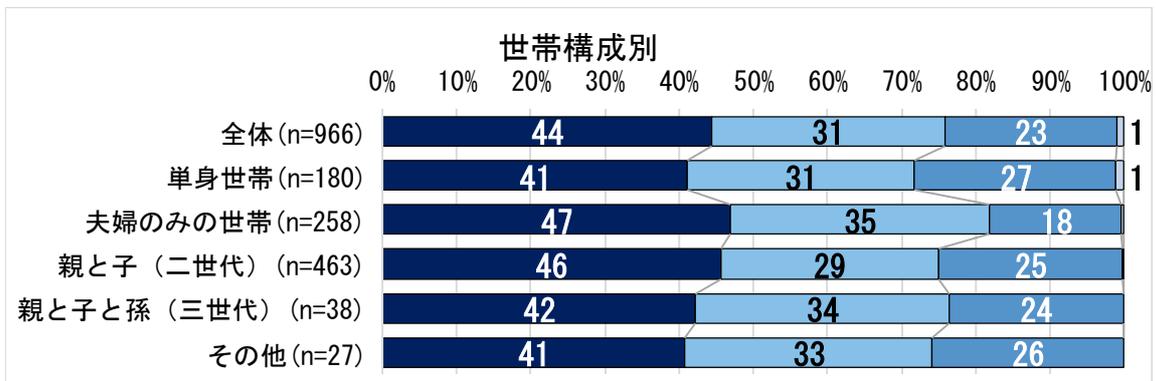
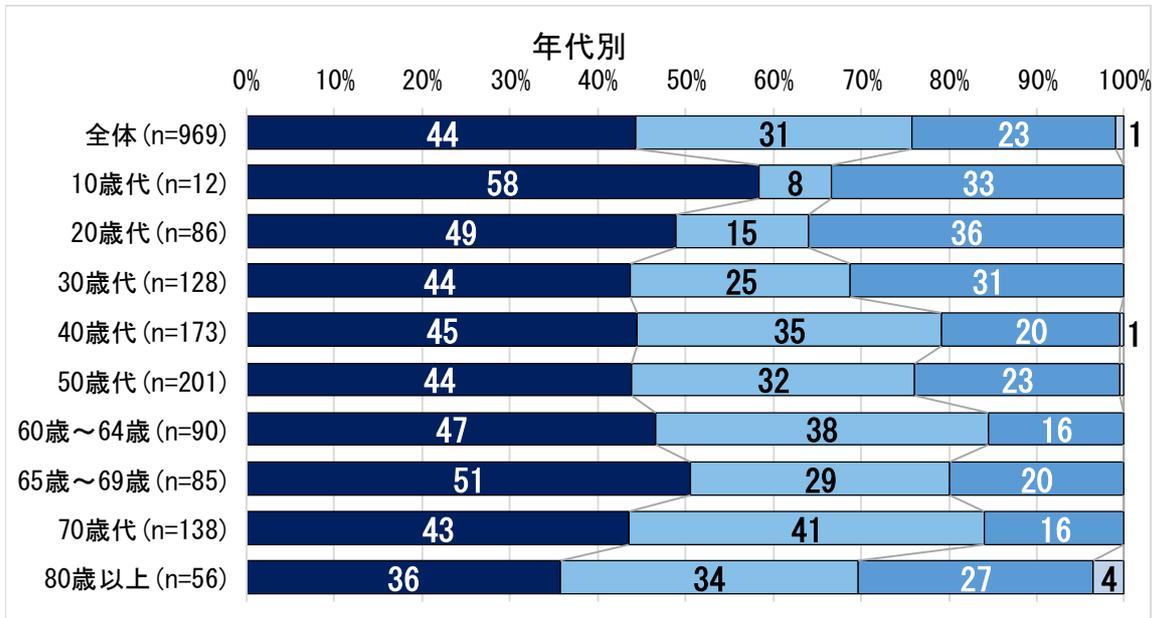
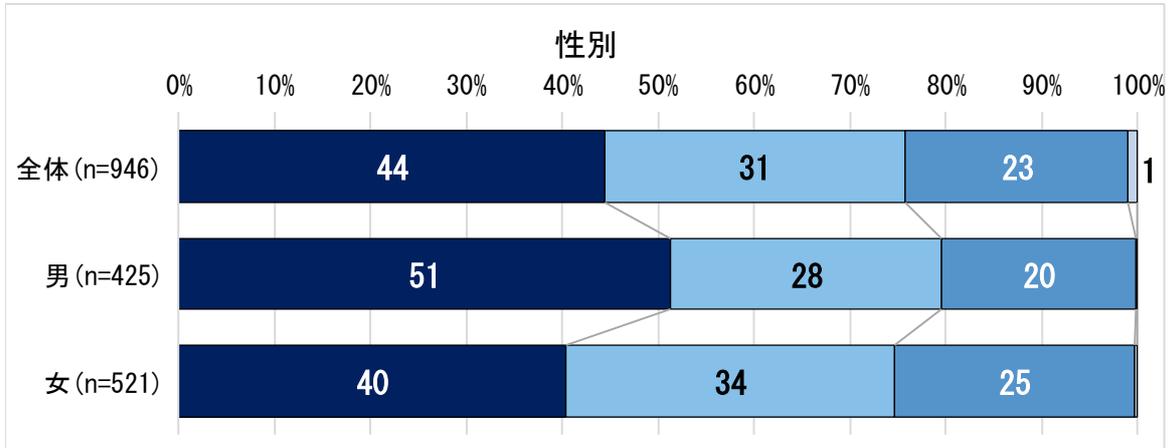
全ての生きものに違いがあり、お互いにつながりあって、支えあいながら生きていることをいう。

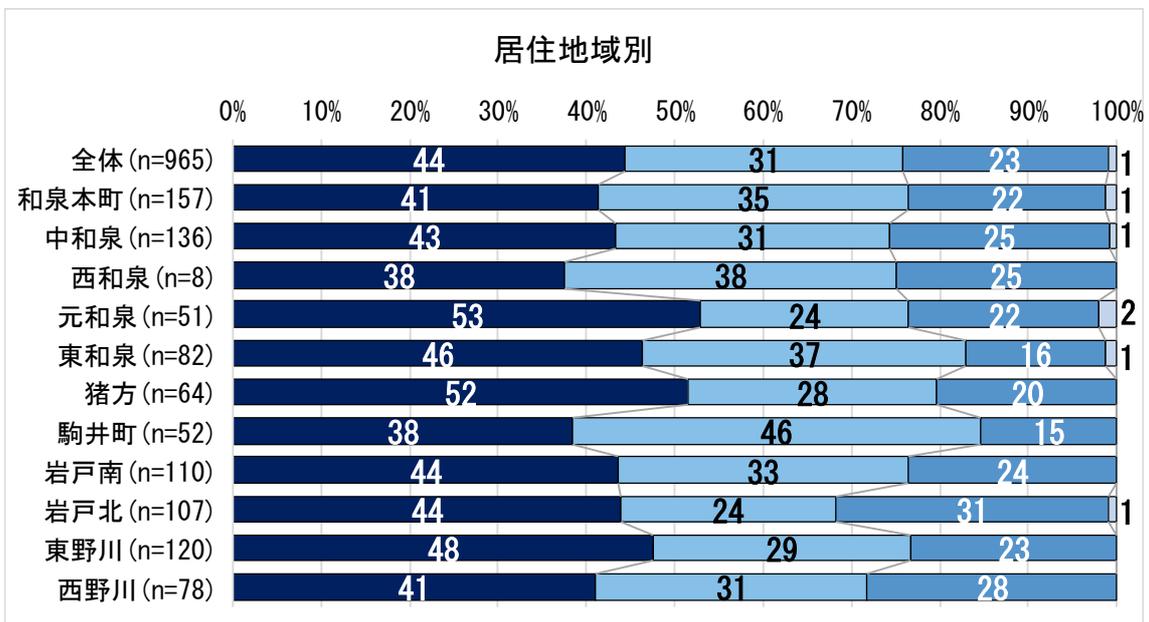
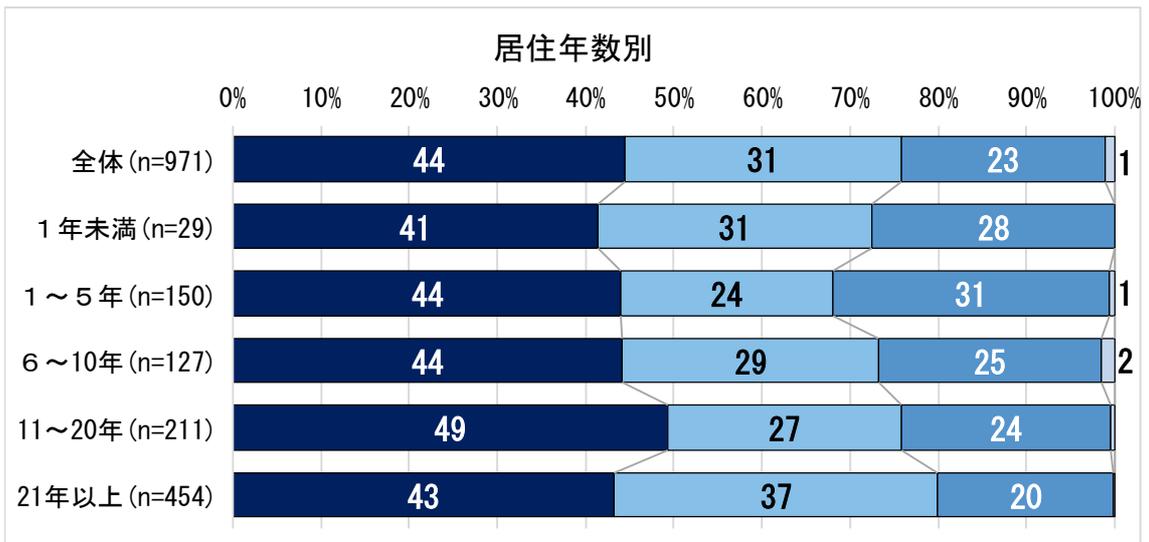
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
意味も含めて知っている	443	44.4%
聞いたことはあるが意味は知らなかった	313	31.4%
知らなかった	232	23.2%
未回答	10	1.0%
合計	998	

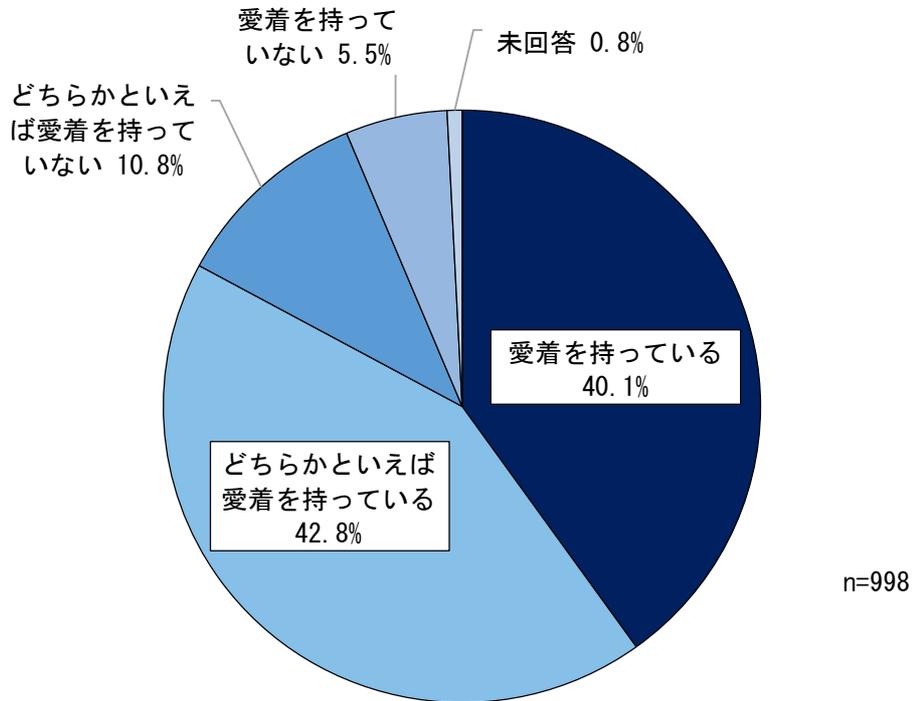
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

- 意味も含めて知っている
- 聞いたことはあるが意味は知らなかった
- 知らなかった
- 未回答





●問 24 あなたは、多摩川に対して愛着を持っていますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)

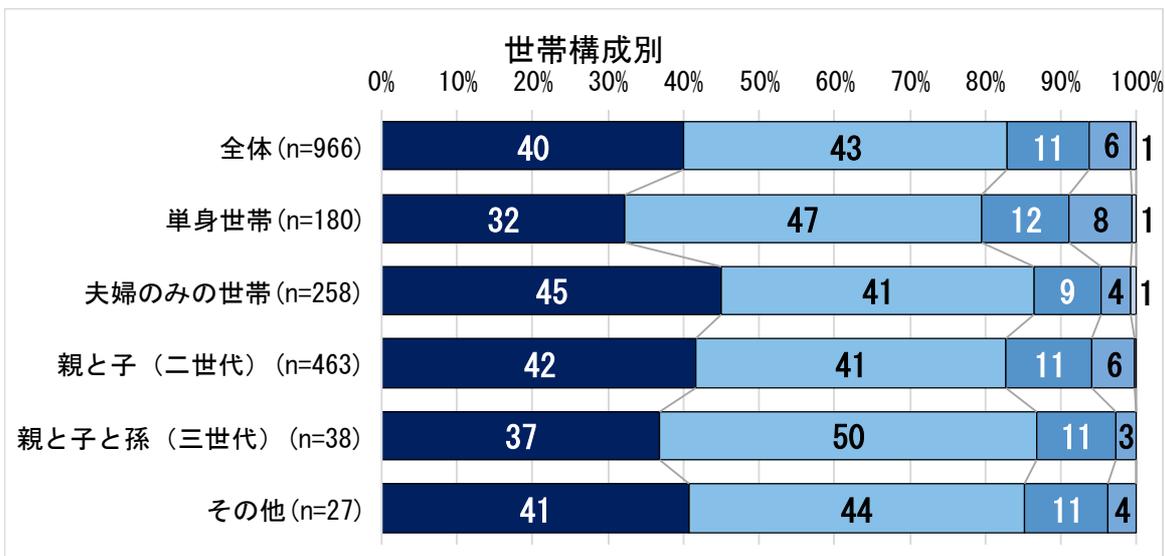
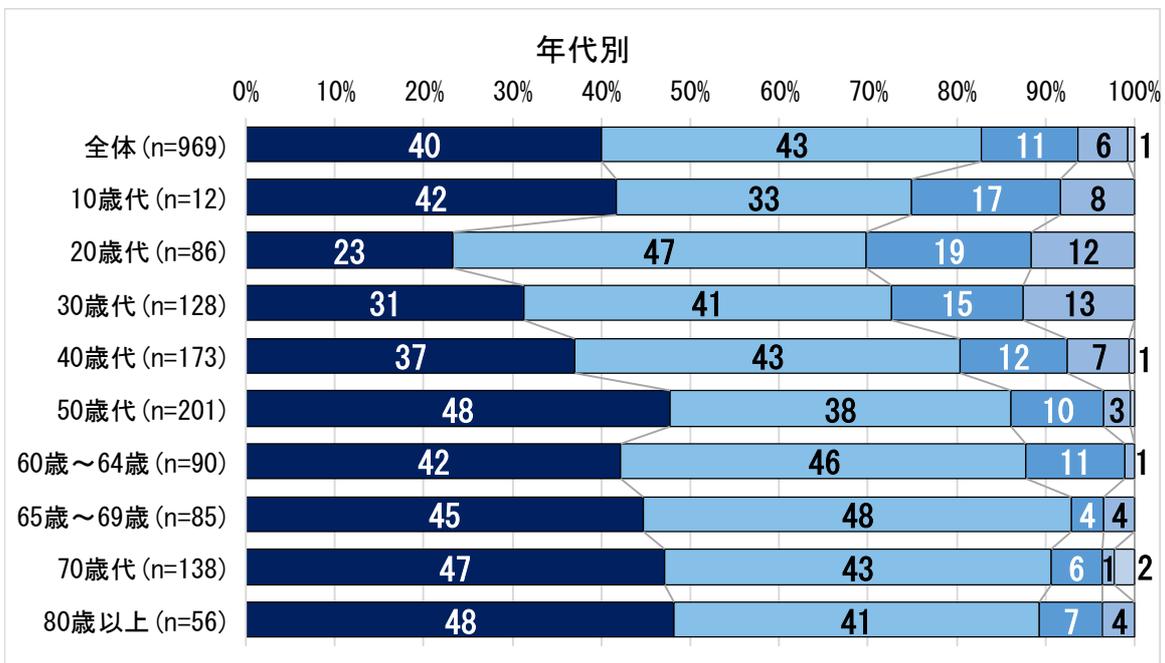
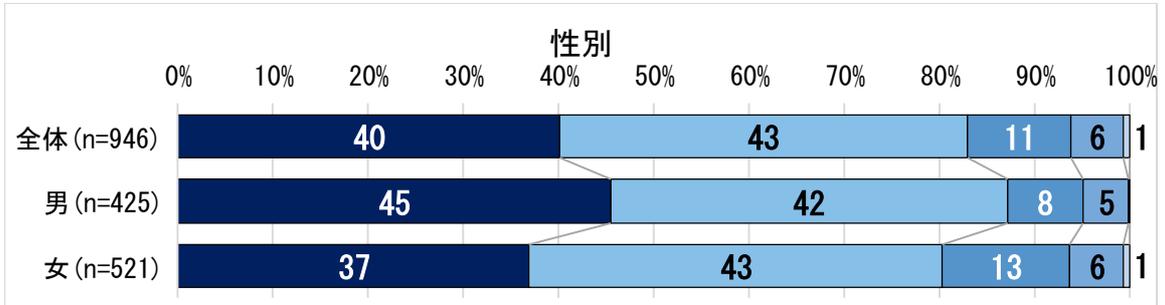


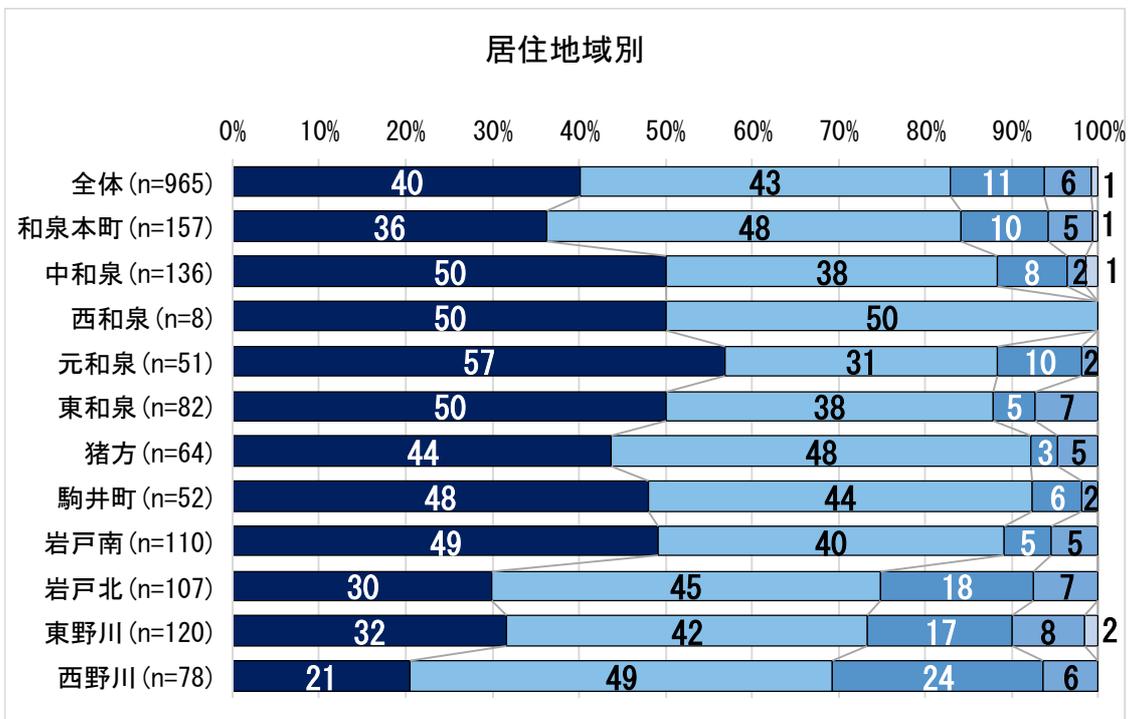
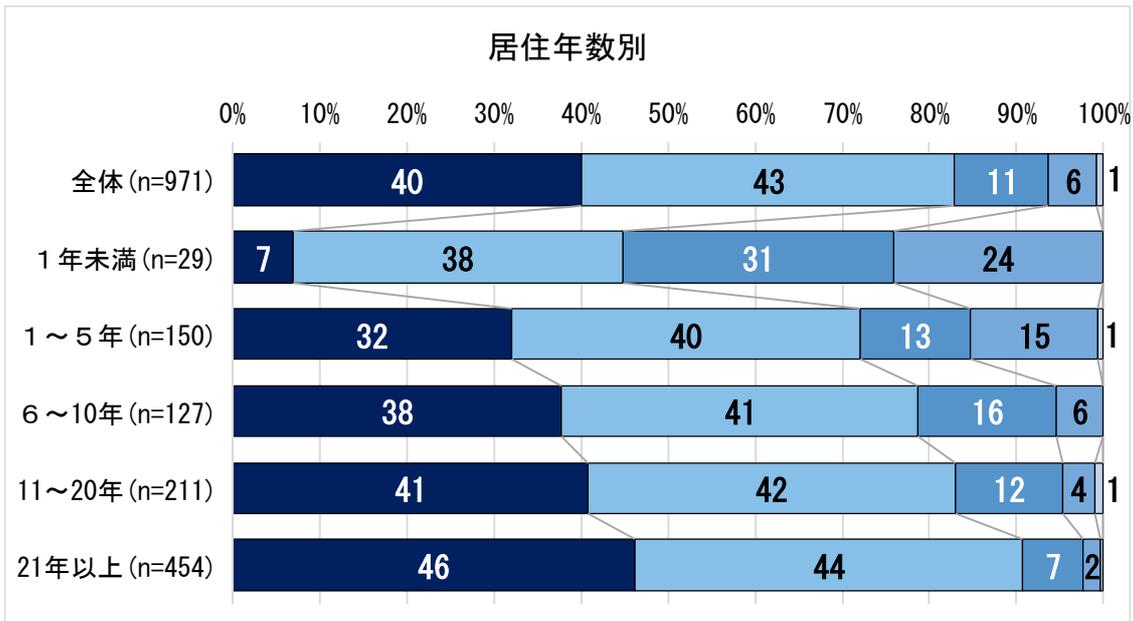
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
愛着を持っている	400	40.1%
どちらかといえば愛着を持っている	427	42.8%
どちらかといえば愛着を持っていない	108	10.8%
愛着を持っていない	55	5.5%
未回答	8	0.8%
合計	998	

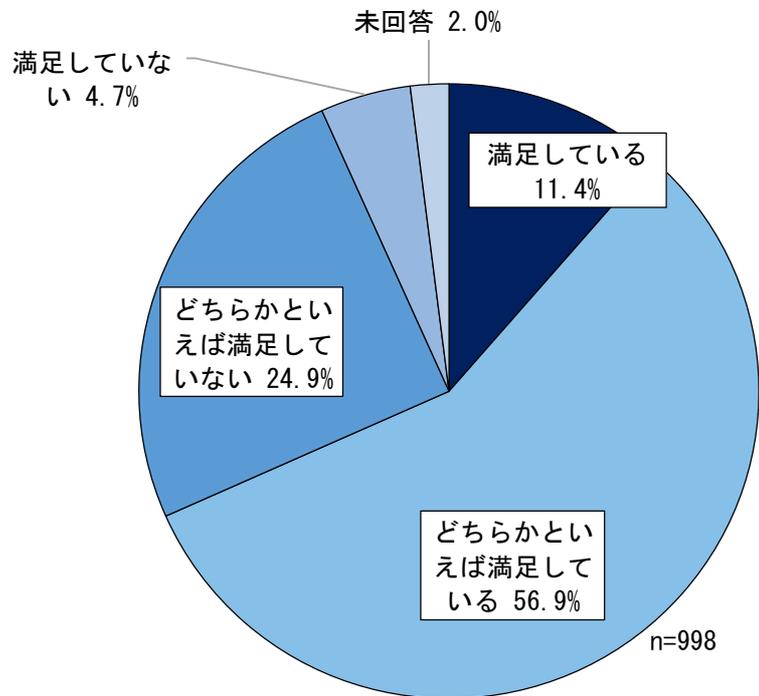
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

- 愛着を持っている
- どちらかといえば愛着を持っている
- どちらかといえば愛着を持っていない
- 愛着を持っていない
- 未回答





●問 25 あなたは多摩川河川敷の整備や活用などに対して満足していますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)

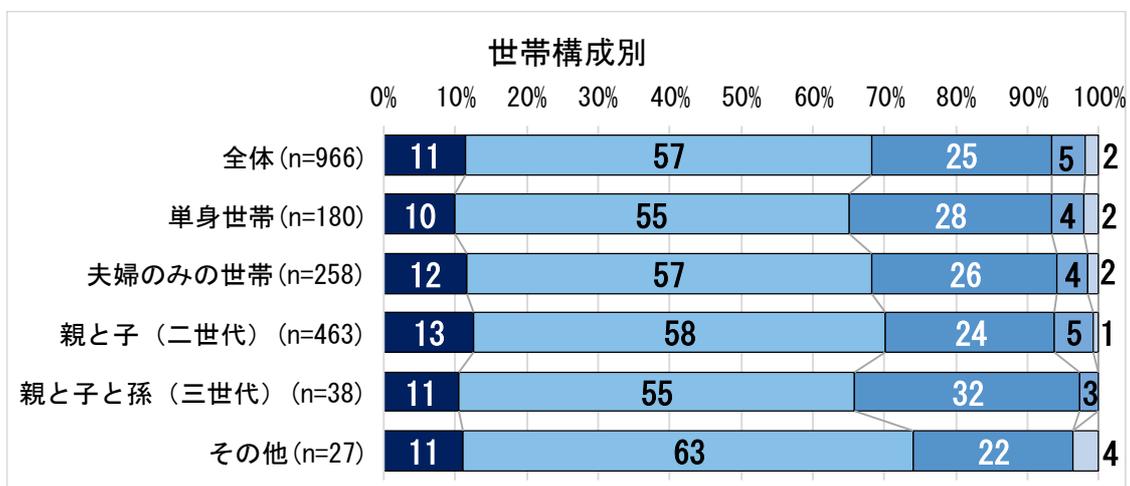
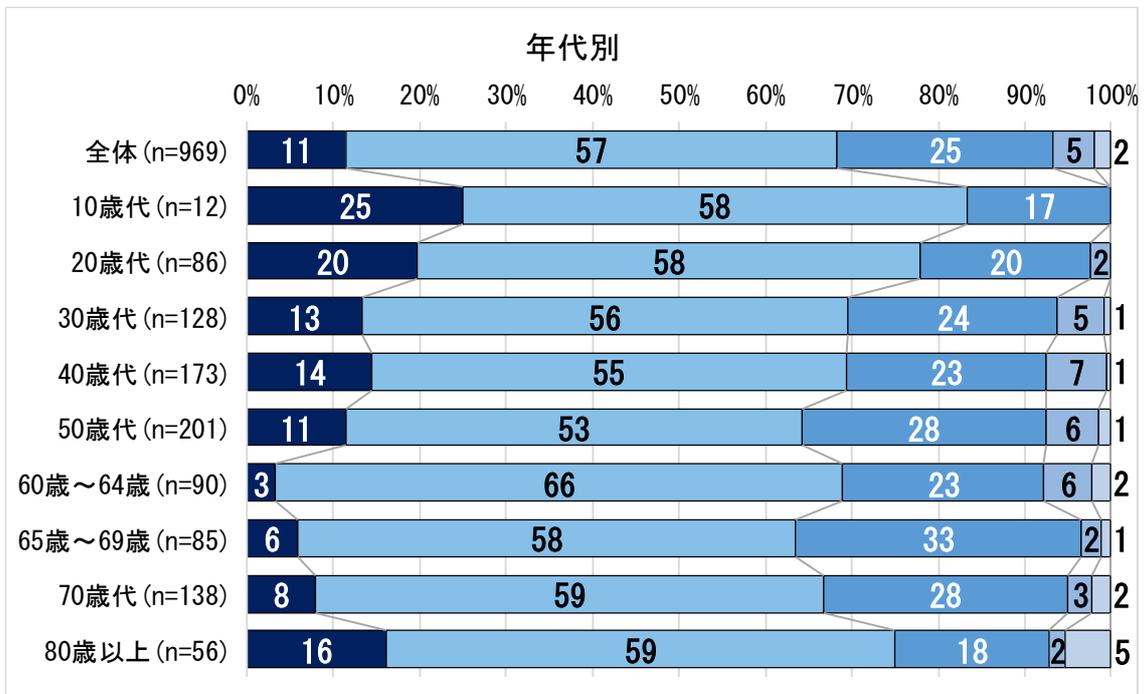
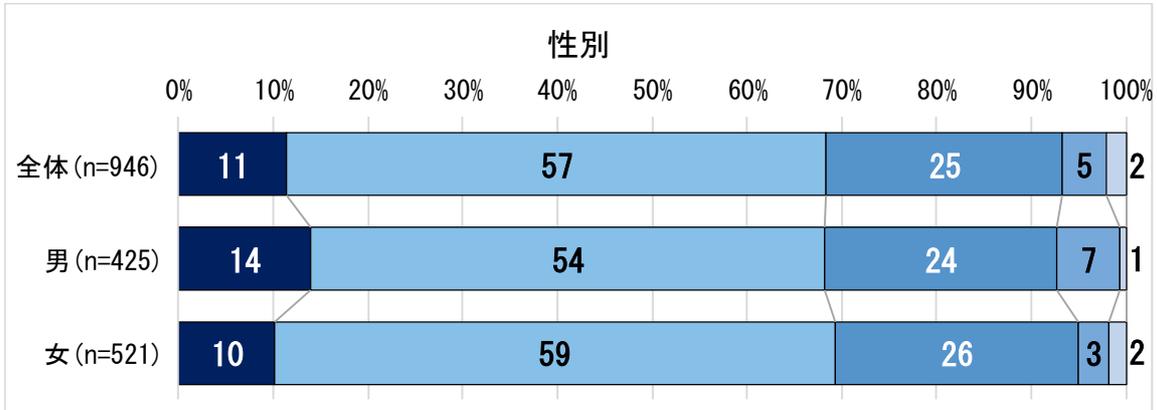


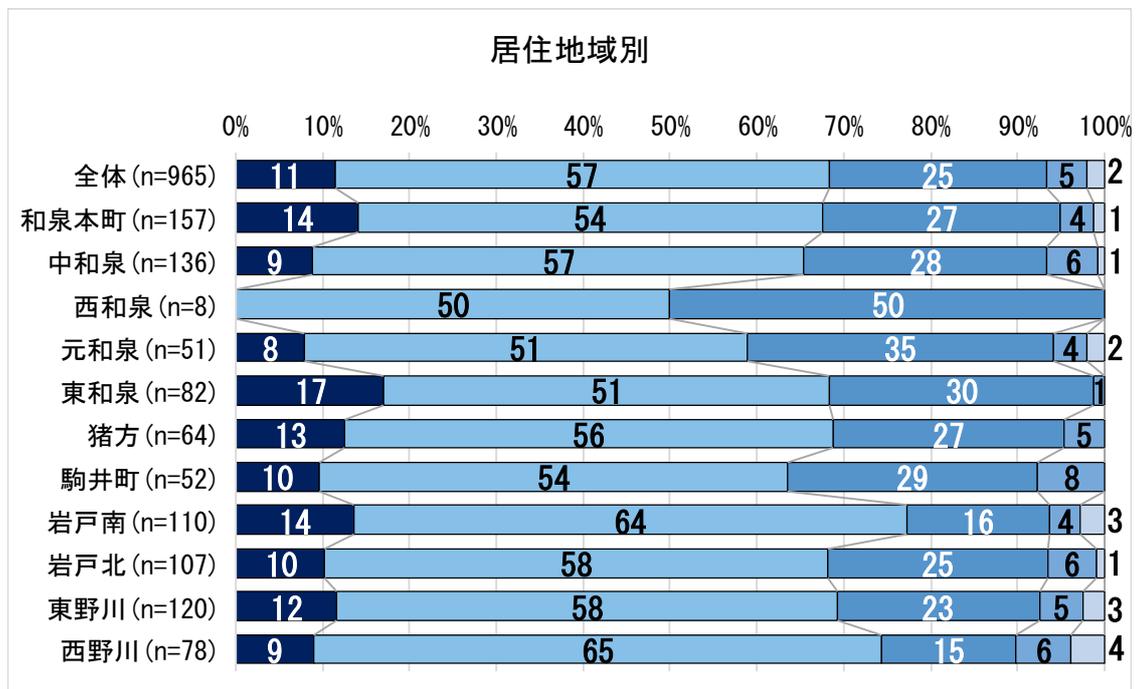
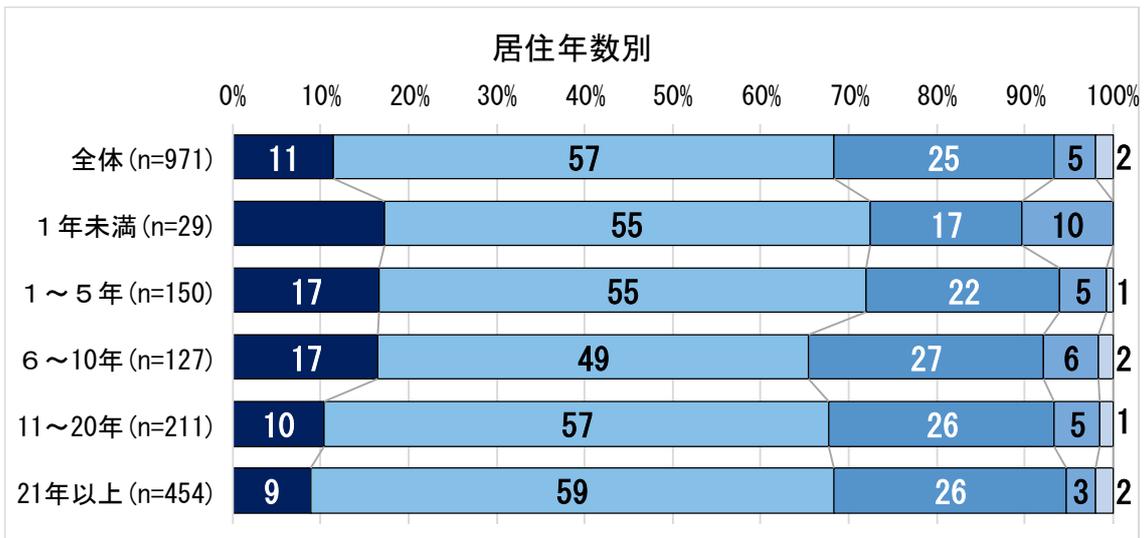
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
満足している	114	11.4%
どちらかといえば満足している	568	56.9%
どちらかといえば満足していない	249	24.9%
満足していない	47	4.7%
未回答	20	2.0%
合計	998	

■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

- 満足している
- どちらかといえば満足している
- どちらかといえば満足していない
- 満足していない
- 未回答



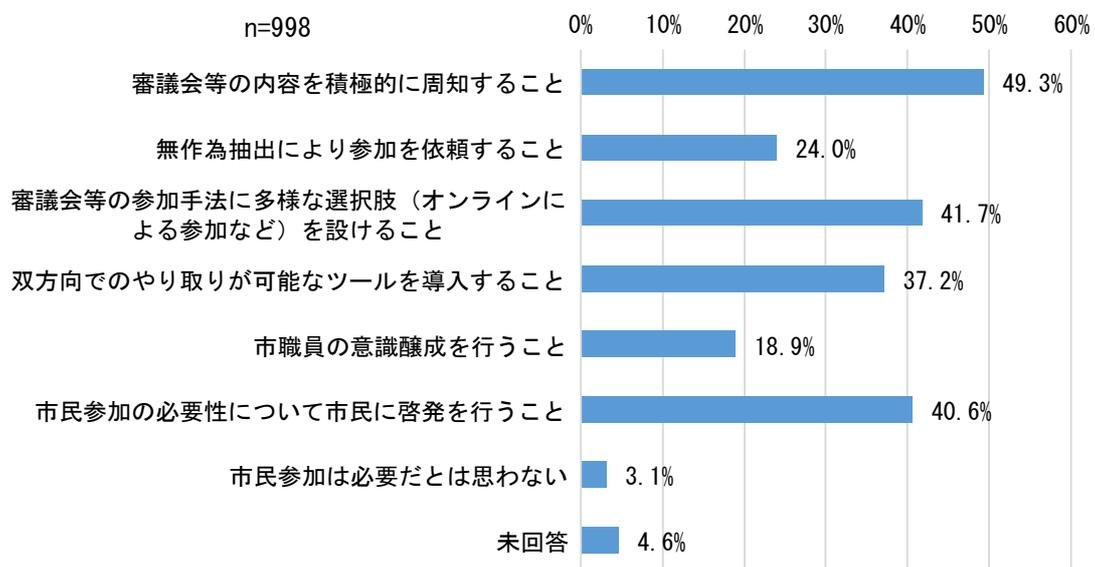


## ● 市民参加・協働について

- 問 26 あなたは、行政活動に市民の意見を反映する場（審議会・委員会・パブリックコメント等）に、より多くの市民が参加するようになるためには何が必要だと思いますか。  
（あてはまる番号すべてに○を付けてください。）

より多くの市民が参加するようになるために必要なものとして最も多い回答は、

「審議会等の内容を積極的に周知すること」で、割合は、**49.3%**



### ■ 回答数及び割合

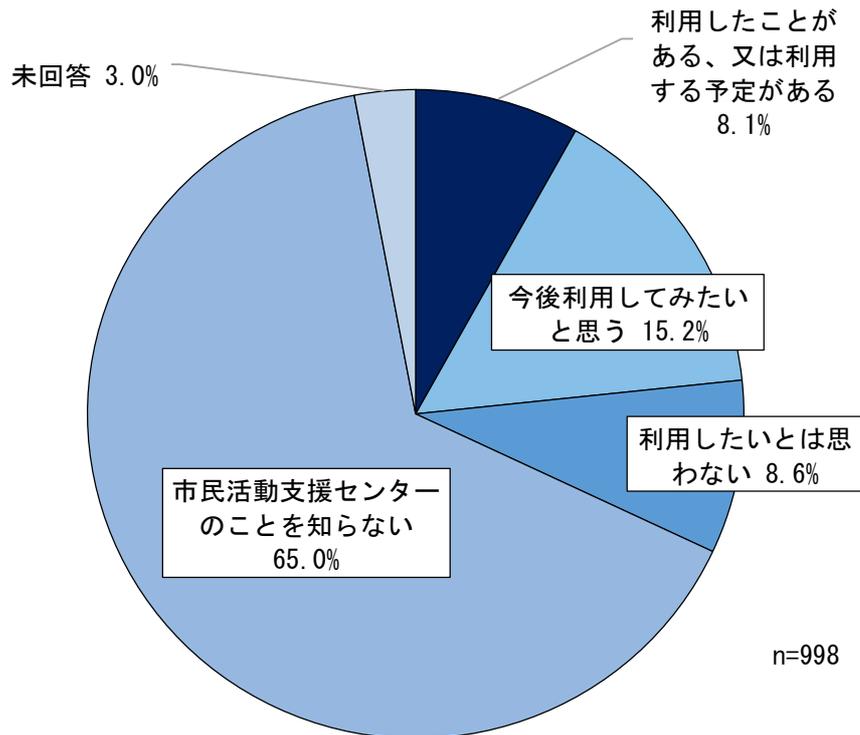
	回答数	割合※
審議会等の内容を積極的に周知すること	492	49.3%
無作為抽出により参加を依頼すること	240	24.0%
審議会等の参加手法に多様な選択肢（オンラインによる参加など）を設けること	416	41.7%
双方向でのやり取りが可能なツールを導入すること	371	37.2%
市職員の意識醸成を行うこと	189	18.9%
市民参加の必要性について市民に啓発を行うこと	405	40.6%
市民参加は必要だとは思わない	31	3.1%
未回答	46	4.6%
合計	2,190	

※回答者合計の998人に対する割合

●問 27 あなたは、市民活動支援センター「こまえくぼ1234」を利用したことがありますか。(番号を1つ選んで○を付けてください。)

市民活動支援センター「こまえくぼ1234」を、利用したことがある方又は利用してみたいと思う方の割合は、**23.3%**

(「利用したことがある、又は利用する予定がある」、「今後利用してみたいと思う」の回答数の合計の割合)

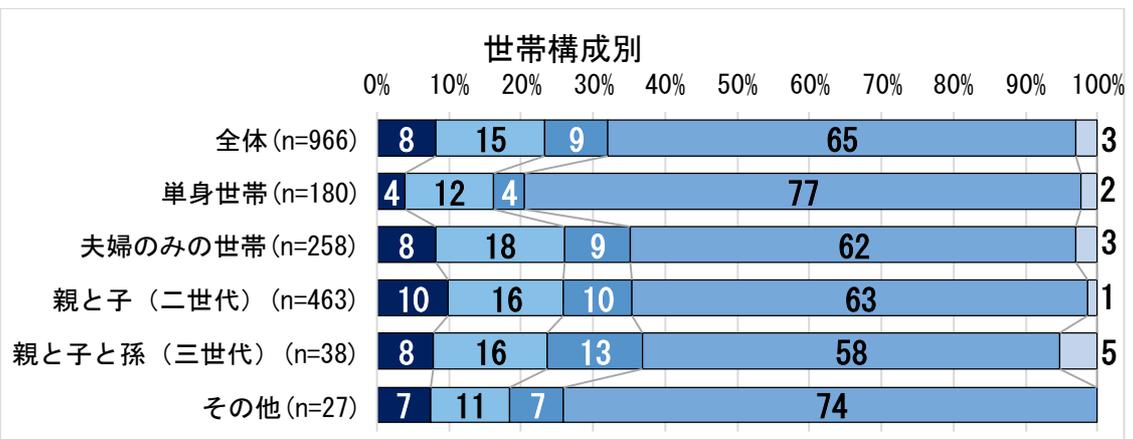
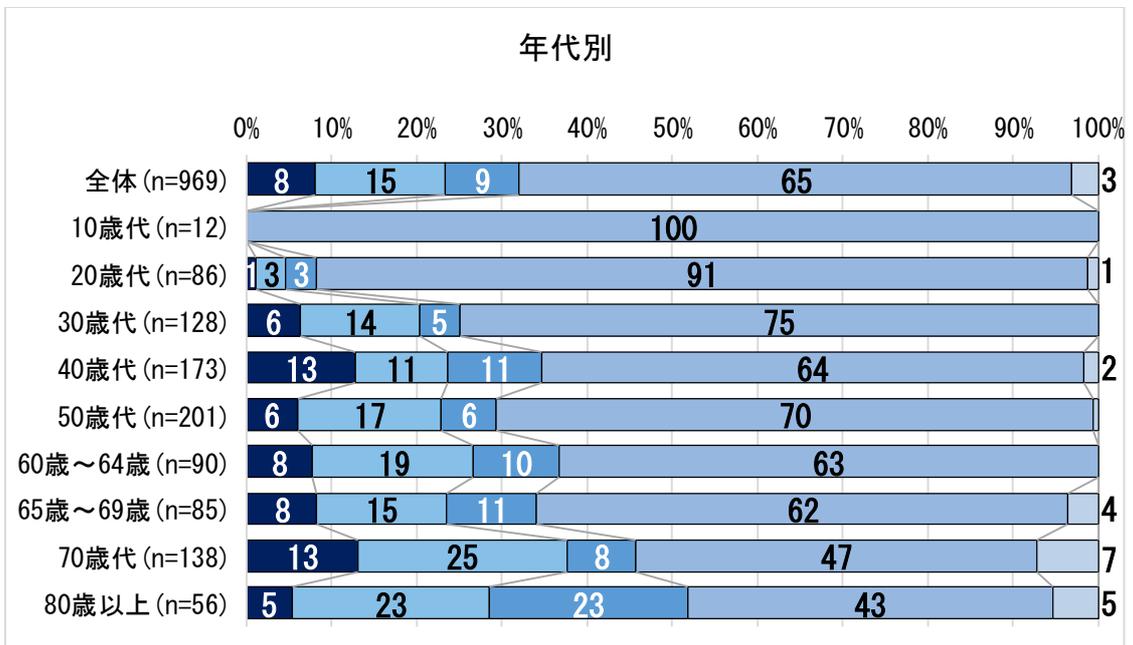
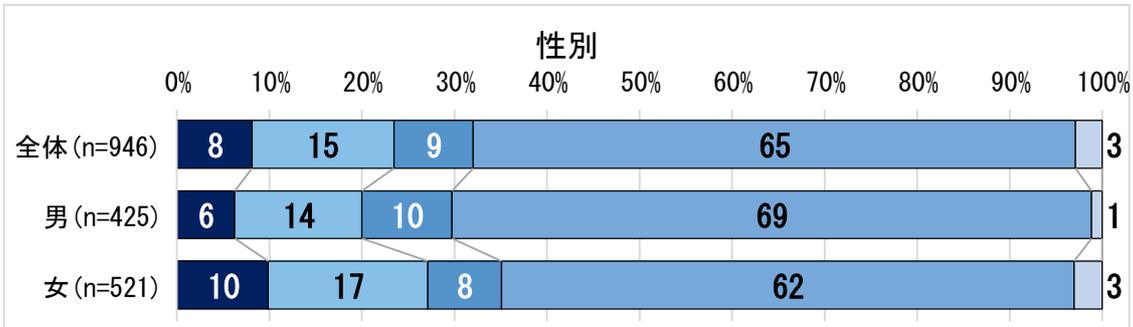


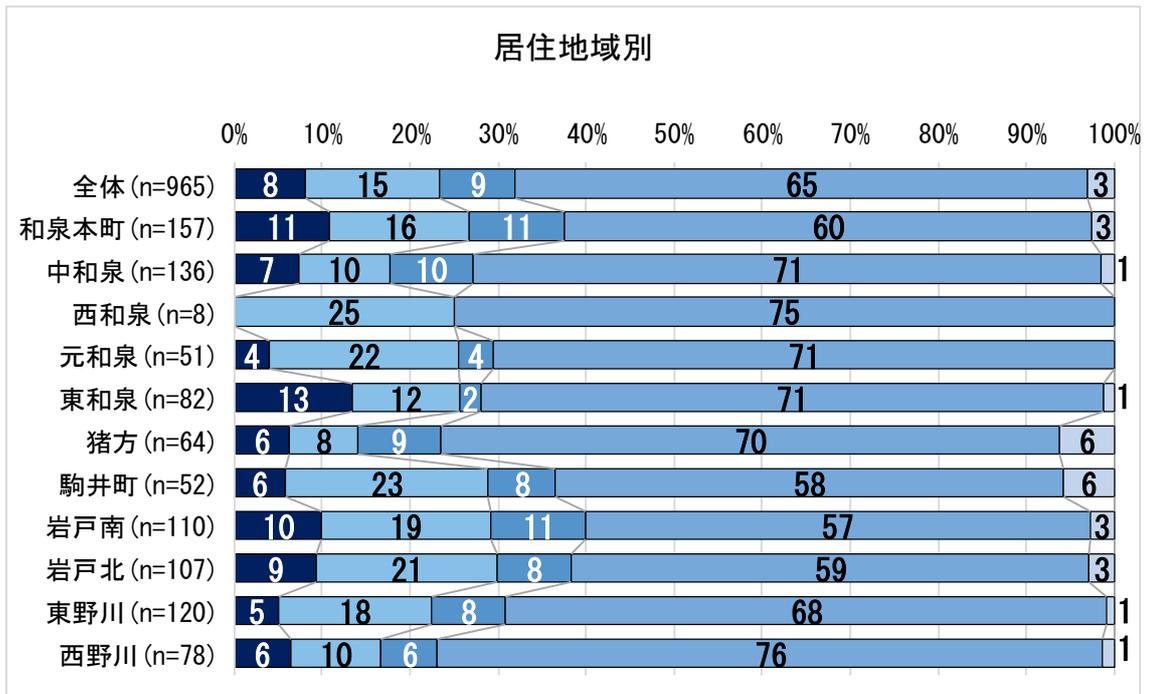
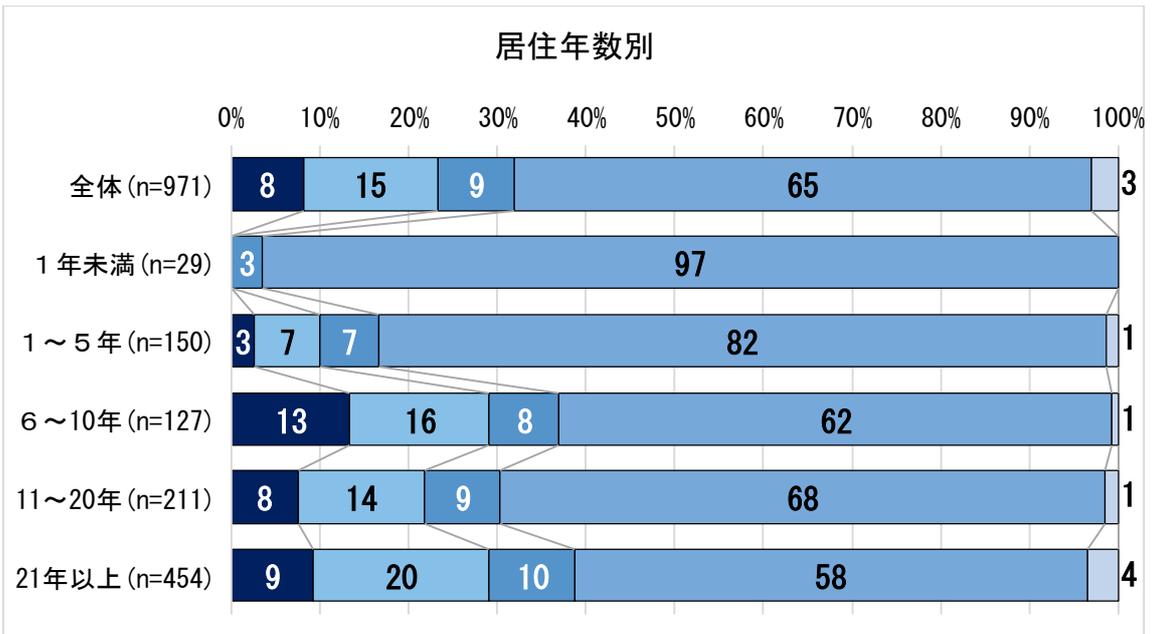
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
利用したことがある、又は利用する予定がある	81	8.1%
今後利用してみたいと思う	152	15.2%
利用したいとは思わない	86	8.6%
市民活動支援センターのことを知らない	649	65.0%
未回答	30	3.0%
合計	998	

■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

- 利用したことがある、又は利用する予定がある
- 今後利用してみたいと思う
- 利用したいとは思わない
- 市民活動支援センターのことを知らない
- 未回答

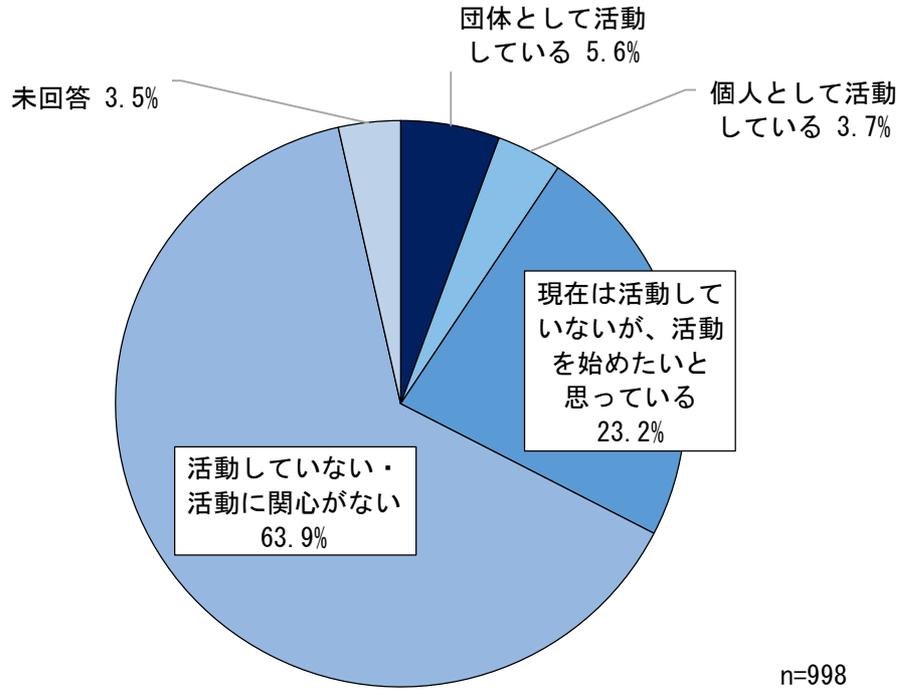




●問 28 あなたは、現在市民活動※（ボランティアを含む）を行っていますか。  
 （番号を1つ選んで○を付けてください。）

現在市民活動を行っている割合は、**9.3%**

（「団体として活動している」、「個人として活動している」の回答数の合計の割合）



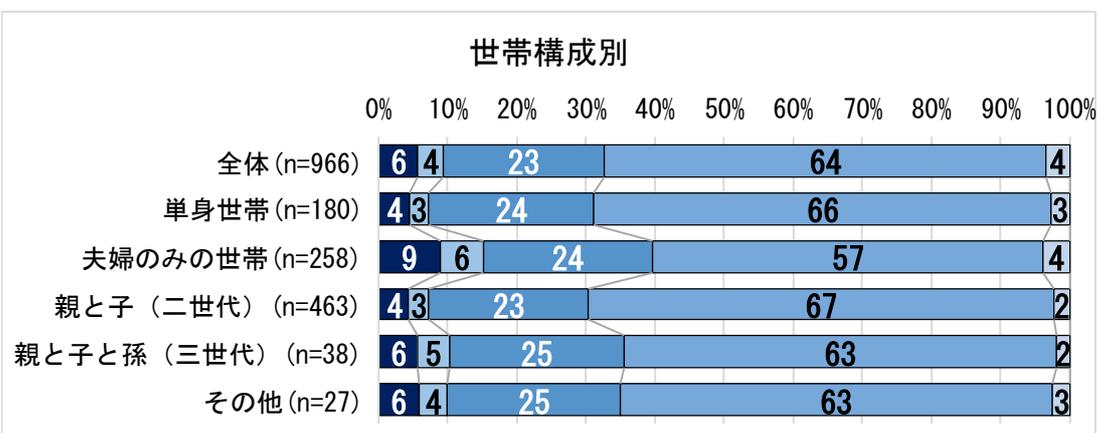
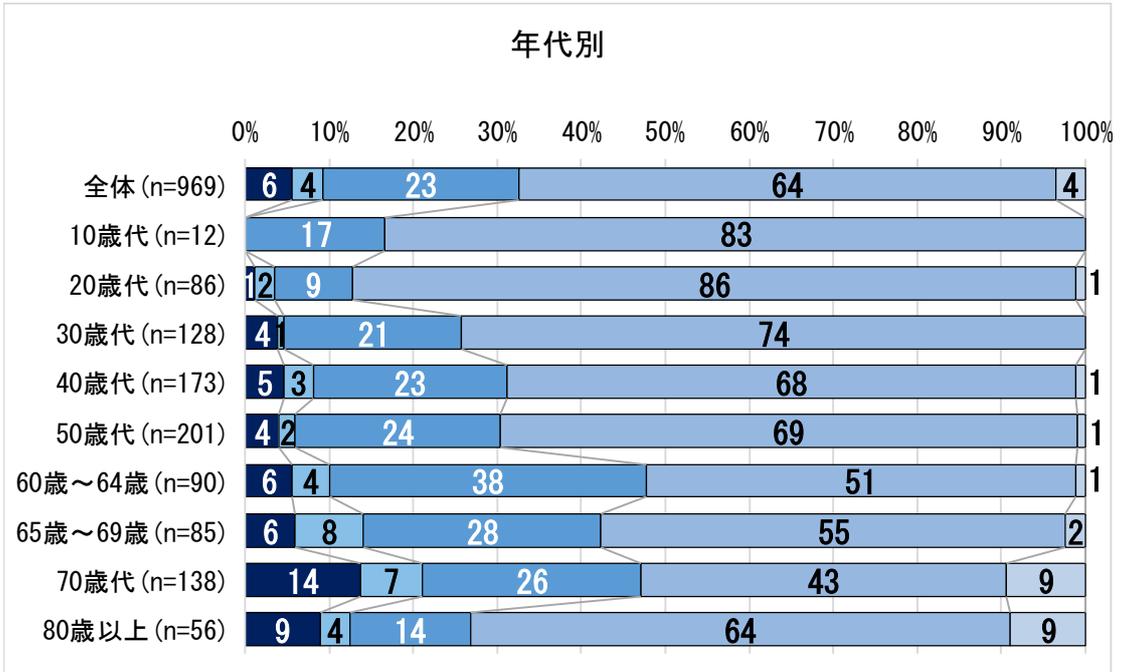
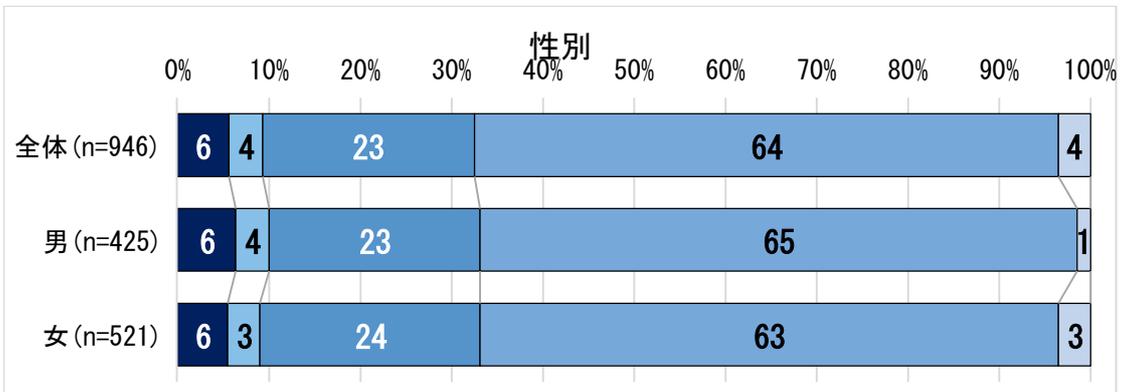
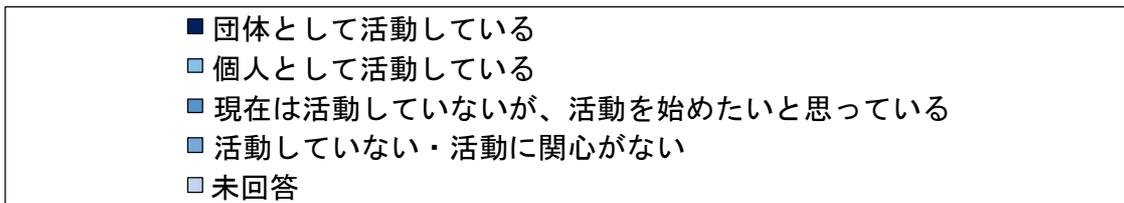
※市民活動とは

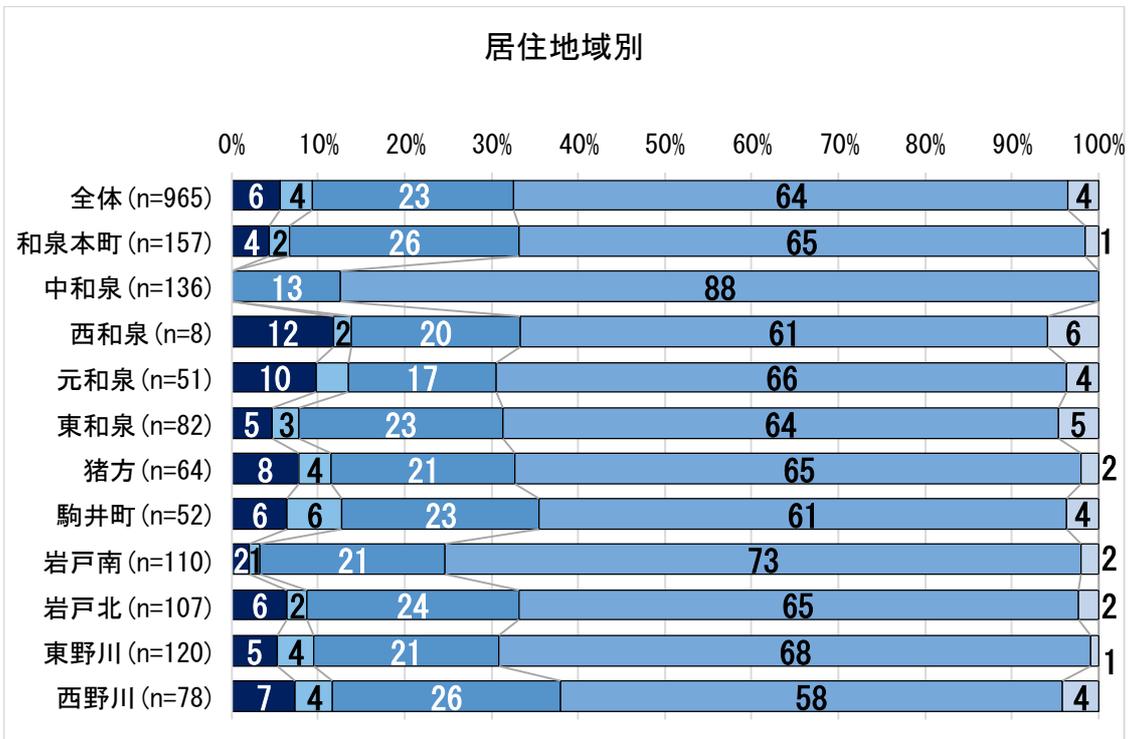
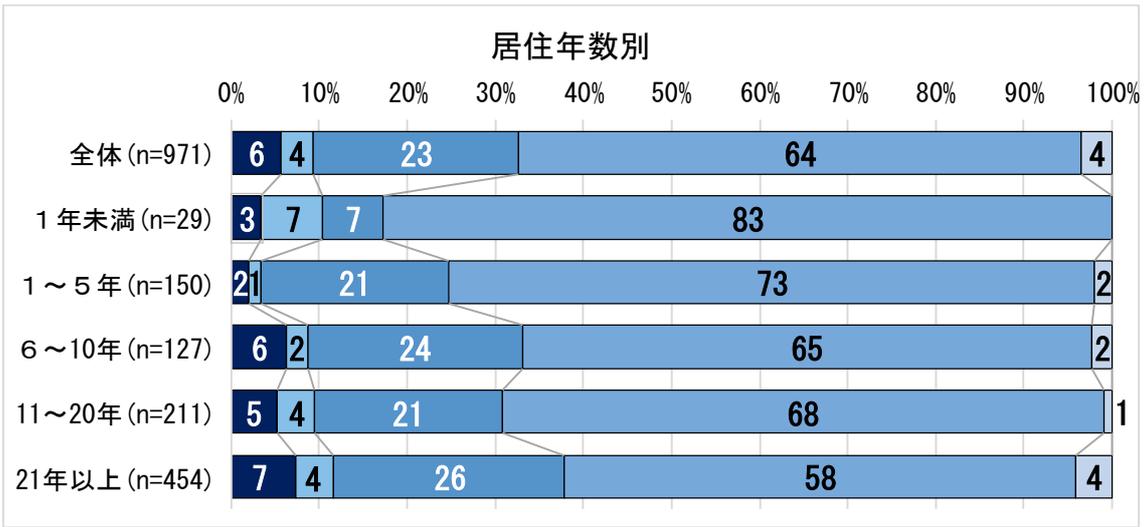
地域のさまざまな課題解決や地域コミュニティなどを推進するための自主的・自発的な活動のことをいいます。（例：福祉施設等への支援活動、子育て支援活動、外国人への支援活動等）

■回答数及び構成比

	回答数	構成比
団体として活動している	56	5.6%
個人として活動している	37	3.7%
現在は活動していないが、活動を始めたいと思っている	232	23.2%
活動していない・活動に関心がない	638	63.9%
未回答	35	3.5%
合計	998	

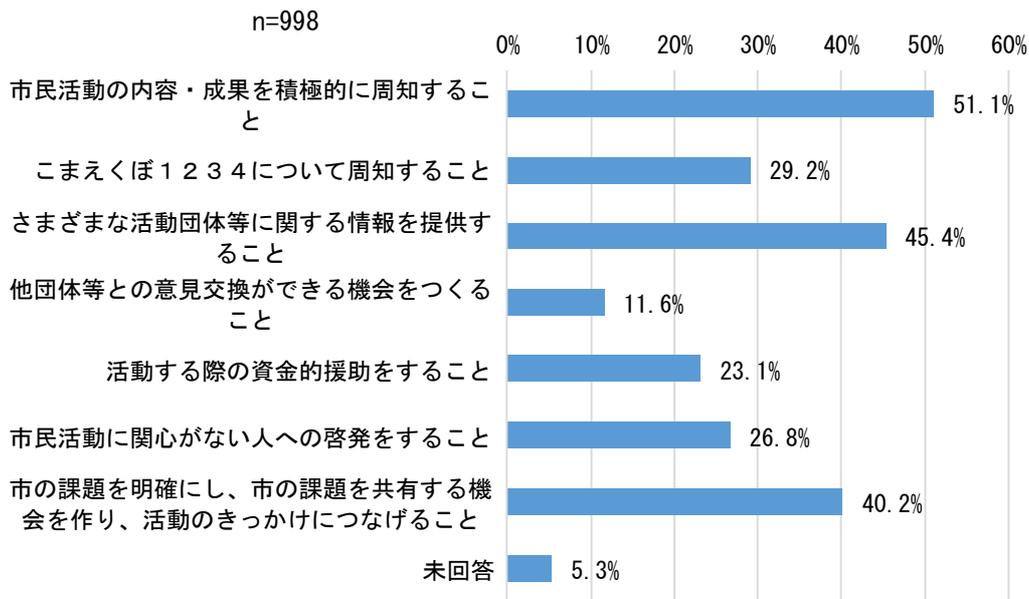
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）





●問 29 あなたは、より多くの市民が市民活動（ボランティアを含む）に参加するようになるためには何が必要だと思いますか。  
（あてはまる番号すべてに○を付けてください。）

より多くの市民が市民活動に参加するために必要なこととして最も多い回答は、  
「市民活動の内容・成果を積極的に周知すること」で、割合は、**51.1%**



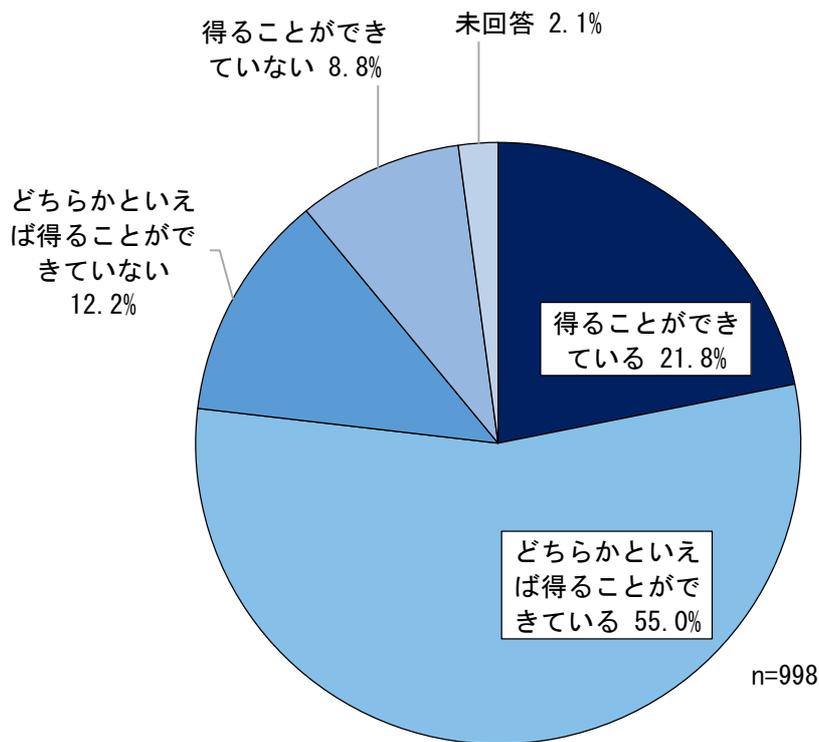
### ■回答数及び割合

	回答数	割合※
市民活動の内容・成果を積極的に周知すること	510	51.1%
こまめくぼ1234について周知すること	291	29.2%
さまざまな活動団体等に関する情報を提供すること	453	45.4%
他団体等との意見交換ができる機会をつくること	116	11.6%
活動する際の資金的援助をすること	231	23.1%
市民活動に関心がない人への啓発をすること	267	26.8%
市の課題を明確にし、市の課題を共有する機会を作り、活動のきっかけにつなげること	401	40.2%
未回答	53	5.3%
合計	2,322	

※回答者合計の998人に対する割合

## ● 狛江市役所について

- 問 30-1 あなたは、必要とする市政情報について、広報こまえや市ホームページ、市ツイッター等でいつでも得ることができていると感じていますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)

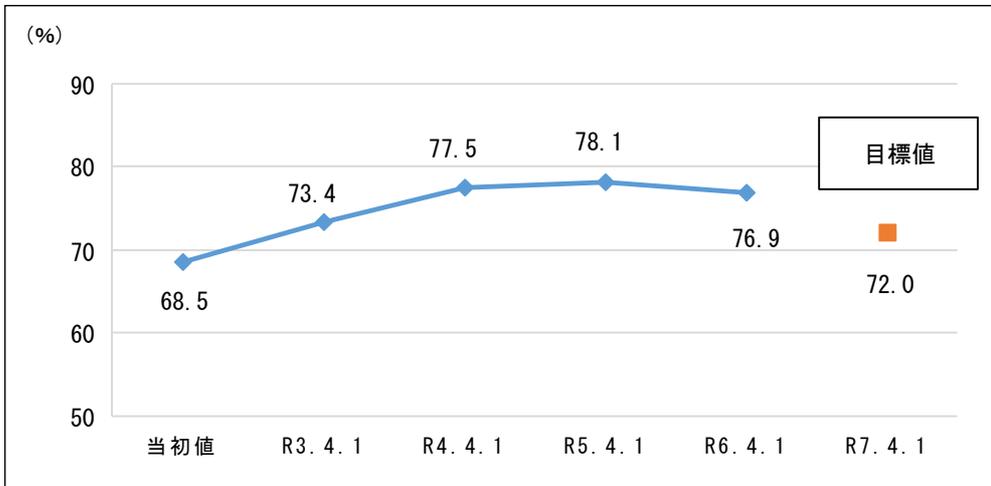


### ■回答数及び構成比

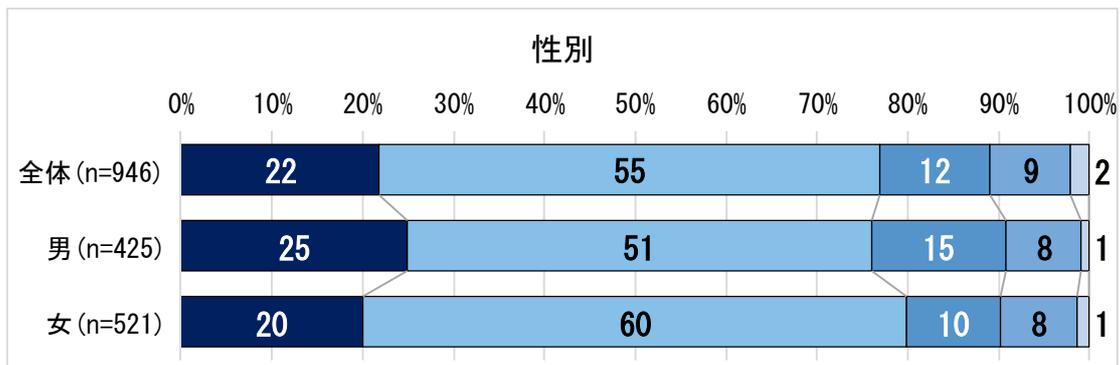
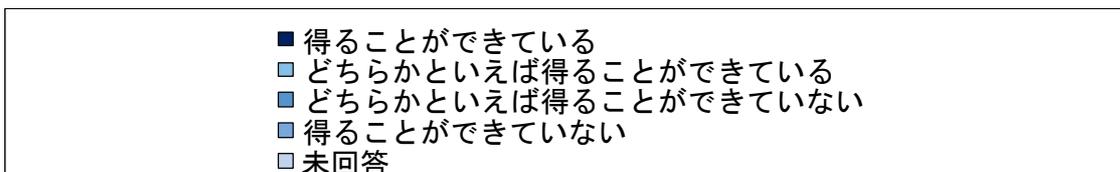
	回答数	構成比
得ることができている	218	21.8%
どちらかといえば得ることができている	549	55.0%
どちらかといえば得ることができていない	122	12.2%
得ることができていない	88	8.8%
未回答	21	2.1%
合計	998	

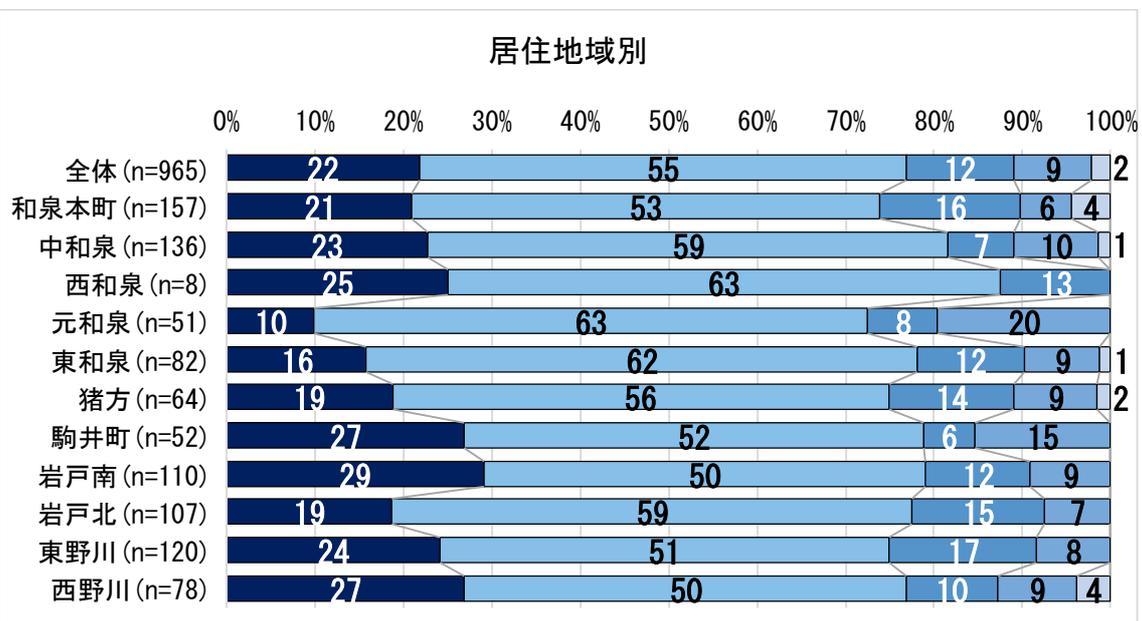
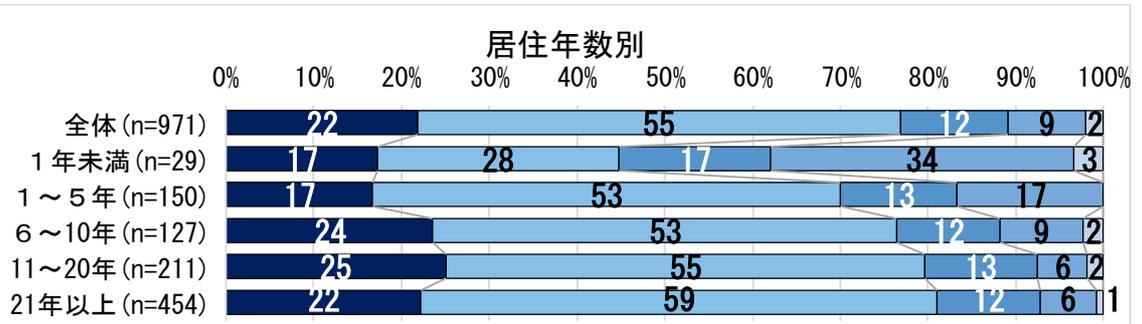
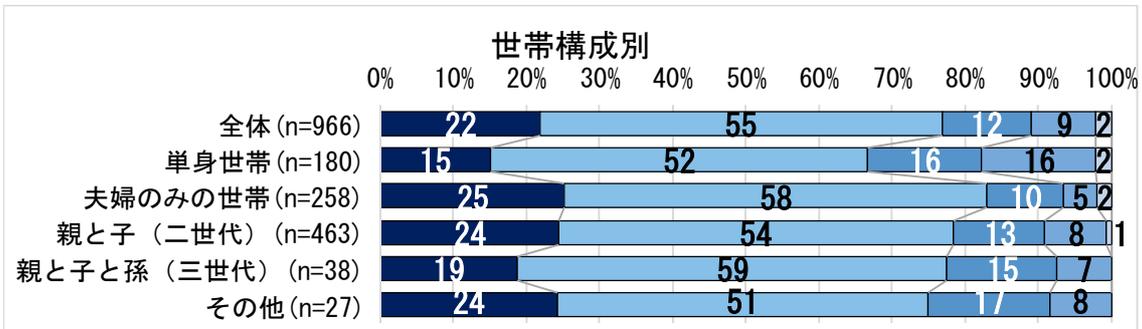
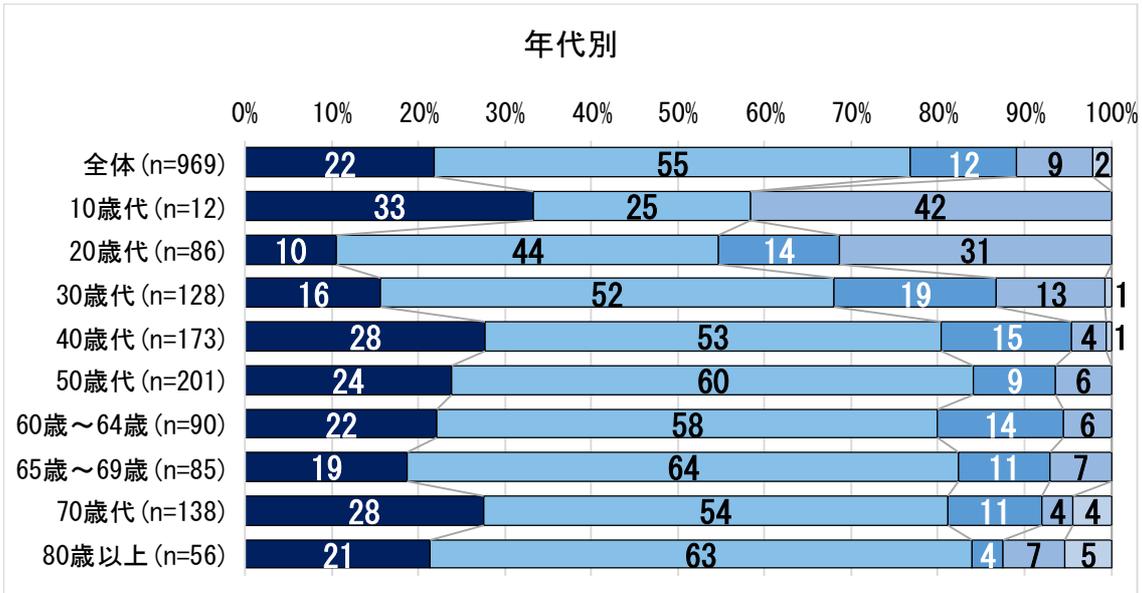
<b>施策</b>	1-③「市政情報の共有」
<b>目指す姿</b>	誰もが市政情報を入手しやすい環境が整っていると同時に、行政運営の透明性が確保されていることで、市民と市が市政情報を共有し、市民参加・市民協働によるまちづくりが進んでいます。
<b>指標</b>	<p>必要とする市政情報をいつでも得ることができていると感じる</p> <p style="text-align: right;">市民の割合（％）は、<b>76.9%</b></p> <p>（「得ることができている」、「どちらかといえば得ることができている」の回答数の合計の割合）</p>

### ■施策指標の推移



### ■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

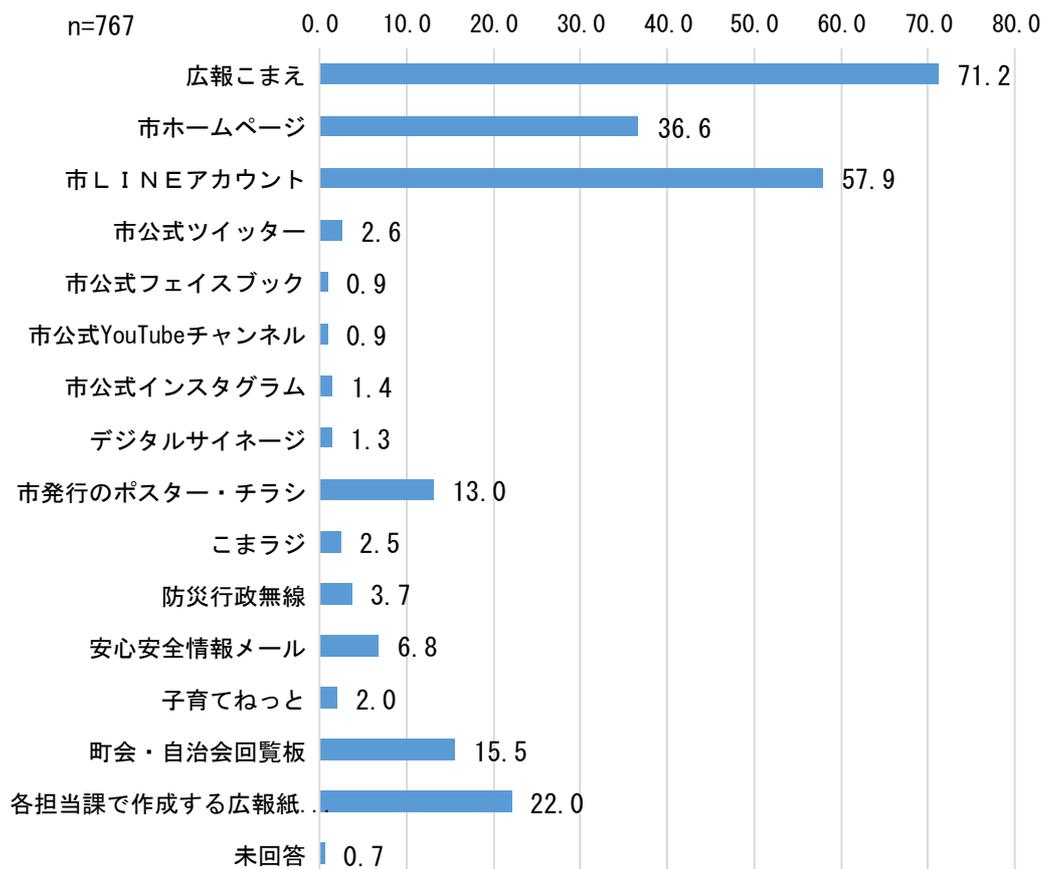




※問 30-1 で「得ることができている」又は「どちらかといえば得ることができている」を選択した方へお聞きします。

●問 30-2 主に何で情報を得ますか。  
(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

市政情報を得る手段として最も多い回答は「広報こまえ」で、割合(%)は **71.2%**



■回答数及び割合

	回答数	割合※
広報こまえ	546	71.2%
市ホームページ	281	36.6%
市 LINE アカウント	444	57.9%
市公式ツイッター	20	2.6%
市公式フェイスブック	7	0.9%
市公式 YouTube チャンネル	7	0.9%
市公式インスタグラム	11	1.4%
デジタルサイネージ	10	1.3%
市発行のポスター・チラシ	100	13.0%
こまラジ	19	2.5%
防災行政無線	28	3.7%
安心安全情報メール	52	6.8%
子育てねっと	15	2.0%
町会・自治会回覧板	119	15.5%
各担当課で作成する広報紙 (わっこ、安心安全通信、こま eco 通信、ガク☆チキ等)	169	22.0%
未回答	5	0.7%
合計	1,833	

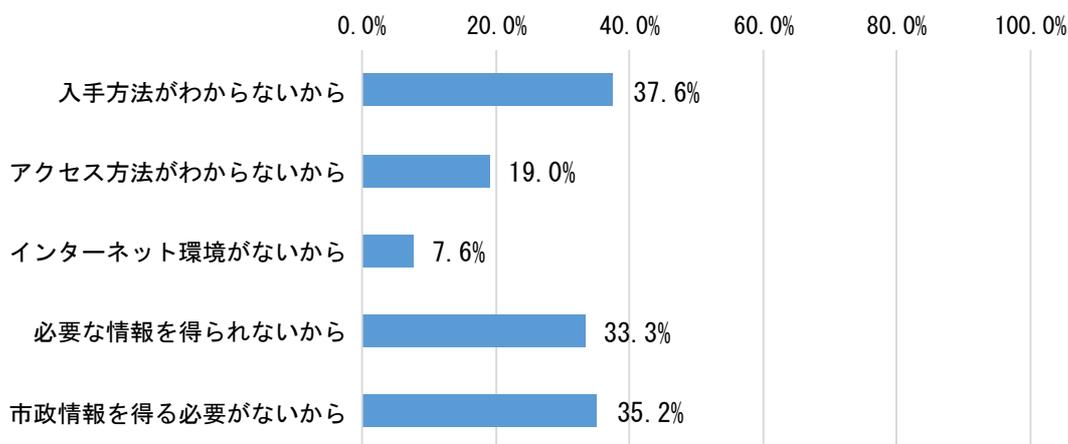
※問 30-1 で「得ることができている」又は「どちらかといえば得ることができている」と回答した 767 人に対する割合

※問 30-1 で「得ることができていない」又は「どちらかといえば得ることができていない」を選択した方へお聞きします。

●問 30-3 情報を得ることができていないと感じる理由を教えてください。  
(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

市政情報を得ることができていない方の中で、情報を入手できない理由の  
最も多い回答は「入手方法がわからないから」で、割合は **37.6%**

n=210

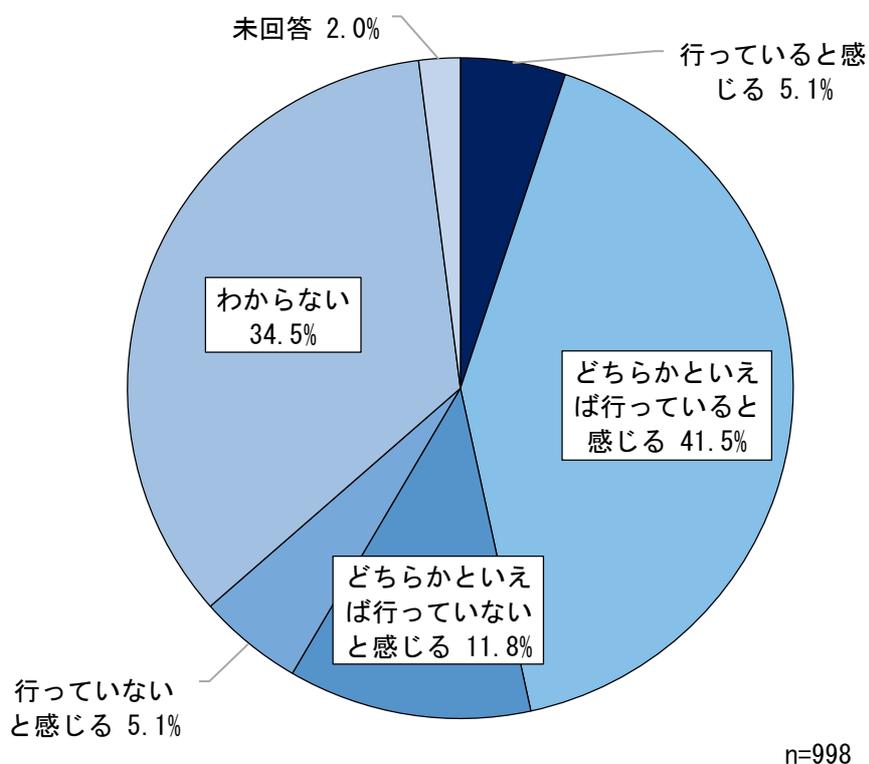


#### ■回答数及び割合

	回答数	割合※
入手方法がわからないから	79	37.6%
アクセス方法がわからないから	40	19.0%
インターネット環境がないから	16	7.6%
必要な情報を得られないから	70	33.3%
市政情報を得る必要がないから	74	35.2%
未回答	4	1.9%
合計	283	

※問 30-1 で「得ることができていない」又は「どちらかといえば得ることができていない」と回答した 210 人に対する割合

●問 31 あなたは、狛江市役所が質の高い行政運営を行っていると感じていますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



■回答数及び構成比

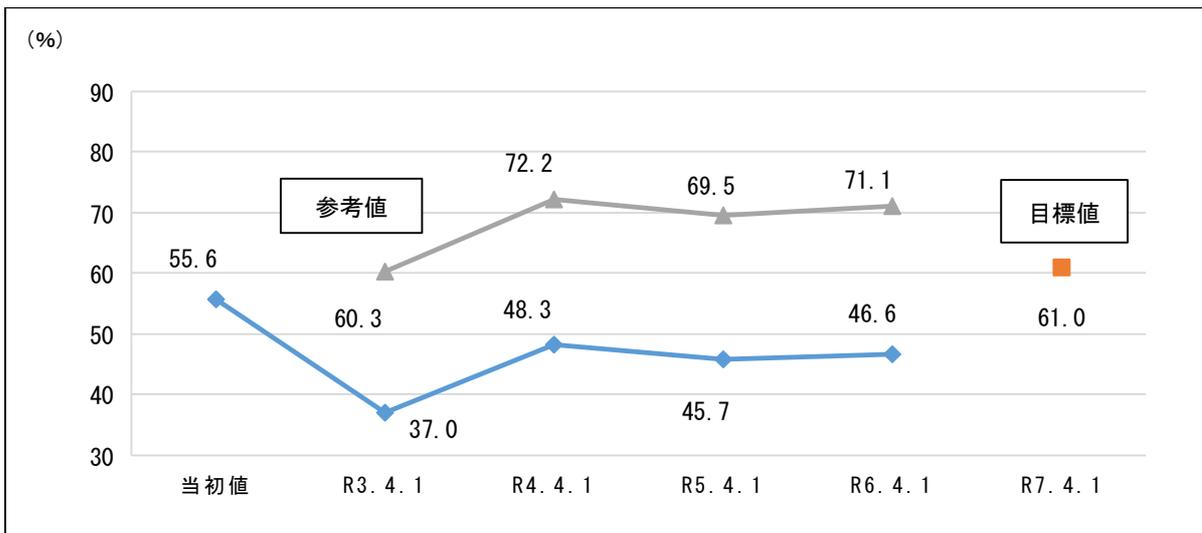
	回答数	構成比
行っていると感じる	51	5.1%
どちらかといえば行っていると感じる	414	41.5%
どちらかといえば行っていないと感じる	118	11.8%
行っていないと感じる	51	5.1%
わからない★	344	34.5%
未回答	20	2.0%
合計	998	

★回答者の感じていることをより正確に把握するため、「指標の現状値を把握するための市民アンケート（H30実施）」実施時と比較し、選択肢に「わからない」を追加している。

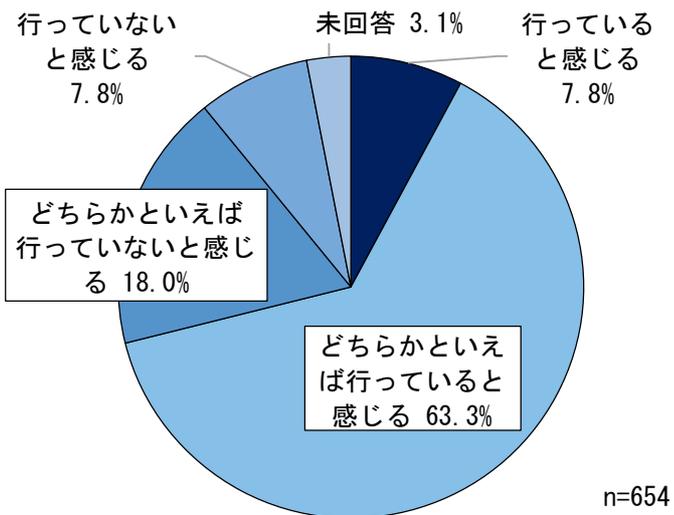
■施策指標

施策	8-①「質の高い行政運営の推進」
目指す姿	市民サービスが安定的に提供されているとともに、施策・事務事業が組織横断的かつ、効率的・効果的に実施されていることで、質の高い行政運営が行われています。
指 標	<p>質の高い行政運営が行われていると感じている</p> <p style="text-align: center;">市民の割合（％）は、<b>46.6%</b></p> <p>（「行っていると感じる」、「どちらかといえば行っていると感じる」の回答数の合計の割合）</p>
（参考値） 指 標	<p>質の高い行政運営が行われていると感じている</p> <p style="text-align: center;">市民の割合（％）は、<b>71.1%</b>（参考値）</p> <p>（「わからない」を除いた、「行っていると感じる」、「どちらかといえば行っていると感じる」の回答数の合計の割合）</p>

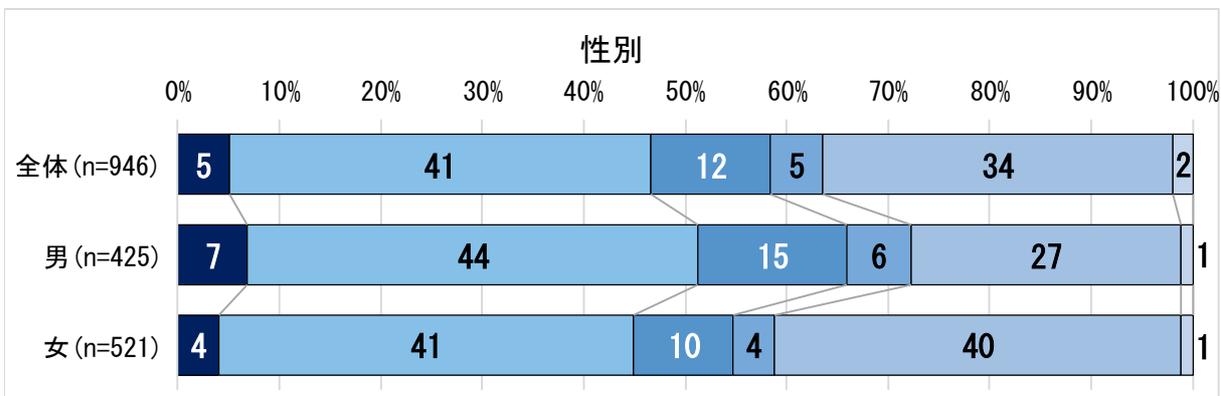
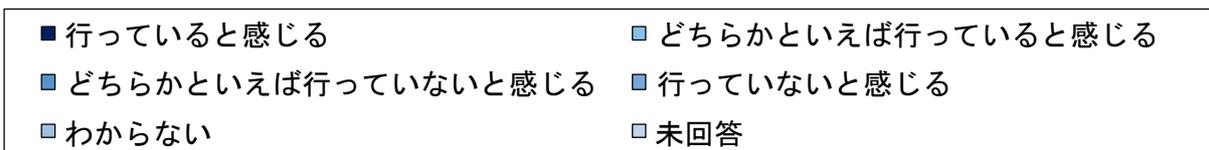
■施策指標の推移

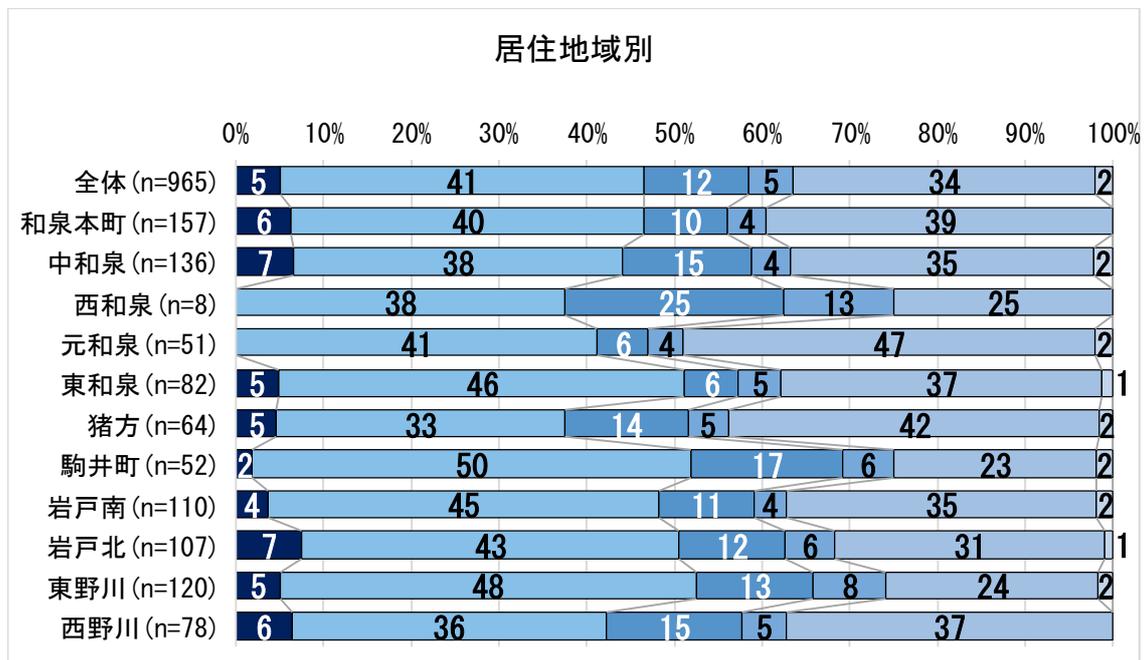
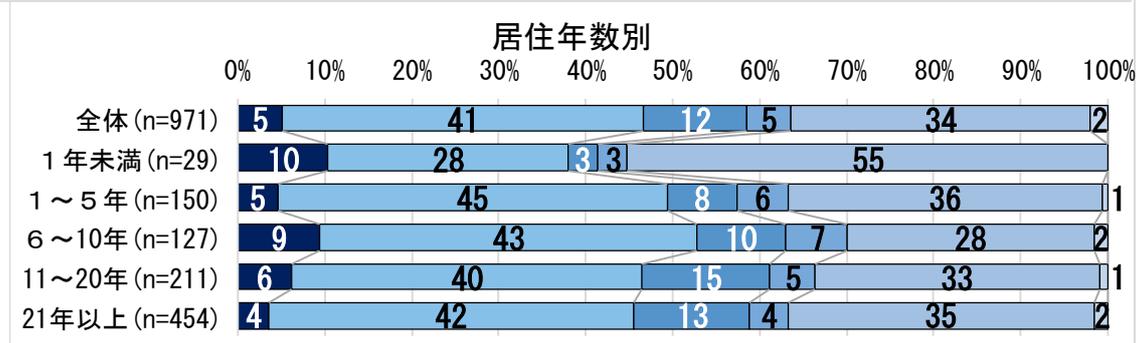
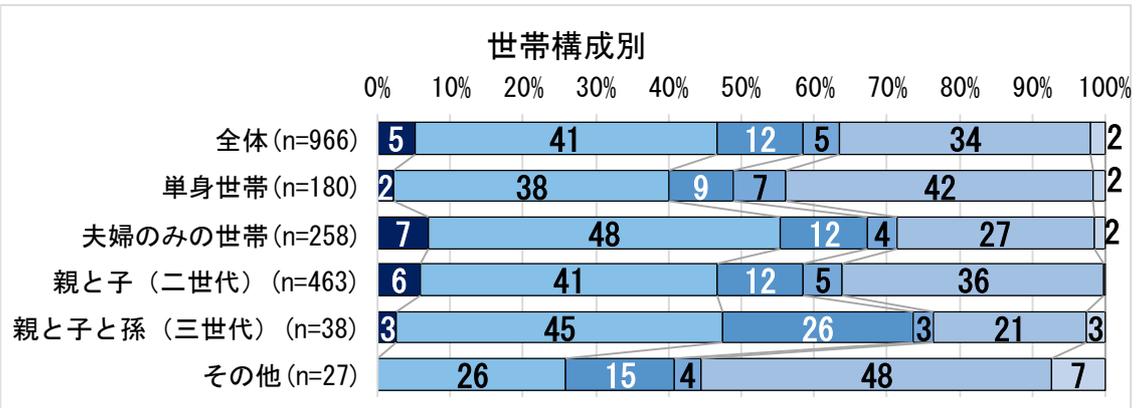
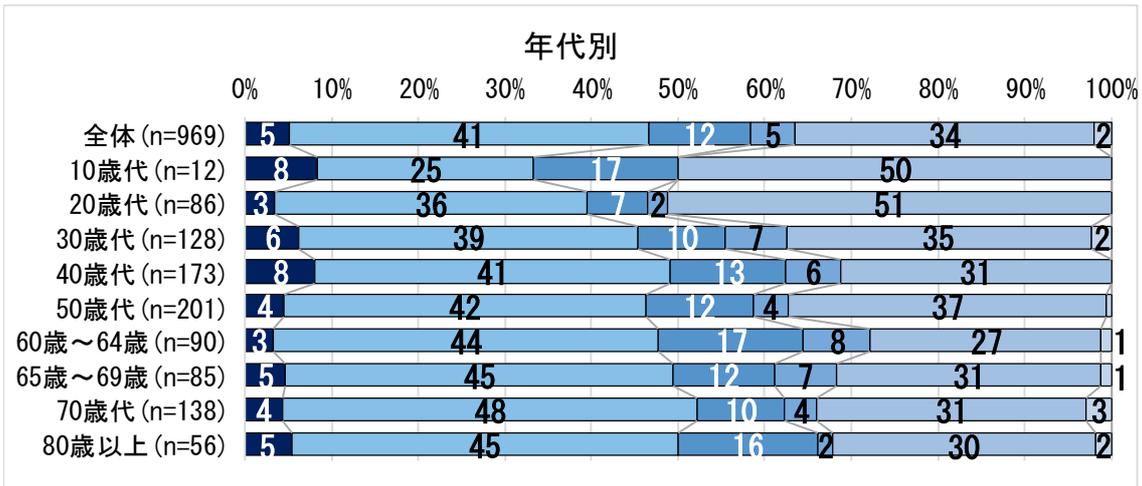


参考値は「わからない」344件を除いた654件を分母として算出した割合を参考値として算出した場合

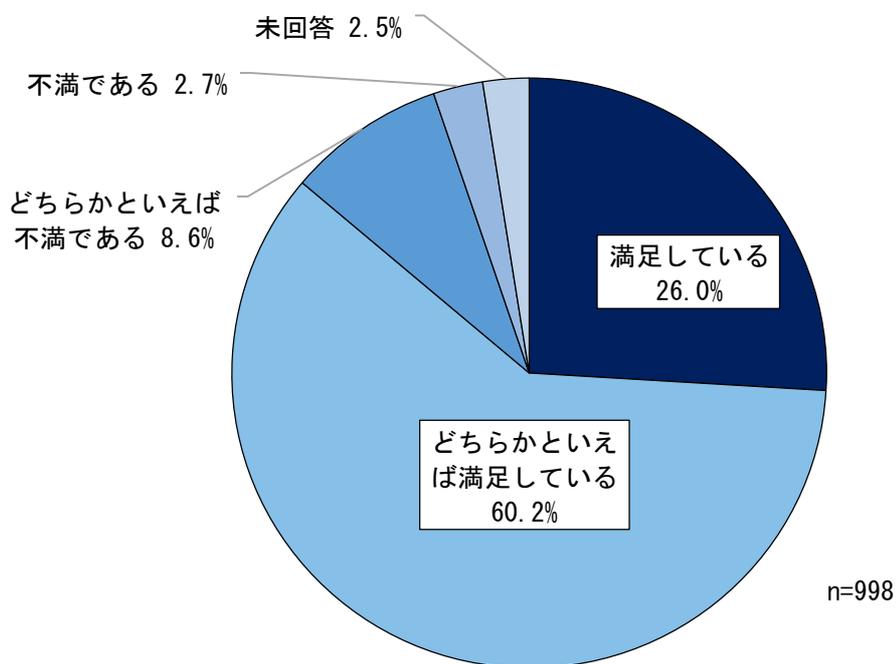


■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）





●問 32 あなたは、狛江市役所職員の対応（窓口や電話等）に満足していますか。  
 （番号を1つ選んで○を付けてください。）



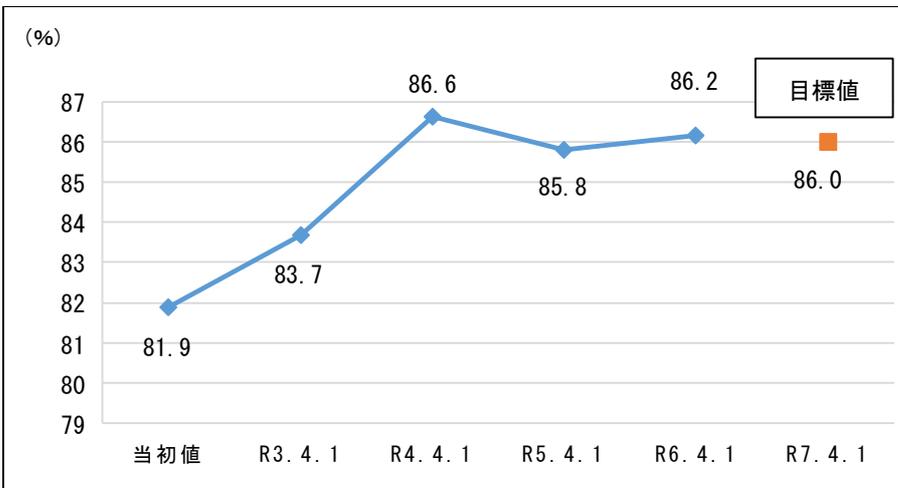
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
満足している	259	26.0%
どちらかといえば満足している	601	60.2%
どちらかといえば不満である	86	8.6%
不満である	27	2.7%
未回答	25	2.5%
合計	998	

## ■施策指標

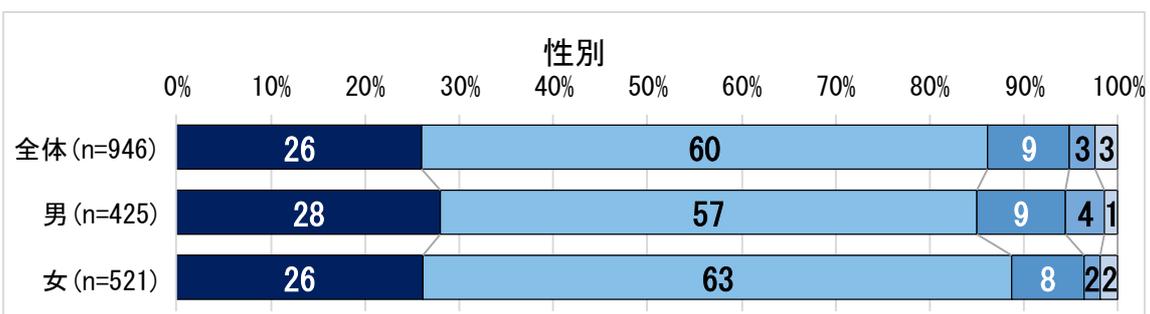
施策	8-③「組織づくり・人財育成の推進」
目指す姿	多様化・複雑化する市民ニーズや行政課題に対し、組織横断的に対応することで迅速かつ的確に応えることができ、市民に信頼され、親しまれる市役所になっています。
指 標	職員の対応に対する市民の満足度（%）は、 <b>86.2%</b> （「満足している」、「どちらかといえば満足している」の回答数の合計の割合）

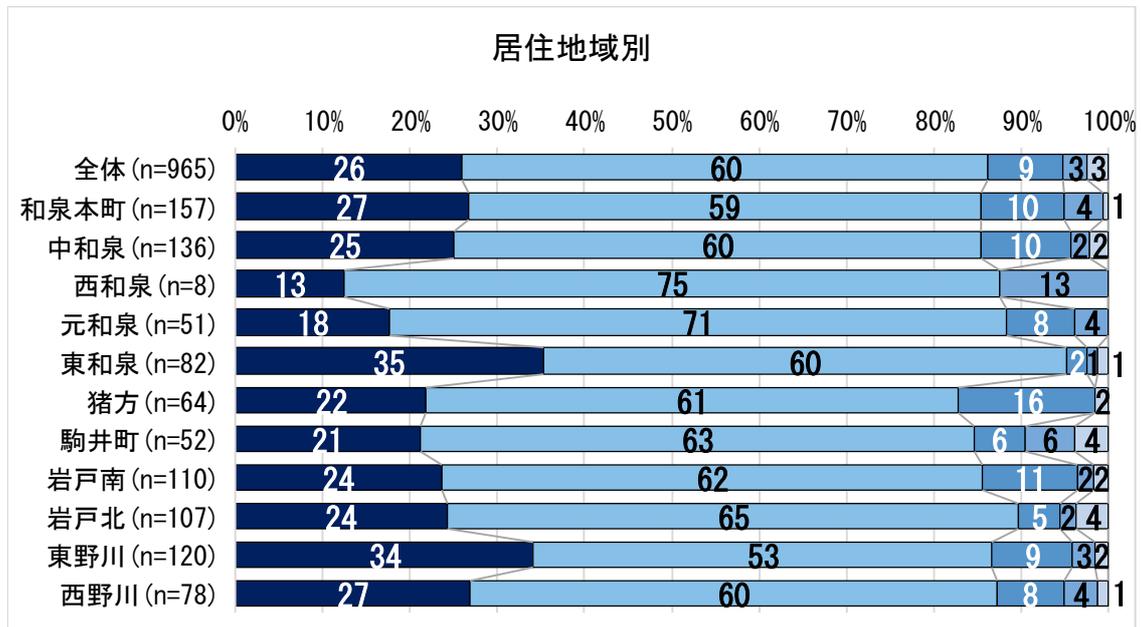
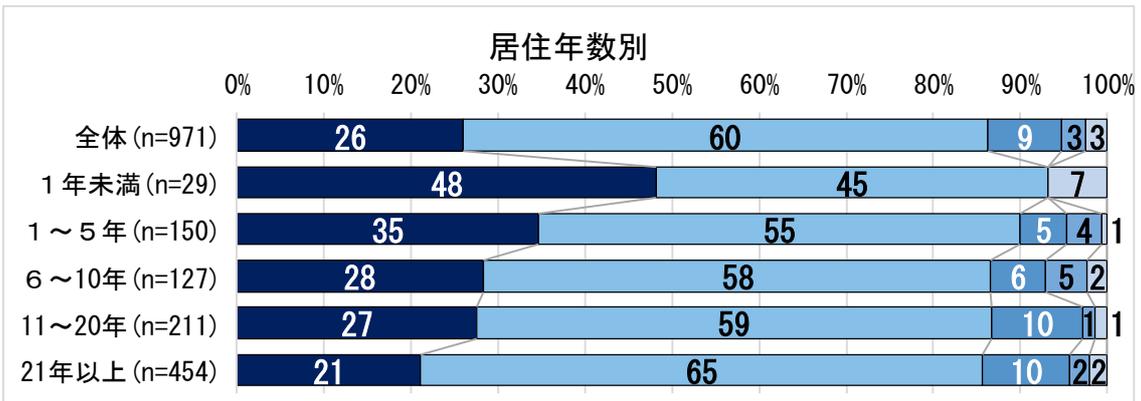
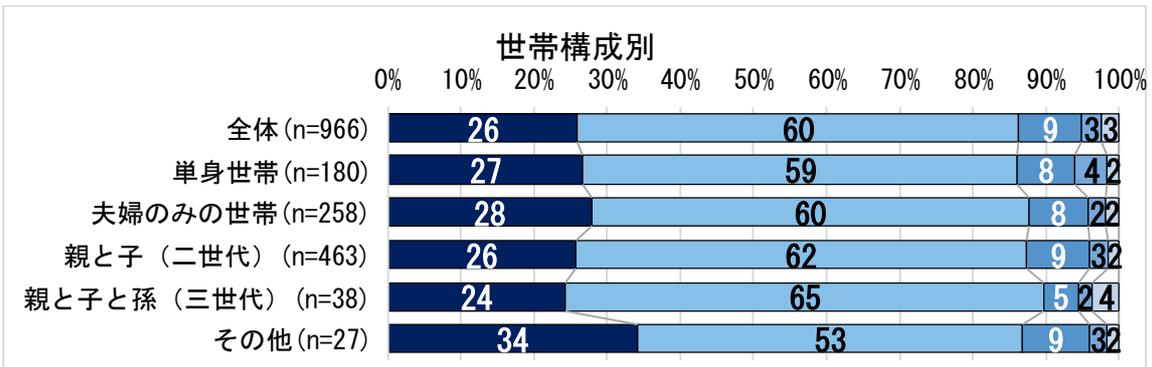
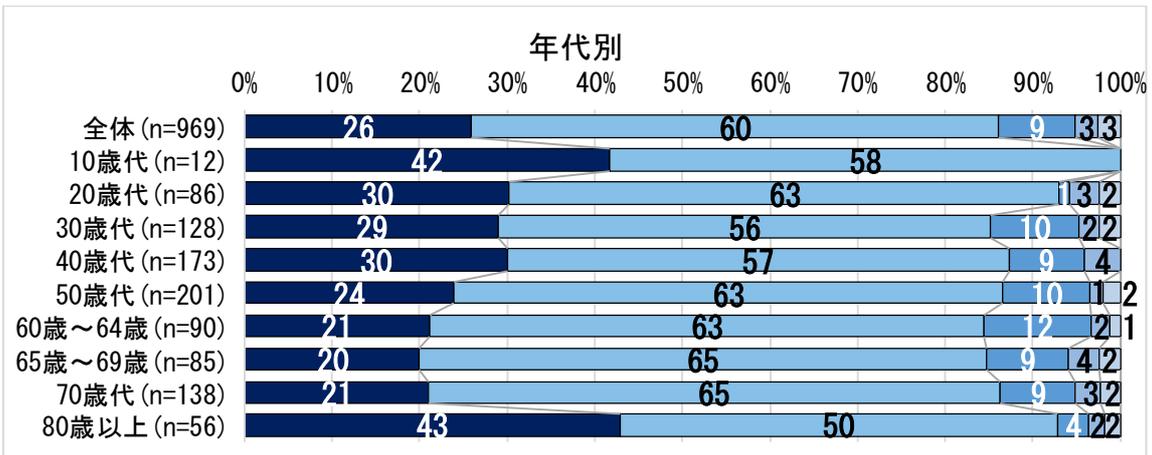
## ■施策指標の推移



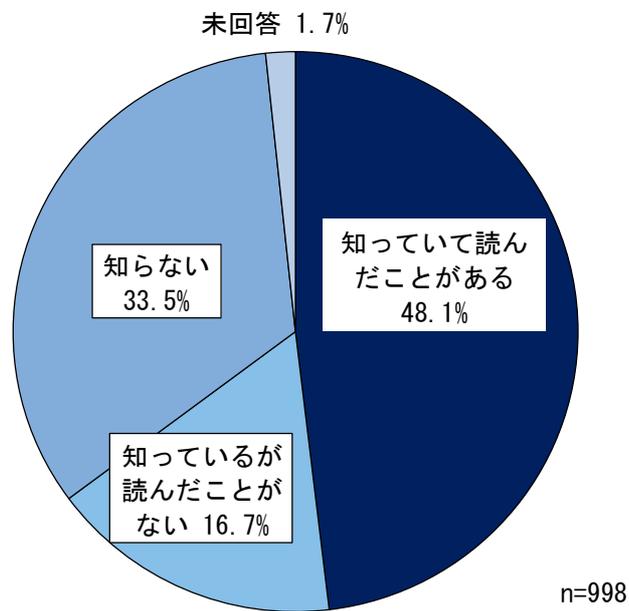
## ■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住年数、居住地域別）

■ 満足している	■ どちらかといえば満足している
■ どちらかといえば不満である	■ 不満である
■ 未回答	





●問 33 あなたは、年4回発行されている「GG（旧こまえ市議会だより）」を知っていますか。（番号を1つ選んで○を付けてください。）

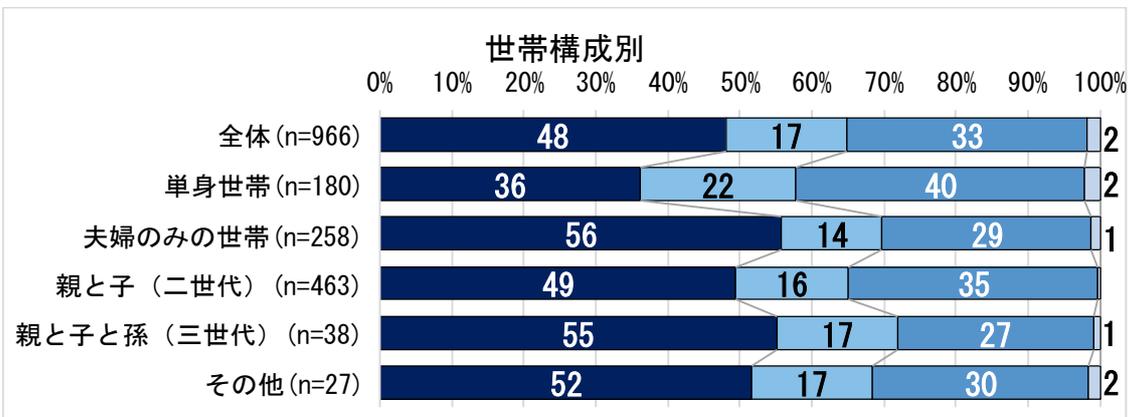
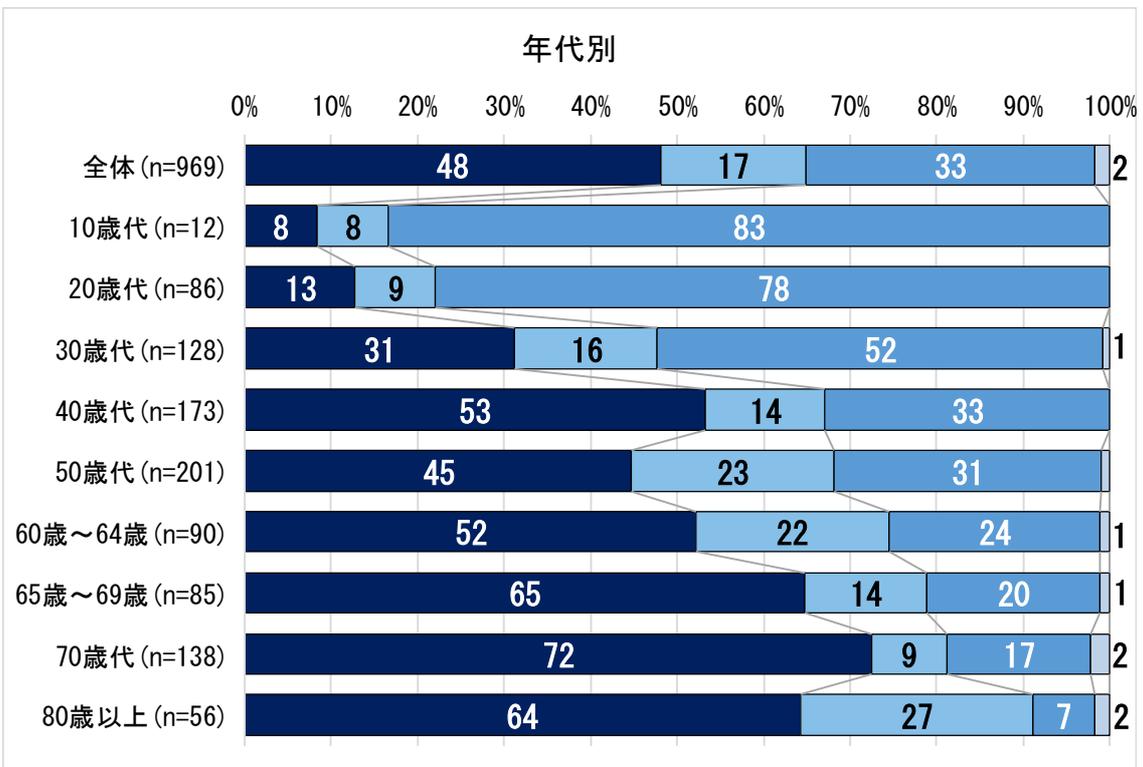
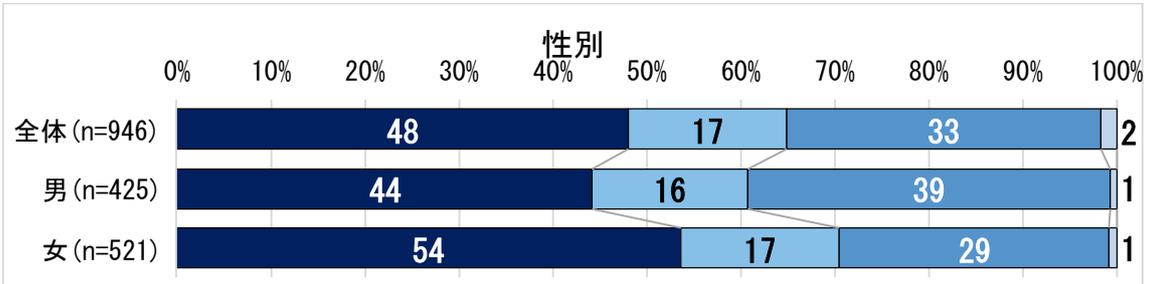


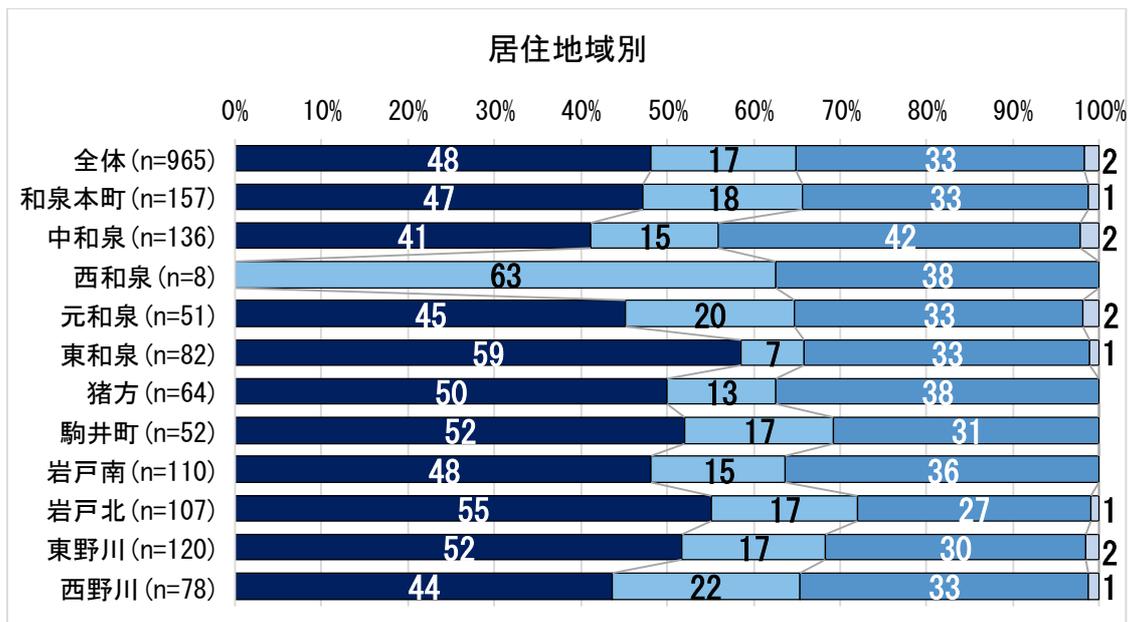
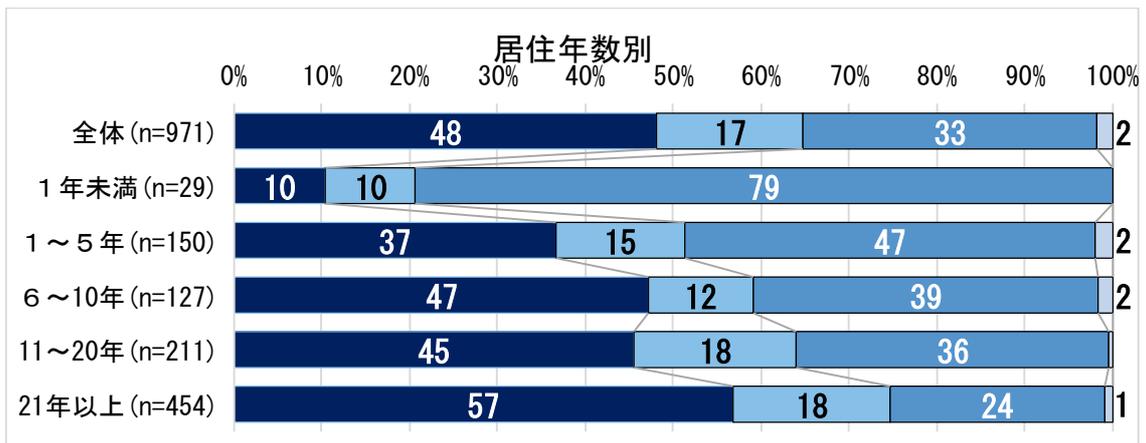
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
知っているが読んだことがある	480	48.1%
知っているが読んだことがない	167	16.7%
知らない	334	33.5%
未回答	17	1.7%
合計	998	

■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

■ 知っているが読んだことがある □ 知っているが読んだことがない ■ 知らない □ 未回答



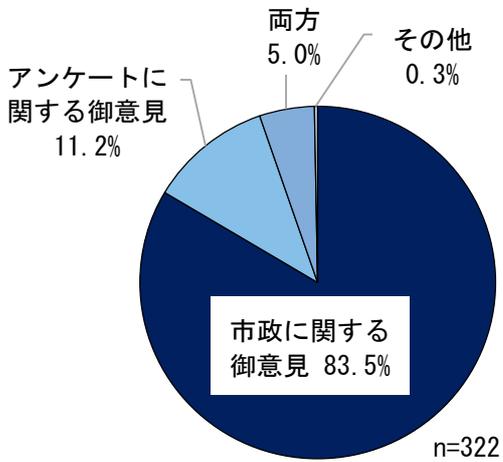


●問 34 本アンケートに関する御意見、市政に関する御意見等、何でも御記入ください。(自由記述)

合計 322 件

■回答数及び構成比

	回答数	構成比
市政に関する御意見	269	84.8%
アンケートに関する御意見	36	10.2%
両方	16	4.7%
その他	1	0.3%
合計	322	



いただいた御意見（抜粋） ※市政に関する御意見のみ記載（原文のとおり）

今後も安心、安全な狛江市であってほしいと思っています。
飲食店が少ないのが難点。もう少しあると良い。子育てなど支援活動についてももう少し気軽に参加しやすくなると良い。
今まで1人暮らしをしてきた中で一番住みやすい街だと感じています。女性1人暮らしでも治安がよいため不安が少ないです。
子供がボールをつかって遊べる場所をつくってあげてほしい。(中・高校生)
絵手紙発祥の地も良いけどクラフトビールの穴場でもあるからそこをアピールしていけば若者もくい付きそう
具体的に市がどのような取組をしているのかがわかりにくい。もっと目に見える表現方法が必要ではないか。
学生が勉強できるスペース「学習室」があると良いと思います
ブランド化しているヤサイの生産の維持 農地を宅地にしなくてもすむような市としてのサポート
市役所職員の対応はほぼ満足していますが、まれに無神経な対応され不快な思いをする事があります。

### 【テキストマイニングによる分析】

愛着や誇りを持つところについて、テキストマイニングによる分析を行った。

テキストマイニングとは、大量の文章データ（テキストデータ）から、有益な情報を取り出すことの総称である。自然言語解析の手法を使って、文章を単語（名詞、動詞、形容詞等）に分割し、それらの出現頻度や相関関係を分析することで、有益な情報を抽出することができる。とされている。

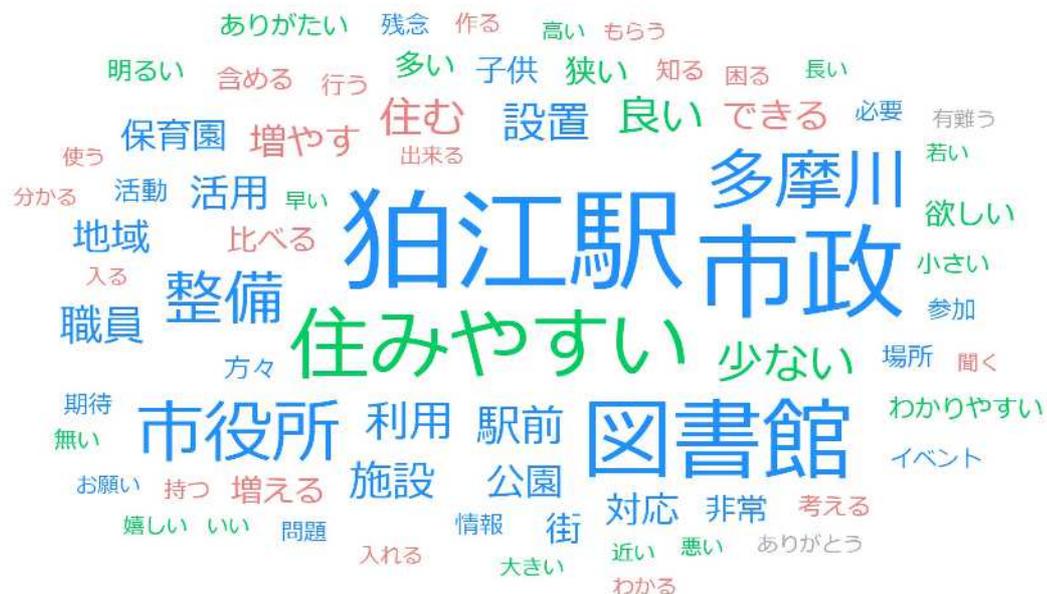
なお、分析に当たっては、出現頻度が高いにもかかわらず有益な情報を抽出する上であまり参考とならない単語については、一部取り除いた上で分析を行っている。

（例：狛江、市民）

※ユーザーローカルテキストマイニングツール (<https://textmining.userlocal.jp/>)による分析

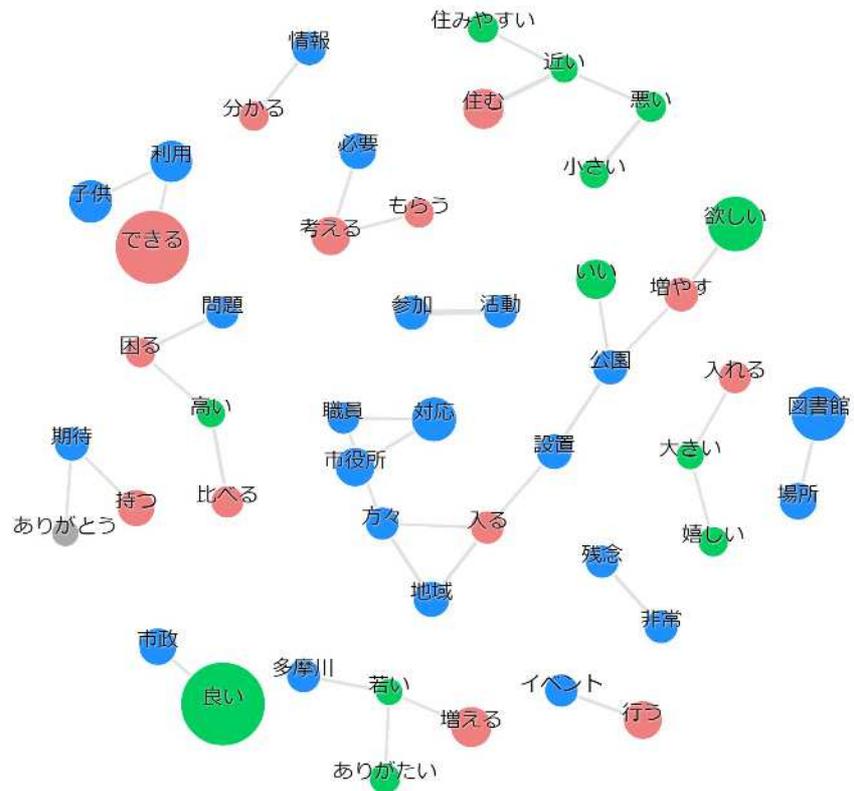
### ■ワードクラウド（市政に関する御意見のみ）

文章中に出現する単語の中から特徴的な単語を選び出し、図示している。単語の大きさはどれだけ特徴的であるかを表しており、図の中心から外側に向かって、名詞・動詞・形容詞の品詞ごとに区分されている。



■共起キーワード（市政に関する御意見のみ）

文章中出现する単語について、その出現パターンが似ている単語を線で結び、図示している。また、出現数が多い単語ほど大きく、共起の程度が強い単語同士ほど太い線で図示している。

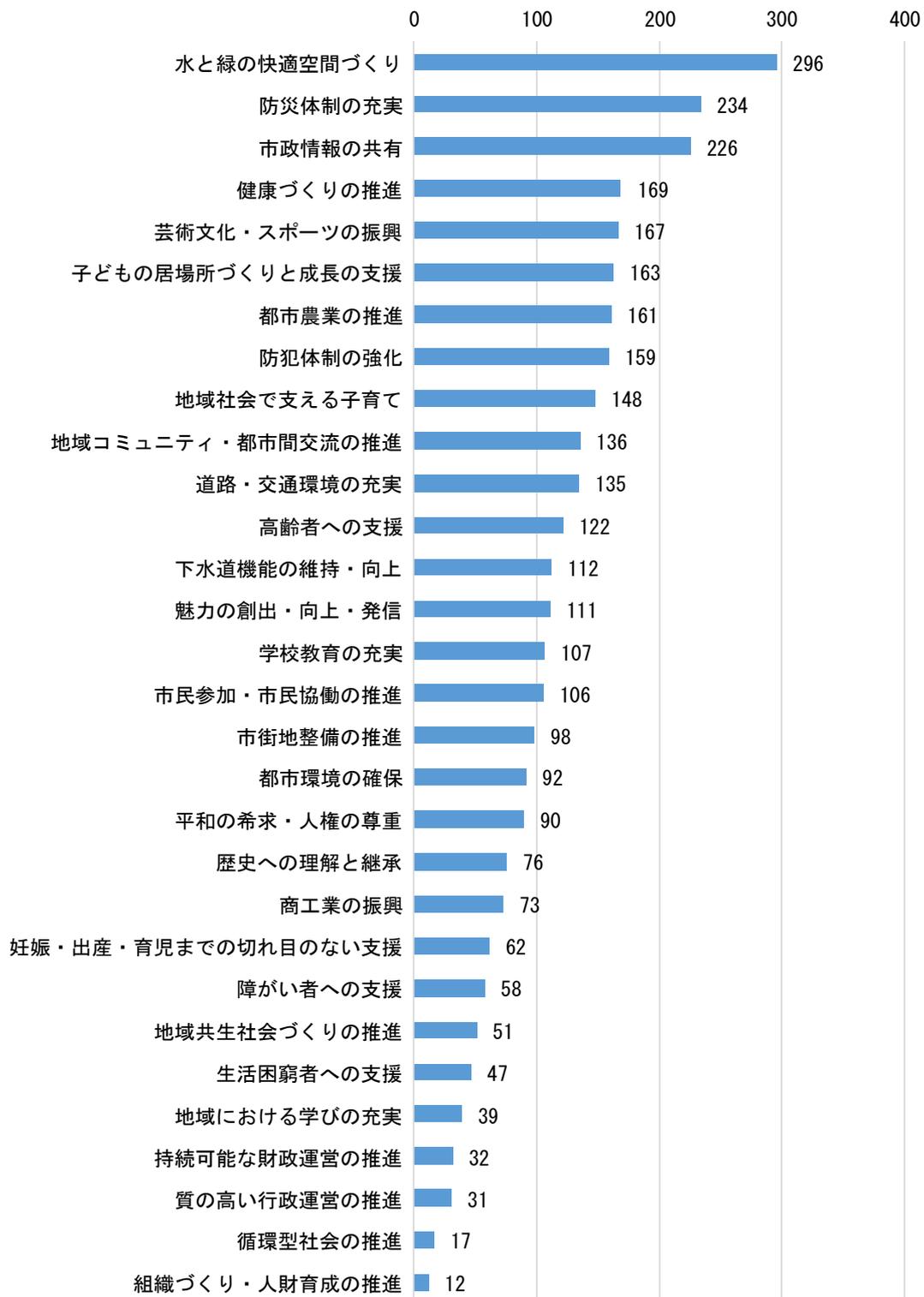


## ● 狛江市の取組に対する評価について

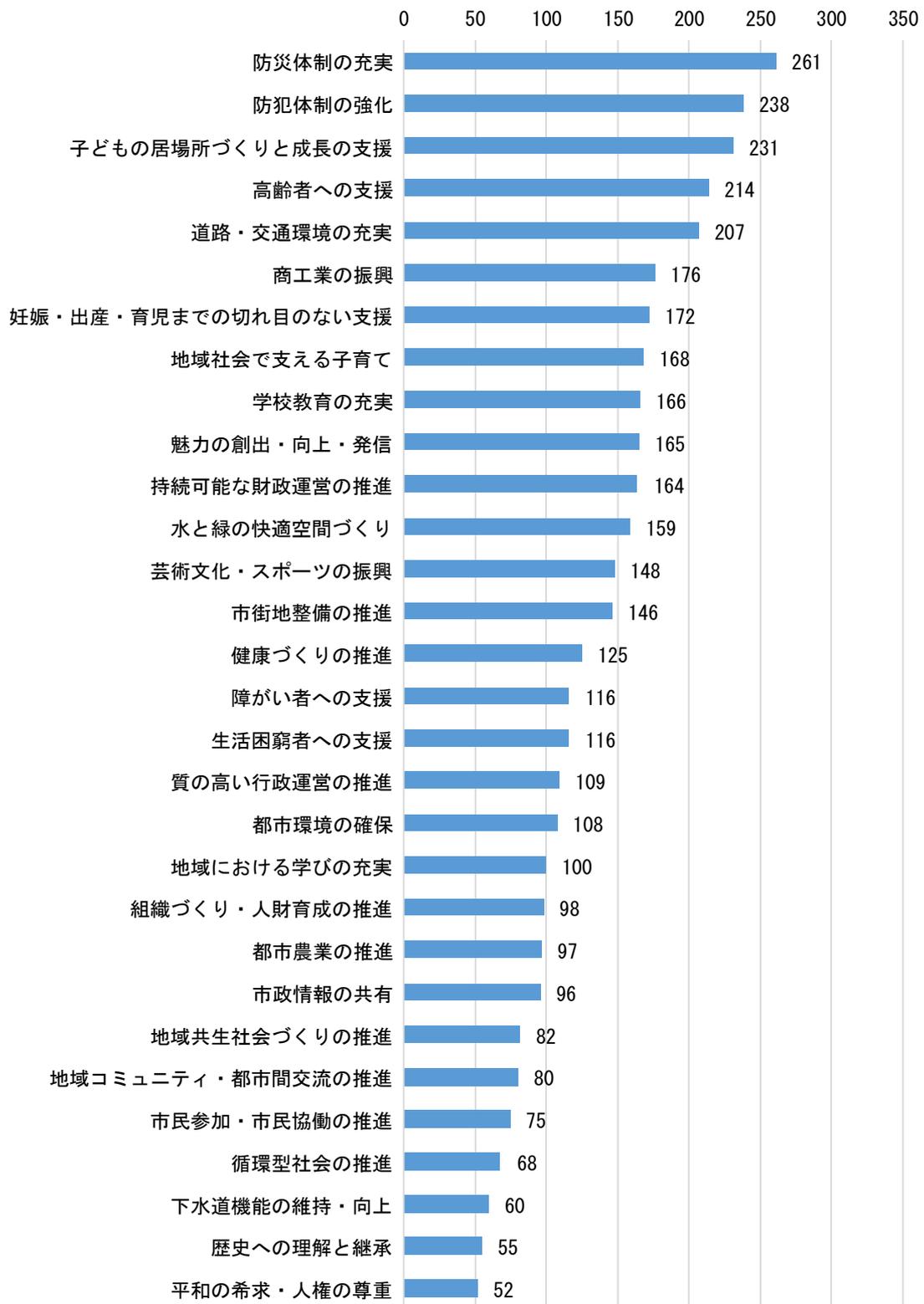
- 問 35 1. 市の取組を評価できると思う施策を下記の施策一覧表の中から5個選択し、数字を記入してください。  
 2. 市の取組をもっと進めていくべきと思う施策を下記の施策一覧表から5個選択し、数字を記入してください。

	施策	市の取組を評価できる と思う		市の取組をもっと 進めていくべきと思う	
		順位	順位	順位	順位
1	平和の希求・人権の尊重	90	19	52	30
2	市民参加・市民協働の推進	106	16	75	26
3	市政情報の共有	226	3	96	23
4	防災体制の充実	234	2	261	1
5	防犯体制の強化	159	8	238	2
6	魅力の創出・向上・発信	111	14	165	10
7	地域コミュニティ・都市間交流の推進	136	10	80	25
8	商工業の振興	73	21	176	6
9	都市農業の推進	161	7	97	22
10	地域社会で支える子育て	148	9	168	8
11	子どもの居場所づくりと成長の支援	163	6	231	3
12	妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援	62	22	172	7
13	学校教育の充実	107	15	166	9
14	地域共生社会づくりの推進	51	24	82	24
15	健康づくりの推進	169	4	125	15
16	高齢者への支援	122	12	214	4
17	障がい者への支援	58	23	116	16
18	生活困窮者への支援	47	25	116	16
19	地域における学びの充実	39	26	100	20
20	芸術文化・スポーツの振興	167	5	148	13
21	歴史への理解と継承	76	20	55	29
22	水と緑の快適空間づくり	296	1	159	12
23	都市環境の確保	92	18	108	19
24	循環型社会の推進	17	29	68	27
25	下水道機能の維持・向上	112	13	60	28
26	市街地整備の推進	98	17	146	14
27	道路・交通環境の充実	135	11	207	5
28	質の高い行政運営の推進	31	28	109	18
29	持続可能な財政運営の推進	32	27	164	11
30	組織づくり・人材育成の推進	12	30	98	21

## 市の取組を評価できると思う



## 市の取組をもっと進めていくべきと思う



## 前期基本計画に関する市民アンケート

日頃より、狛江市政に御協力いただき、誠にありがとうございます。

本アンケートは、第4次基本構想前期基本計画に掲げる指標のうち、市民の皆様が日常生活の中でどのようなことを感じているか、どのように行動しているかをお伺いし、指標の現状値を把握するとともに、今後の市政運営に活かしていくために実施させていただくものです。

なお、今回のアンケートは、令和6年4月1日時点で満18歳以上の方の中から無作為に抽出した2,500人の皆様に送付させていただきました。

調査の趣旨を御理解いただき、魅力あるまちづくりのため、皆様の率直な御意見をお聞かせくださいますよう、お願い申し上げます。

令和6年4月

狛江市長 松原 俊雄

- 質問は最大で **46 問**、所要時間はおよそ **web 回答 7 分**、**紙回答 9 分**です。
- 本調査で回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、**情報の保護に配慮することはもちろんのこと、他の目的で使用することは一切ございません。また、個人が特定されることはありません。**
- 本アンケートに関して、御不明点等ございましたら、下記担当までお問い合わせください。

**回答期限 令和6年5月2日（木）まで**

### ●インターネットによる回答

右記、QRコードの読み込みもしくは市役所ホームページよりへアクセスしてください。  
回答時には、下記に記載している**認証ID**と**認証キー**を入力してください。



**認証ID：** / **認証キー：4202**

QRコード

※ID等は、二重回答の防止のため、ランダムに付与しているものであり、**個人の回答内容を特定するものではありません。**

※市ホームページ及び以下のリンク先からも回答できます。

狛江市ホームページトップ画面→市政情報→行政評価→市民アンケート  
(<https://logofom.jp/f/jVhOz>)

### ●郵送による回答

記入いただきました調査票は、同封されている返信用封筒に入れて、**5月1日（水）までに郵便ポストに投函してください。 ※切手は不要です。**

【担当・問合せ】 狛江市企画財政部政策室企画調整担当

電話 03-3430-1111（内線 2452）（平日午前8時30分から午後5時まで）

メール [kichout@city.komae.lg.jp](mailto:kichout@city.komae.lg.jp)

【回答に当たっての注意】

- 封筒のあて名の御本人が御記入ください。
- 「1つ選んで○」と記載のある設問で、複数選択された場合は、小さい番号の選択を採用します。

## ● 狛江市に対する考えについてお聞きします。

問1 あなたは、これからも狛江市に住み続けたいと思いますか。  
(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. ずっと住みたい
2. 当分は住むつもり
3. できれば市外に移りたい
4. 市外に移りたい
5. わからない

問2-1 あなたは、狛江市に対して愛着や誇りを持っていますか。  
(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 愛着や誇りを持っている \_\_\_\_\_
2. どちらかといえば愛着や誇りを持っている \_\_\_\_\_ → 1つ下の「問2-2」へ
3. どちらかといえば愛着や誇りを持っていない \_\_\_\_\_
4. 愛着や誇りを持っていない \_\_\_\_\_ → 問2-2は回答せず、「問3」へ

【問2-1で「1愛着や誇りを持っている」、「2どちらかといえば愛着や誇りを持っている」を選択した人のみ回答】

問2-2 愛着や誇りを持つところを3つまで挙げてください。(自由記述)

--	--	--

## ● 人権についてお聞きします。

問3 あなたは、性別、国籍、障がいの有無等に関わらず、人権が尊重されていると思いますか。  
(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 尊重されている
2. どちらかといえば尊重されている
3. どちらかといえば尊重されていない
4. 尊重されていない

## ● 防災・防犯についてお聞きします。

問4 あなたは、地震や台風等の自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意、家具の転倒防止器具の設置等、何らかの備えをしていますか。(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 備えをしている
2. 特に備えはしていない

問5 令和4年5月に東京都は首都直下地震等による被害想定を発表し、狛江市では地震に伴う火災による被害などが懸念されていますが、あなたは、震災による火災などへの備えをしていますか。  
(**あてはまる数字すべてに**○を付けてください。)

地震に伴う火災への備えをしている

1. 感震ブレーカーの設置
2. 消火器の設置

火災以外の地震に対する備えをしている

3. 食料の備蓄
4. 携帯トイレの備蓄
5. 家具転倒防止
6. 特に備えをしていない
7. その他 ( )

問6 あなたは、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間に、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会等、防災に関する催しに参加しましたか。(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 参加した
2. 参加しなかった

問7 あなたは、狛江市が治安の良いまちだと感じますか。(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 治安が良いと感じる
2. どちらかといえば治安が良いと感じる
3. どちらかといえば治安が良くないと感じる
4. 治安が良くないと感じる
5. わからない

## ● 商業・農業・消費生活についてお聞きします。

問 8 あなたは、狛江市内での飲食や買い物が便利だと感じますか。  
(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 便利だと感じる
2. どちらかといえば便利だと感じる
3. どちらかといえば不便だと感じる
4. 不便だと感じる

問 9 あなたは、日頃から狛江産の野菜や果物を意識して買ったり、食べたりしていますか。  
(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 産地を意識していて、狛江産の野菜や果物を買ったり、食べたりしている
2. 産地を意識しているが、狛江産の野菜や果物を買ったり、食べたりはしていない
3. 特に産地を意識していないのでわからない

問 10-1 あなたは、狛江市に消費生活センターが設置されていることを知っていますか。  
(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

※消費生活センターは、消費生活で生じたトラブル（契約や購入商品、悪質商法被害等）に関する相談を受け付けており、市役所内に設置されています。問題の解決に向けて、助言やあっせん、情報提供などを行います。

1. 知っていて、利用したことがある → 問 10-2 は回答せず、次ページ「問 11」へ
2. 知っているが、利用したことがない → 1つ下の「問 10-2」へ
3. 知らない → 問 10-2 は回答せず、次ページ「問 11」へ

問 10-2 【問 10-1 で「2. 知っているが、利用したことがない」を選択した人のみ回答】  
今までに消費生活センターを利用したことがないのはなぜですか。  
(**あてはまる番号すべてに**○を付けてください。)

1. 今まで利用する必要がなかった
2. 利用したい曜日や時間帯が合わなかった
3. 相談するほどのことではないと思った
4. 相談することに抵抗があった





## ● 生涯学習についてお聞きします。

問 17 あなたは、令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの間に、図書館で調べ物をしたり、公民館の講座や講演会に参加したり、その他趣味の活動やレクリエーション活動等、学びに関する活動や体験をしましたか。（番号を **1つ選んで** ○を付けてください。）

1. 活動や体験をした
2. 活動や体験をしなかった

## ● 芸術文化についてお聞きします。

問 18 あなたは、令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの間に、コンサートホールや美術館・ギャラリー等で音楽や芸術を鑑賞していたり、自ら芸術文化活動に取り組んだりする機会がありましたか。（自宅や通勤・通学途中で音楽を聴くといったことは含まないでください。）（番号を **1つ選んで** ○を付けてください。）

1. 活動や体験をした
2. 活動や体験をしなかった

## ● スポーツや運動についてお聞きします。

問 19 あなたは、ウォーキングや散歩（散策やペットの散歩、意識的な階段の利用等を含む）、体操（ラジオ体操や職場体操、ストレッチ、ヨガ等を含む）、ランニング、野球、サッカー等のスポーツや運動をどれくらいの頻度で行っていますか。（番号を **1つ選んで** ○を付けてください。）

1. 週 3 日以上 （年 151 日以上）
2. 週に 2 日 （年 101 日～150 日）
3. 週に 1 日 （年 51 日～100 日）
4. 月に 1～3 日 （年 12 日～50 日）
5. 3 箇月に 1～2 日 （年 4 日～11 日）
6. 年に 1～3 日
7. 特に行っていない

## ● 歴史・伝統についてお聞きします。

問 20 あなたは、狛江市の歴史や伝統について、関心を持ったり、見聞きたりしたことがありますか。  
(番号を **1つ選んで** ○を付けてください。)

1. ある
2. どちらかといえばある
3. どちらかといえばない
4. ない

## ● 環境についてお聞きします。

問 21 あなたは、狛江市内の緑が豊かだと感じますか。(番号を **1つ選んで** ○を付けてください。)

1. 豊かだと感じる
2. どちらかといえば豊かだと感じる
3. どちらかといえば豊かではないと感じる
4. 豊かではないと感じる

問 22 あなたは、多摩川統一清掃や野川美化清掃、グリーン大作戦、町会・自治会や団体による  
狛江市内の美化活動に参加したことがありますか。(番号を **1つ選んで** ○を付けてください。)

1. 参加したことがある
2. 参加したことはない

問 23 「生物多様性※」という言葉について知っていますか。(番号を **1つ選んで** ○を付けてください。)

※生物多様性とは、全ての生きものに違いがあり、お互いにつながりあって、支えあいながら生きていることをいいます。

1. 意味も含めて知っている
2. 聞いたことはあるが意味は知らなかった
3. 知らなかった

問 24 あなたは、多摩川に対して愛着を持っていますか。（番号を**1つ選んで**○を付けてください。）

1. 愛着を持っている
2. どちらかといえば愛着を持っている
3. どちらかといえば愛着を持っていない
4. 愛着を持っていない

問 25 あなたは多摩川河川敷の整備や活用などに対して満足していますか。（番号を**1つ選んで**○を付けてください。）

1. 満足している
2. どちらかといえば満足している
3. どちらかといえば満足していない
4. 満足していない

## ● 市民参加・協働についてお聞きします。

問 26 あなたは、行政活動に市民の意見を反映する場（審議会・委員会・パブリックコメント等）に、より多くの市民が参加するようになるためには何が必要だと思いませんか。

（**あてはまる番号すべてに**○を付けてください。）

1. 審議会等の内容を積極的に周知すること
2. 無作為抽出により参加を依頼すること
3. 審議会等の参加手法に多様な選択肢（オンライン等による参加）を設けること
4. 双方向でのやり取りが可能なツールを導入すること
5. 市職員の意識醸成を行うこと
6. 市民参加の必要性について市民に啓発を行うこと
7. 市民参加は必要だとは思わない

問 27 あなたは、市民活動支援センター「こまえくぼ 1 2 3 4」を利用したことがありますか。  
(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 利用したことがある、又は利用する予定がある
2. 今後利用してみたいと思う
3. 利用したいとは思わない
4. 市民活動支援センターのことを知らない

問 28 あなたは、現在市民活動※（ボランティアを含む）を行っていますか。  
(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

※市民活動とは、地域のさまざまな課題解決や地域コミュニティなどを推進するための自主的・自発的な活動のことをいいます。  
(例：福祉施設等への支援活動、子育て支援活動、外国人への支援活動等)

1. 団体として活動している
2. 個人として活動している
3. 現在は活動していないが、活動を始めたいと思っている
4. 活動していない・活動に関心がない

問 29 あなたは、より多くの市民が市民活動（ボランティアを含む）に参加するようになるためには何が  
必要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

1. 市民活動の内容・成果を積極的に周知すること
2. こまえくぼ 1 2 3 4 について周知すること
3. さまざまな活動団体等に関する情報を提供すること
4. 他団体等との意見交換ができる機会をつくること
5. 活動する際の資金的援助をすること
6. 市民活動に関心がない人への啓発をすること
7. 市の課題を明確にし、市の課題を共有する機会を作り、活動のきっかけにつなげること

## ● 狛江市についてお聞きします。

問 30-1 あなたは、必要とする市政情報について、広報こまえや市ホームページ、市 X（旧ツイッター）等でいつでも得ることができていると感じていますか。（番号を **1つ選んで** ○を付けてください。）

- |                              |                                  |
|------------------------------|----------------------------------|
| 1. 得ることができている _____          | → 1つ下の「 <u>問 30-2</u> 」へ         |
| 2. どちらかといえば得ることができている _____  |                                  |
| 3. どちらかといえば得ることができていない _____ | → <u>問 30-2 は回答せず、「問 30-3」</u> へ |
| 4. 得ることができていない _____         |                                  |

【問 30-1 で「1 得ることができている」、「2 どちらかといえば得ることができている」を選択した人のみ回答】

問 30-2 主に何で情報を得ますか。（**あてはまる番号すべてに** ○を付けてください。）

- |   |
|---|
| 1. 広報こまえ                                      |
| 2. 市ホームページ                                    |
| 3. 市 L I N E アカウント                            |
| 4. 市公式 X（旧ツイッター）                              |
| 5. 市公式フェイスブック                                 |
| 6. 市公式 YouTube チャンネル                          |
| 7. 市公式インスタグラム                                 |
| 8. デジタルサイネージ                                  |
| 9. 市発行のポスター・チラシ                               |
| 10. こまラジ                                      |
| 11. 防災行政無線                                    |
| 12. 安心安全情報メール                                 |
| 13. 子育てねっと                                    |
| 14. 町会・自治会回覧板                                 |
| 15. 各担当課で作成する広報紙（わっこ、安心安全通信、こま eco 通信、ガク☆チキ等） |

【問 30-1 で「3 どちらかというと得ることができていない」、「4 得ることができていない」を選択した人のみ回答】

問 30-3 情報を得ることができていないと感じる理由を教えてください。  
（**あてはまる番号すべてに** ○を付けてください。）

- |                   |
|-------------------|
| 1. 入手方法がわからないから   |
| 2. アクセス方法がわからないから |
| 3. インターネット環境がないから |
| 4. 必要な情報を得られないから  |
| 5. 市政情報を得る必要がないから |



● 狛江市の取組に対する評価についてお聞きします。

問 35

1. 市の取組を評価できると思う施策を下記の施策一覧表の中から5個選択し、  
数字を記入してください。

	1つ目	2つ目	3つ目	4つ目	5つ目
市の取組を評価できると思う施策					

2. 市の取組をもっと進めていくべきと思う施策を下記の施策一覧表の中から5個選択し、  
数字を記入してください。

	1つ目	2つ目	3つ目	4つ目	5つ目
市の取組をもっと進めていくべきと思う施策					

施策一覧表

- |                    |                      |                |                 |
|--------------------|----------------------|----------------|-----------------|
| ①平和の希求・人権の尊重       | ⑩地域社会で支える子育て         | ①⑥高齢者への支援      | ②⑤下水道機能の維持・向上   |
| ②市民参加・市民協働の推進      | ⑪子どもの居場所づくりと成長の支援    | ①⑦障がい者への支援     | ②⑥市街地整備の推進      |
| ③市政情報の共有           | ⑫妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援 | ①⑧生活困窮者への支援    | ②⑦道路・交通環境の充実    |
| ④防災体制の充実           | ⑬学校教育の充実             | ①⑨地域における学びの充実  | ②⑧質の高い行政運営の推進   |
| ⑤防犯体制の強化           | ⑭地域共生社会づくりの推進        | ②⑩芸術文化・スポーツの振興 | ②⑨持続可能な財政運営の推進  |
| ⑥魅力の創出・向上・発信       | ⑮健康づくりの推進            | ②⑪歴史への理解と継承    | ②⑩組織づくり・人財育成の推進 |
| ⑦地域コミュニティ・都市間交流の推進 |                      | ②⑫水と緑の快適空間づくり  |                 |
| ⑧商工業の振興            |                      | ②⑬都市環境の確保      |                 |
| ⑨都市農業の推進           |                      | ②⑭循環型社会の推進     |                 |



■お住まいの地域

(番号を **1つ選んで** ○を付けてください。)

1. 和泉本町
2. 中和泉
3. 西和泉
4. 元和泉
5. 東和泉
6. 猪方
7. 駒井町
8. 岩戸南
9. 岩戸北
10. 東野川
11. 西野川

これでアンケートは終了です。

回答いただいた調査票は同封の返信用封筒に入れ、

5月1日(水)までに郵便ポストに投函してください。 ※切手は不要です。

本アンケートのとりまとめ結果は、狛江市ホームページ等で公表します。

(掲載場所：狛江市ホームページトップ画面→市政情報→行政評価→市民アンケート)

御協力、誠にありがとうございました。

◆狛江市公式 LINE はこちら→

アカウント名「@komaecity」



QRコード

市からのお知らせ、窓口混雑状況  
や粗大ごみの申し込み など

◆こまえ安心安全情報メール の登録はこちら→

<http://anzen-komae.jp/komae/entry>



QRコード

防災・防犯に関する情報を  
メールでお知らせ

◆消費生活センター

消費生活で生じたトラブルに関する相談を対面や電話で受け付けています。

場所：市役所2階 受付時間：平日9時～正午・午後1時～3時

<https://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/41,54035,318,html>



QRコード  
(市ホームページ)

登録番号 R6-12

令和6年度狛江市前期基本計画の指標等  
に係る市民アンケート調査報告書

令和6年7月発行

発行	狛江市
編集	企画財政部 政策室
	狛江市和泉本町一丁目1番5号
	電話 03(3430)1111
印刷	庁内印刷
頒布価格	200円